MITSUBISHI

Changes for the Better

三菱 グラフィックオペレーションターミナル

GRAPHIC OPERATION TERMINAL

GOT1000

2009年1月 GOT1000 General Catalog

いま、「時間」という価値創造へ。

FOR PROGRAMLESS
FOR REDUCTION OF DOWNTIME
GOT1000

CC-Link IE

MELSOFT iQ Platform

FA-LAND FAランド
MELFANS web
www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb

この製品を製造している三菱電機(株)名古屋製作所および姫路製作所は、環境マネジメントシステムISO14001、および品質システムISO9001の認証取得工場です。

ISO 14001 JACO EC97J1113 UKAS ENVIRONMENTAL MANAGEMENT 051

ISO 14001 JACO EC97J1234 UKAS ENVIRONMENTAL MANAGEMENT 051

ISO 9001 BUREAU VERITAS Certification UKAS QUALITY MANAGEMENT 008

製造現場に、「時間」という価値を創造す るGOT1000。

製品サイクルも市場変動もスピードアップする今、「時間」こそ、競争力の源泉です。だからこそGOT1000は、「時間」という価値の創出にこだわります。
たとえば、プログラミングの手間なしで、装置立ち上げ時間をスピードアップする。あるいは現場でのデバッグ作業やトラブル復旧作業の効率化で、ダウンタ　イムを短縮する・・・。
その実現に向けてGOT1000は、表示器を超えた先進ソリューションを提供していきます。

プログラムレス
PROGRAMLESS

PROGRAMLESS
MELSEC計装との連携
プログラムレスで、計装画面を効率よく作成。計装システムのスピーディな立ち上げが可能。

PROGRAMLESS
MESインタフェース機能
現場と情報システムを、プログラムレスで簡単接続。ユーザ側でのシステム変更・追加も容易。

PROGRAMLESS
iQ Platform対応
表示器と、エンジニアリング環境／コントローラ／ネットワークをプログラムレスで統合。

ダウンタイム短縮
REDUCTION OF DOWNTIME

REDUCTION OF DOWNTIME
バックアップ／リストア機能
プログラムやデータを自動バックアップ。保全作業の効率化を実現。

REDUCTION OF DOWNTIME
ドキュメント表示／動画
トラブル時には、機器のマニュアルを現場で参照可能。動画を活用して復旧作業を効率化。

REDUCTION OF DOWNTIME
モニタ機能
〈回路モニタ／SFCモニタなど〉
三菱FA機器の設定・モニタ画面を標準装備。トランスペアレント機能との組み合わせで、調整・デバッグ作業を効率化。

GRAPHIC OPERATION TERMINAL
GOT1000

現場は、GOTで進化する。

NEW

「オールインワン」を語る、新鋭GOT。
フルフラット・フェイスも凛々しく、登場。

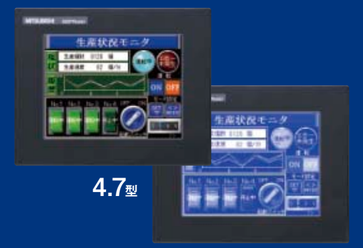
GT16
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

10.4型

8.4型

抜群のコストパフォーマンス。
GT10モデルに4.7型GT104□登場。

GT10
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL



4.7型

現場の声の数だけ応えていくために、全4モデルへとラインアップを広げたGOT1000。

LINE-UP

GRAPHIC OPERATION TERMINAL GOT1000

GT16model/GT15model/GT11model/GT10model

Ethernet、マルチメディアなど多彩な機能をオールインワン。

GT16

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

Multi Media マルチメディア / Video RGB ビデオRGB / Network ネットワーク / Bus バス / Serial シリアル

15型

XGA TFT（高精度・広視野角）
GT1695M-XTBA ACタイプ GT1695M-XTBD DCタイプ
解像度:1024×768　表示色:65536色
マルチメディア・ビデオ／RGB対応

12.1型

SVGA TFT（高精度・広視野角）
GT1685M-STBA ACタイプ GT1685M-STBD DCタイプ
解像度:800×600　表示色:65536色
マルチメディア・ビデオ／RGB対応

10.4型

SVGA TFT（高精度・広視野角） NEW
GT1675M-STBA ACタイプ GT1675M-STBD DCタイプ
解像度:800×600　表示色:65536色
マルチメディア・ビデオ／RGB対応

VGA TFT（高精度・広視野角） NEW
GT1675M-VTBA ACタイプ GT1675M-VTBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:65536色
マルチメディア・ビデオ／RGB対応

8.4型

SVGA TFT（高精度・広視野角） NEW
GT1665M-STBA ACタイプ GT1665M-STBD DCタイプ
解像度:800×600　表示色:65536色
マルチメディア・ビデオ／RGB対応

VGA TFT（高精度・広視野角） NEW
GT1665M-VTBA ACタイプ GT1665M-VTBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:65536色
マルチメディア・ビデオ／RGB対応

ネットワークからスタンドアロンまで、幅広い活用範囲。

GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

Multi Media マルチメディア / Video RGB ビデオRGB / Network ネットワーク / Bus バス / Serial シリアル

15型

XGA TFT（高精度・広視野角）
GT1595-XTBA ACタイプ GT1595-XTBD DCタイプ
解像度:1024×768　表示色:65536色

12.1型

SVGA TFT（高精度・広視野角）
GT1585V-STBA ACタイプ GT1585V-STBD DCタイプ
解像度:800×600　表示色:65536色
ビデオ／RGB対応

SVGA TFT（高精度・広視野角）
GT1585-STBA ACタイプ GT1585-STBD DCタイプ
解像度:800×600　表示色:65536色

10.4型

SVGA TFT（高精度・広視野角）
GT1575V-STBA ACタイプ GT1575V-STBD DCタイプ
解像度:800×600　表示色:65536色
ビデオ／RGB対応

SVGA TFT（高精度・広視野角）
GT1575-STBA ACタイプ GT1575-STBD DCタイプ
解像度:800×600　表示色:65536色

VGA TFT（高精度・広視野角）
GT1575-VTBA ACタイプ
GT1575-VTBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:65536色

VGA TFT
GT1575-VNBA ACタイプ GT1575-VNBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:256色

VGA TFT
GT1572-VNBA ACタイプ GT1572-VNBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:16色

8.4型

VGA TFT（高精度・広視野角）
GT1565-VTBA ACタイプ GT1565-VTBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:65536色

VGA TFT
GT1562-VNBA ACタイプ GT1562-VNBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:16色

5.7型

VGA TFT（高精度・広視野角）
GT1555-VTBD DCタイプ
解像度:640×480　表示色:65536色

QVGA TFT（高精度・広視野角）
GT1555-QTBD DCタイプ
解像度:320×240　表示色:65536色

QVGA STN
GT1555-QSBD DCタイプ
解像度:320×240　表示色:4096色

QVGA STN
GT1550-QLBD DCタイプ
解像度:320×240　表示色:モノクロ16階調

スタンドアロンユースとして、基本機能を充実。

GT11

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

Multi Media マルチメディア / Video RGB ビデオRGB / Network ネットワーク / Bus バス / Serial シリアル

5.7型

QVGA TFT
GT1155-QTBD DCタイプ
GT1155-QTBDQ DCタイプ Qバス接続
GT1155-QTBDA DCタイプ Aバス接続
解像度:320×240　表示色:256色

QVGA STN
GT1155-QSBD DCタイプ
GT1155-QSBDQ DCタイプ Qバス接続
GT1155-QSBDA DCタイプ Aバス接続
解像度:320×240　表示色:256色

QVGA STN
GT1150-QLBD DCタイプ
GT1150-QLBDQ DCタイプ Qバス接続
GT1150-QLBDA DCタイプ Aバス接続
解像度:320×240　表示色:モノクロ16階調

QVGA ハンディGOT／STN
GT1155HS-QSBD DCタイプ
解像度:320×240　表示色:256色

QVGA ハンディGOT／STN
GT1150HS-QLBD DCタイプ
解像度:320×240　表示色:モノクロ16階調

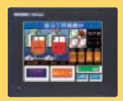
表示器としての機能性を無駄なく凝縮。

GT10

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

Multi Media マルチメディア / Video RGB ビデオRGB / Network ネットワーク / Bus バス / Serial シリアル

5.7型



QVGA STN
GT1055-QSBD DC24Vタイプ
解像度:320×240
表示色:256色

QVGA STN
GT1050-QBBD DC24Vタイプ
解像度:320×240
表示色:モノクロ（白／青）16階調

4.7型

NEW
QVGA STN
GT1045-QSBD DC24Vタイプ
解像度:320×240
表示色:256色

NEW
QVGA STN
GT1040-QBBD DC24Vタイプ
解像度:320×240
表示色:モノクロ（白／青）16階調

4.5型

STN
GT1030-LBD ブラック DC24Vタイプ RS-422接続
GT1030-LBD2 ブラック DC24Vタイプ RS-232接続
GT1030-LWD ホワイト DC24Vタイプ RS-422接続
GT1030-LWD2 ホワイト DC24Vタイプ RS-232接続
解像度:288×96
表示色:モノクロ（白／黒）（3色LED 緑／橙／赤）

STN
GT1030-LBDW ブラック DC24Vタイプ RS-422接続
GT1030-LBDW2 ブラック DC24Vタイプ RS-232接続
GT1030-LWDW ホワイト DC24Vタイプ RS-422接続
GT1030-LWDW2 ホワイト DC24Vタイプ RS-232接続
解像度:288×96
表示色:モノクロ（白／黒）（3色LED 白／ピンク／赤）

3.7型

STN
GT1020-LBD ブラック DC24Vタイプ RS-422接続
GT1020-LBD2 ブラック DC24Vタイプ RS-232接続
GT1020-LBL ブラック DC5Vタイプ RS-422接続
GT1020-LWD ホワイト DC24Vタイプ RS-422接続
GT1020-LWD2 ホワイト DC24Vタイプ RS-232接続
GT1020-LWL ホワイト DC5Vタイプ RS-422接続
解像度:160×64
表示色:モノクロ（白／黒）（3色LED 緑／橙／赤）

STN
GT1020-LBDW ブラック DC24Vタイプ RS-422接続
GT1020-LBDW2 ブラック DC24Vタイプ RS-232接続
GT1020-LBLW ブラック DC5Vタイプ RS-422接続
GT1020-LWDW ホワイト DC24Vタイプ RS-422接続
GT1020-LWDW2 ホワイト DC24Vタイプ RS-232接続
GT1020-LWLW ホワイト DC5Vタイプ RS-422接続
解像度:160×64
表示色:モノクロ（白／黒）（3色LED 白／ピンク／赤）

*GT10モデルの機能詳細については「GT10（P52～P56）」をご参照ください。

NEWmodel

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

GT16 NEW

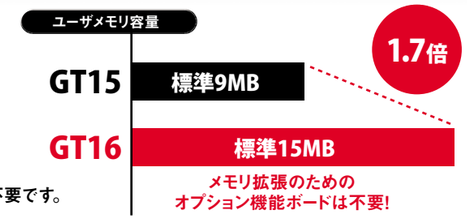
ユーザの皆様が求める機能が、この一台にオールインワン。GOT1000シリーズ初、8.4型SVGAタイプの新登場で、ラインアップもますます充実。

メモリ容量大幅アップ！ そのうえ、オプション機能ボードが不要

■メモリを気にせず、リアルパーツなどを活用

ユーザメモリ容量を標準9MBから15MBにアップ。
さらに、メモリ拡張の際のオプション機能ボードが不要になりました。

▶メモリ容量アップ(P.26)



■便利な機能をオプションなしで活用

マルチチャンネル機能、ドキュメント表示機能、
Q／QnA回路モニタ機能の使用時に必要だったオプション機能ボードが不要です。

USBホスト&USBデバイスを搭載

■USB ホスト(Type-A)

USBメモリを装着し、OS・プロジェクトデータ、アラーム・ロギングなどのリソースデータやシーケンスプログラムなどのバックアップ／リストアデータを格納。手軽にGOT本体やCFカードとのデータ受け渡しができます。

■USB デバイス(Mini-B)

パソコンと接続して、盤を開けずにOS・プロジェクトデータの転送やFAトランスペアレント機能によるシーケンスプログラムの修正が可能です。

▶USB インタフェース前面配置(P.43)
▶FA トランスペアレント機能(P.43)

Ethernet・RS-422／485・RS-232 各種インタフェースを標準装備

■多彩な内蔵インタフェース

内蔵インタフェース(Ethernet・RS-422／485・RS-232)を活用すれば、
オプション通信ユニットなしで最大4種類のFA機器と
同時に接続できます。

▶マルチチャンネル機能(P.29)

■Ethernetで広がる、システム拡張性

内蔵Ethernetインタフェースを使用して、Ethernet内蔵
シーケンサCPUや上位システムとオプション通信ユニットなしで
手軽に接続できます。(100BASE-TX・10BASE-Tに対応。)

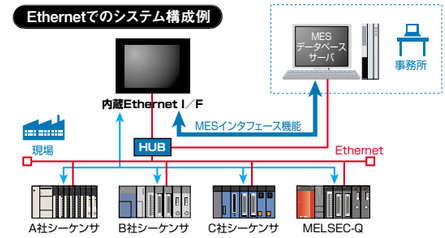
▶接続可能なFA機器、周辺機器が豊富(P.28)
▶ゲートウェイ機能(P.32)
▶MESインタフェース機能(P.33)

*:機能バージョンAのGT1695・GT1685によるEthernet接続時、
10BASE-T対応の機器に接続する場合は、スイッチングハブを使用して
10Mbps／100Mbpsが混在可能なネットワーク環境で使用してください。

■Ethernetで、メーカが異なるシーケンサを同時にモニタ

内蔵Ethernetインタフェースを使用して、
メーカが異なる最大4種類のシーケンサと同時に接続できます。

▶マルチチャンネル機能(P.29)



マルチメディアユニット・ビデオ／RGBユニットに全機種対応

■高画質な動画の録画・再生に対応

なめらかな動画を録画・再生できるマルチメディア機能が、
アラーム発生時の現場の状況確認や
動画マニュアルによる作業指示を実現します。

▶マルチメディア機能(P.30)
▶ビデオ／RGB対応(P.31)

アナログタッチパネルを採用

■レイアウトフリーで作画が思い通り

タッチスイッチなどのオブジェクトを自由に配置でき、
思い通りの画面を作成できます。
グリッドがなく見やすい画面で視認性を向上しました。

保全作業がさらにスムーズに。NEW

■ラダー編集機能が新登場

現場での簡単なラダープログラムの修正が可能に。
急なトラブルにもスムーズに対応できます。

▶ラダー編集機能(P.51)

他にも使える便利な機能が満載

●画面設計がより自由に▶オーバーラップウィンドウ拡張(P.26)
●7セグフォント・ロゴ文字表示▶表現豊かなフォントバリエーション(P.36)
●GT Designer2もさらに使いやすく▶ガイドライン他(P.39)
●Ethernet接続したシーケンサの立ち上げ・調整に▶FAトランスペアレント機能(P.43)
●RFID・指紋認証によるオペレータ認証▶オペレータ認証機能(P.47)

NEWmodel

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

GT10

必要にして十分な機能を搭載。
圧倒的なコストパフォーマンスの
5.7型と4.7型が新登場!

5.7型 **GT1050**
GT1055

GT1050-QBBD［白／青 16階調 320×240ドット］
GT1055-QSBD［256色カラー 320×240ドット］

NEW

4.7型 **GT1040**
GT1045

GT1040-QBBD［白／青 16階調 320×240ドット］
GT1045-QSBD［256色カラー 320×240ドット］

GT1020 GT1030

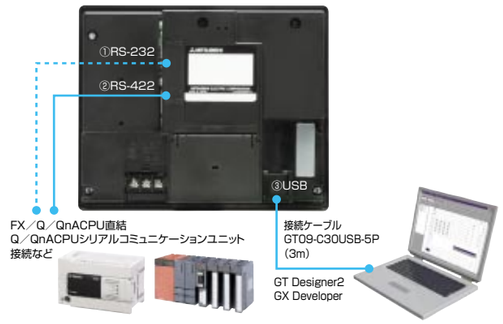
*:詳細は「GT10（P.52～）」をご参照ください。

3チャンネルの通信ポート搭載

■GT10は背面に通信ポートを集中

①RS-232（D-SUB9ピン オス）
②RS-422（D-SUB9ピン メス）
③USBデバイス(Mini-B)

スタンドアロンで使用されることの多いGT10では、
パソコンインタフェースを背面に配置しています。
GT104□、GT105□はさらにUSBを搭載し、RS-422、
RS-232と3チャンネルの通信ポートを搭載。
もちろんUSB、RS-232ポートから三菱シーケンサとの
FAトランスペアレント機能に対応しています。
*:対応機種や接続の詳細は「GOT1000接続マニュアル」をご参照ください。



OSプリインストール済み

■OSプリインストールで作業時間を短縮

量産機で多く使われるGT10では基本OS、通信ドライバ（FX用）をインストール済。
接続がFXシーケンサであればプロジェクトデータを入れて、直ぐに使うことができます。

メモリ容量は余裕の3MB

■メモリを気にせず機能活用

上位機種のGT11と同じ*3MBのメモリを搭載していますので、
多彩なオブジェクトやパーツ、機能をメモリ容量に制限されず使う
ことができます。

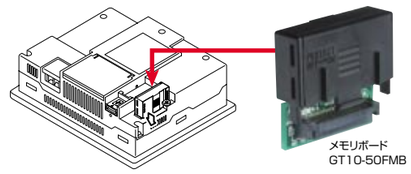
GT11	3MB
GT1050／GT1055 GT1040／GT1045	3MB
GT1030	1.5MB
GT1020	512KB

*:GT11と最大登録画面数に違いがあります。

メモリボードでお手軽アップデート

■オプションでメモリボードをご用意（GT104□／GT105□用）

出張先や遠方のお客様、現場にパソコンを持ち込みにくい場所
などでGOTのアップデート作業をパソコンなしに手軽に行えます。
また、既存の状態を読み出し変更前のバックアップなども
とることが可能です。



圧倒的なコストパフォーマンス

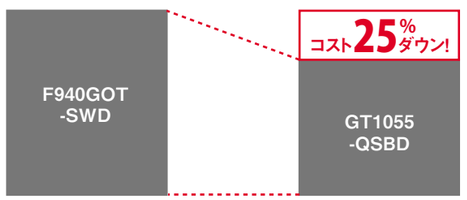
■従来機より機能アップでコストダウン

GOT1000ならではの使いやすさと、必要にして十分な機能を備えコストは25%ダウン!

F940GOTとGT1055の機能比較

	F940GOT-SWD		GT1055-QSBD
メモリ	512KB	機能UP	3MB
通信ポート	2ch		3ch
通信速度	38.4Kbps		115.2Kbps
STNカラー	8色		256色
耐環境	IP65f		IP67f

F940GOTとGT1055のSTNカラータイプ標準価格比



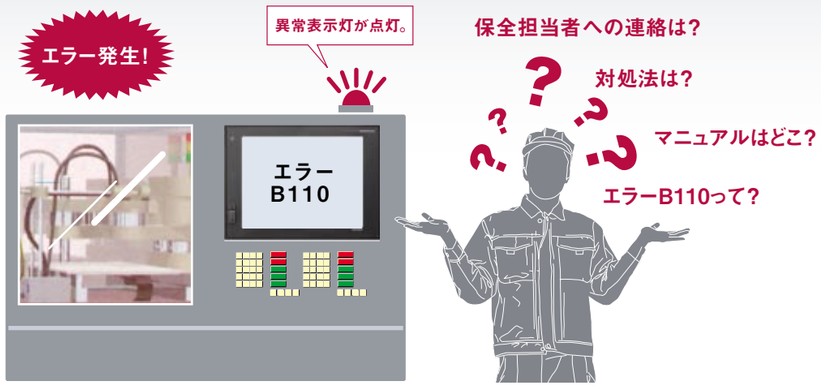
*:その他の機能は「GT10（P.52～）」をご参照ください。

追求したのは「安心」という機能性。ワンランク上の解決力を皆様のもとへ。GT16／GT15

CASE 1

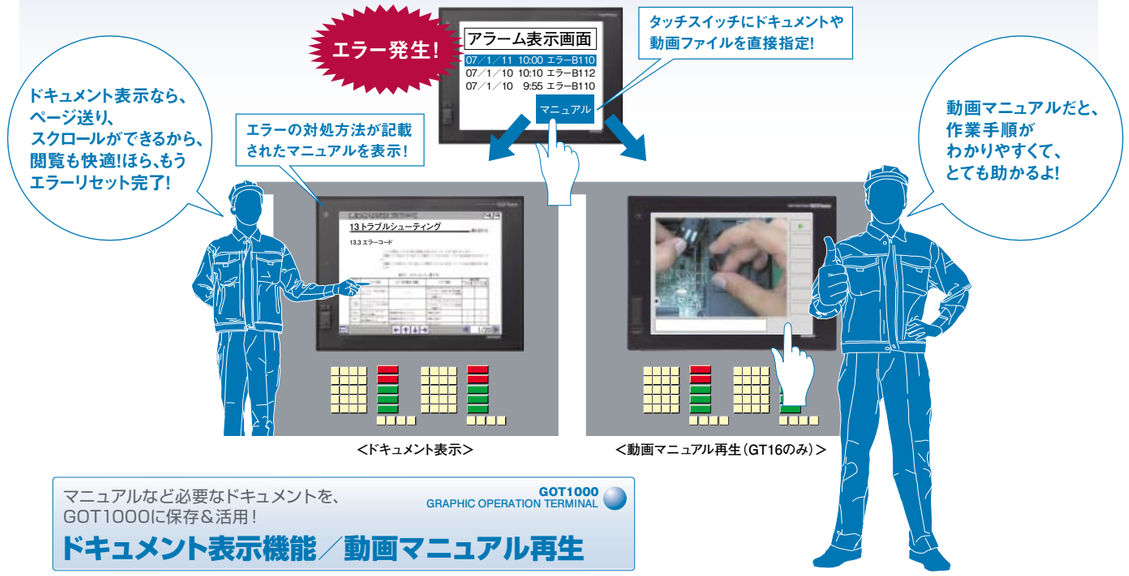
急なエラーにも、もう慌てない！
現場だけでスピード対応！

従来



GOT Solution①

トラブルシューティングマニュアルをGOT1000に取り込んで、簡単なエラーは現場対応。



マニュアルなど必要なドキュメントを、GOT1000に保存＆活用！
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ドキュメント表示機能／動画マニュアル再生

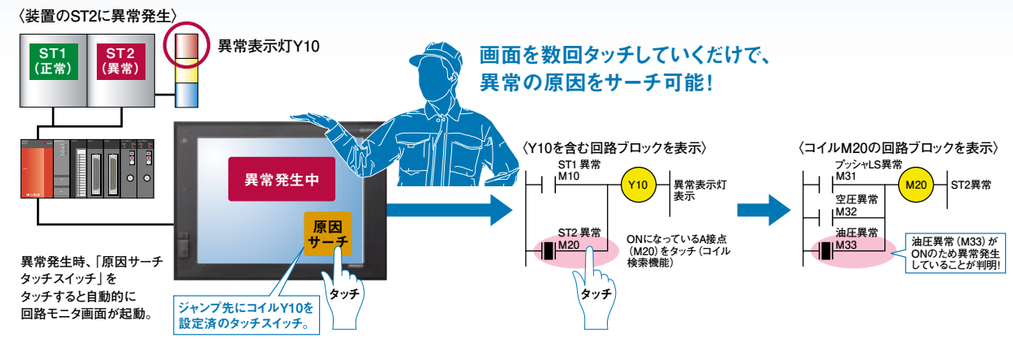
■トラブルシュートマニュアルなど必要なドキュメントを、画面の中で自由自在に操作して、ダウンタイム短縮に貢献！
■紙のマニュアルやパソコンを持ち込めない場所（クリーンルームなど）で効果抜群！
■汎用ドキュメント（doc、xls、ppt、pdf、jpg、bmp）や汎用動画ファイルフォーマット（3GP、MP4）を流用できるので、画面の作り込みも簡単！

＊：動画マニュアル再生は、GT16のみです。

〈詳細な機能説明はP.30、P.45をご参照ください。〉

GOT Solution②

原因サーチで、異常箇所をその場で究明。



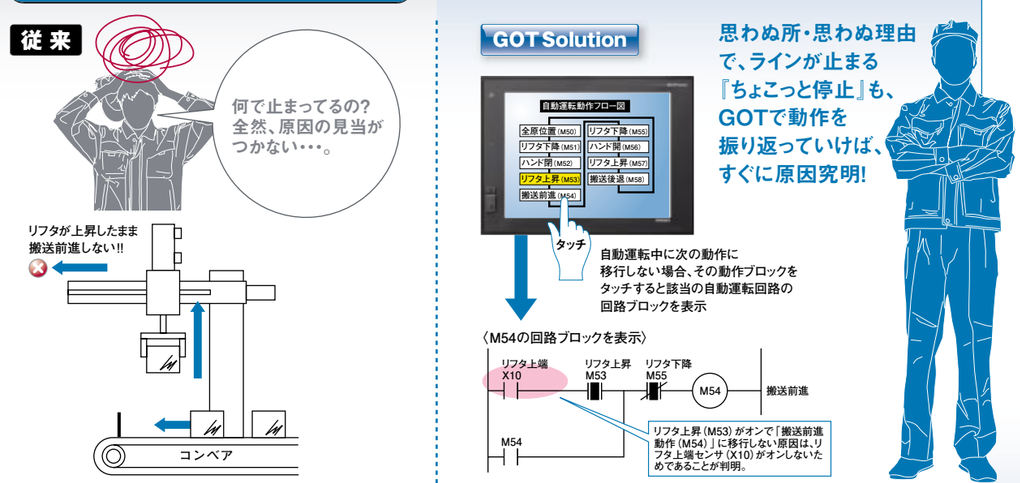
「装置異常」や「ちょこっと停止」などによる 装置のダウンタイム短縮に！
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ワンタッチ回路ジャンプ機能

■事務所からパソコンやラダー回路図を持ってこなくても、GOTの動作フロー図をタッチするだけで停止の原因を確認可能！
■シーケンサの異常表示プログラムをそのまま流用して、既存の装置に異常原因サーチ機能を追加可能。新規のプログラム作成、画面作成工数は不要！

〈詳細な機能説明はP.50をご参照ください。〉

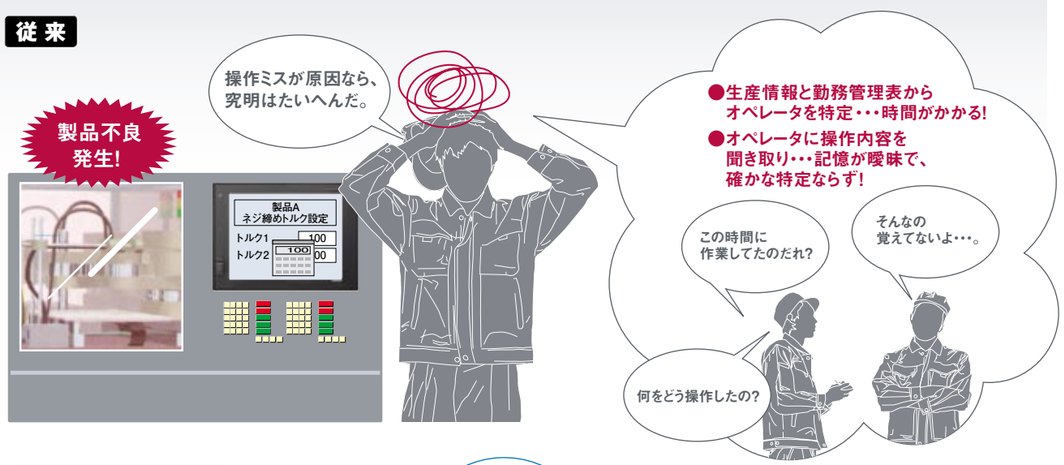
（応用編）エラー表示が出ないトラブルも解決！



CASE 2

予期せぬ製品不良でも、スピーディに原因究明！
トラブルによる生産ロスを最小限に！

従来



GOT Solution

あらかじめ、オペレータ情報とともに操作の記録をCFカードに保存!すばやく原因究明。
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

オペレータ認証機能+操作ログ機能

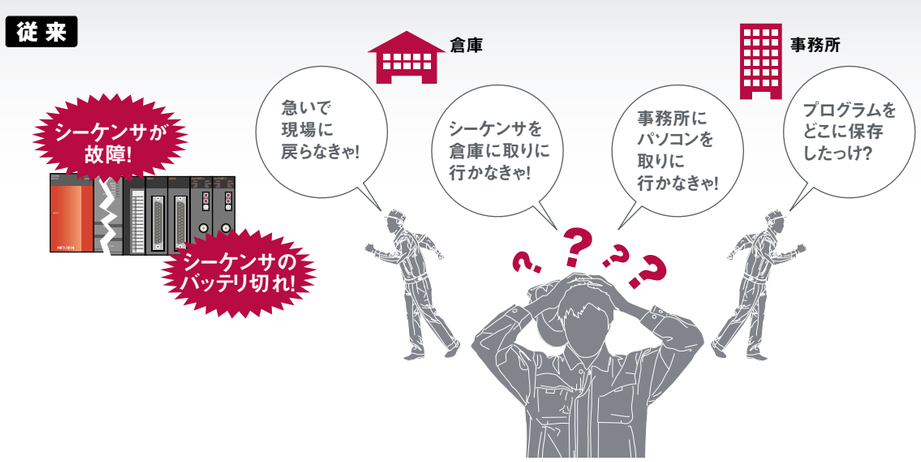
- パスワードによる「オペレータ認証機能」と、スイッチ操作やデータ入力に関わる各種データを記録する「操作ログ機能」が連携!
- 操作ミスに起因する製品不良が発生した場合、対象オペレータと操作内容を容易にすばやく特定!
- 外部認証機器（RFID・指紋認証）によるオペレータのログイン管理も実現!

〈詳細な機能説明はP.47をご参照ください。〉

CASE 3

GOTでプログラムをバックアップ。
万一のシーケンサ故障時も安心！

従来



GOT Solution

パソコンを使わずに、シーケンスプログラムのGOT保存、書込みができる!
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

バックアップ／リストア機能

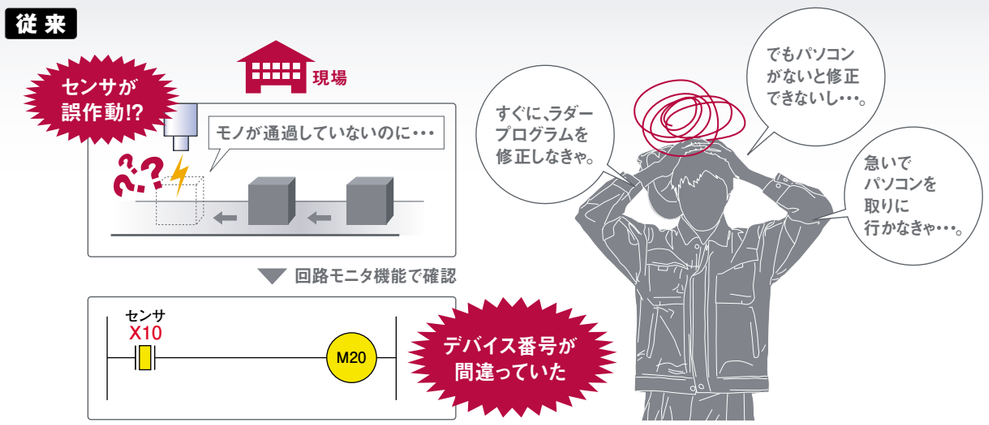
- シーケンスプログラム・パラメータ・コメント・ファイルレジスタを、GOTで読出し・保存可能!（バックアップ機能）
- GOTに保存してあったシーケンスプログラムなどは、新しいシーケンサへの書込みも簡単操作!（リストア機能）
- 最終データをバックアップしておけば、バッテリ切れや新しいプログラムに変更して不具合が起こった場合など、すぐに元の状態に戻すことが可能!
- トリガデバイスまたは、時刻・曜日の指定により、自動バックアップも可能です。1日の作業終了後や土日・連休前などのバックアップ作業が簡単にできます。

〈詳細な機能説明はP.48をご参照ください。〉

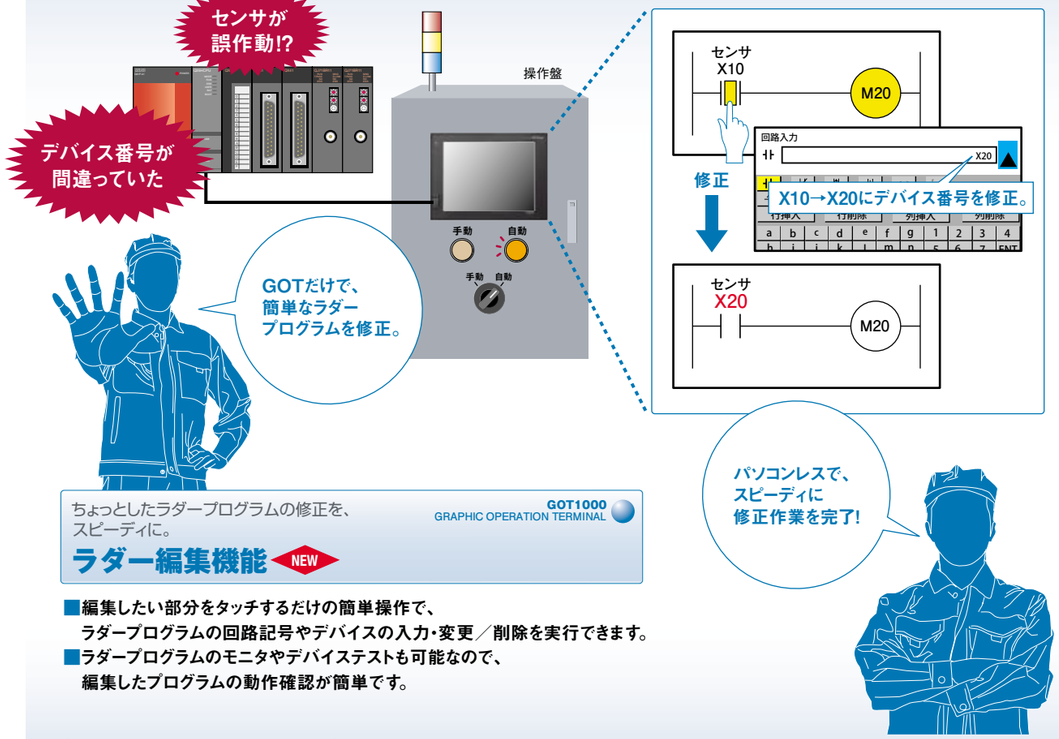
CASE 4

簡単なラダープログラムの修正は、GOTで!
パソコンレスで、クイック復旧!

従来



GOT Solution



ちょっとしたラダープログラムの修正を、スピーディに。

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ラダー編集機能 NEW

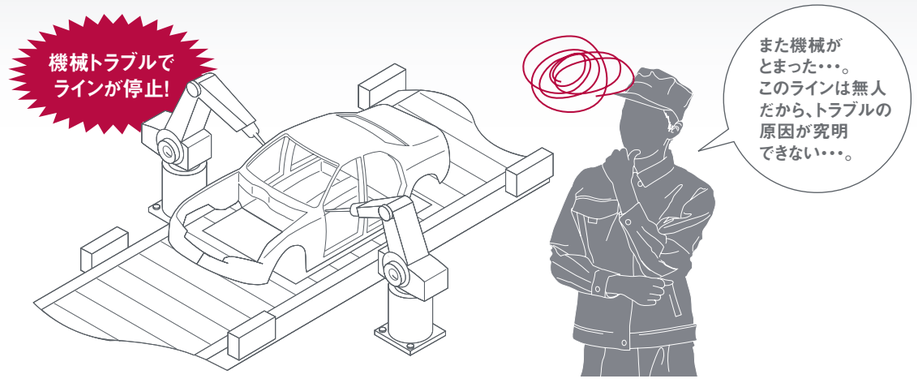
■編集したい部分をタッチするだけの簡単操作で、
ラダープログラムの回路記号やデバイスの入力・変更／削除を実行できます。
■ラダープログラムのモニタやデバイステストも可能なので、
編集したプログラムの動作確認が簡単です。

〈詳細な機能説明はP.51をご参照ください。〉

CASE 5

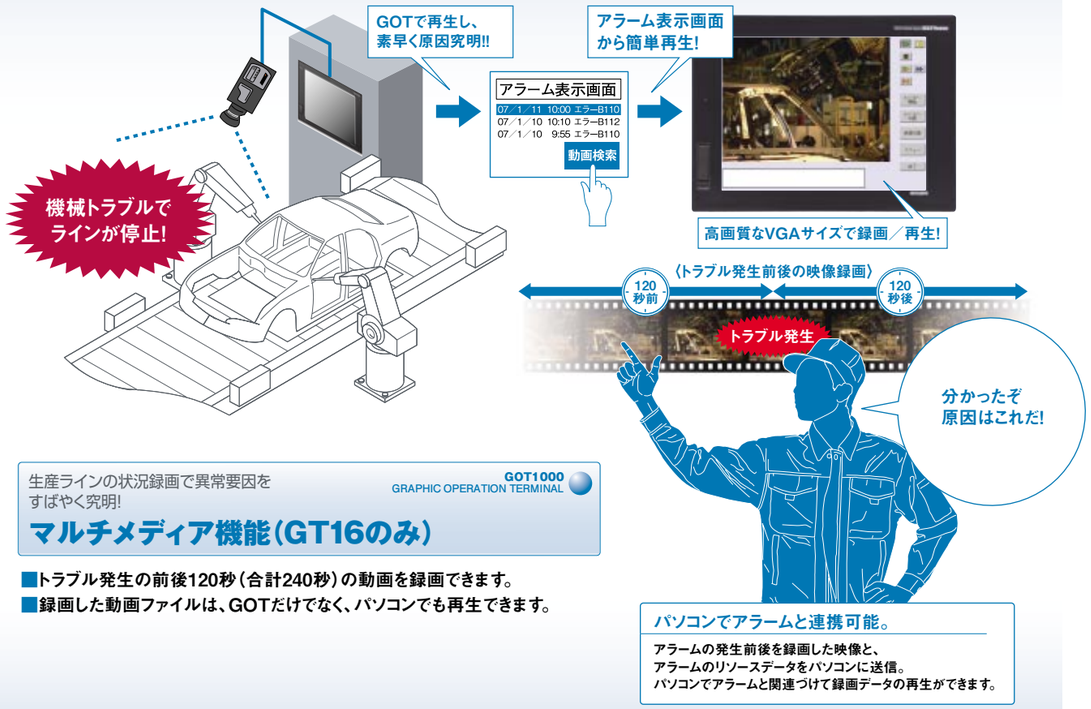
GOTで、生産ラインの様子を録画・再生。
トラブル時には、その原因を細部まで鮮明な画像で解析!

従来



GOT Solution

GOTにビデオカメラを取り付け、トラブル発生前後の映像を録画しておけば・・・



生産ラインの状況録画で異常要因をすばやく究明!

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

マルチメディア機能(GT16のみ)

■トラブル発生の前後120秒(合計240秒)の動画を録画できます。
■録画した動画ファイルは、GOTだけでなく、パソコンでも再生できます。

パソコンでアラームと連携可能。

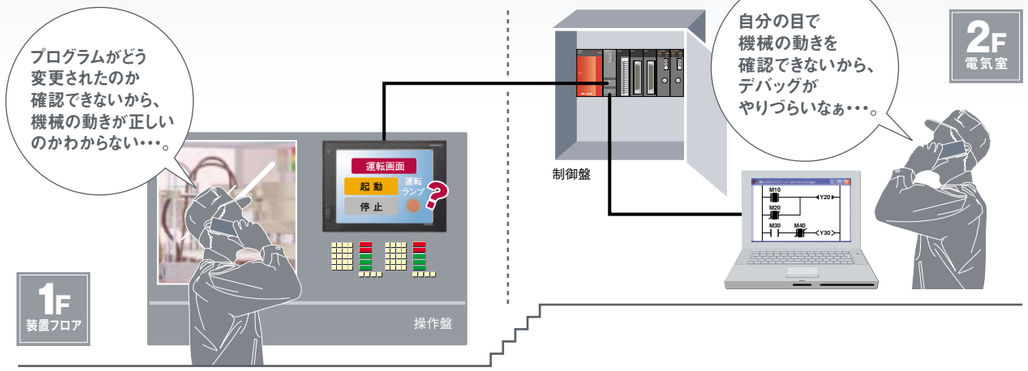
アラームの発生前後を録画した映像と、
アラームのリソースデータをパソコンに送信。
パソコンでアラームと関連づけて録画データの再生ができます。

〈詳細な機能説明はP.30をご参照ください。〉

CASE 6

操作盤と制御盤が離れていても、デバッグ作業をスムーズに実行。

従来 装置は1階に、制御盤は2階の電気室に。そんなシステムでは、装置を実際に動かしながらのデバッグ作業は数人掛かりでの大がかりなものに・・・。



GOT Solution

GOTを介して
シーケンサとパソコンが接続。

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

FAトランスペアレント機能

- GOTの前面USBを経由して、プログラミング及びセットアップソフトが操作可能。
- 三菱電機のシーケンサ、モーションCPU、インバータ、サーボアンプ、ロボットコントローラのプログラミングやセットアップが、GOTの前面USBから可能。
- GOTとシーケンサの接続は、バス接続とCPU直接接続、計算機リンク接続をサポート。Ethernet接続にも新たに対応。NEW

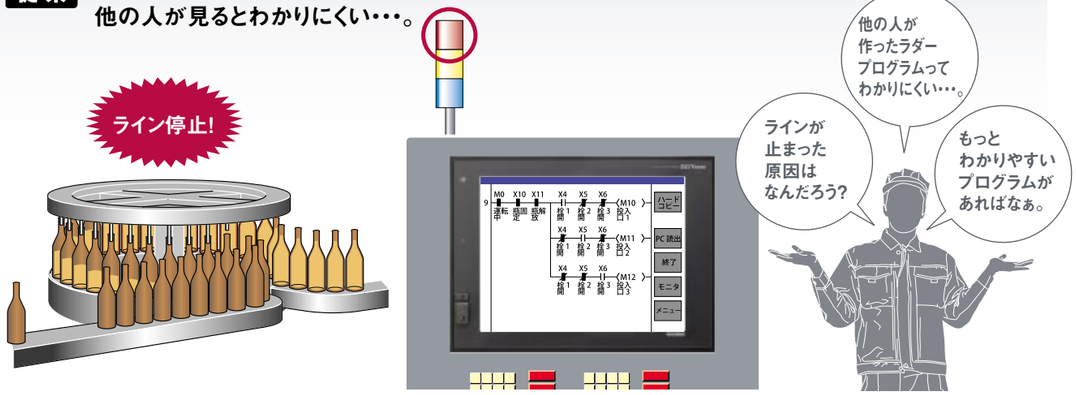
GX DeveloperとGOTの回路モニタを同時に使用することで、例えば、デバイステスト画面はGX Developerで大きく表示し、回路モニタ画面はGOTで表示するなど、見やすく効率の良いデバッグが可能です。また、複数プログラム間の連係動作の確認時にも便利です。

〈詳細な機能説明はP.43をご参照ください。〉

CASE 7

SFCモニタ機能で、ライン停止時もスピーディに原因究明。

従来 ラダープログラムって、人によってプログラムの組み方が違うから、他の人が見るとわかりにくい・・・。



順序制御のラダープログラムを回路モニタで表示

GOT Solution

SFCプログラムなら、誰が見てもわかりやすい!
さらに、GOTのSFCモニタ機能を使うと、パソコンがなくても、装置の動作状態がひと目でわかり、対応もスムーズ!

SFCプログラムとは、装置の動作順序をフローチャート形式で表すプログラムです。
構造化されており、作成が簡単、記述性にも優れています。
他の人が作ったプログラムでも容易に解読できます。
※:プログラムの作成／編集は、GX Developerで行います。

工程のビジュアル化で、
トラブルシューティングを簡単に。

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

SFCモニタ機能

- 三菱シーケンサQシリーズのSFCプログラム（MELSAP3、MELSAP-L）をGOTでモニタできます。
- 動作中の工程がひと目でわかるSFC図で状態をすぐに把握できます。
- ブロックリスト・ステップリストなど各種一覧表示やデバイステストも可能です。

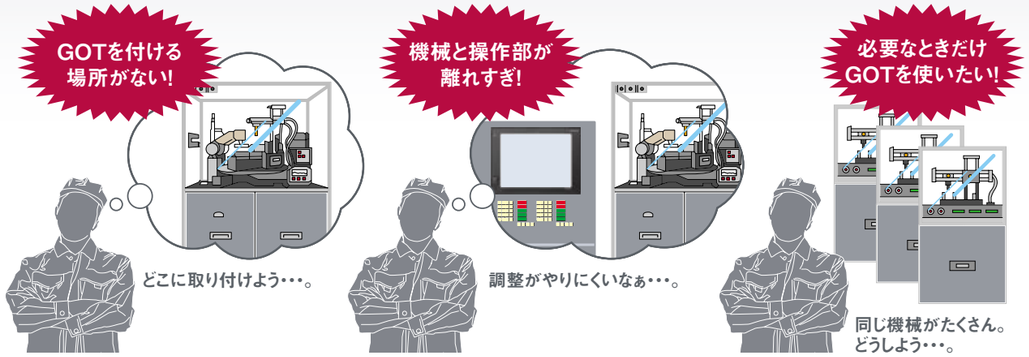
〈詳細な機能説明はP.50をご参照ください。〉

活用スタイルは多彩。GOT1000のユーザビリティを生産ラインの 隅々へ。GT11／GT10

CASE 8

持ち運び可能なハンディタイプで、装置設計の自由度が、作業の快適性が拡がる!

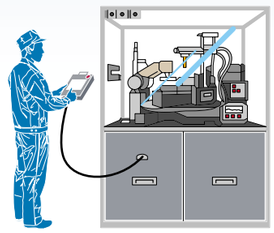
従来 装置製作では、操作パネルの取付位置や操作性を考えたレイアウトが悩みのたね!



GOT Solution

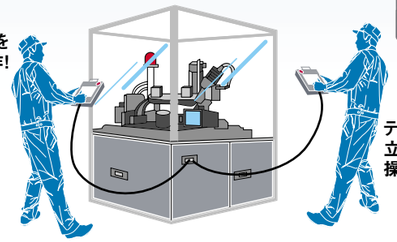
首掛け、壁掛け、据え置き・・・使い方自在のハンディGOTなら・・・。

取付場所を選ばない

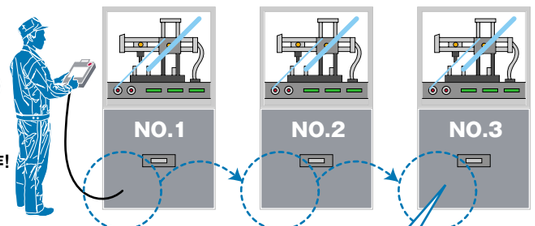


設置スペースが小さい!
必要なときだけ取付けOK!

見やすい位置で立ち上げ・調整



必要なときだけ、GOTを持ち回り



専用コネクタで着脱が簡単!
複数の装置を1台のGOTで操作!

ハンディGOT用コネクタ変換ボックス

持ち運びOK。据え置きOK。
使い方はあなた次第!
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL
HandyGOT

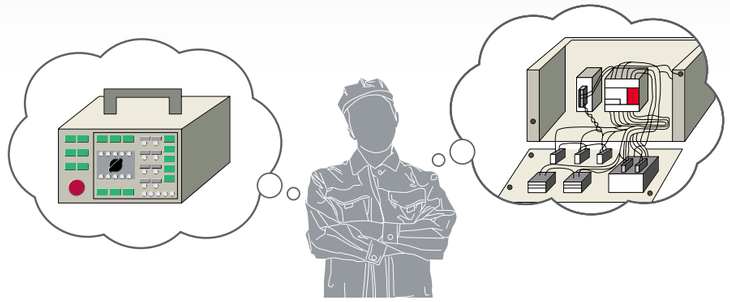
- ■ハンディ表示器なら最小スペースでの取付けが可能です。
- ■必要なときだけGOTで操作したり、複数の装置を1台のGOTで操作することができます。
- ■ティーチングや機械の立ち上げなどの操作もらくらく、あらゆる方向から機械を見ながら設定できます。

〈詳細な機能説明はP.57をご参照ください。〉

CASE 9

筐体を極限までコンパクト化!
GOT1000シリーズの活躍の場を拡大!

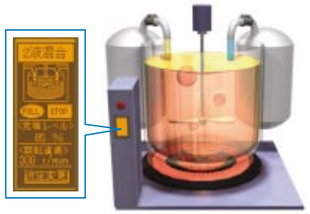
従来 ハードスイッチ、ランプは盤面スペースを取るし、
仕様変更が発生したときのレイアウト変更、配線作業が手間!



GOT Solution

3色のバックライトを機械の状態に応じて点灯させることが可能。
直感的に伝わります。

縦置き表示もできるので、
縦長な機械にも楽に設置できます。



簡単な装置に、小形の装置に、手軽に使えるGOT1000!
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL
GT10モデル(GT1020／GT1030)

■GOTの画面レイアウトの自由度が高く、明るく見やすい3色表示。

小形にして、十分な表現力。<GT1020 3.7型タイプ>

よりワイドに、表現力豊かに。<GT1030 4.5型タイプ>

GT1020／GT1030にホワイトフレームタイプ登場!

〈詳細な機能説明はP.52～P.56をご参照ください。〉

CONTENTS

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

GRAPHIC OPERATION TERMINAL GOT1000

それぞれの満足へ用意された、GOT1000の多彩な機能。

ユーザビリティと言っても、使う立場によってさまざま。設計に関わる方ならば表示器で最先端の生産技術も実現したいはずですし、
保全に関わる方ならば、設備安定稼働のサポートを表示器に期待しているに違いありません。
それぞれの現場担当者に、それぞれの満足を・・・GOT1000は、そのために機能を磨き続けます。

INDEX

設計者をサポート P24
オペレータをサポート P42
立ち上げ／調整者をサポート P43
保全作業者をサポート P44
GT10 P52
Handy GOT P57
GT SoftGOT1000 Version2 P58
iQ Platform P60
MELSEC計装+GOT1000 P61
MELFANSweb P62
関連ツールダウンロードのご紹介 P63
接続可能な機種一覧 P64
仕様 P68
外形寸法 P75
ご使用時の留意事項 P79
機種別機能一覧 P84
機器一覧 P88
GOT機種選定システムのご紹介 P95
保証について P96
サービスネットワーク P97

情報共有など、新たな課題は山積み。
表示器で、どこまで実現できるだろう。

Design［設計者］

コメントグループ P24
コメントグループ文字列自動調整 P24
スイッチ・ランプ銘板・アラーム履歴コメントグループ対応 P24
言語切り換え機能 P25
スクリプト機能 P25
メモリ容量アップ P26
部品の重ね合わせ（レイヤ機能） P26
アスタリスク表示 P26
オーバーラップウィンドウ拡張 P26
拡張レシピ機能 P27
接続可能なFA機器、周辺機器が豊富 P28
マルチチャンネル機能 P29
デバイスデータ転送機能 P29
マルチメディア機能 P30
ビデオ／RGB対応 P31
CFカードユニット／CFカード延長ユニット P31
音声出力機能 P31
パソコンリモート操作機能 P31
外部入出力機能 P31
ゲートウェイ機能 P32
MESインタフェース機能 P33
GT Designer2 Version2 P34
GT Converter2 Version2 P38
GT Simulator2 Version2 P41

美しさや見やすさはもちろん、
ストレスのない操作性を優先したい。

Operation［オペレータ］

描画・演算・通信 三位一体の高速応答 P42
かな漢字変換機能 P42
ダイアログウィンドウ機能 P42
世界各国の言語表示 P42

現場では、ロスのない作業が大前提になる。
使う立場に立った機能じゃないと。

Setup［立ち上げ／調整者］

USBインタフェース前面配置 P43
FAトランスペアレント機能 P43

設備は、決して止められない。
万一の対応力こそ、表示器選定の決め手だ。

Maintenance［保全作業者］

拡張アラーム機能 P44
ドキュメント表示機能 P45
一括自己診断機能 P45
ロギング機能 P46
ヒストリカルトレンドグラフ P46
オペレータ認証機能 P47
操作ログ機能 P47
バックアップ／リストア機能 P48
色でお知らせ前面LED P48
メンテナンス時期自動通知機能 P48
Aリスト編集／FXリスト編集 P48
システムモニタ機能 P49
Qモーションモニタ機能 P49
インテリジェントユニットモニタ機能 P49
ネットワークモニタ機能 P49
サーボアンプモニタ機能 P49
CNCモニタ機能／CNCデータ入出力機能 P49
回路モニタ機能 P50
SFCモニタ機能 P50
ラダー編集機能 P51

GT16 GT15 このマークが付いている機能は、GT16またはGT15モデルに対応しています。
その他の機能は、GT16・GT15・GT11モデルに対応しています。

コメント入力、そして言語切り換え。画面作成の効率化をここまでアップした。

膨大なコメント入力も分担作業で効率アップ

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

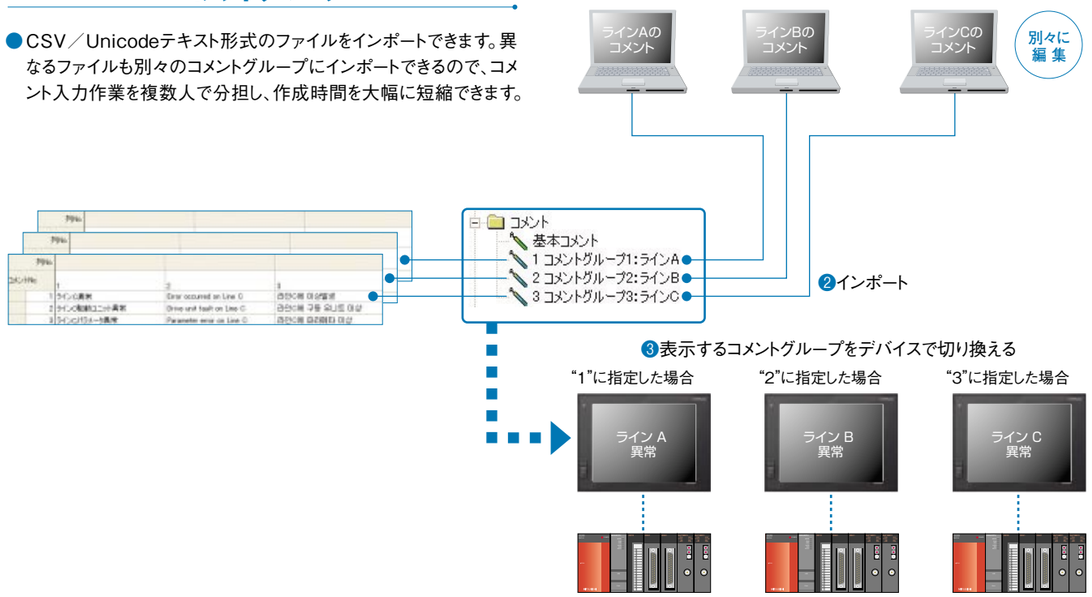
コメントグループ

- CSV／Unicodeテキスト形式のファイルをインポートできます。異なるファイルも別々のコメントグループにインポートできるので、コメント入力作業を複数人で分担し、作成時間を大幅に短縮できます。

もう、ライン毎のプロジェクトデータ管理は不要です。

コメントグループの使用例

❶ライン別に分けて、コメントグループを作成する



表示文字列の長さが異なる場合も手間いらず

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

コメントグループ文字列自動調整

- オブジェクトに合わせてコメント文字列の文字サイズを自動調整しGOTで表示します。

＜対応オブジェクト＞ •銘板でコメントグループを使用したタッチスイッチ・ランプ表示
•コメントグループを使用したコメント表示

言語切り換え時など、日本語と英語で表示する文字列の長さが異なる場合もオブジェクトの領域内におさまるように自動調整し表示します。

スイッチ・ランプ・アラーム履歴も簡単に言語切り換え

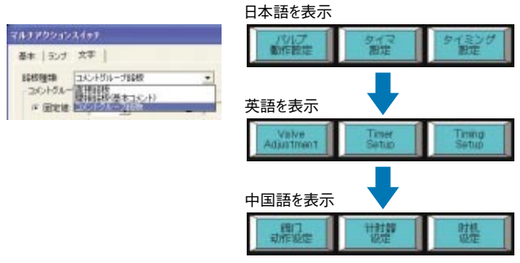
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

スイッチ・ランプ銘板・アラーム履歴コメントグループ対応

- アラーム履歴機能のコメントにコメントグループを使用できます。
- タッチスイッチ・ランプ表示の銘板にコメントグループを使用できます。

＜対応オブジェクト＞ •タッチスイッチ・ランプ表示・アラーム履歴機能・コメント表示・拡張アラーム機能

タッチスイッチ銘板の使用例



*:GT16／GT15の場合

言語切り換え画面が簡単に作成できる

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

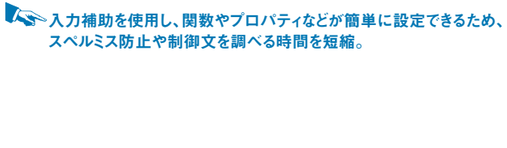
言語切り換え機能

- コメントグループで、列ごとに言語別でコメントを作成するだけで、言語を切り換える画面が簡単に作成できます。
- 列ごとのコメントは、言語別に限らず用途に応じて自由に作成できます。
- GOT起動時に表示するコメントグループの列No.を指定できます。

*:コメントグループの詳細は、「コメントグループ（P.24）」をご参照ください。

言語切り換え時に便利!

タッチスイッチ・ランプ表示・コメント表示での言語切り換え時にストロークフォントを使用すると、オブジェクトの大きさに合わせて1dot 単位で文字サイズを自動調整しGOTで表示できます。画面作成時のオブジェクトの大きさを調整する手間もかかりません。



*:ストロークフォント、タイ語はGT16／GT15のみ

作業効率・カスタマイズ性を強化

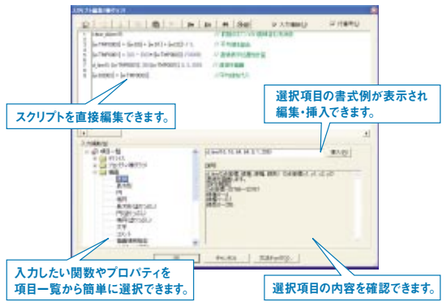
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

スクリプト機能

プロジェクトスクリプト／画面スクリプト

- GOTの表示制御をGOT側のスクリプトで行うことにより、コントローラ側（シーケンサCPU、マイコンなど）の負荷を大幅に軽減できます。
- ファイル操作関数で、フォルダコピーとファイルコピーが可能に。GT16では、GOT本体やCFカードのリソースデータを簡単にUSBメモリへコピーできます。NEW

GT Designer2のスクリプトエディタ画面



入力補助を使用し、関数やプロパティなどが簡単に設定できるため、スペルミス防止や制御文を調べる時間を短縮。

言語別で表示できるから、外国の人でも迅速対応。

日本語／英語／韓国語の画面に切り換える場合

❶コメントグループで列ごとに、日本語／英語／韓国語のコメントを作成

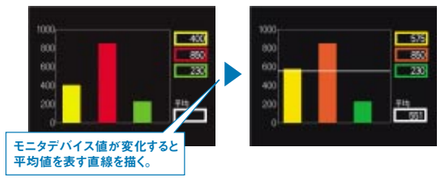
列No.			
コメントNo.		1	2	3
	1	メニュー	Menu	메뉴
	2	タイミング設定	Timing Setup	시간 설정

❷言語切り換えデバイスで表示する列No.を指定
❸表示する言語が切り換わります

オブジェクトスクリプト（GT16／GT15のみ）

- オブジェクト単位で描画関数や表示制御関数が設定できるので、他プロジェクトへのスクリプト流用が簡単です。
- スクリプトで色・表示位置などのプロパティ（表示属性）変更や自由な図形描画ができるので、画面表示制御の自由度が大きく広がります。〈特許出願中〉

オブジェクトスクリプト使用例（グラフ表示に直線を描く）




```
clear_object();                                          // 前回のオブジェクト（直線含む）を消去
[w:TMP0003] = ([w:D0] + [w:D1] + [w:D2]) / 3;            // 平均値を算出
[w:TMP0001] = 320 - (320*([w:TMP0003] /1000));           // 直線表示位置を計算
d_line(0, [w:TMP0001], 380,[w:TMP0001], 0, 3, 255);      // 直線を描画
[w:D0003] = [w:TMP0003];                                 //平均値を代入
```

より快適に、柔軟に。
画面設計の自由度がアップする。

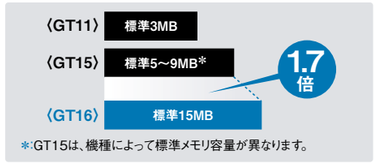
Design［設計者］

容量を気にせず作画ができる、機能が使える

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

メモリ容量アップ

●GT16はユーザ領域（内蔵フラッシュメモリ:ROM）を標準15MBに増やしました。多くのオプション機能を同時に使用できます。

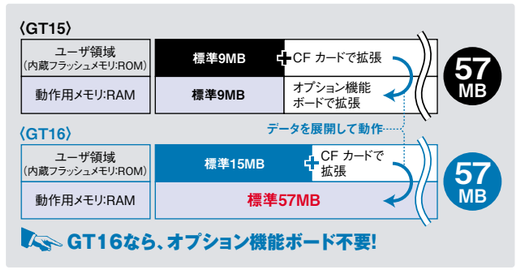


*:GT15は、機種によって標準メモリ容量が異なります。

*:メモリ容量の詳細は、「ご使用時の留意事項（P.80）」をご参照ください。

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。

●GT16では、動作用メモリ（RAM）を標準57MBに増やしました。オプション機能ボードなしで、57MBまで使用できます。

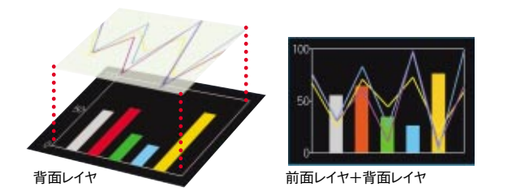


画面設計の自由度がアップ

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

部品の重ね合わせ（レイヤ機能）

●部品（オブジェクト・図形）の重ね合わせにより、限られた表示領域を有効に活用できます。



パスワードなど、大切な情報の保護を、徹底的に

NEW

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

アスタリスク表示

●他人に知られたくない数値や文字を「*（アスタリスク）」で表示できます。
＜対応オブジェクト＞・数値入力／表示・アスキー入力／表示

5枚まで表示可能。画面設計がより自由に、そして効率的

GT 16

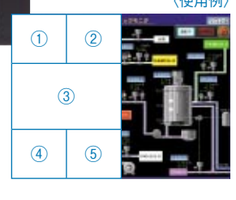
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

オーバーラップウィンドウ拡張

●オーバーラップウィンドウが一度に5枚まで表示できます。（GT16モデル以外は2枚）

ウィンドウのタイトルバーを非表示にして並べると、画面を分割したように使用でき、画面設計の自由度UP!

〈使用例〉



面倒だった多品種生産の段取り替え。
これからはGOTに任せられる。

Design［設計者］

複雑なレシピデータの作成が簡単

GT 16 GT 15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

拡張レシピ機能

材料の配合条件や加工条件などのデータ（デバイス値）をGOT内に保持し、GOTから必要なデータをシーケンサ等へ書込み・読出しする機能です。

豊富な設定数・デバイス点数・レコード点数

●レシピ設定数は2048、デバイス点数は32767点設定できます。

●ひとつの拡張レシピ設定で最大2000種類（レコード）のデバイス値が管理できます。

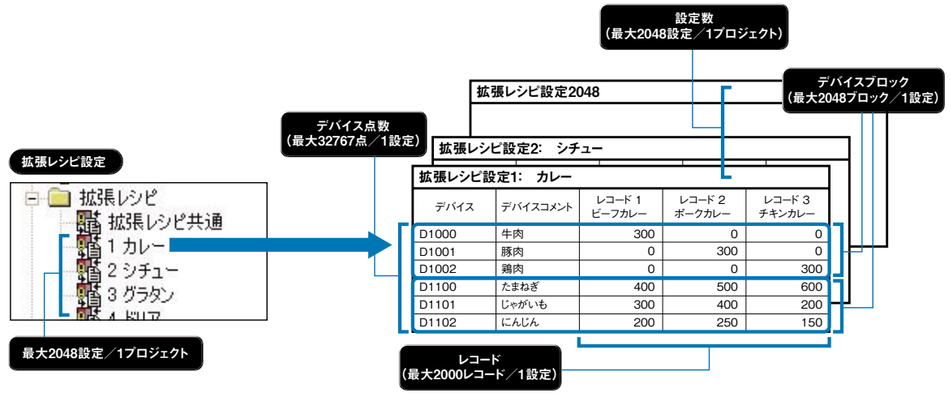
柔軟なレシピデータの作成が可能

●デバイスブロックは、連続したワードデバイス、ランダムワードデバイス1点、ビットデバイス1点を1ブロックとし、最大2048ブロックできます。

●デバイスは、ビット・ワードの混在・ランダムデバイスの設定も可能なため、連続デバイスに集約する必要がなく、デバイス点数を節約できます。

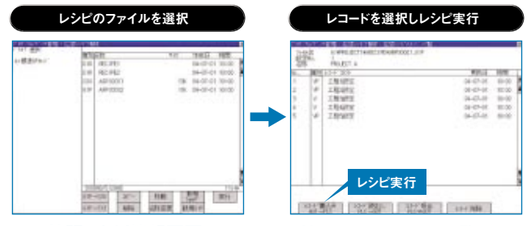
●拡張レシピファイルはCSVファイルまたはUnicodeテキストファイルに変換でき、パソコンでの編集に便利です。*1

*1:拡張レシピファイルは、バイナリ形式のファイルです。GT Designer2またはGOT本体ユーティリティまたは外部制御トリガデバイスで、CSVファイルまたはUnicodeテキストファイルに変換する必要があります。変換後、編集できる箇所は、デバイス値のみになります。レコード数が、251を超える拡張レシピをCSV／Unicodeテキストファイルへエクスポートした場合、テキストエディタまたは、Microsoft®Excel2007で表示してください。



レシピデータをGOT本体で簡単に管理

●レシピ操作の画面を作成しなくても、GOT本体のユーティリティで簡単にレシピの書込みや読出しができます。



拡張レシピ情報画面　　拡張レシピレコード一覧画面

多彩なFA機器、周辺機器に接続し、フレキシブルな連携を実現。

Design
[設計者]

さらに接続対応機器と機種を拡充

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

接続可能なFA機器、周辺機器が豊富

シーケンサ／モーションコントローラ

- 接続機種・形態を拡充しました。NEW
  - 三菱のスタンドアロンモーションコントローラ（Qシリーズ）：Q170MCPUに対応。
- 三菱電機（株）製シーケンサのシリアル接続時、マルチドロップにより複数台のGOTが接続可能。近日対応
- 三菱MELSEC-Qシリーズ：Q00UJ／Q00U／Q01U／Q10UD（E）H／Q20UD（E）HCPUにも対応しています。

マイコン

- 対応プロトコル
  - 三菱Q／QnA／A計算機リンクユニット（8形式）
  - GOT-A900シリーズ互換（2形式）　• GOT-F900シリーズ互換（2形式）
  - デジタル社製メモリリンク方式（3形式）

温度調節器

- 温度調節器のデータのロギングやパラメータ設定、アラーム表示ができます。

温度調節器と接続時のサンプル作画画面がMELFANSwebからダウンロードできます。ダウンロード
通信設定まで含めた画面を簡単に作成できます。

三菱CNC

- CNC C70と接続時、CNCデータ入出力機能を使用し、加工プログラムやパラメータなどのコピーや削除ができます。

*:CNCデータ入出力機能の詳細は、「CNCモニタ機能／CNCデータ入出力機能（P.49）」をご参照ください。

*:周辺機器の動作確認済み機器については、MELFANSwebホームページにてご確認ください。
【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

*:GOT本体によって接続可能な機種や使用できる機能が異なります。
詳細は、「接続可能な機種一覧（P.64～）」と「ご使用時の留意事項（P.79～）」と「機種別機能一覧（P.84～）」をご参照ください。

三菱サーボアンプ

- 接続機種を拡充しました。NEW
  - MR-J2S-□CL
- MR-J3-□T、MR-J2S-□CPのポイントテーブル編集が可能です。
- パラメータ設定やアラーム表示、テスト運転などの画面をユーザで自由に作成できます。また、サーボアンプモニタ機能を使用する場合は画面作成が不要です。

*:サーボアンプモニタ機能の詳細は、「サーボアンプモニタ機能（P.49）」をご参照ください。

三菱サーボアンプと接続時のサンプル作画画面がMELFANSwebからダウンロードできます。ダウンロード
通信設定まで含めた画面を簡単に作成できます。

三菱インバータ

- FREQROL-D700にも対応しています。
- マルチドロップで最大10台まで接続し、パラメータ設定、アラーム表示ができます。

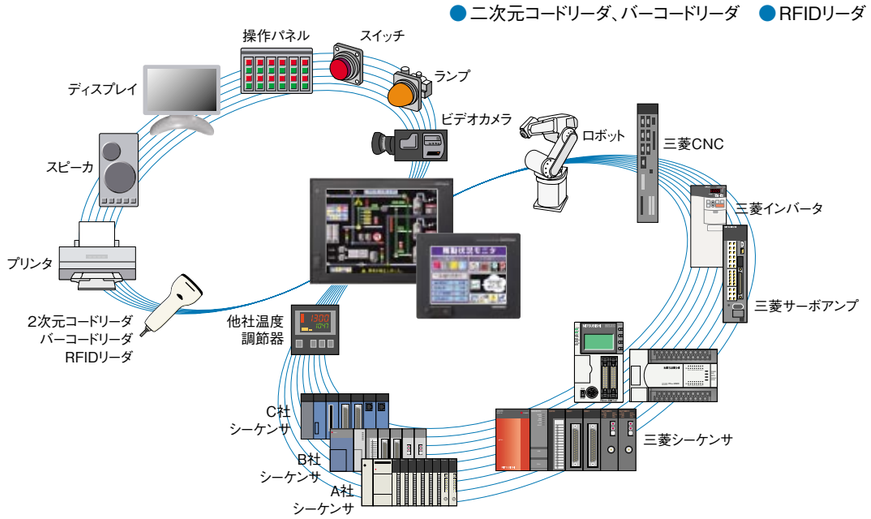
三菱インバータと接続時のサンプル作画画面がMELFANSwebからダウンロードできます。ダウンロード
通信設定まで含めた画面を簡単に作成できます。

三菱産業用ロボット

- ロボットコントローラに接続できます。
  - CRnQ-700シリーズ　• CRnD-700シリーズ

その他（周辺機器ほか）

- 汎用的なMODBUS®／RTU機器に接続可能になりました。NEW
- バーコードリーダ／RFID／パソコンリモート操作が、標準インタフェースに加えシリアル通信ユニットでも接続可能になりました。異なる機器が同時に使用できます。NEW
- 指紋認証ユニット　●ICカードリーダ
- 外部機器（操作パネル、スイッチ、ランプ、リレーなど）
- スピーカ　●ビデオカメラ　●ディスプレイ（RGB出力）
- パソコン（RGB入力）　●プリンタ
  - PictBridge対応の最新プリンタをUSBケーブルで接続できます。
  - 異常発生時のGOT画面の印刷（ハードコピー機能）や、生産実績の帳票出力（レポート機能）ができます。
- 二次元コードリーダ、バーコードリーダ　●RFIDリーダ



接続された複数のFA機器の情報をGOT1台で一元管理

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

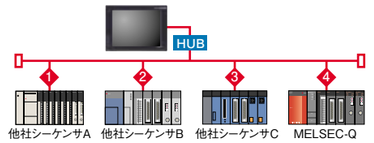
マルチチャンネル機能

- 1台のGOTで、最大4チャンネルのFA機器（シーケンサ、サーボ、インバータ、温度調節器など）をモニタできます。
- GT15は、標準RS-232インタフェースと通信ユニットを組み合わせてマルチチャンネル接続ができます。
- GT16は、標準装備のEthernetインタフェースを使用して、メーカが異なる最大4種類のシーケンサをEthernetで同時にモニタできます。
- GT16は、内蔵インタフェース（Ethernet・RS-422／485・RS-232）を活用すれば、オプション通信ユニットなしで最大4種類のFA機器と接続できます。

GT16なら通信ユニットなしでマルチチャンネル接続ができる!

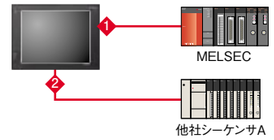
代表的な使用ケース

メーカが異なるシーケンサをEthernet接続（GT16）



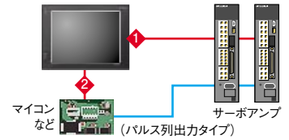
本体Ethernetl／Fを使用して、最大4種類の異なるシーケンサをEthernetで接続可能

メーカが異なるシーケンサ



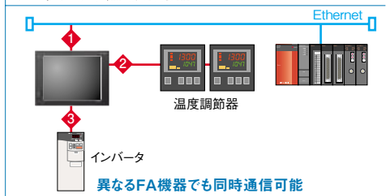
シーケンサ間のデータが容易に交換可能

MELSERVO+マイコン



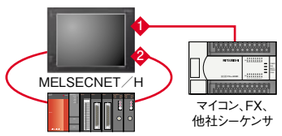
アラーム・パラメータなどを集中管理

シーケンサ＋温度調節器＋インバータ



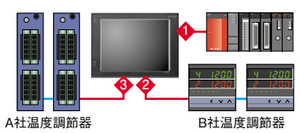
異なるFA機器でも同時通信可能

スタンドアロンシーケンサ（FX・他社製品など）**＋MELSECNET／H**



スタンドアロン機器もネットワークに参加可能

MELSEC計装＋メーカが異なる温度調節器



メーカが異なる機器のモニタが可能

*:機能バージョンAのGT1695・GT1685によるEthernet接続時、10BASE-T対応の機器に接続する場合は、スイッチングハブを使用して10Mbps／100Mbpsが混在可能なネットワーク環境で使用してください。
*:マルチチャンネル機能は、接続形態によって使用できるチャンネル数や機能が異なります。「ご使用時の留意事項（P.79～）」をご参照ください。

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。

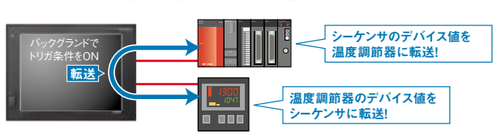
システム用途に応じた制御の自由度がアップ

GT16 GT15

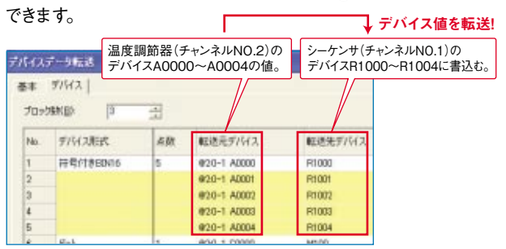
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

デバイスデータ転送機能

- GOTに接続されたFA機器のデバイス値をGOT内部デバイスへ簡単に転送できます。また、マルチチャンネル機能使用時には、FA機器のデバイス値を相互に簡単に転送できます。



- 転送のタイミングは、周期やトリガデバイスによって設定でき、用途に応じた制御が可能です。
- 転送元・転送先デバイスやトリガはGT Designer2で簡単に設定できます。



デバイスデータ転送の設定画面

自在な動画活用も可能となり、さらに拡がるGOTの可能性。

Design
[設計者]

なめらかで、高画質な動画を活用して、原因追求を効率的に

GT16

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

マルチメディア機能

専用のマルチメディア画面上で、
映像録画や動画再生ができるから、作画工数が削減!

録画

- 録画サイズは、VGA(640×480)・QVGA(320×240)から選べます。
- 録画フレームレートは、QVGA:最大30fps、VGA:最大15fps。
- 録画した動画ファイルは、マルチメディアユニットのCFカードに保存します。また、ユニットのEthernetインタフェース経由でサーバパソコンにも送信できます。
- 映像に音声を付けて録画できます。近日対応

イベント前後録画

- 装置に異常発生(=イベントトリガデバイス:ON)の前後それぞれ120秒以内(合計で最長240秒間)を録画できます。動画で確認すれば、異常発生前後の状況が一目瞭然です。

最大240秒間の映像を動画ファイルとして保存!

動画ファイルの再生

- 現場で録画した動画ファイルを、GOTまたはパソコンで再生できます。異常発生前後の映像などを確認でき、素早い原因究明が可能です。
- GOT上でも、パソコン上でも、拡張アラームと連携してイベント前後録画ファイルを簡単に再生できます。
- 早送りやスロー再生ができます。NEW
- 音声付き動画ファイルは、音声も再生可能です。近日対応
- 汎用フォーマットに対応しているので、パソコンで編集した動画ファイルをGOTで再生できます。作業指示の動画マニュアルなどに便利です。

＜使用可能なソフトウェア＞ ・QuickTime 7 Pro
・動画コンテンツ制作ツール(映像のみ編集可能)

＜対応するファイルフォーマット＞ ・3GP ・MP4

動画データは、
市販のソフトウェアで
作成でき汎用的!

＜動画マニュアル再生例＞

長時間の録画も可能 NEW

- 約1日分の映像を録画できます。(音声付き録画 近日対応)
- 録画サイズはQVGA(320×240)、録画フレームレートは15fps。
- 録画した長時間動画ファイルは、マルチメディアユニットのCFカードに保存し、GOT本体で再生できます。

*:パソコンに動画ファイルを送信する場合、マルチメディアデータ連携ツールとマルチメディアデータ連携FTPサービスが必要です。
*:マルチメディアユニット、ビデオ入力ユニット、RGB入力ユニット、ビデオ／RGB入力ユニット、RGB 出力ユニットは、いずれか1つのみ装着できます。
*:周辺機器の動作確認済み機器については、MELFANSWebホームページにてご確認ください。
【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

マルチメディアデータ連携ツールとマルチメディアデータ連携FTPサービスは、
GT Works2／GT Designer2に同梱しているマルチメディア専用ソフトウェアです。
MELFANSWebホームページからも無償ダウンロードできます。

使い慣れたMicrosoft®Excelだけで動画コンテンツを作成できるツールです。
*:P.63もご参照ください。

動画コンテンツ制作ツールは、MELFANSWebホームページから無償ダウンロードできます。【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

オプション機器が必要となる場合があります。詳細は、「オプション機器の選定について(P.79)」をご参照ください。

高画質65536色の緻密な表現力

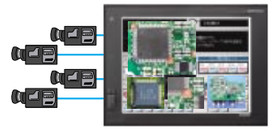
GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ビデオ／RGB対応

カメラ・検査装置との親和性を強化 <ビデオ入力>

- 最大4台のビデオカメラ・検査装置からの入力映像を精密に65536色で4ウィンドウ同時表示し、JPEGファイルとして保存も可能です。



パソコン画像をGOTに表示 <RGB入力>

- パソコンの画像をGOTのモニタ画面と同時に表示できます。また、GT16M-R2使用時、RGB入力は2chまで対応できます。

GOT画面をディスプレイに表示 <RGB出力>

- 市販のディスプレイと接続し、GOTの画面をさらに大きく表示できます。

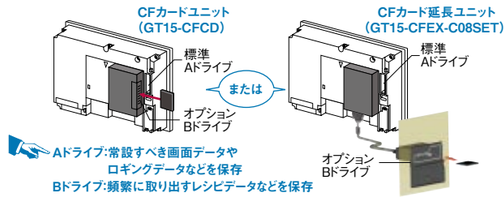
*:GT15は、GT1585V、GT1575Vのみ。ビデオ入力ユニット、RGB入力ユニット、ビデオ／RGB入力ユニット、RGB出力ユニットの、いずれか1つのみ装着できます。
*:GT16は、ビデオ入力ユニット、RGB入力ユニット、ビデオ／RGB入力ユニット、RGB出力ユニット、マルチメディアユニットの、いずれか1つのみ装着できます。
*:周辺機器の動作確認済み機器については、MELFANSWebホームページにてご確認ください。
【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

CFカード利用をもっと便利に選べる増設ドライブ

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

CFカードユニット／CFカード延長ユニット



Aドライブ:常設すべき画面データやロギングデータなどを保存
Bドライブ:頻繁に取り出すレシピデータなどを保存

*:CFカードユニットとCFカード延長ユニットはどちらか1つのみ装着できます。

- 盤前面取り付けタイプのCFカード延長ユニットを使用すれば、操作盤を開けずにCFカードの抜き差しができるので、操作性を大幅に改善できます。

GOTのタッチ操作でパソコン操作が可能

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

パソコンリモート操作機能

- RGB入力を使用時、GOTのタッチ操作(タッチした座標などの情報をGOT内部デバイスに格納し、パソコンに送信)でGOTに表示したパソコン画面の操作を行うことができます。

対応WindowsOS Windows® XP Professional SP2、Windows® XP Home Edition SP2、Windows® 2000 Professional SP4

*:GT15シリーズは、GT1585V、GT1575Vのみ対応。

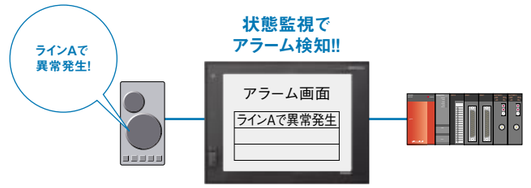
アラーム発生を音声でお知らせ

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

音声出力機能

- GOTにスピーカを接続、装置の動作に同期してWAV形式の音声ファイル(8kHz、16ビット、モノラル)が再生可能です。



*:アンプ内蔵スピーカをご使用ください。(適合ジャック:φ3.5ステレオミニジャック、ストレートタイプ)

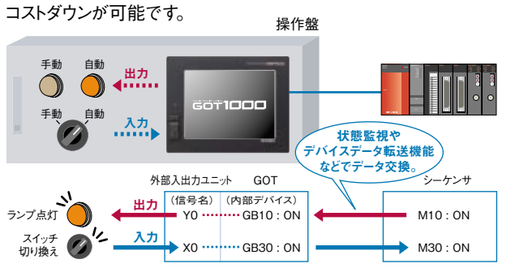
I／O機器のダイレクト接続でシステムを簡略化

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

外部入出力機能

- GOTに専用のハードスイッチやランプ、センサ、リレーなどのI／O機器を直接接続できるので、シーケンサのI／Oを削減でき、省配線、コストダウンが可能です。



*:信号名と内部デバイスは、予め対応づけられています。
〈入力:最大128点(入力16点×スキャン8点=128点)、出力:最大16点〉

このページの機能を使用時に、オプション機器が必要となる場合があります。詳細は、「オプション機器の選定について(P.79)」をご参照ください。

生産ラインの稼働データをリアルタイムに上位情報システムへ。
高度な情報連携で生産性向上。

事務所にいながら装置のデータ収集や異常発生をキャッチ

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

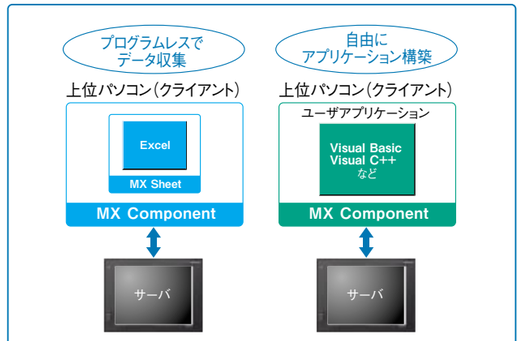
ゲートウェイ機能

ゲートウェイ機能では、事務所から生産現場へのリモート監視、リモートメンテナンスをサポートします。

1 パソコンでデータを収集する（サーバ機能）

- 上位パソコン（クライアント）からGOT（サーバ）をモニタして、GOTがモニタしている接続機器のデバイスを間接的に読み書きできます。
- サーバ機能を使用することで、メーカが異なる接続機器をモニタする場合でも、MX Componentのみで読み書きできます。

＊:収集データは、MX Sheetを使用し、簡単にプログラムレスでデータの表示・分析をExcel上で行うことができます。また、Visual C++、Visual Basicなどでプログラミングして、自由にアプリケーション構築も可能です。



＊:詳細は、MELSOFTカタログ（L（名）08005）をご参照ください。

2 GOTで他のGOTをモニタする（クライアント機能）

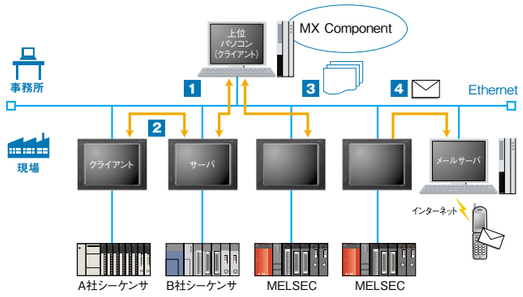
- GOT（クライアント）からGOT（サーバ）がモニタしている接続機器のデバイスを間接的に読み書きできます。
- クライアント機能を使用することで、GOT（クライアント）が接続しているメーカと異なるメーカのシーケンサCPUに対しても、間接的に読み書きできます。

3 GOTのCFカード内のデータを直接確認・編集（FTPサーバ機能）

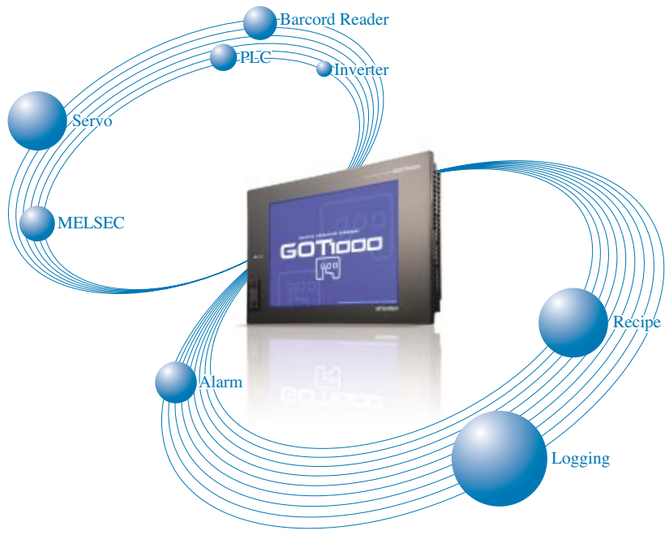
- パソコンから、GOTのCFカード内のファイル（アラーム、レシピ、ハードコピーなど）を直接読み書きすることが可能です。

4 メール送信機能

- アラーム履歴表示機能によるアラーム発生／復旧時に、メールでパソコンや携帯電話に情報を送信することができます。



オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。



データベース連携機能で工場の生産性向上を支援

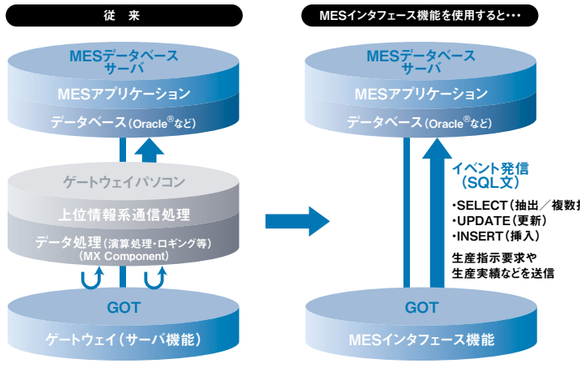
GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

MESインタフェース機能

GOTと接続されたFA機器のデータをサーバパソコンのデータベースへ、GOTから直接SQL文で送信することができます。

- データベースとの通信は、GT Designer2上で必要なデータを指定するだけで、簡単にプログラムレスで通信できます。MESデータベースサーバと通信するためのゲートウェイパソコンや煩雑なプログラムは不要です。



オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。

MESインタフェース機能一覧

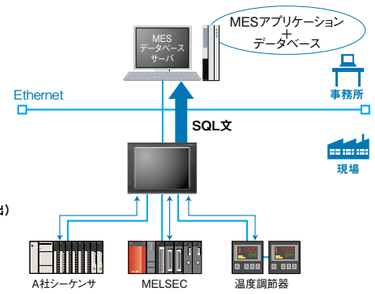
- DB連携機能（タグ機能／トリガバッファリング機能／トリガ監視機能／SQL文送信機能〈抽出／複数抽出、更新、挿入〉／演算処理機能／プログラム実行機能／DBバッファリング機能）
- SNTP時刻同期機能　•リソースデータ送信機能　•診断機能
- DBサーバ機能（ODBC接続機能／接続設定機能／ログ出力機能）

使用可能なデータベース

- Oracle® 8i／9i／10g　•Microsoft® Access 2000／2003／2007
- Microsoft® SQL Server 2000／2005
- Microsoft® SQL Server 2000　Desktop Engine（MSDE2000）
- Wonderware® Historian 9.0

＊:32ビット版OSのみ対応。

〈MES（Manufacturing Execution System）〉
製造現場における管理・生産制御システムで品質、生産量、納期、コストなどの最適化を目的とする「製造実行システム」のことをいいます。

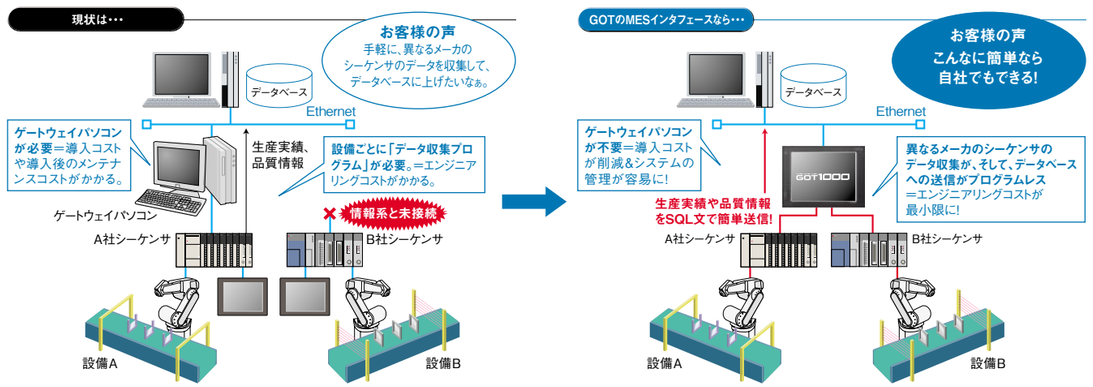


＊:MESインタフェース機能の応答性能については、MELFANSwebホームページにてご確認ください。【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

e-F@ctory http://www.MitsubishiElectric.co.jp/e-factory/
三菱電機e-F@ctoryでは、生産情報とMES（製造実行システム）をつなげ、お客様の工場の生産効率向上のために最適な製品をご提供します。
詳しくは、e-F@ctoryのホームページをご覧ください。

MESインタフェース機能事例

メーカが異なる装置で構成される生産現場の情報化を簡単に実現
導入&メンテナンスコストを最小限に



使う立場から発想した機能を集約。
イメージ豊かな画面作成を支援する、作画ソフトウェアのスタンダード。

MELSOFT GT Designer2 Version2

画面作成時間1／2化*

*:当社GT Designer比

画面作成時間1／2のご提案

Windows®標準の操作性とメニュー構成

GT Designerとのデータ互換

画面数が多くても、効率よく作成

作成画面（エディタ）

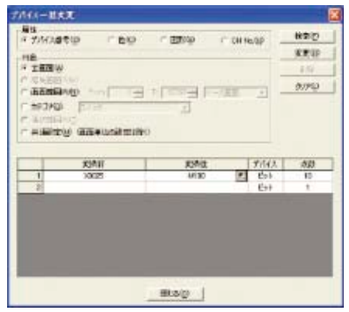
●GOTで表示する画面を作成するエリアです。

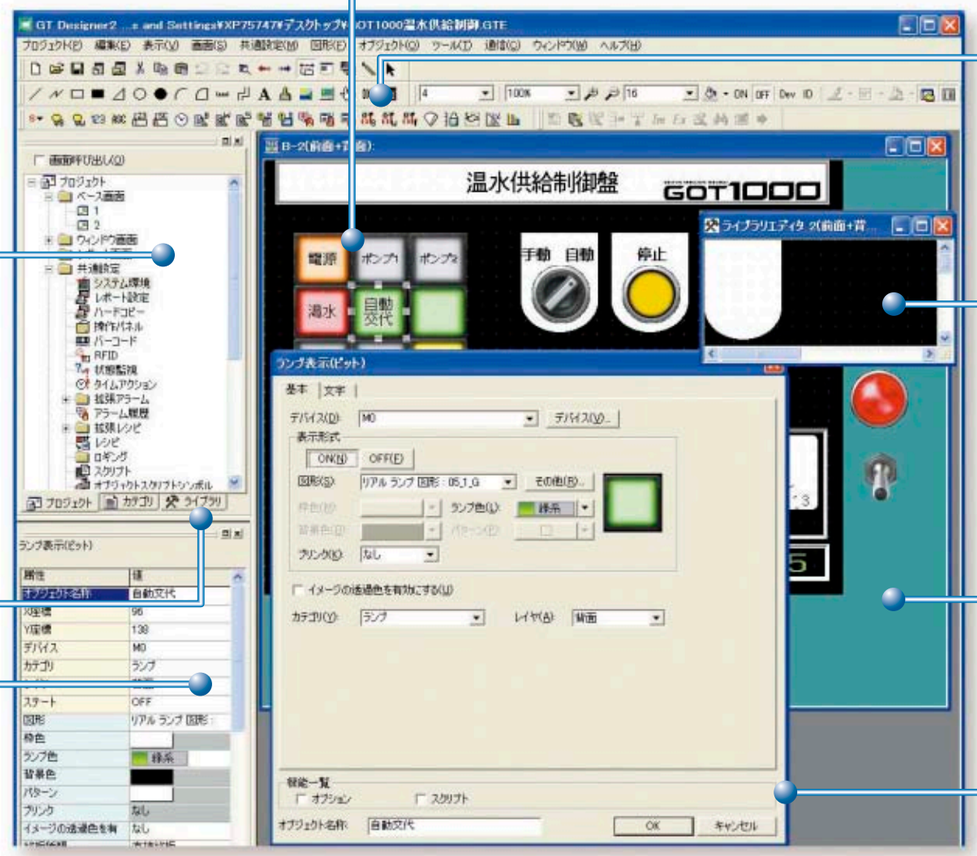
オブジェクト・図形を一括変換

一括変換

●デバイスやオブジェクト・図形の色、ランプ・タッチスイッチの図形を一括で変換できます。

●複数の画面に散らばっているオブジェクトや図形を変更する場合に便利です。





ツリー表示でわかりやすく。コピー・削除・部品登録も簡単

ワークスペース

プロジェクトワークスペース

作成した画面、共通設定などプロジェクト全体の設定をツリー表示します。プロジェクト全体の画面構成を把握しやすく、編集したい画面をすぐに選択できます。

カテゴリワークスペース

プロジェクト全体の設定をカテゴリ別にツリー表示します。複数画面に配置されている部品のデバイス・色・図形をカテゴリ別で一括変更できます。

*:「カテゴリ」:部品（オブジェクトや図形）を目的毎にグループ分けしたもの

ライブラリワークスペース

登録されているオブジェクトや図形をツリー表示します。使用頻度の高い部品は、“お気に入り”に登録することができ、使用したい部品をすぐに選択できます。

アイコン表示で作業効率アップ

ツールバー

●ツールバーには、「図形」・「オブジェクト」・「表示」・「お気に入り」など各種ツールバーがあります。

●オブジェクトや図形の種類、操作などが、アイコンで一目で分かるので作業効率がアップします。

部品編集専用の画面

ライブラリエディタ

●ライブラリワークスペース上で登録部品をダブルクリックすると、部品編集用の画面が表示されます。

画面作成がさらにスムーズ

テンポラリエリア

●画面作成途中や画面レイアウト変更時に、テンポラリエリアにオブジェクトを退避させることで、画面作成・変更をスムーズに行えます。

ダイアログボックス

登録部品をイメージ表示

ライブラリイメージ一覧

●登録されている部品のイメージを色ごとに表示でき、簡単に使用したいライブラリを見つけることができます。

オブジェクトや図形の設定内容を一覧表示

プロパティシート

●オブジェクトの設定画面を開かなくても、設定ができます。

●同じ種類の図形やオブジェクトを複数選択し、一括で色や文字サイズなどが変更できます。

グループ化されたオブジェクトや重なった図形を簡単選択

データ一覧

●画面上に配置されているすべてのオブジェクトや図形を一覧表示します。

●一覧表示されたオブジェクト・図形をダブルクリックして直接編集できます。

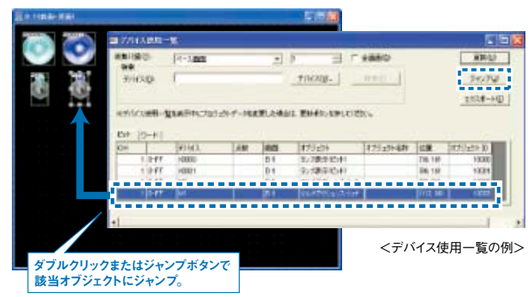
デバイスや文字列検索ジャンプ機能で作業効率アップ

デバイス使用一覧／文字列使用一覧

●編集中の画面やプロジェクト全体で使用しているデバイスを一覧表示します。〈デバイス使用一覧〉

●図形やオブジェクトに設定した直接銘板の文字列を一覧表示します。〈文字列使用一覧〉

●一覧から選択しダブルクリックすると、選択した画面を開き、該当オブジェクトにジャンプし編集できます。



<デバイス使用一覧の例>

まだまだ増える、作画ソフトウェア「GT Designer2」で、できること。

MELSOFT GT Designer 2 Version2

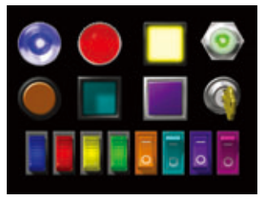
Design［設計者］

美しく見やすい画面を簡単作成

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

高品位パーツライブラリ

●いろいろなテイストの、タッチスイッチやランプなどのパーツがそろっているので、デザインを簡単に統一できます。



リアルパーツ追加!

アイコンやタッチスイッチなど新しいパーツライブラリがMELFANSwebからダウンロードできます。是非、ご利用ください。【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

多彩なカラーバリエーションでライブラリを使いやすく

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ライブラリ色選択機能

●ライブラリイメージを色ごとに表示でき、簡単に使用するライブラリを見つけることができます。

小さな文字から大きな文字まで美しく

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

表現豊かなフォントバリエーション

●多彩なフォントが表現できます。

•標準フォント（Unicode2.1対応）•高品位フォント•TrueTypeフォント
•7セグフォント•Windows®フォント•ストロークフォント（GT16／GT15のみ）

●ロゴ文字機能で、文字にグラデーションなどのさまざまな装飾が可能です。

近日対応

サムネイル表示で編集したい画面を一発選択 作業効率がアップ

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

画面イメージ一覧

●ベース画面・ウィンドウ画面のイメージを一覧表示。画面のコピー・削除・画面番号の変更ができます。編集したい画面をダブルクリックすると、画面が開いて編集できます。

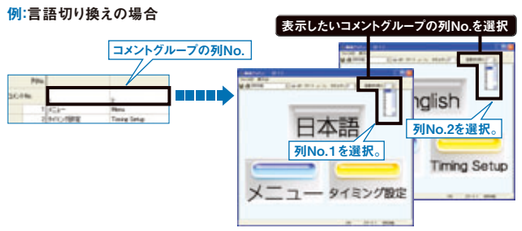
プレビュー表示でイメージ確認が簡単

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

画面プレビュー

●GOT本体が手元になくても作画ソフトウェア上で、「画面切り換え NEW」、「言語切り換え」、「セキュリティレベルの変更」、「オブジェクトのON／OFF」などのイメージが確認できます。

例:言語切り換えの場合



実際のGOTと同じように画面を表示

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ウィンドウプレビュー

●ウィンドウ画面（キーウィンドウ・オーバーラップウィンドウ・スーパーインポーズウィンドウ・ダイアログウィンドウ）が、GOTでどのように表示されるかを、作画ソフトウェア上で確認できます。

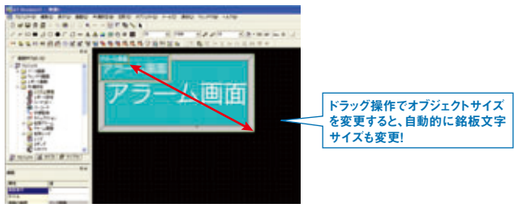
サイズが異なる画面データの流用時にも便利

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

直接銘板文字サイズ自動拡縮

●オブジェクトのサイズ変更時、設定している直接銘板の文字サイズをオブジェクトのサイズに合わせて自動調整します。

＜対応オブジェクト＞タッチスイッチ・ランプ表示

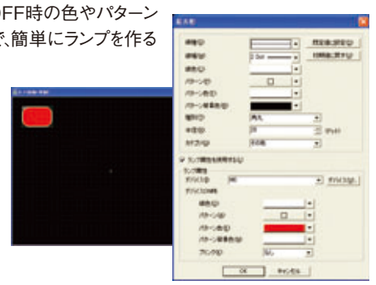


図形から簡単にランプを作成

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

図形にランプ属性を追加

●図形に、ON／OFF時の色やパターンを設定することで、簡単にランプを作ることができます。



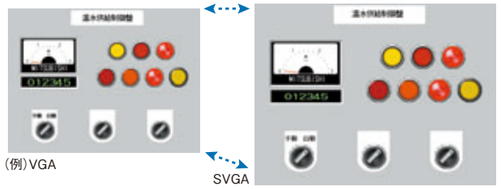
GOTの画面サイズや解像度を変更しても、画面作成が効率的

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

画面サイズ変更時の自動拡大・縮小

●画面サイズが異なるGOTタイプのデータを画面サイズに合わせて、図形やオブジェクトを自動で拡大・縮小。

●ウィンドウ画面にも対応しました。NEW



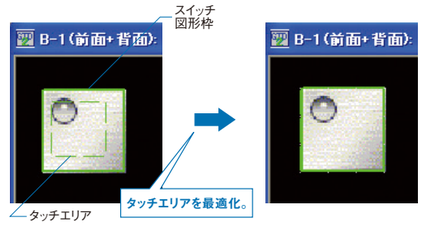
*:画面サイズ変更後の細かいサイズ調整は「複数データ拡大・縮小機能」を使用すると便利です。

スイッチのタッチエリアをワンアクションで最適化

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

タッチエリアフィットイン機能

●タッチエリア（有効領域）をスイッチ図形枠に合わせて最適化。スイッチ図形枠内で最大のタッチエリアとなります。

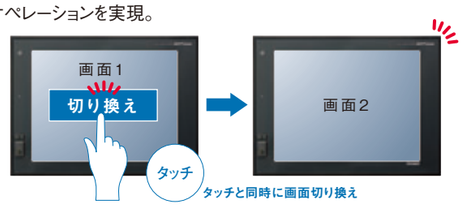


タッチ同期画面切り換えなど多彩な機能で置き換えをサポート

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

F900互換の操作性強化

●画面タッチに同期した画面切り換えに対応。さらに歯切れよい快適オペレーションを実現。



●スイッチを押し続ける時間の間隔指定で動作し続けるオートリピート機能に対応しています。

●同一レイヤ上でオブジェクトが重なっている場合、オブジェクトの表示順を保証するモードが追加されました。NEW

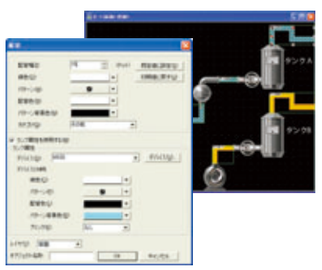
配管図を簡単に作成

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

配管図形

●図形の連続直線を描くように配管図形を作成でき、頂点編集で変形も簡単です。

●配管の幅・パターン・色を設定できます。



画面の設定&データ活用が自在。オペレーションがどんどんスムーズに!

MELSOFT GT Designer2 Version2

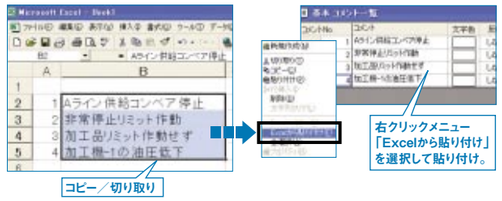
Design [設計者]

Microsoft® Excelの操作性でコメント登録が簡単

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

コメント登録をサポート

●Excel上で選択したコメントもコピー／切り取りにより、コメント一覧に貼り付けできるので効率的です。



使い慣れたソフトウェアで作業効率がアップ

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

インポート・エクスポート機能を強化

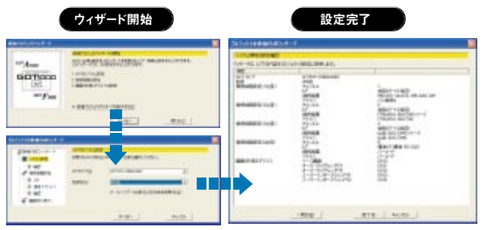
●CSV／Unicodeテキストファイル形式で作成したデバイス、範囲設定、デバイス値、コメントなどのデータを簡単に作画ソフトウェアにインポート／エクスポートできます。

親切な設定サポートではじめての方でも安心

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ウィザード機能

●プロジェクトを新規作成時に、使用するGOTタイプや色数、接続する機器の種類などを対話形式(ウィザード)で順を追って設定することができます。



プロジェクトデータメンテナンスが効率化

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

プロジェクトデータの照合機能

パターン1

●編集中のプロジェクトデータとパソコン内の別のプロジェクトデータの照合ができます。NEW

パターン2

●GOT本体に入っているプロジェクトデータとパソコン上のプロジェクトデータの照合ができます。

お客様の資産をムダにしません

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

従来品とのデータ互換

●GOT900→GOT1000への互換
GT Designer2でGOTタイプを変更するだけで、GOT900用のプロジェクトデータをGOT1000で流用することができます。

●GOT800→GOT1000への互換
GOT800用のプロジェクトデータは、GT Converter2で変換しGOT1000で流用することができます。

*:一部流用できないデータ・機能があります。

プロジェクトデータの変換が簡単 GT Converter2 Version2

●既存の作画ソフトで作成したプロジェクトデータをGT Designer2で使用できるデータ(GOT1000、またはGOT-A900対応)に変換するソフトウェアです。(GT Works2／GT Designer2に同梱)

●対応している変換元の作画ソフトウェア
- •GOT800シリーズ用(SW3NIW-A8GOTP)
- •株式会社デジタル社製(GP-PRO／PBⅢシリーズ)

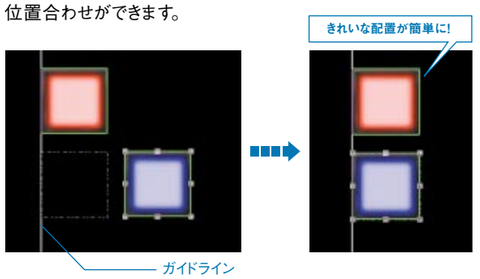
*:一部流用できないデータ・機能があります。

オブジェクト・図形をきれいに配置

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ガイドライン

●図形やオブジェクトをガイドラインに従って配置するだけで、簡単に位置合わせができます。



スクリプト内のデバイスの検索／変換ができて、効率的

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

デバイス一覧・デバイス一括変更

●スクリプト内の使用デバイスの一覧や、デバイスの一括変更が可能になり、効率的に作業ができます。

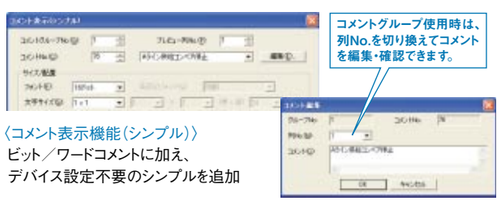
<スクリプト内のデバイス一括変更の例>

コメントの編集がその場ですぐにできて効率的

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ダイアログ上でコメント編集

●タッチスイッチ・ランプ表示・コメント表示の設定ダイアログから直接、基本コメント・コメントグループのコメントを編集することができます。



〈コメント表示機能(シンプル)〉
ビット／ワードコメントに加え、
デバイス設定不要のシンプルを追加

オブジェクト・図形のサイズの微調整がらくらく

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

オブジェクト・図形の幅・高さを数値で指定

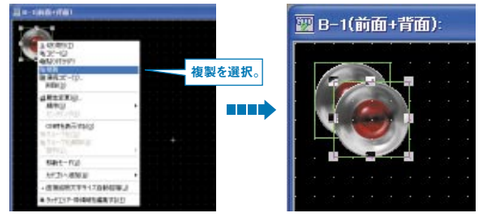
●ツールバーや、プロパティシートでオブジェクト・図形のX座標・Y座標・幅・高さを数値で指定できます。マウスでは操作しづらい1ドット単位のサイズ変更など、微調整が簡単にできます。

複製で、オブジェクトが素早く作成できる

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

オブジェクトの複製

●「複製」は、コピー・貼り付けを一度に行う機能で、同じ構成の図形・オブジェクトを素早く作成できます。



コメントグループの列切り換えが編集中にできて便利

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

エディタ上で言語切り換え表示

●言語切り換え機能を使用時、コメントグループの列No.をエディタ上で切り換えて表示を確認することができます。

設計者の作業をバックアップする、便利なソフトウェアをご用意。

Design［設計者］

GT Designer2 Version2

スピーディーかつ簡単。データ転送ツールで作業効率大幅アップ

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

データ転送ツール

データ転送ツールは、GT Works2／GT Designer2に同梱しているデータ転送専用ソフトウェアです。

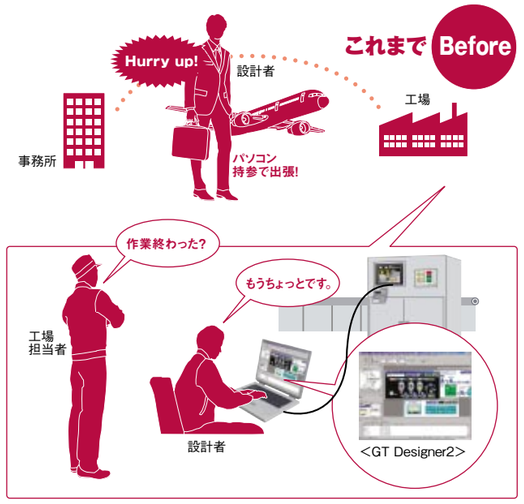
- 作画ソフトウェアをお持ちでない環境でも、データ転送専用のソフトウェアを使用してGOTのプロジェクトデータのダウンロード／アップロード、リソースデータ（アラームログファイルなど）のアップロードができます。
- アップロードしたリソースデータのバイナリファイル（拡張レシピファイル・データログファイル・操作ログファイルのみ）をCSV／Unicodeテキストファイルに変換できます。拡張レシピファイルは、CSV／Unicodeテキストファイルからバイナリファイルに変換もできます。
- データ転送用のインタフェース関数に対応。ユーザ作成のアプリケーションからGOT1000シリーズのプロジェクトデータをダウンロード／アップロードできます。

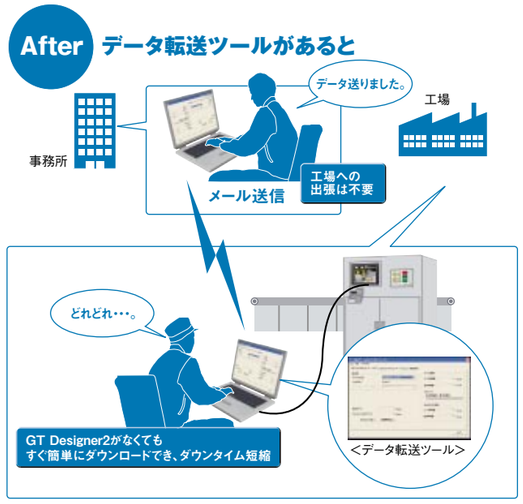
対象GOT	GOT1000、GOT-A900、GOT-F900、GOT800
対象データ	プロジェクトデータ、リソースデータ*（GOT1000のみ）

*：拡張アラームログファイル（拡張アラーム）、アラームログファイル（アラーム履歴）、拡張レシピファイル（拡張レシピ）、レシピファイル（レシピ）、データログファイル（ロギング）、操作ログファイル、画像ファイル（ハードコピー）、画面遷移情報ファイル

対応WindowsOS	Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000

データ転送用ツールは、MELFANSwebホームページから無償ダウンロードできます。 ダウンロード





簡単操作で、より美しく、より見やすく!

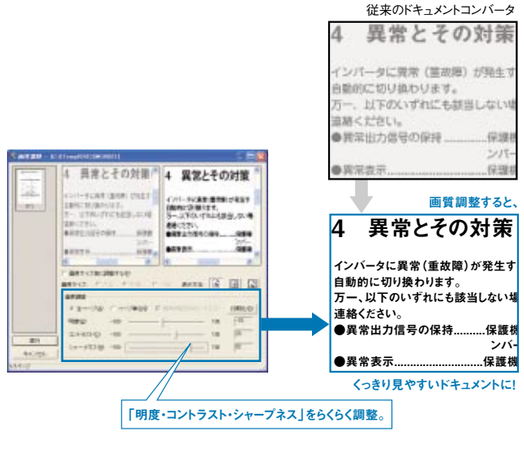
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ドキュメントコンバータ

ドキュメントコンバータは、GT Works2／GT Designer2に同梱しているドキュメント表示機能用変換ソフトウェアです。

- ドキュメント変換時に画質調整（明度・コントラスト・シャープネス）が可能です。
- 見にくいドキュメントも調整し、はっきりとした文字で見やすく表示することができます。

ドキュメントコンバータは、MELFANSwebホームページから無償ダウンロードできます。



*：ドキュメント表示機能の詳細は、「ドキュメント表示機能（P.45）」をご参照ください。
*：ドキュメントコンバータを使用するには、Ghost Script GPL8.15以上（フリーソフト）が必要です。詳細は、GT Designer2 Version2画面設計マニュアルをご参照ください。

デバッグからお客様との仕様確認まで。デバッグツールの枠を超え、その可能性は無限大。

Design［設計者］

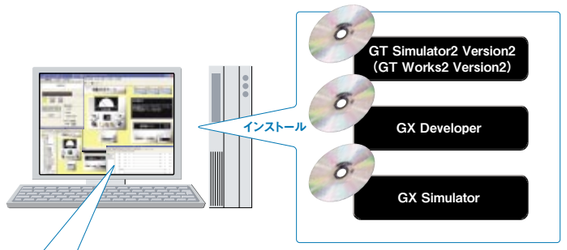
GT Simulator2 Version2

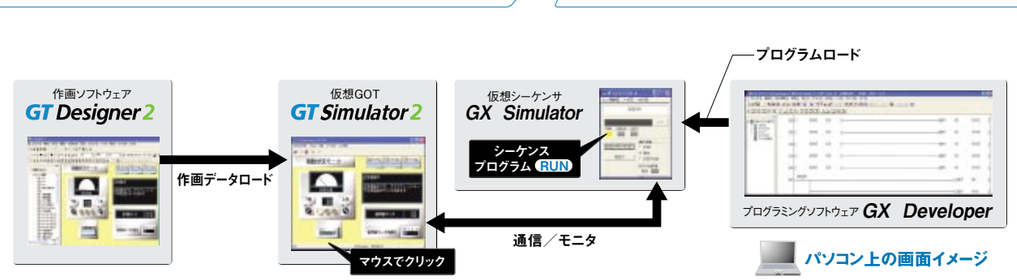
GT Simulator2はパソコン上でGOTの動画を模擬実行（シミュレーション）し、画面デバッグができる究極のツールです。（GT Works2に同梱）

パソコン1台でデバッグ可能

短納期の案件でも先行してデバッグできます。

- GX Simulatorが擬似実行させるシーケンスプログラムと連携し、パソコン1台で直感的なデバッグができます。
- タッチ操作はマウスクリックで行い、デバイスのモニタ以外にも、システムアラーム、スクリプトエラー情報や、アラーム履歴などの保存データも確認することができます。

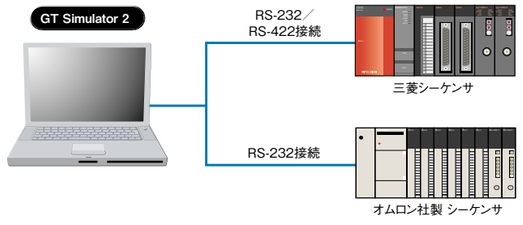




シーケンサと接続して「GOT実機なしデバッグ」も可能

- 三菱シーケンサ・オムロン社製シーケンサとパソコンをCPU直接接続し、GOT実機なしデバッグが可能です。

接続可能なシーケンサ	シーケンサとパソコン間の接続方法
三菱シーケンサ（Q／QnA／A／FXシリーズ） 三菱CNC（MELDAS C6／C64）	CPU直接接続 RS-232・RS-422
オムロン社製シーケンサ	CPU直接接続 RS-232



お客様との仕様確認、ドキュメント作成を強力にサポート

- 動作イメージを確認しながら、お客様との画面仕様打合せも実機なしでできます。
- 表示画面を印刷したり、BMP／JPEGファイルとして保存できるので、仕様書やマニュアル作成時にとても便利です。

スピーディ&ビューティ。
快適操作に向けて、基本性能にこだわった。

Operation
[オペレータ]

GOTのトータル応答性が大幅にアップ

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

描画・演算・通信 三位一体の高速応答

GOT1000シリーズでは、描画・演算・通信の全てにおいて高速化を実現。モニタや操作でのストレスを軽減します。

高速描画

- いくつもの部品を重ね合わせた複雑な画面や、精密な写真データも65536色ではっきりとスムーズに描画します。
- GT16では、さらに描画速度の高速化を実現しました。

高速演算

- 高速演算パフォーマンスを実現するプロセッサの搭載により、快適なオペレーションを提供します。

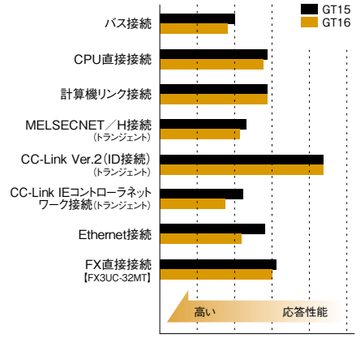
高速通信

- GT16／GT15／GT11ともバス接続による高速通信が可能です。
- 三菱シーケンサはもちろん、他社シーケンサとの接続においても高速通信を実現しました。

＊接続可能なシーケンサ機種は、「接続可能な機種一覧（P.64～）」をご参照ください。

GT16／GT15の応答性能目安

［MELSEC-Qシリーズ使用］　2008年8月現在



モニタ画面:ワードデバイス約250点

連文節変換で、製品名や担当者名の入力もスムーズ

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

かな漢字変換機能

- 全角20文字まで一括で連文節変換できます。文節の区切りの変更もできるため、長い製品名の入力もスムーズです。
- 変換候補の一覧から変換したい文字をひと目で探せます。

カスタマイズされたダイアログで作業者へ的確指示

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ダイアログウィンドウ機能

- システムダイアログ（数値入力時の入力エラーなど）の代わりや、ユーザ操作の確認・アラーム発生時のトラブルシューティングなどを表示できます。

簡単な言語切り換えで、生産現場のグローバル化に対応

世界各国の言語表示

- Unicode2.1に対応した標準フォント、高品位フォント、TrueTypeフォントで世界各国の文字を美しく表示します。

中国語（繁体字）

ドイツ語

作業工数の削減へ、現場発想のアイデア機能が活きる。

Setup
[立ち上げ／調整者]

盤を開けずにらくらくデータ転送

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

USBインタフェース前面配置

- USBインタフェース前面配置により、盤を開けずにケーブルを接続することができます。
- USB耐環境カバーの装着により、IP67f*に対応します。

＊:ただし、お客様のあらゆる環境を保証するものではありません。

＊:GOTとパソコンを接続するUSBケーブルは、専用ケーブルをご使用ください。詳細は、「機器一覧（P.88）」をご参照ください。

＊:GT16は、USBデバイスとUSBホストを標準装備。GT15、GT11は、USBデバイスのみ標準装備

USBケーブル装着時

USB耐環境カバー装着時（標準装備） IP67f

＊:GT15、GT11はコイン式ネジでネジ止め

現場でのシーケンスやパラメータの修正が簡単

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

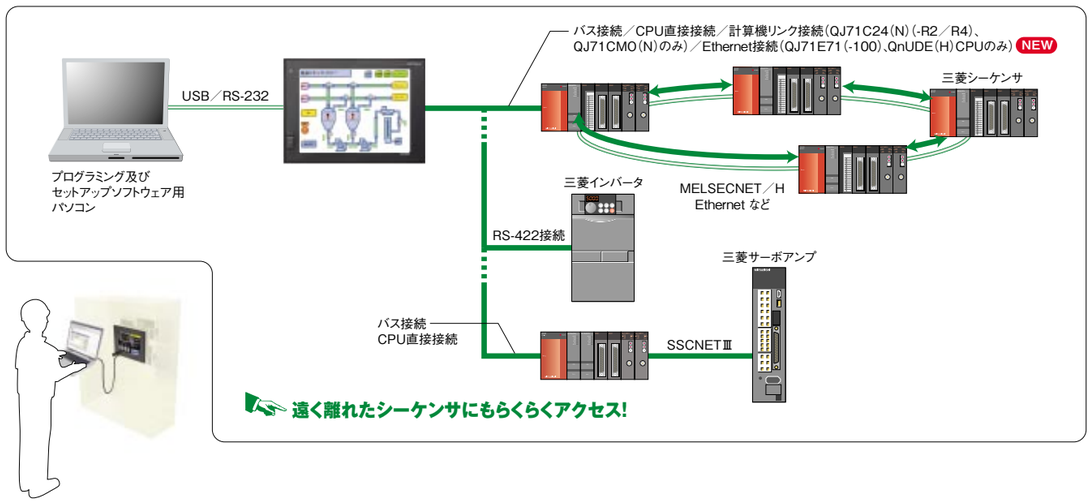
FAトランスペアレント機能

- GOTとパソコンを接続し、GOTを経由して、FA機器のプログラミングや立上げ・調整作業ができます。
- 盤を開けたり、ケーブルを付け替える面倒な手間がかかりません。（USBインタフェース使用時）

- 対象ソフトウェア*
  - GX Developer
    Q／QnA／A／FXCPU、モーションコントローラ（Aシリーズ）
  - GX Configurator
    Qシリーズ用インテリジェント機能ユニット
    （AD／DA／SC／CT／TC／TI／FL／PT／AS）
  - PX Developer
    計装CPU（Q02PH／Q06PH／Q12PH／Q25PHCPU）
    二重化CPU（Q12PRH／Q25PRHCPU）
  - MT Developer
    モーションコントローラ（Qシリーズ）
  - MR Configurator
    Q172HCPU（-T）／Q173HCPU（-T）+MR-J3-□B（SSCNETⅢ）
  - FR Configurator
    FREQROL A700／F700／E700／D700
  - FX Configurator-FP
    FXCPU
  - RT ToolBox2
    CRnQ-700

＊:使用できるソフトウェアのバージョンは、システム構成により異なります。

＊:FAトランスペアレント機能使用時の各ソフトウェアのアクセス範囲は、各ソフトウェアのマニュアルをご参照ください。



異常は「知る」から「調べる」へ。表示器のアラーム機能はここまで進化した。

Maintenance
[保全作業者]

アラーム多発時も的確な対応でダウンタイム短縮

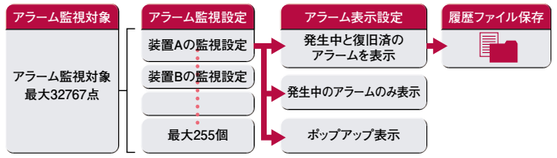
GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

拡張アラーム機能

1 監視範囲拡大で大規模システムにも安心

- 最大32767点のデバイスをアラーム監視対象とし、最大255個のアラーム監視設定に分けて設定することができます。
- 大規模システムの膨大なアラーム情報の一括表示や、装置別などで分けたわかりやすい管理ができます。



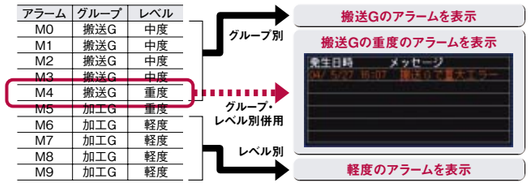
2 数多いアラームもいち早く理解・対応

4ステップでお知らせ

- アラームの発生状況を、ステップbyステップで、4段階に分けてわかりやすくオペレータに伝えることができます。〈特許出願中〉
- 4段階に分けて表示することにより、アラーム多発時に、アラーム発生状況（どこで、どのような）の整理・把握が容易となり、効果的にトラブルシューティングを行うことができます。

グループ・レベル別表示

- 各アラームをグループ・レベルごとに分けて、特定のアラームのみを表示することができます。



アラーム	グループ	レベル
M0	搬送G	中度
M1	搬送G	中度
M2	搬送G	中度
M3	搬送G	中度
M4	搬送G	重度
M5	加工G	重度
M6	加工G	軽度
M7	加工G	軽度
M8	加工G	軽度
M9	加工G	軽度

3 オペレータにわかりやすい表示

- 色とポップアップで、視認性の高いアラーム表示ができます。

4 システムアラーム強化

- シーケンサ／GOT／ネットワークの中で、監視対象をあらかじめ指定し、特定のアラームのみを表示することができます。

5 アラーム発生要因追究をサポート（ユーティリティ機能）

- アラームの発生状況を時系列で、グラフ表示することができます。
- アラームの発生回数を棒グラフで表示することができます。

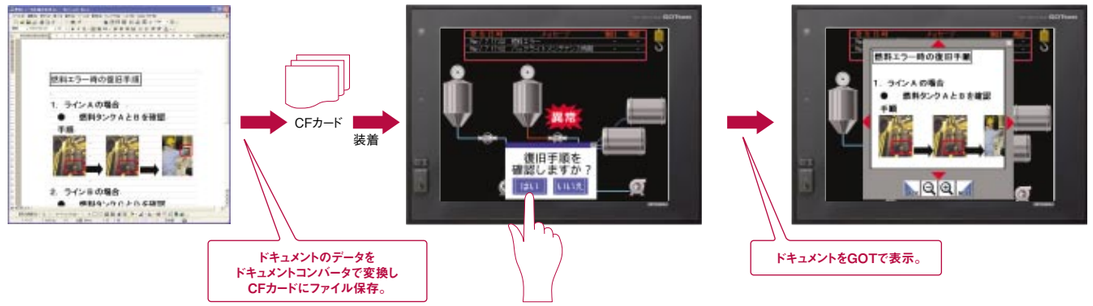
現場で必要なドキュメントをGOT上で閲覧

GT16 GT15

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ドキュメント表示機能〈特許出願中〉

- システムの異常発生時など、GOT上にチェックシートやマニュアルを表示させて復旧方法を確認でき、ダウンタイム短縮につながります。



トラブルに応じたドキュメント表示で、ダウンタイム短縮。

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。

- ページ切り換えやスクロール・拡大・縮小ができ、複数ページにまたがるドキュメントの表示も可能です。
- ドキュメントコンバータ*で表示したいドキュメントを設定し、JPEGファイルとしてCFカードに保存します。

*：詳細は、「ドキュメントコンバータ（P.40）」をご参照ください。

- 対応ファイル形式：.doc、.xls、.ppt、.pdf、.jpg、.bmp

*：ドキュメント表示機能で使用できるデータをMELFANSwebからダウンロードできます。
詳細は、「トラブルシュートドキュメント表示データ（P.63）」をご参照ください。

故障かな？と思ったときに大活躍

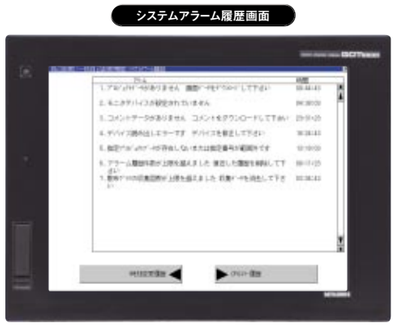
GT16

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

一括自己診断機能

- GOTの動作履歴をユーティリティ画面で簡単に確認でき、トラブル要因の特定に役立ちます。

〈確認できる代表的な内容〉
- 画面切り換え、システムアラームの履歴
- GOTと接続機器が通信を開始した時刻、最終の通信時刻
- ダウンロード、アップロード、FAトランスペアレント機能の使用履歴
- インストールされたOSの種類／バージョンの一覧
- GOT本体と装着ユニットの形名一覧



トレーサビリティを重視したGOTなら、万一のときも安心。

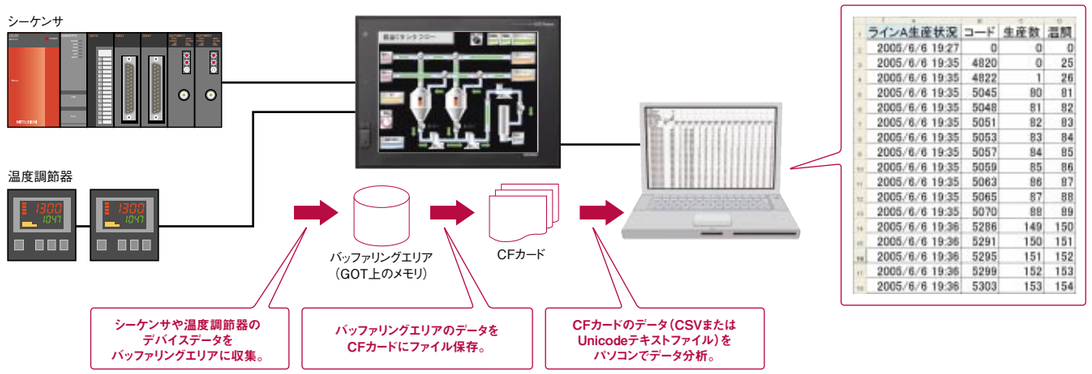
Maintenance
[保全作業者]

多彩なデータの収集から時系列でのファイル保存までをスムーズに実行

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ロギング機能

- 温度調節器の温度などのデータ収集をGOT本体で行うことにより、シーケンサの負荷を軽減できます。
- 収集したデータは、CFカードに保存してパソコンでの記録・分析に活用できます。



	ラインA生産状況	コード	生産数	累積
1	2005/6/6 19:27	0	0	0
2	2005/6/6 19:35	4820	0	25
3	2005/6/6 19:35	4822	1	26
4	2005/6/6 19:35	5045	80	81
5	2005/6/6 19:35	5048	81	82
6	2005/6/6 19:35	5051	82	83
7	2005/6/6 19:35	5053	83	84
8	2005/6/6 19:35	5057	84	85
9	2005/6/6 19:35	5059	85	86
10	2005/6/6 19:35	5063	86	87
11	2005/6/6 19:35	5065	87	88
12	2005/6/6 19:35	5070	88	89
13	2005/6/6 19:36	5286	149	150
14	2005/6/6 19:36	5291	150	151
15	2005/6/6 19:36	5295	151	152
16	2005/6/6 19:36	5299	152	153
17	2005/6/6 19:36	5303	153	154

ロギングデータをグラフ表示で簡単確認

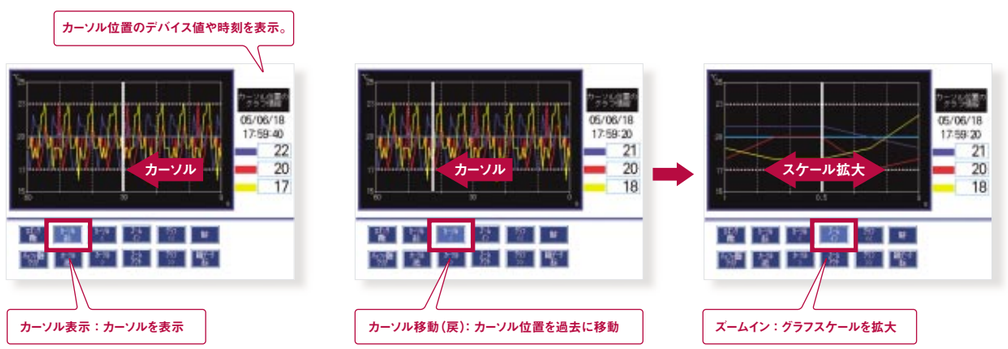
GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ヒストリカルトレンドグラフ

- ロギング機能で収集したデータを、バッファリングエリアはもちろん、CFカードに保存したファイルからも時系列でのグラフ表示が可能です。

*:ヒストリカルトレンドグラフを使用する場合は、あらかじめロギング機能の設定が必要です。

- ロギング機能で収集した情報をグラフ表示でき、過去情報はスクロールスイッチひとつで表示できます。
- 時刻を指定することにより、その時刻のグラフを表示できます。NEW

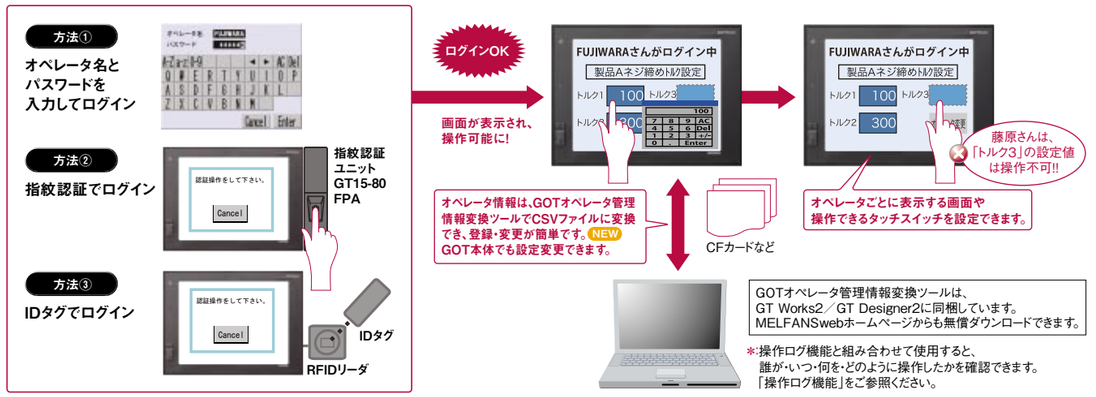


パスワードによる管理でしっかりセキュリティ

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

オペレータ認証機能

- 起動時や画面切り換え時に、3通りの方法でオペレータの認証を行えます。
- オペレータごとに、操作できる画面やタッチスイッチを設定できます。
- ログイン中のオペレータ名を、画面に表示できます。NEW



*:操作ログ機能と組み合わせて使用すると、誰が・いつ・何を・どのように操作したかを確認できます。「操作ログ機能」をご参照ください。

オペレータごとに操作・表示のレベル(権限)を設定し、「セキュリティの強化」と「操作ミスの再発防止」ができます。

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について(P.79)」をご参照ください。

誤操作の要因特定・分析に活躍

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

操作ログ機能

- オペレータが行った操作を時系列で記録でき、「いつ・何を・どのように」操作したかを確認できます。
- デバイス値やGOTの動作状態に変更を加える操作の中から、対象となる操作を任意に指定できます。
  <指定できる操作>
  タッチスイッチ操作、数値入力操作、セキュリティレベル変更、画面切り換えなど
- 記録したログデータはCFカードにファイル保存され、GOT本体やパソコン(CSVまたはUnicodeテキストファイル)で確認できます。

*:オペレータ認証機能と組み合わせて使用すると、「誰が」操作したかを記録できます。「オペレータ認証機能」をご参照ください。

操作ログファイルを参照して、その場で原因究明。

例)「2008/11/14 16:43:10」に「FUJIWARA」さんが、画面No.「BASE_2」の「トルク1設定値」の数値入力で、「D100」を「10」から「100」に変更

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について(P.79)」をご参照ください。

保守作業のサポート機能が更に充実! ダウンタイムの短縮に効果抜群!!

Maintenance
[保全作業者]

大切なシーケンスプログラムをバックアップ。万一の場合も安心

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

バックアップ／リストア機能〈特許出願中〉

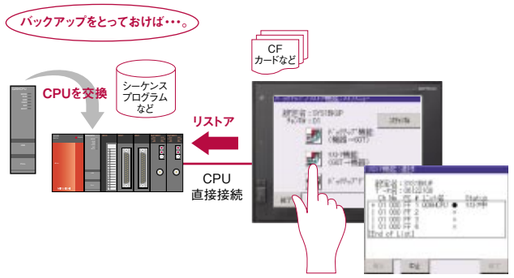
〈対象データ〉プログラム、パラメータ、デバイスコメント、デバイス初期値データ、ファイルレジスタなど
〈対象機種〉MELSEC-Qシリーズ（Q12PRH／Q25PRHCPUは除く）、モーションコントローラQシリーズ（SV13／SV22のみ）、CNC C70
〈使用可能な接続形態〉バス接続、CPU直接接続、計算機リンク接続、Ethernet接続（自局のみ）

バックアップデータ変換ツールは、GT Works2／GT Designer2に同梱しています。
MELFANSwebホームページからも無償ダウンロードできます。

- シーケンサCPU・モーションコントローラのプログラムやパラメータなどのデータをGOTのCFカードなどにバックアップ。
- 必要に応じてシーケンサCPU・モーションコントローラに一括でリストア（書き戻し）が可能です。

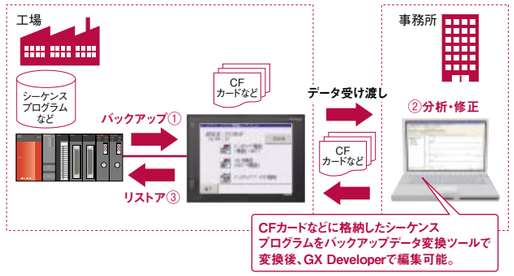
活用例①

あらかじめバックアップをとっておくことで、シーケンサCPUの故障やバッテリ切れの場合も、交換・復旧がすばやく実行できます。



活用例②

トラブル発生時やシーケンサCPUのプログラム更新時に、詳しい技術者が現地に行かなくても、シーケンスプログラムなどのデータの受け渡しや分析・修正ができ、時間と費用の効率化が図れます。



現場にパソコンがなくても、GX Developerの操作を知らなくても、シーケンサCPUのプログラムの入れ替えを簡単操作で行えます。

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。

＊:シーケンサCPU交換時などは、システム構成や接続形態によってリストア機能が使用できない場合があります。

バックライトの状態が一目瞭然

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

色でお知らせ前面LED

- バックライト消灯中か、バックライト切れかをGOT前面LEDの色で判断することができます。

【POWER LED:色別メッセージ】

緑色点灯	電源が正常に供給されたとき	橙色／緑色点滅	バックライト切れ
橙色点灯	スクリーンセーブ時	消灯	電源が供給されていないとき

計画的な消耗品のメンテナンスに

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

メンテナンス時期自動通知機能

- バックライトの通電時間を自動でカウントし、メンテナンス時期を通知することができ、システムの予防保全に役立ちます。

〈管理対象〉バックライト、表示部、タッチスイッチ、内蔵フラッシュメモリ

オプション機器が必要となる場合があります。詳細は、
「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。

現場でのちょっとしたプログラム変更に便利

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

Aリスト編集／FXリスト編集

- MELSEC-Aシリーズ、FXシリーズのシーケンスプログラムをリスト（命令語）形式で編集できます。
- 周辺機器がなくても、現場でのちょっとしたプログラムの変更が可能です。
- GT16／GT15では、回路モニタ機能と併用し、回路を見ながらシーケンスプログラムを編集できます。

シーケンサのデバイスをモニタ／変更

GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

システムモニタ機能

- 三菱シーケンサのシーケンサCPUのデバイスをモニタ／変更できます。

＊:QSCPUは、モニタのみ可能です。デバイス値の変更などはできません。

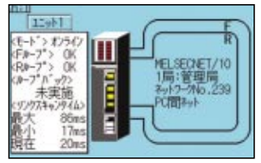
- タイマ（T）／カウンタ（C）の現在値、設定値の変更も可能です。
- 特殊機能ユニットのバッファメモリ（BM）をモニタ／変更できます。

MELSECNETの回線状態がひと目でわかる

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ネットワークモニタ機能

- CC-Link IE、MELSECNET／H、MELSECNET／10、MELSECNETⅡのネットワーク回線状態を専用画面でモニタできます。
- 回線モニタ、自局情報、他局情報を把握でき、通信状態を簡単にチェックできます。



Qモーションコントローラの調整作業が簡単

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

Qモーションモニタ機能

- 同一ベース上のQモーションコントローラを最大3台まで、モニタ・パラメータ設定できます。

<対応機種>
- Q172D／Q173DCPU
- Q170MCPU NEW
- Q172H／Q173HCPU
- Q172（N）／Q173（N）CPU

＊: QモーションコントローラCPUの本体OSがSV13／SV22の場合のみ対応。
また、Qモーションコントローラ CPUの機種により、使用できるQモーションモニタ機能の内容が異なります。

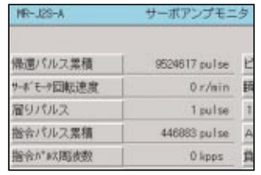
サーボアンプの立ち上げ・調整作業が簡単

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

サーボアンプモニタ機能

- パルス列出力によるシステムの場合、GOTをシリアルでサーボアンプに接続し、サーボアンプのセットアップ・モニタ・アラーム・診断・パラメータ設定・テスト運転ができます。

＊:サーボアンプの機種により、使用できるサーボアンプモニタ機能の内容が異なります。



バッファメモリ値やI／O情報をわかりやすく表示

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

インテリジェントユニットモニタ機能

- インテリジェント機能ユニットのバッファメモリ値や、入出力ユニットのON／OFF状態のモニタ、データ変更ができます。
- QCPU（Qモード）、QSCPU使用時は、PC診断にてCPU動作状態や現在のエラーがモニタできます。

＊:XGA／SVGA／VGAモデルに対応。

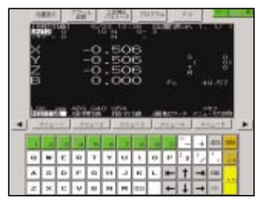
専用表示器が不要。だから省スペース・低コスト

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

CNCモニタ機能／CNCデータ入出力機能

CNCモニタ機能
- CNC（C70、C6／C64）と接続時、位置表示やアラームなどのモニタ、工具補正パラメータ設定などができます。

CNCデータ入出力機能
- CNC C70の加工プログラムやパラメータなどのコピーや削除ができます。



オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。

＊:XGA／SVGAモデルに対応。

FA機器との親和性を最大限に活かした機能が、あなたの保守作業を変えていく。

Maintenance
[保全作業者]

タッチ操作で故障要因をサクサク究明。回路モニタが、さらに使いやすく進化!

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

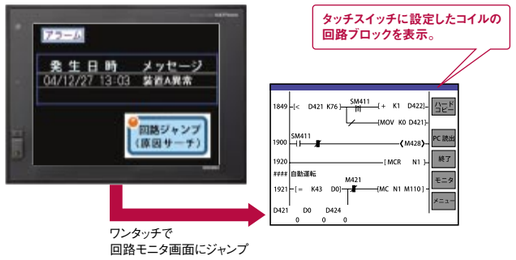
回路モニタ機能

三菱シーケンサQ／QS／QnA／A／FXシリーズのシーケンスプログラムを回路図(ラダー形式)でモニタできます。

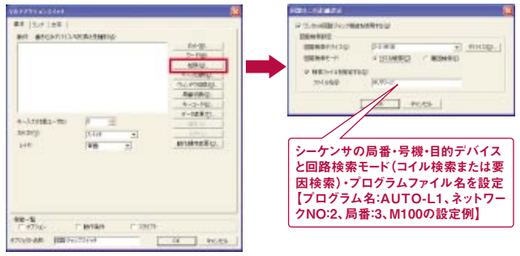
*:XGA／SVGA／VGAモデルに対応。
*:QSシリーズは、Q／QnA回路モニタ機能にて、モニタのみ可能です。デバイス値の変更などはできません。
*:FX3GCPUは未対応。

ワンタッチ回路ジャンプ機能で故障要因を究明(Q／QnA回路モニタ時)

●タッチスイッチにシーケンサのプログラム名とコイル番号を設定し、該当するコイルの回路ブロックを直接表示できます。



●タッチスイッチ設定ダイアログの「拡張」→「回路モニタ」を選択するだけです。



広いモニタ範囲・便利な機能で保守作業も効率的に!

●接続されたシーケンサ以外にも、他局シーケンサ・マルチCPU・CPU内の複数プログラム・ローカルデバイスがモニタ可能。

●シーケンスプログラムのコメントはGOTのCFカードに保存可能。(Q／QnA回路モニタ時)

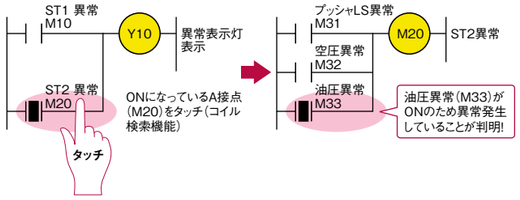
●デバイス値やタイマ(T)／カウンタ(C)の設定変更が可能。

●アラーム履歴と併用し、アラーム発生要因となる接点を、回路をさかのぼって簡単に検索可能。<要因検索>

●タッチするだけで、接点やコイルの検索が可能。(Q／QnA回路モニタ時) <タッチ検索>

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について(P.79)」をご参照ください。

タッチ検索 警告灯点灯(Y10)の要因検索例



ちょこっと停止の原因やインタロックの確認ができるので、不意のトラブルにも瞬時に対応。

パソコンレス!しかも、簡単! GOTで、ラダープログラムを修正

NEW
GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

ラダー編集機能

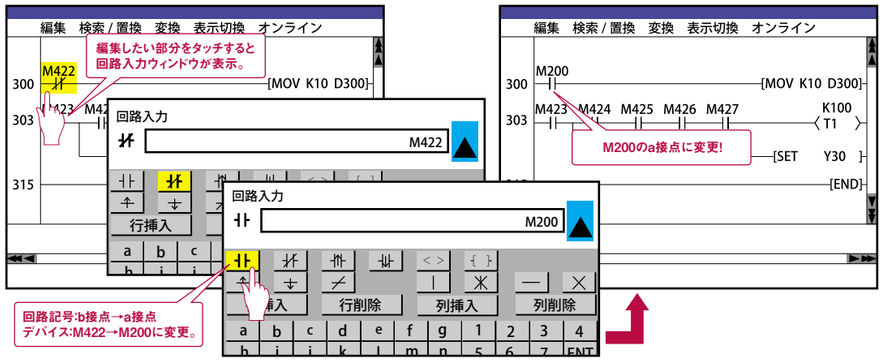
三菱シーケンサQシリーズ(Qモード)、CNC C70のシーケンスプログラムをラダー形式で編集できます。

*:5.7型を除く、XGA／SVGA／VGAモデルに対応。
*:QnPHCPU／QnPRHCPUは未対応。
*:Q00UJ／Q00U／Q01U／Q10UD(E)H／Q20UD(E)HCPUは近日対応。

現場のGOTで簡単にラダー編集ができます。

●ラダープログラムの編集したい部分(接点や縦線部分など)をタッチするだけで、回路記号・デバイスの入力や変更／削除を実行。縦線・横線の挿入／削除、列・行の挿入／削除もできます。

●デバイスの検索／置換も可能なので、編集したい箇所が見つけやすく、さらに、複数ある修正も一括で実行できます。



シーケンサへの書込み

●編集したプログラムは、GOTからリモートでシーケンサを「STOP」して書込み、リモートで「RUN」できます。

*:RUN中書込みはできません

オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について(P.79)」をご参照ください。

ラダープログラムのモニタ・検索・デバイステストが可能。

●現在値表示や検索・デバイステストが可能。編集したプログラムの動作確認を、すぐに行うことができます。

広いアクセス範囲

●接続されたシーケンサ以外にも、ネットワークに接続された他局シーケンサ・マルチCPU・CPU内の複数プログラムを編集できます。

SFCプログラムをGOTでモニタ。トラブルシューティングがより簡単に

GT16 GT15
GOT1000 GRAPHIC OPERATION TERMINAL

SFCモニタ機能

三菱シーケンサQシリーズのSFCプログラム(MELSAP3、MELSAP-L)をSFC図形式でモニタできます。

プログラムの進捗や全体の状態をすぐに把握できます。

●活性ステップの移動に合わせて、SFC図が自動でスクロールします。

●ブロック数・ステップ数が多いプログラムでも、ブロックリストなどの一覧表示で、全体の状況を簡単に把握することができます。

●SFC図やZoomウィンドウをタッチしてデバイスを指定し、該当デバイスを使用している他のシーケンスプログラムを、回路モニタ機能で表示できます。

〈SFC(Sequential Function Chart)〉
SFCプログラムとは、装置の動作順序をフローチャート形式で表すプログラムです。構造化されており、作成が簡単で、記述性にも優れています。また、他の人が作ったプログラムでも容易に解読できます。
•ブロック:ライン内にある各工程を表します。
•ステップ:各工程に存在する装置の一連の動作における動作単位のことをいいます。
各ステップにおける、さらに細かい制御はラダー回路などでプログラミングします。
•活性ブロック:動作中のブロックのことをいいます。
•活性ステップ:動作中のステップのことをいいます。

*:XGA／SVGA／VGAモデルに対応。
*:Q00UJ／Q00U／Q01U／Q10UD(E)H／Q20UD(E)HCPUは近日対応。

デバイステストを、SFC図やブロックリストから簡単実行。

●テスト的に活性ステップを移動させる場合に便利です。

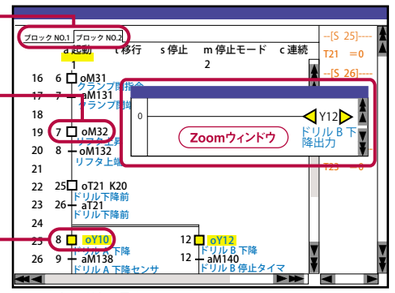
プログラム・コメントは、GOTのCFカードに保存。

●一度プログラムを読出したあとは、再度読出す時間がかかりません。

ブロック切り換えタブ
タッチすると、表示ブロックが切り換わります。

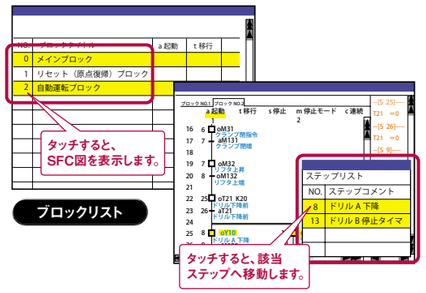
ステップ
活性状態の場合に反転表示。
タッチすると、Zoomウィンドウや該当ブロックのSFC図を表示。活性ステップに合わせて、SFC図が自動でスクロールします。

移行条件
タッチすると、移行条件ビットデバイスをON／OFFするウィンドウを表示。



*:Zoomウィンドウ表示中

SFC図



オプション機器が必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機器の選定について(P.79)」をご参照ください。

GT10が充実。さらに選べるラインアップに。

GT10

小型、中型の画面サイズ充実

●GT10は5.7型と4.7型の広いスクエアな画面をラインアップし、さらに自由度の高い画面レイアウトが可能となりました。
またワイド画面の4.5型、3.7型にはホワイトフレームタイプが加わりました。

GT1050 GT1055 **5.7型**

- QVGA320×240ドット
- マトリクス式タッチパネル
- タッチスイッチ最小単位16×16ドット
- タッチスイッチ最大数50ヶ／画面

GT1040 GT1045 **4.7型**

- QVGA320×240ドット
- マトリクス式タッチパネル
- タッチスイッチ最小単位16×16ドット
- タッチスイッチ最大数50ヶ／画面

ブラックフレームタイプ

ホワイトフレームタイプ

GT1030 **4.5型**

- 288×96 ドット
- マトリクス式タッチパネル
- タッチスイッチ最小単位16×16ドット
- タッチスイッチ最大数50ヶ／画面

ブラックフレームタイプ

ホワイトフレームタイプ

GT1020 **3.7型**

- 160×64ドット
- アナログ式タッチパネル
- タッチスイッチ最小単位2×2ドット
- タッチスイッチ最大数50ヶ／画面

F900シリーズとの高い互換性、パネル設計を変えず取り付け可能*1

*1:F940GOTからGT1050／GT1055へ置き換えの場合、F930GOTからGT1030へ置き換えの場合。

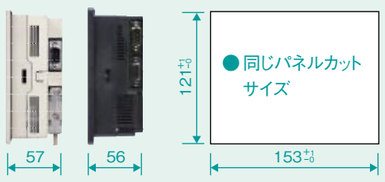
GT1050 GT1055

●GT1050／GT1055はF940GOTと同じ5.7型、
QVGA320×240ドット液晶で高い互換性があります。

F940GOT ▶ GT1050／GT1055

●どちらもQVGA320×240ドット

F940GOT ▶ GT1050／GT1055



●同じ通信コネクタ接続方向

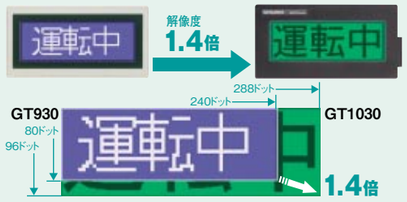
単位:mm

GT1030

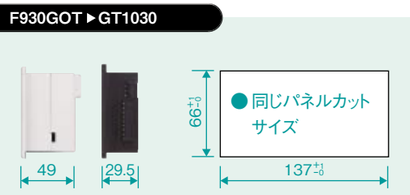
●GT1030はF930GOTと同サイズの取付寸法で奥行きもスリム。
表示ドットの精細化により解像度も向上しました。*2

*2:F930比で1.44倍

F930GOT ▶ GT1030



F930GOT ▶ GT1030



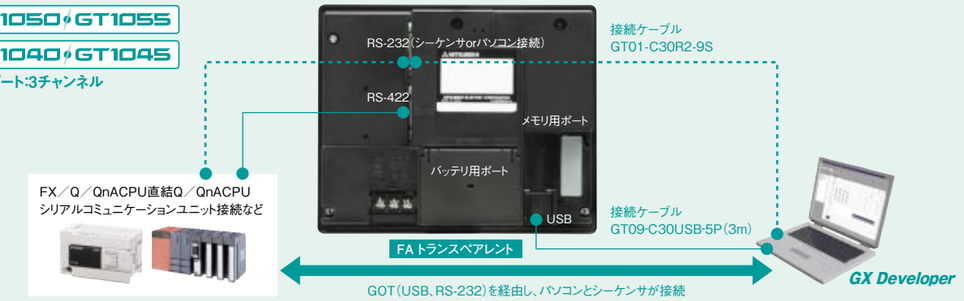
●奥行きスリム

単位:mm

GOT経由でシーケンサにつながるFAトランスペアレント機能

●GOT背面のUSBポートやRS-232ポートを経由して、シーケンスプログラムのデバッグ、立ち上げ、調整作業が行えます。

GT1050 GT1055
GT1040 GT1045
通信ポート:3チャンネル



GT1030 GT1020
通信ポート:2チャンネル

GOTの複数台接続機能*3

●GT10同士であれば異なる画面サイズでも最大2台までをケーブルのみで接続することができます。装置の裏側や、離れた操作盤にも簡単に設置できます。

*3:複数台接続時はFAトランスペアレント機能は使用できません。
またUSBインタフェースによる複数台接続はできません。

GT1050 GT1055 GT1040 GT1045

GT1030 GT1020

*4:対応機種や必要インタフェースおよびシリアルコミュニケーションユニット(計算機リンクユニット)などの対応は「接続マニュアル」をご参照ください。接続する機器により最大長は異なります。
詳細は「接続マニュアル」をご参照ください。
*5:機能拡張ボードまたはアダプタが必要です。

狭い場所にも使える縦置き表示

●幅の狭い場所への取付けや装置の小型化が実現します。また、縦長スペースを生かした表示レイアウトで視認性が向上します。

装置の小型化が実現できます。

別電源不要のDC5Vタイプ

GT1020

通信ケーブル1本でGOTの電源も供給できます。
DC24V電源がない装置に使用できます。

●電源も通信もケーブル1本

必要にして十分な機能をコンパクトボディに凝縮。

GT10

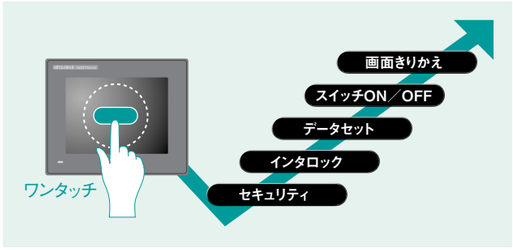
オンリー・ワンの起動画面作成

●GOTの起動画面をオリジナル表示に変更できます。ロゴマークや写真などで社名や製品をアピールできます。
("GOT1000"のロゴラベルも取り外し可能です。)

オリジナルBMPを起動画面に設定

マルチアクションスイッチ機能

●複数の機能を一つのスイッチで決定できるため、機能ごとのスイッチを重ねて置く必要がありません。動作順や条件設定により、遅延・くりかえし、インターロックなどの設定を組み合わせることでシーケンスプログラムの負担を軽減することができます。



デバイスモニタ機能

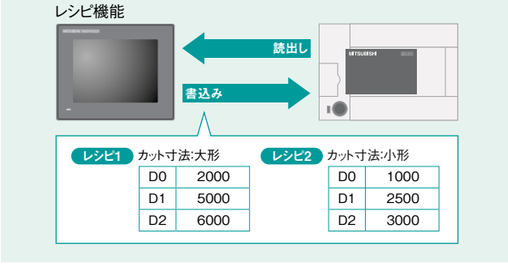
●FX／Q／QnA／Aシリーズシーケンサ内のデバイスのON／OFF状態やワードデバイスの値をモニタしたり、タイマ・カウンタなどの値が変更できます。

GT1055の例

GT1020の例

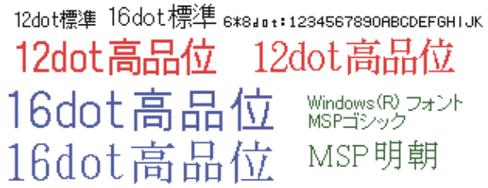
レシピ機能で簡単にデータセット

●GOTに4000点(16ビットワードデバイス相当)の格納メモリを内蔵しています。このメモリを使って、製造品種ごとの加工データや基準値などをGOTからシーケンサに転送することができます。



表現力豊かなフォントバリエーション

●標準フォントからWindows®フォントまで各種フォントが使用できます。Windows®フォント指定時には、文字装飾(斜体、下線、斜体下線)も使用可能です。



数値表示・数値入力の書式文字列対応

●デバイス値を表示するとき、文字(英数字、漢字、記号など)も表示できます。

基本設定の書式文字列を下記のように設定

##m ##cm

デバイス値1234の場合

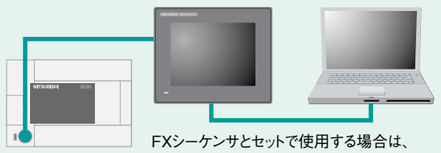
12m 34cm

と表示されます。

すぐに使えるOSプリインストール

●**OSのプリインストール**
GOTのOSは工場出荷時にインストール済みですので、インストール作業なしに、すぐに使うことができます。

●**通信ドライバのプリインストール**
工場出荷時はFXシーケンサ用通信ドライバをインストール済です。FXシーケンサ以外を接続する場合は、GT Designer2から通信ドライバをインストールする必要があります。

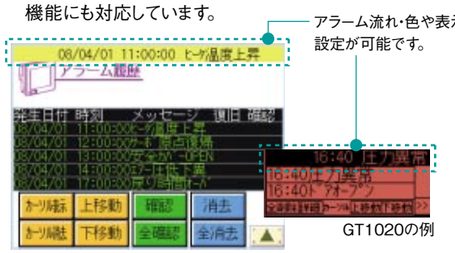


FX シーケンサ

FXシーケンサとセットで使用する場合は、プロジェクトデータを入れるだけで繋がります。

多彩なアラーム機能

●アラーム表示／アラーム履歴／アラーム流れのアラーム機能を搭載し、各画面ごとに表示の設定が行えます。また、言語切り換え機能にも対応しています。

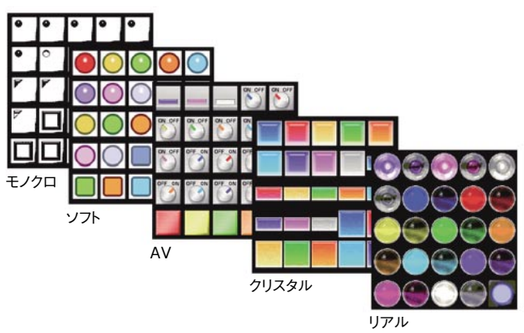


GT1020の例

GT1055の例

パーツライブラリでデザインを統一

●ランプやスイッチをライブラリから選択できます。最新パーツはWebからダウンロードすることができます。また、ライブラリイメージを色ごとに表示できるようになりました。



言語切り換え画面を簡単作成

●日本語／英語など、切り換え画面を簡単に作成できます。1つのコメントにつき、10種類の切り換え設定可能。言語別に限らず、用途に合わせた切り換え画面を設定できます。コメントグループが使用できます。

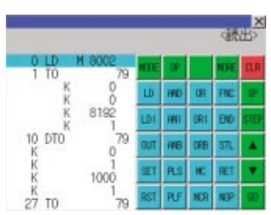
日本語

英語

シーケンスプログラム編集

GT1050・GT1055
GT1040・GT1045

●GOTでFXシーケンサのシーケンスプログラムをリスト編集できます。現場での簡単なプログラム変更に便利です。



世界の文字で、世界の人に

Unicode2.1により世界各国・地域の言語表示にも柔軟に対応できます。

Unicode2.1

スクリーンセーブ機能で省エネ運転

●スクリーンセーブする時間を1～60分まで設定できます。バックライトのON／OFFを設定により、オペレータ不在時の省エネ運転ができます。シーケンサからのON／OFF制御もできるため、アラーム発生時はバックライトをONさせて警報画面を表示できます。

その他 主な機能

共通	◎画面(ベース:最大1024画面／ウィンドウ:最大512画面) ◎フォント(標準(6×8ドット:ゴシック、16ドット:ゴシック、12ドット:ゴシック[GT1020除く])／高品位／TrueType／Windows) ◎画面切り換え機能、画面呼出し、言語切り換え機能、パスワード、システム情報、接続機器設定、起動ロゴ
図形描画	◎直線、連続直線、長方形、多角形、面取り四角、円、楕円、円弧、楕円弧、円扇、楕円扇 ◎目盛り表示 ◎塗り込み ◎画像(BMP／DXF)
オブジェクト	◎コメント登録(基本コメント／コメントグループ)◎部品登録 ◎データ演算機能 ◎オフセット機能 ◎セキュリティ機能 ◎ランプ表示 ◎タッチスイッチ ◎数値表示／入力◎アスキー表示／入力◎時計機能(GT1050、GT1055、GT1040、GT1045、GT1030:時計内蔵、GT1020:シーケンサの時計を参照) ◎コメント表示 ◎アラームリスト／アラーム履歴 ◎部品表示 ◎パネルメータ ◎トレンドグラフ／折れ線グラフ／棒グラフ／統計帯グラフ／統計円グラフ ◎状態監視機能 ◎レシピ機能(4000点)◎タイムアクション機能

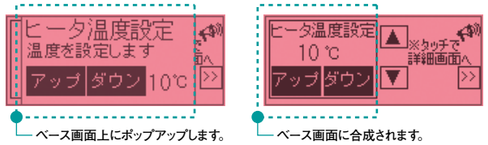
*:詳細はマニュアルをご参照ください。

機能アップも簡単に、そしてより使いやすく。

GT10

ウィンドウ機能の充実

- ウインドウ画面は512枚に拡張
- オーバーラップウィンドウに対応
- スーパーインポーズウィンドウに対応

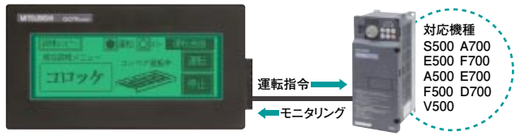


ベース画面上にポップアップします。

ベース画面に合成されます。

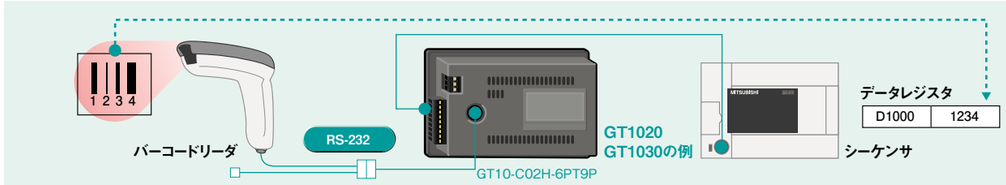
三菱インバータシリーズ接続対応

大好評のGT10シリーズが、インバータにも接続できるようになりました。



バーコードリーダ接続対応

- パソコン接続用RS-232ポートにバーコードリーダが接続できるようになりました。

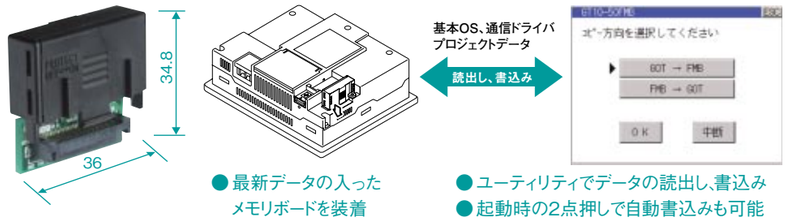


データ転送機能で より使いやすく、より自由に

- 「パソコンを現場に持ち込めない」、「出張に身軽に行きたい」、「遠方のお客様に画面変更していただく」、「複数台のGOTに同じデータをダウンロードする」など様々な用途にご利用いただけるよう、GT10はオプションメモリやメモリローダを準備しています。基本OSも入れることができ、新しい機能も合わせてGOTのアップグレードができます。

GT10-50FMB 形メモリボード

GT1050・GT1055
GT1040・GT1045

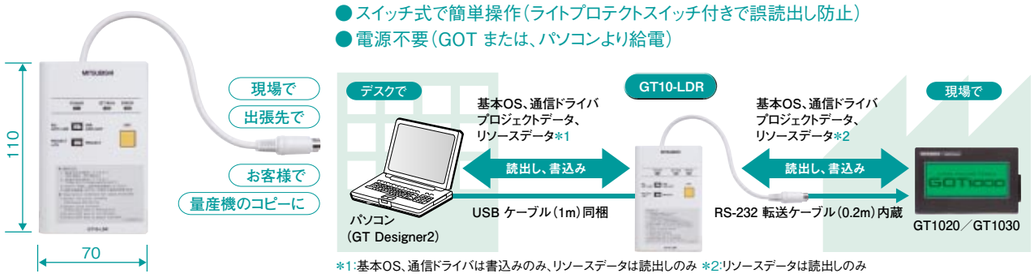


- 最新データの入ったメモリボードを装着
- ユーティリティでデータの読出し、書込み
- 起動時の2点押しで自動書込みも可能

GT10-LDR 形メモリローダ

GT1030 GT1020

- 70mm×110mmのコンパクト設計（GOT転送用ケーブルも内部に収納）
- 基本OS、通信ドライバ、プロジェクトデータの書込みが可能
- プロジェクトデータ、リソースデータの読出しが可能
- スイッチ式で簡単操作（ライトプロテクトスイッチ付きで誤読出し防止）
- 電源不要（GOT または、パソコンより給電）



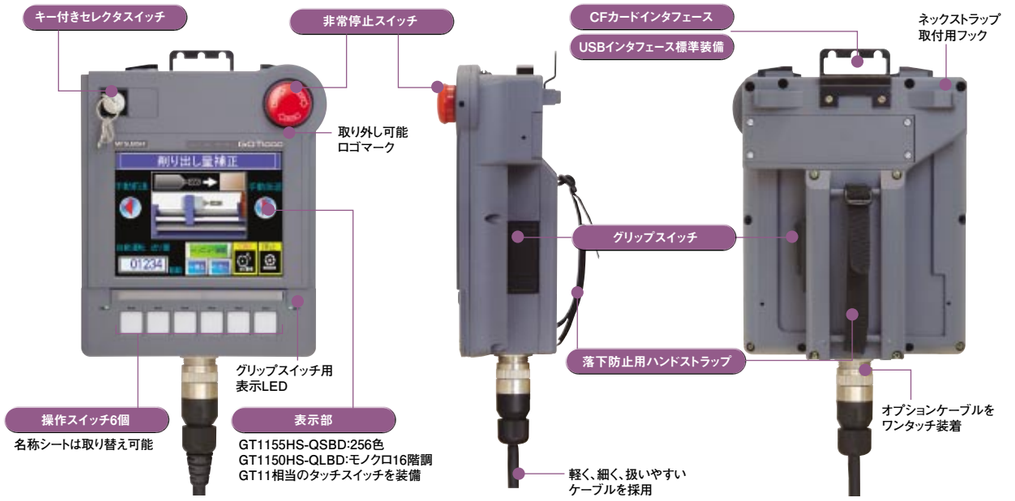
*1:基本OS、通信ドライバは書込みのみ、リソースデータは読出しのみ *2:リソースデータは読出しのみ

片手持ち、首掛け、壁掛け、据え置き。ハンディターミナルでオペレータの自由度アップ。

Handy GOT

GT1155HS-QSBD／GT1150HS-QLBD

GT11ハンディがCC-Linkにつながります。



GT11同等の表示部

- GT1155HS-QSBDは256色、GT1150HS-QLBDにはモノクロ16階調。GT1155／GT1150をBuilt-inしました。

キー付きセレクタスイッチ

- 手動／自動の切り換えやモード選択、段取り替えなど、運転によってオペレータを限定できます。

2b接点の非常停止スイッチ

- 2点のb接点を直列につなぎ、どちらの接点がOFFしても停止指令を与えることができるため、安全性が向上します。

グリップスイッチ

- 3ポジション式のスイッチを採用。（OFF-ON-OFF）デッドマンスイッチとして外部機器に接続し、機械への操作中止命令を即座に与えることができます。

操作スイッチ 6個

- 外部機器の入力に押しボタンスイッチとして直接配線し、機械の運転／停止などに使用できます。また、操作スイッチの名称も自由に変更できます。
- パネル面には、操作スイッチの動作確認用LED（緑）を装備。

CFカードインタフェース

- CFカードを使って、GOTのデータ転送が短時間で行えます。

USBインタフェース

- GT Designer2とGOT間のデータ転送が短時間で行えます。

RS-232インタフェース標準装備

- USBインタフェースを使用しない場合、GOTのデータ転送時に使用します。

RS-232／RS-422通信

- 接続機器との通信形態をRS-232とRS-422から選択できます。

オプション機器

- 非常停止スイッチガードカバー（GT11H-50ESCOV）

- ハンディGOT用コネクタ変換ボックス（GT11H-CNB-37S）
- CFカード
- オプション機能ボード（GT11-50FNB）
- 交換用バッテリ（GT11-50BAT）
- 外部接続ケーブル
- パソコン接続ケーブル（RS-232ケーブル・USBケーブル）
- 保護シート

そのパソコン、GOTにしてみませんか。

GT SoftGOT1000 Version2

GOT1000対応

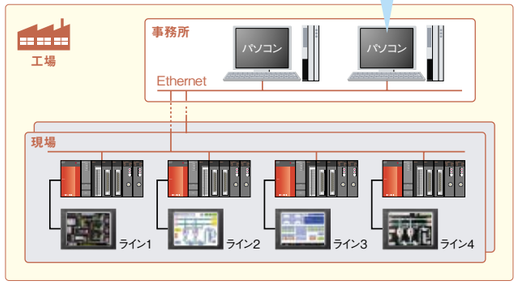
GT Designer2 Version2で作成した画面データをそのまま活用。
パソコンやパネコン上で、GOT1000の機能を実現するHMIソフトウェアです。

工場内LANを活かしたリモート監視

●事務所にいながら、生産現場の状況を把握することができます。

1台のパソコンで、GT SoftGOT1000を複数台起動できます。

トラブル発生時に事務所から現場の装置状況を早期に把握しチェックが可能。初動時間を短縮できます。



他アプリケーション連携・画面作成の自由度が向上

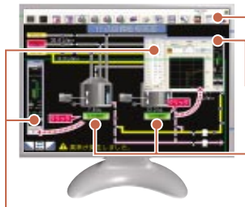
●内部デバイスインタフェース関数:ユーザ作成アプリケーションからGOT内部デバイスに対して読出し／書込みが可能となりました。データロガーなどのユーザアプリケーションとのデータ連携により、高度なシステム構築を実現できます。

〈ユーザアプリケーションの開発環境〉
Microsoft®Visual C++.NET2003、Microsoft®Visual C++(Version.6.0)、Microsoft®Visual Basic.NET2003、Microsoft®Visual Basic(Version.6.0)

●他アプリケーション起動:全画面表示のときなど、GT SoftGOT1000のモニタ画面上のタッチスイッチなどから他のアプリケーション起動が可能です。

MELSEC計装との連携

●GT SoftGOT1000とPX Developerモニタツールの連携が可能になり、計装監視システムが手軽に構築できます。



PX Developer モニタツールバー
ボタンクリックでGT SoftGOT1000の起動やベース画面切り換えなどができます。

GT SoftGOT1000 ベース画面
全画面&最背面表示でデスクトップをグラフィック監視画面にすることができます。

GT SoftGOT1000 タッチスイッチ／オブジェクト
クリック時にPX Developerモニタツールの各種画面を表示します。(表示位置を指定できます)

PX Developer フェースプレートなど
ループ制御タグの監視・操作やチューニングを行います。(表示位置を指定できます)

GT SoftGOT1000(日本語版)動作環境

項 目	内 容	
	DOS／Vパソコン使用時	パソコンCPUユニット使用時
パソコン	Windows®2000、Windows®XP、Windows Vista®が動作するPC／AT互換機	株式会社コンテック製パソコンCPUユニット(PPC-852-212、PPC-852-217 PPC-852-226)*8
OS	Microsoft® Windows®2000 Professional Operating System Service Pack4以降(日本語版)*2 *5 Microsoft® Windows®XP Professional Operating System Service Pack2以降(日本語版)*3 *5 *10 Microsoft® Windows®XP Home Edition Operating System Service Pack2以降(日本語版)*3 *5 *10 Microsoft® Windows®XP Embedded Operating System(日本語版)*3 *5 *9 Microsoft® Windows Vista® Ultimate Operating System(日本語版) Microsoft® Windows Vista® Enterprise Operating System(日本語版)*4 *5 *10 Microsoft® Windows Vista® Business Operating System(日本語版)*4 *5 *10 Microsoft® Windows Vista® Home Premium Operating System(日本語版)*4 *5 *10 Microsoft® Windows Vista® Home Basic Operating System(日本語版)*4 *5 *10	
CPU	Microsoft® Windows Vista®以外:PentiumⅢ®300MHz以上 Microsoft® Windows Vista®:800MHz以上(推奨1GHz以上)	
必要メモリ	Microsoft® Windows Vista®以外:128MB以上 Microsoft® Windows Vista®:512MB以上(推奨1GB以上)	
ハードディスク空き容量*1	インストール時(製品のみ):600MB以上	
ディスクドライブ	CD-ROMディスクドライブ	
表示色	65,536色以上	
ディスプレイ	上記OSで使用可能なもので解像度はVGA(640×480ドット)以上	
ソフトウェア	プロジェクトデータ作成・編集時:GT Designer2*6 PX Developer連携使用時:PX Developer Version1.13P以降 GT Designer2 Version2.45X以降	
ハードウェア*7	GT15-SGTKEY-U(ライセンスキー(USBポート用)) GT15-SGTKEY-P(ライセンスキー(パラレルポート用))	GT15-SGTKEY-U(ライセンスキー(USBポート用))
その他	Internet Explorer Ver5.0以上のインストールが必要 マウス、キーボード、プリンタ、CD-ROMドライブは上記OSで使用可能なもの	

仕様

項 目	
解像度(ドット)	640×480、800×600、1024×768、1280×1024、1600×1200 解像度指定(640～1920×480～1200)
表示色	65536色
メモリ容量	57MB
接続形態*11	バス接続*12、CPU直接接続、計算機リンク接続、CC-Link IEコントローラネットワーク接続、MELSECNET接続、Ethernet接続

*1:GT Designer2、PX Developerを使用する場合、別に空き容量が必要になります。GT Designer2を使用時に必要な空き容量については、GT Designer2 Version2基本操作・データ転送マニュアルをご参照ください。PX Developerのモニタツールを使用時に必要な空き容量については、PX Developer Version1 オペレーティングマニュアル(モニタツール編)をご参照ください。ユーザ作成アプリケーションを使用する場合、別に空き容量が必要になります。
*2:GT SoftGOT1000をインストール時、Administratorの権限が必要です。
*3:GT SoftGOT1000をインストール時、および使用時に、Administratorの権限が必要です。
*4:GT SoftGOT1000をインストール時、および使用時に、管理者の権限が必要です。
*5:下記機能は、サポートしていません。
・「互換性モード」・「ユーザの簡易切り換え」
・「デスクトップテーマ(フォント)の変更」・「リモートデスクトップ」
*6:GT SoftGOT1000と同じGT Works2／GT Designer2に入っているGT Designer2を使用してください。
*7:GT15-SGTKEY-Uを使用する場合、パソコンにUSBポートが必要です。GT15-SGTKEY-Pを使用する場合、パソコンにパラレルポート(セントロ／プリンタコネクタ)が必要です。
*8:株式会社コンテック製パソコンCPUユニットについては、使用するパソコンCPUユニットのマニュアルをご参照ください。
*9:PPC-852-226のブレインストール時でのみ使用できます。
*10:32ビット版OSのみ対応。
*11:各接続形態によって、必要な機器が異なります。
*12:パソコンCPUユニット使用時のみ接続できます。

※:GT SoftGOT1000では使用できない機能があります。
詳細は、「機種別機能一覧P.84」をご参照ください。

■GT SoftGOT1000接続可能な機種一覧

【シーケンサ／モーションコントローラ】

三菱シーケンサ・モーションコントローラ

シリーズ	形名	接続形態 CPU直接接続	計算機リンク	MELSECNET／H*1	MELSECNET／10*2	CC-Link IE	Ethernet
MELSEC-Qシリーズ(Qモード)	Q00JCPU	USB接続	○	○	○*5	○*5	○	○
	Q00CPU*3							
	Q01CPU*3							
	Q02CPU*3							
	Q02HCPU*3							
	Q06HCPU*3							
	Q12HCPU*3							
	Q25HCPU*3							
	Q02PHCPU	○						
	Q06PHCPU							
	Q12PHCPU							
	Q25PHCPU							
二重化システム(基本ベース)	Q12PRHCPU			×	○*5*6*12	○*5*6	○	○
	Q25PRHCPU							
二重化システム(増設ベース)	Q12PRHCPU	×	×	○	×	×	×	○
	Q25PRHCPU							
	Q00UJCPU	○	○	○	○	○	○	○
	Q00UCPU							
	Q01UCPU							
	Q02UCPU							
	Q03UDCPU							
	Q04UDHCPU							
	Q06UDHCPU							
	Q10UDHCPU							
	Q13UDHCPU							
	Q20UDHCPU							
	Q26UDHCPU							
	Q03UDECPU	○	×	○	○	○	○	○
	Q04UDEHCPU							
	Q06UDEHCPU							
	Q10UDEHCPU							
	Q13UDEHCPU							
	Q20UDEHCPU							
	Q26UDEHCPU							
MELSECNET／Hリモートl／O局	QJ72LP25-25	×	○	×	×	×	×	×
	QJ72LP25G							
	QJ72BR15							
MELSEC-QSシリーズ	QS001CPU	○	×	×	○	○	○	○
MELSEC-Q シリーズ(Aモード)	Q02CPU-A	○	○	○	×	○	×	○
	Q02HCPU-A							
	Q06HCPU-A							
MELSEC-QnAシリーズ(QnACPUタイプ)	Q2ACPU	○	○	○*4	×	○	×	○*4
	Q2ACPU-S1							
	Q3ACPU							
	Q4ACPU							
	Q4ARCPU							
MELSEC-QnAシリーズ(QnASCPUタイプ)	Q2ASCPU	○	○	○*4	×	○	×	○*4
	Q2ASCPU-S1							
	Q2ASHCPU							
	Q2ASHCPU-S1							
MELSEC-Aシリーズ(AnCPUタイプ)*10	A2UCPU	○*7	○	×	○	×	○	
	A2UCPU-S1							
	A3UCPU							
	A4UCPU							
	A2ACPU							
	A2ACPUP21							
	A2ACPUR21							
	A2ACPU-S1							
	A2ACPUP21-S1							
	A2ACPUR21-S1							
	A3ACPU							
	A3ACPUP21							
	A3ACPUR21							
	A1NCPU							
	A1NCPUP21							
	A1NCPUR21							
	A2NCPU							
	A2NCPUP21							
	A2NCPUR21							
	A2NCPU-S1							
	A2NCPUP21-S1							
	A2NCPUR21-S1							
	A3NCPU							
	A3NCPUP21							
	A3NCPUR21							
MELSEC-Aシリーズ(AnSCPUタイプ)*10	A2USCPU	○*7	○	×	○	×	○	
	A2USCPU-S1							
	A2USHCPU-S1							
	A1SCPU							
	A1SCPUC24-R2							
	A1SHCPU							
	A2SCPU							
	A2SCPU-S1							
	A2SHCPU							
	A2SHCPU-S1							
	A1SJCPU							
	A1SJCPU-S3							
	A1SJHCPU							
MELSEC-Aシリーズ*10	A0J2HCPU	○*7	○	×	×	×	○	
	A0J2HCPUP21							
	A0J2HCPUR21							
	A0J2HCPU-DC24							
	A2CCPU		×	×	×	×	×	
	A2CCPUP21							
	A2CCPUR21							
	A2CCPUC24		○	×	×	×	×	
	A2CCPUC24-PRF							
	A2CJCPU-S3		×	×	×	×	×	
	A1FXCPU		×	×	×	×	×	
モーションコントローラCPU(Q シリーズ)	Q172CPU	USB接続	×	×	×	×	×	×
	Q173CPU							
	Q172CPUN							
	Q173CPUN							
	Q172HCPU							
	Q173HCPU							
	Q172DCPU							
	Q173DCPU							
	Q170MCPU*13	○	○	○	○	○	○	○
モーションコントローラCPU(Aシリーズ／大形タイプ)	A273UCPU	○*8	×	×	×	×	×	×
	A273UHCPU		○	×	○	×	○	
	A273UHCPU-S3							
	A373UCPU		×	×	×	×	×	
	A373UCPU-S3							
モーションコントローラCPU*10(Aシリーズ／小形タイプ)	A171SCPU	○*8	×	×	×	×	×	×
	A171SCPU-S3							
	A171SCPU-S3N							
	A171SHCPU		○	×	×	×	×	
	A171SHCPUN							
	A172SHCPU							
	A172SHCPUN							
	A173UHCPU							
	A173UHCPU-S1							
MELSEC-FXシリーズ	FX0S	○	×	×	×	×	×	
	FX0N							
	FX1S							
	FX1N							
	FX1NC							
	FX2N							
	FX2NC							
	FX3G							
	FX3U							
	FX3UC							

*1:ネットワーク種別がMELSECNET／Hモード、MELSECNET／H拡張モード(PC間ネット)の場合の接続形態です。
*2:ネットワーク種別がMELSECNET／10モード(PC間ネット)の場合の接続形態です。
(MELSECNET／HをMELSECNET／10モード(PC間ネット)とした場合を含みます。)

三菱シーケンサと接続時に使用可能なユニット

■計算機リンク接続時*1

CPUシリーズ	シリアルコミュニケーションユニット／計算機リンクユニット
MELSEC-Qシリーズ(Qモード)	QJ71C24(-R2)／QJ71C24N(-R2)／QJ71CMO(N)
MELSEC-Qシリーズ(Aモード)	A1SJ71UC24-R2、A1SJ71C24-R2
MELSEC-QnAシリーズ	AJ71QC24(-R2)／AJ71QC24N(-R2)／A1SJ71QC24(-R2)／A1SJ71QC24N(-R2)
MELSEC-Aシリーズ	AJ71C24-S8／AJ71UC24／A1SJ71C24-R2／A1SJ71UC24-R2

*1:RS-232通信のみ可能です。

■MELSECNET／H・MELSECNET／10接続時
GT SoftGOT1000で使用するネットワークボードに対応したネットワークユニットを使用してください。GT SoftGOT1000で接続可能なネットワークボードを右記に示します。・Q80BD-J71BR11(同軸ループ)・Q80BD-J71LP21-25(光ループ)・Q80BD-J71LP21G(光ループ)

■CC-Link IEコントローラ接続時
GT SoftGOT1000で使用するネットワークボードに対応したネットワークユニットを使用してください。GT SoftGOT1000で接続可能なネットワークボードを右記に示します。・Q80BD-J71GP21-SX・Q80BD-J71GP21S-SX

■Ethernet接続時

CPUシリーズ	Ethernetユニット
MELSEC-Q シリーズ(Q モード)	QJ71E71-100／QJ71E71-B5／QJ71E71-B2／QJ71E71
MELSEC-QnA シリーズ	AJ71QE71N3-T／AJ71QE71N-B5／AJ71QE71N-B2／AJ71QE71N-T／AJ71QE71N-B5T／AJ71QE71／AJ71QE71-B5／A1SJ71QE71N3-T／A1SJ71QE71N-B5／A1SJ71QE71N-B2／A1SJ71QE71N-T／A1SJ71QE71N-B5T／A1SJ71QE71-B5／A1SJ71QE71-B2
MELSEC-Qシリーズ(Aモード)／MELSEC-Aシリーズ／モーションコントローラCPU(Aシリーズ)*1	AJ71E71N3-T／AJ71E71N-B5／AJ71E71N-B2／AJ71E71N-T／AJ71E71N-B5T／AJ71E71-S3／A1SJ71E71N3-T／A1SJ71E71N-B5／A1SJ71E71N-B2／A1SJ71E71N-T／A1SJ71E71N-B5T／A1SJ71E71-B5-S3／A1SJ71E71-B2-S3

*1:AnAの範囲でのみモニタ可能です。

他社シーケンサ

メーカ	形名	接続形態 CPU直接接続(RS-232)	計算機リンク(RS-232)	Ethernet
オムロン(株) マイクロPLC	CPM2A	○	—	—
オムロン(株) 小形PLC	C200HX	○	—	—
	C200HG			
	CQM1			
	CQM1H			
	CS1H			
	CS1G			
	CS1D			
	CJ1H			
	CJ1G			
	CJ1M			
オムロン(株) 大形PLC	CV500	○	—	—
	CV1000			
	CV2000			
	CVM1			
(株)安川電機	GL120	○	×	×
	GL130			
	GL60S	×	○	
	GL60H			
	GL70H	×	○	
	CP-9200SH		×	○
	CP-9300MS	○	○	
	MP920		×	×
	MP930			
	MP940			
	PROGIC-8			
	CP-9200(H)			
	MP2200	×	○	○
	MP2300			
横河電機(株)	F3SP05	—	—	○
	F3SP08			
	F3FP36			
	F3SP21			
	F3SP25			
	F3SP35			
	F3SP28			
	F3SP38			
	F3SP53			
	F3SP58			
	F3SP59			
	F3SP66			
	F3SP67			

(株)安川電機社製シーケンサと接続時に使用可能なユニット

■計算機リンク接続時

MEMOBUSモジュール／通信モジュール	JAMSC-IF60、JAMSC-IF61、CP-217IF、217IF-01、217IF、218IF-01

■Ethernet接続時

通信モジュール	218IF、218IF-01

横河電機(株)社製シーケンサと接続時に使用可能なユニット

■Ethernet接続時

Ethernetインタフェースモジュール	F3LE01-5T、F3LE11-0T、F3LE12-0T

【CNC】三菱CNC

シリーズ	形名	接続形態 CPU直接接続	計算機リンク	MELSECNET／H*1	MELSECNET／10*2	CC-Link IE	Ethernet
CNC C70	Q173NCCPU	○*11	○	○	○	○	○
MELDAS C6／C64	FCA C6 FCA C64	○*9	×	×	×	×	○*9

MELDAS C6／C64と接続時に使用可能なユニット

■Ethernet接続時

CPUシリーズ	Ethernetユニット
MELDAS C6／C64	FCU6-EX875

【ロボット】三菱産業用ロボット

コントローラ名	接続形態 CPU直接接続	計算機リンク	MELSECNET／H*1	MELSECNET／10*2	CC-Link IE	Ethernet
CRnQ-700	○*11	○	○	○	○	○
CRnD-700	×	×	×	×	×	○

*3:マルチCPU構成時は、CPU機能バージョンB以降を使用してください。
*4:QnACPUにAシリーズ用計算機リンクユニット、Ethernetユニットを使用した場合、GT SoftGOT1000ではモニタできません。
*5:シーケンサCPUおよびMELSECNET／H ネットワークユニットは、機能バージョンB以降を使用してください。
*6:MELSECNET／H ボードのドライバ(SW0DNC-MNETH-B)はバージョンK以降を使用してください。
*7:AnNCPU(S1)、A2SCPU、A0J2HCPU、A2CCPU をモニタする場合は、下記ソフトウェアバージョン機能のみ書込みできます。それより前のバージョンでは書込みできません。
・AnNCPU(S1):リンク付きはバージョンL 以降、リンクなしはバージョンH 以降 ・A2SCPU:バージョンH 以降
・A0J2HCPU:バージョンE 以降 ・A0J2HCPU-DC24:バージョンB 以降 ・A2CCPU:バージョンH 以降
*8:GT SoftGOT1000と接続時、他のMELSOFT製品(GX Developer など)との同時接続はできません。
*9:MELDAS C6／C64 は、下記に示すNC システムソフトウェアバージョンのものを使用してください。
・NC システムソフトウェアバージョンD0 版以降
*10:A2SCPU、A2SHCPU、A1SHCPU、A0J2HCPU、A171SHCPU、A172SHCPUの計算機リンク接続は、計算機リンクユニットのソフトウェアバージョンU 版以降を使用してください。
また、A0J2-C214-S1(A0J2HCPU 専用計算機リンクユニット)は使用できません。
*11:Q173NCCPU、CRnQ-700にアクセスする場合は、マルチCPUシステムのQCPUのUSBまたはRS-232経由でアクセスしてください。
*12:MELSECNET／H拡張モードは使用できません。
*13:Q170MCPUのシーケンサ部(1号機)のみ接続できます。PERIPHERAL I／Fは使用できません。

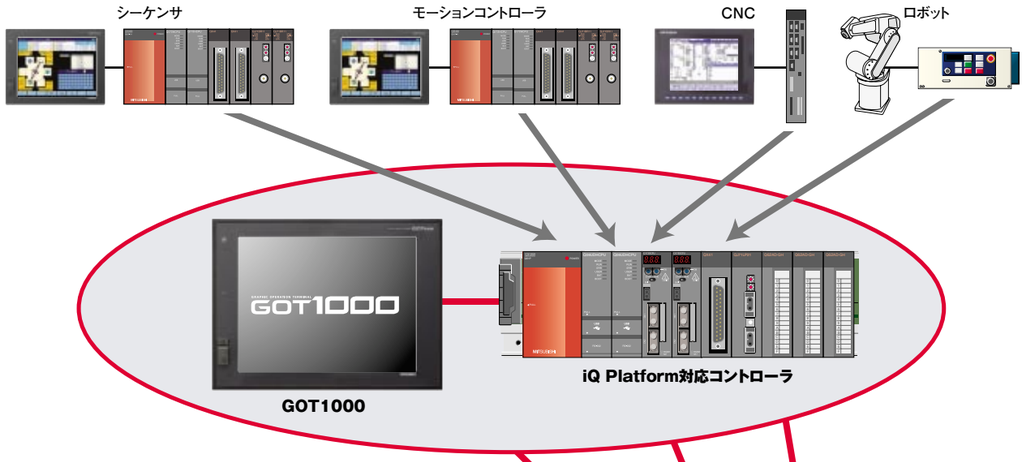
iQ Platform対応コントローラとの確かな親和性を実現し、GOT1000がすべての制御の顔になる。

iQ Platform
生産現場を最適化する
三菱FA統合プラットフォーム

「iQ Platform」次世代統合プラットフォーム
- integrated Q（統合Q）
- improved Quality（高品質）
- intelligent&Quick（高機能&高速）
- innovation&Quest（革新&探求）

高速制御と利便性を突き詰めた「iQ Platform対応コントローラ」と「GOT1000」が生産性向上とコスト削減へ導きます。

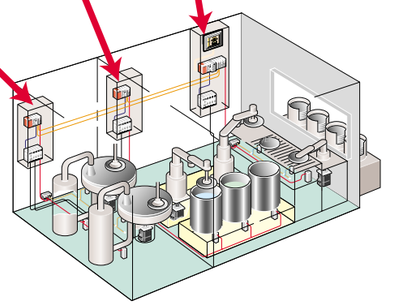
シーケンサ、モーションコントローラ、CNC、ロボットコントローラがiQ Platform対応コントローラとして1つに統合。
従来、それぞれのコントローラに接続されていた種類の異なるモニタ装置を、GOT1000に統合できます。



①エンジニアリングコストの削減
作画ソフトウェア「GT Designer2」で
各コントローラのモニタ画面を自由に作成できます。

②予備品コストの削減
各コントローラに接続していた種類の異なるモニタ装置を
1台のGOT1000に集約すれば、
予備品コスト削減にも大きく貢献します。

③保守作業にも威力を発揮
GOT1000には、「Qモーションモニタ機能」・「CNCモニタ機能」
など、便利な保全機能が満載。
トラブル発生時にも役立ちます。（GT16／GT15のみ）



CNCモニタ機能

作成画面例

*:GOT本体によって、接続できる機種や使用できる機能が異なります。詳細は、「接続可能な機種一覧（P.64～）」、「ご使用時の留意事項（P.79～）」、「機種別機能一覧（P.84～）」をご参照ください。

計装制御とも柔軟に連携。
SCADAなしで監視システムも構築。
MELSEC計装+GOT1000

汎用シーケンサによる、計装制御をめざして開発された「MELSEC計装」。
その監視インタフェースとして、GOT1000が活用可能。三菱電機ブランド同士ならではの優れた連携性、
SCADAなしで手軽に監視システムが構築可能など、多くのメリットをご提供します。

MELSEC計装とGOT1000（GT16／GT15）の連携が実現する3つのベネフィット。

①PX DeveloperでGOT計装画面を自動生成
PX Developerで定義したタグなどの情報から、GOT用の計装監視画面が自動生成されるので作画工数を大幅削減可能。
もちろん、自動生成された画面もGT Designer2でカスタマイズできます。

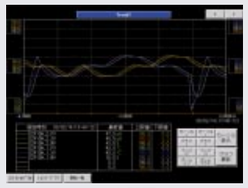
【自動生成可能な画面例】

コントロールパネル

チューニング画面

タグ項目詳細設定画面

警報一覧画面

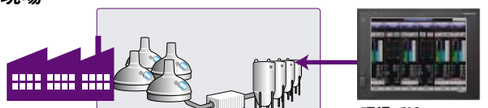

トレンド画面

②GOT1000&GT SoftGOT1000のデータ活用
GT Designer2とPX Developerだけで、現場（GOT1000）と監視室（GT SoftGOT1000）の計装監視システムが開発できます。画面データの流用によって監視画面を効率的に作成可能。

③計装CPUでももちろん使えるGOT1000ならではの豊富な機能
GOT1000なら計装CPUでもバックアップ／リストア機能などの豊富で便利な機能がそのまま使用可能。

Q02PH／Q06PHCPUに対応。装置計装・小規模計装にベストフィット!
現場も監視室もSCADAいらずで、手軽に「計装監視システム」を構築できます。

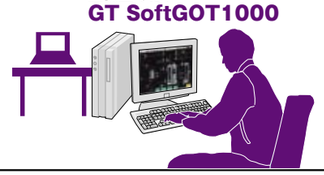
現場



- 耐環境性に優れ（IP67f）、さまざまな現場で使用できます。
- 計装画面自動生成により今まで面倒であった計装監視画面が簡単に作成できます。
- 操作ログ機能、オペレータ認証機能、バックアップ／リストア機能等、GOT1000ならではの豊富な機能が活用できます。

〈詳細な機能説明は、PX Developerオペレーティングマニュアル（GOT画面生成機能編）をご参照ください。〉

監視室



- パソコンで使用できるため、監視室での監視用途に最適です。
- GT SoftGOT1000上のタッチスイッチから、PX Developerモニタツールのフェースプレートや警報一覧などの画面が呼び出せます。
- GOTの画面データがそのまま流用可能なため、監視室用の画面作成が不要です。

〈詳細な機能説明は、P.58をご参照ください。〉

ニューリリース情報、無料ツール、技術サポート…見なきゃ損する情報満載!

GOTのすべてがここに、MELFANSweb

製品情報、FA用語集、セミナ情報など
三菱FAのあらゆる情報を結集した
webサイト「MELFANSweb」。
すべてのFA機器ユーザを強力サポートします。
GOTに関する新情報もここから
随時発信していきます。

www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb

TOP Page

欲しい情報が見つかる! サイト内検索

キーワードでサイト内を検索できます。

GOTの「今」が集約! What's new

新製品、新機能に関する情報、
webコンテンツの追加、
更新情報など、GOT1000に
関する最新情報やおすすめ記事を、
どこよりも早くお届けします。

仕様から選べる! GOT製品検索 NEW

GOTの仕様・形名から製品を
検索し、製品の詳細情報が
確認できます。また、複数の機種を
比較することも可能なので、
GOTの機種選定がスムーズに
行えます。

必要な資料がすぐお手元に! おすすめ資料

最新のカタログやハンドブックのほか、
各種導入ガイドなどおすすめの資料を
すぐに確認できます。

その他にも、便利なコンテンツが充実!

4. GOT1000のコンセプトをフラッシュムービーで
ご紹介します。
5. 製品の最新ニュースを
ダイジェストでご紹介します。
6. GOT本体、接続ケーブル、通信ユニットなど、
GOT1000およびGOT900の製品ラインアップをご紹介します。
7. GOT1000の特長・機能・おすすめのポイントを
対象者ごとにまとめてご紹介します。
8. GOT1000の各機能をケースごとに
使用例を交えてご紹介します。
9. 「各製品の規格適合品状況」、「生産終了機種の情報」、
「CFカード・プリンタなど他社製品の動作確認状況」が確認できます。
10. カタログ、新製品ニュースのほか、
各種資料をPDFでご提供します。
11. 三菱FA製品全般の製品情報やeラーニング情報、
Q&Aをご使用できます。
12. よくあるご質問を検索して閲覧することができます。
また、FAQや履歴で回答が見つからない場合は、質問の投稿が可能です。
13. バージョンアップ版のダウンロードやサンプル画面、
パーツライブラリなどをダウンロードできます。(詳しくは次ページ参照)
14. 知って得するGOTの活用方法や作画のテクニックを
ご紧介します。
15. 最新のマニュアルを
PDFでご提供します。

多彩なツールをご提供! 使いこなして、さらなる快適をその手に。

GOT1000関連ツール ダウンロードのご紹介

各種FA機器の接続が簡単にできるサンプル作画データを用意

FA機器の接続サンプル作画データ

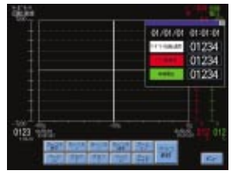
各社温度調節器のフェースプレートや、
三菱インバータのパラメータ設定、
三菱サーボアンプのパラメータ設定などがダウンロードできます。

■温度調節器

簡単な設定ですぐに温度調節器が
使えます。

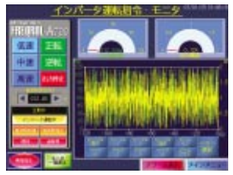
■サーボアンプ:MR-J3-A

〈パラメータ設定、モニタ診断画面〉
GOTからテスト運転が簡単に行えます。



■インバータ:FREQROL-A700シリーズ

運転指令やパラメータ設定が行えます。



■サーボアンプ:MR-J2S-□CP

〈CPポイントテーブル編集画面〉
位置決め情報の編集が簡単に行えます。

画面のデザインにもっとこだわりたい

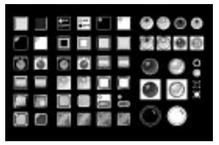
パーツライブラリ

思いどおりの画面を簡単に作れます。
作画ソフトでインポートするだけと操作も簡単です。

- 基本ライブラリでは物足りない…そんなご要望にお応えし、基本ライブラリの65536色バージョンをご用意。高級感のある画面が簡単に作成できます。
- こだわりのリアルパーツにメタリックキースイッチ、プラスチックキースイッチが新登場。表現力豊かな画面を作成できます。
- GT1020／1030用のパーツを追加しました。
より簡単に用途に合わせた画面を作成できます。

〈リアル2パーツ〉

〈GT1030／1020用パーツ〉



〈メタリックキースイッチ〉

〈プラスチックパーツ〉

*:掲載パーツはパーツライブラリの一部です。

パーツは随時新しいものを追加しています。最新情報はダウンロードコーナーでご確認ください。

ダウンタイム短縮につながる画面を簡単作成

トラブルシュートドキュメント表示データ

GOTで三菱FA機器のトラブルシューティングが簡単に可能。

- ドキュメント表示機能を設定したテンプレート画面と、
表示するトラブルシュートドキュメントをダウンロードできます。

〈ドキュメント表示機能を設定した画面とトラブルシュートドキュメントの表示例〉

トラブルシュートを行いたい機器の
スイッチにタッチ

ドキュメント表示機能で、
トラブルシュートドキュメントをGOTで表示

動画マニュアルが簡単に作れる!

動画コンテンツ制作ツール

ホームビデオで撮影したムービーファイルにコメントを合成し、
動画マニュアルを簡単に制作できます。

Microsoft® Excel上でコメントを入力し、
ムービーファイルを選択するだけでOK。

GOT1000の便利な機能がすぐに使える

各機能のサンプル作画データ

拡張アラームやオブジェクトスクリプトなど、便利な作画データを用意。
一見難しそうな機能も簡単な設定ですぐに使えます。

- 拡張アラーム
- 重ね合わせ
- 拡張レシピ
- かな漢字変換
- オブジェクトスクリプト
(内部変数、プロパティ、自由描画、画面制御、演算機能)
- 言語切り換え
- レシピ
- ロギング+ヒストリカルトレンド
- レポート機能
- 回路モニタ機能
- ドキュメント表示
- バックアップ／リストア機能
- CC-Linkネットワークモニタ 近日対応

例) CC-Linkネットワークモニタ

知って得するGOT活用テクニック

テクニカルライブラリ

作業効率をUPするGOTの活用方法や作画方法をご紹介。

- GOT実践デバッグテクニック
GOTを使ってシーケンサシステムを
効率よくデバッグする方法をご紹介。
- 作画テクニック&サンプル
よく使われる作画テクニックをご紹介。
サンプル作画データと解説書が
ダウンロードできます。

例) 入力オブジェクトによって表示するテンキーを切り換える方法

接続可能な機種一覧

GOT1000シリーズでは、三菱シーケンサをはじめ様々なFA機器と接続できます。

三菱シーケンサ／モーションコントローラ

三菱シーケンサ/モーションコントローラの豊富なラインアップに対応。

シリーズ	形　名	接続形態 GT16/GT15/GT11 ＊3 バス接続	CPU直接接続	計算機リンク	＊1 MELSECNET/H	＊1 ＊4 MELSECNET/10	CC-Link IE ＊1 ＊2	CC-Link (ID) ＊1 ＊5	CC-Link (G4経由) ＊5	＊1 Ethernet	GT10 CPU直接接続	計算機リンク	＊5 CC-Link (G4経由)
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）	Q00JCPU	○ ＊8									○ ＊19	○	○
	Q00CPU ＊7	○	○ ＊19	○	○	○ ＊9	○	○	○	○			
	Q01CPU ＊7												
	Q02CPU ＊7												
	Q02HCPU ＊7												
	Q06HCPU ＊7												
	Q12HCPU ＊7												
	Q25HCPU ＊7												
	Q02PHCPU										×	×	×
	Q06PHCPU												
	Q12PHCPU												
	Q25PHCPU												
二重化システム（基本ベース）	Q12PRHCPU	×	○ ＊19	×	○	○ ＊9	○	○	○	○			
二重化システム（増設ベース）	Q25PRHCPU												
	Q12PRHCPU	×	×	○	×	×	×	○	○	○			
	Q25PRHCPU												
	Q00UJCPU	○	○ ＊19	○	○	○	○	○	○	○	○ ＊19	○	○
	Q00UCPU												
	Q01UCPU												
	Q02UCPU												
	Q03UDCPU												
	Q04UDHCPU												
	Q06UDHCPU												
	Q10UDHCPU												
	Q13UDHCPU												
	Q20UDHCPU												
	Q26UDHCPU												
	Q03UDECPU		×								×		
	Q04UDEHCPU												
	Q06UDEHCPU												
	Q10UDEHCPU												
	Q13UDEHCPU												
	Q20UDEHCPU												
	Q26UDEHCPU												
MELSEC NET/H リモートI/O局	QJ72LP25-25	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×
	QJ72LP25G												
	QJ72BR15												
MELSEC-QSシリーズ	QS001CPU	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×
MELSEC-Qシリーズ（Aモード）	Q02CPU-A	×	○ ＊19	○	×	○	×	○	×	○	○ ＊19	○	
	Q02HCPU-A												
	Q06HCPU-A												
MELSEC-QnAシリーズ（QnACPUタイプ）	Q2ACPU	○	○ ＊19	○ ＊6	×	○	×	○	×	○ ＊6	○ ＊6 ＊19	○ ＊6	
	Q2ACPU-S1												
	Q3ACPU												
	Q4ACPU												
	Q4ARCPU	○ ＊10									×	×	
MELSEC QnAシリーズ（QnASCPUタイプ）	Q2ASCPU	○									○ ＊6 ＊19	○ ＊6	
	Q2ASCPU-S1												
	Q2ASHCPU												
	Q2ASHCPU-S1												
MELSEC-Aシリーズ（AnCPUタイプ）	A2UCPU	○	○ ＊19	○	×	○	×	○	×	○	○ ＊19	○	×
	A2UCPU-S1												
	A3UCPU												
	A4UCPU												
	A2ACPU												
	A2ACPUP21												
	A2ACPUR21												
	A2ACPU-S1												
	A2ACPUP21-S1												
	A2ACPUR21-S1												
	A3ACPU												
	A3ACPUP21												
	A3ACPUR21												
	A1NCPU		○ ＊12 ＊19								○ ＊12 ＊19		
	A1NCPUP21												
	A1NCPUR21												
	A2NCPU												
	A2NCPUP21												
	A2NCPUR21												
	A2NCPU-S1												
	A2NCPUP21-S1												
	A2NCPUR21-S1												
	A3NCPU												
	A3NCPUP21												
	A3NCPUR21												

シリーズ	形　名	接続形態 GT16/GT15/GT11 ＊3 バス接続	CPU直接接続	計算機リンク	＊1 MELSECNET/H	＊1 ＊4 MELSECNET/10	CC-Link IE ＊1 ＊2	CC-Link (ID) ＊1 ＊5	CC-Link (G4経由) ＊5	＊1 Ethernet	GT10 CPU直接接続	計算機リンク	＊5 CC-Link (G4経由)
MELSEC-Aシリーズ（AnSCPUタイプ） ＊11	A2USCPU	○	○ ＊19	○	×	○	×	○	×	○	○ ＊19	○	○
	A2USCPU-S1					×							
	A2USHCPU-S1												
	A1SCPU												
	A1SCPUC24-R2												
	A1SHCPU		○ ＊12 ＊19								○ ＊12 ＊19		
	A2SCPU												
	A2SCPU-S1												
	A2SHCPU		○ ＊19								○ ＊19		
	A2SHCPU-S1												
	A1SJCPU												
	A1SJCPU-S3	○ ＊13											
	A1SJHCPU												
MELSEC-Aシリーズ ＊11	A0J2HCPU	○	○ ＊12 ＊19	○	×	×	×	○	×	○	○ ＊12 ＊19	○	×
	A0J2HCPUP21												
	A0J2HCPUR21												
	A0J2HCPU-DC24												
	A2CCPU	×	○ ＊19	×	×	×	×	×	×	×	○ ＊19	×	
	A2CCPUP21												
	A2CCPUR21												
	A2CCPUC24	×		○		×		×	×	×		○	
	A2CCPUC24-PRF												
	A2CJCPU-S3	×		×		×		×	×	×		×	
	A1FXCPU	×		×		×		×	×	×		×	
モーションコントローラCPU（Qシリーズ）	Q172CPU ＊14	○ ＊16	○ ＊16	○ ＊17	○ ＊17	○ ＊17	×	○ ＊17	○ ＊17	○ ＊17	×	×	×
	Q173CPU ＊14												
	Q172CPUN ＊14	○	○ ＊15	○	○	○		○	○	○			
	Q173CPUN ＊14												
	Q172HCPU												
	Q173HCPU												
	Q172DCPU	○	○ ＊15	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	Q173DCPU												
	Q170MCPU ＊20												
モーションコントローラCPU（Aシリーズ）（大形タイプ）	A273UCPU	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	
	A273UHCPU												
	A273UHCPU-S3												
	A373UCPU												
	A373UCPU-S3												
モーションコントローラCPU（Aシリーズ）（小形タイプ） ＊11	A171SCPU	○ ＊18	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	
	A171SCPU-S3												
	A171SCPU-S3N												
	A171SHCPU												
	A171SHCPUN												
	A172SHCPU												
	A172SHCPUN												
	A173UHCPU												
	A173UHCPU-S1												
MELSEC-FXシリーズ	FX0S	×	○ ＊19	×	×	×	×	×	×	×	○ ＊19	×	
	FX0N												
	FX1S												
	FX1N												
	FX1NC												
	FX2N												
	FX2NC												
	FX3G												
	FX3U												
	FX3UC												

＊1　：GT16、GT15のみの対応となります。
＊2　：CC-Link IEコントローラネットワーク接続を示します。
＊3　：GOTを複数台接続する場合、GOT1000シリーズ、GOT-A900シリーズ、GOT800シリーズ、A77GOTの混在はできません。
＊4　：MELSECNET/HをNET/10モードで使用する場合を含みます。リモートI/Oネットには接続できません。
＊5　：CC-Link（ID）:CC-Link（インテリジェントデバイス局）として接続します。
　　CC-Link（G4経由）:AJ65BT-G4-S3、AJ65BT-R2N経由でCC-Linkシステムと接続します。
＊6　：QnACPUにAシリーズ用計算機リンクユニット、Ethernetユニットを使用した場合、モニタできるデバイス範囲は、AnACPUをモニタする場合のデバイス範囲で、AnACPUに存在するデバイスと同じ名前のみモニタできます。ただし、下記デバイスはモニタできません。
　・QnACPUで新たに増えたデバイス
　・ラッチリレー（L）およびステップリレー（S）
　（QnACPUの場合、ラッチリレー（L）およびステップリレー（S）は内部リレー（M）と別デバイスですが、いずれを指定しても内部リレーに対してアクセスします。）
　・ファイルレジスタ（R）
＊7　：マルチCPU構成時は、CPU機能バージョンB以降をご使用ください。
＊8　：バス延長コネクタボックスを使用する場合は、増設ベースに装着してください。（基本ベースには装着できません）
＊9　：CPU、MELSECNET/Hネットワークユニットは、機能バージョンB以降をご使用ください。
＊10　：Q4ARCPU二重化システムの場合、最終段の二重化用増設ベースA68RB（バージョンB以降）にGOTをバス接続してください。
＊11　：A2SCPU、A2SHCPU、A1SHCPU、A1SJHCPU、A0J2HCPU、A171SHCPU、A172SHCPUの計算機リンク接続は、計算機リンクユニットのソフトウェアバージョンU版以降を使用してください。
　また、A0J2-C214-S1（A0J2HCPU専用計算機リンクユニット）は使用できません。
＊12　：AnNCPU（S1）、A2SCPU、A0J2HCPU、A2CCPUをモニタする場合は、下記ソフトウェアバージョン以降のみ書込みできます。
　それより前のバージョンでは書込みできません。
　・AnNCPU（S1）　：リンク付きはバージョンL以降、リンクなしはバージョンH以降
　・A2SCPU　：バージョンH以降
　・A0J2HCPU（リンク付き/なし）：バージョンE以降
　・A0J2HCPU-DC24　：バージョンB以降
　・A2CCPU　：バージョンH以降
＊13　：増設ベースを接続している場合は、バス接続できません。
＊14　：SV13、SV22、SV43使用時、下記、本体OSバージョンがインストールされているモーションコントローラをご使用ください。
　SW6RN-SV13Q□:00H以降（Q172CPU、Q173CPUとバス接続、CPU直接接続時は、00E以降）
　SW6RN-SV22Q□:00H以降（Q172CPU、Q173CPUとバス接続、CPU直接接続時は、00E以降）
　SW6RN-SV43Q□:00B以降
＊15　：Q172HCPU、Q173HCPU、Q172DCPU、Q173DCPUは、ユニット上のインタフェースがUSBのみです。
　Q172NCPU、Q173HCPU、Q172DCPU、Q173DCPUにアクセスする場合は、マルチCPUシステムのQCPUの RS-232経由でアクセスしてください。
＊16　：下記、製造番号の本体ユニットをご使用ください。
　Q172CPU製造番号K********以降　Q173CPU製造番号J********以降
＊17　：下記、製造番号の本体ユニットをご使用ください。
　Q172CPU製造番号N********以降　Q173CPU製造番号M********以降
＊18　：増設ベース使用時は、A168Bをご使用ください。
＊19　：GOTマルチドロップ接続に対応します。
　GT16、GT15は近日対応。
　GT11とハンディGOTは対応していません。
＊20　：PERIPHERAL I/Fは使用できません。

■三菱シーケンサと接続時に使用可能なユニット

●計算機リンク接続時

CPUシリーズ	シリアルコミュニケーションユニット／計算機リンクユニット ＊1 形　名	CH1	CH2
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）モーションコントローラCPU（Qシリーズ）MELSECNET/Hリモート I/O局	QJ71C24 ＊2	RS-232	RS-422/485
	QJ71C24-R2 ＊2	RS-232	RS-232
	QJ71C24N	RS-232	RS-422/485
	QJ71C24N-R2	RS-232	RS-232
	QJ71C24N-R4	RS-422/485	RS-422/485
	QJ71CMO ＊3	モジュラコネクタ	RS-232
	QJ71CMON ＊3	モジュラコネクタ	RS-232
MELSEC-Qシリーズ（Aモード）	A1SJ71UC24-R2	RS-232	−
	A1SJ71UC24-R4	RS-422/485	−
MELSEC-QnAシリーズ	AJ71QC24 ＊4	RS-232	RS-422/485
	AJ71QC24-R2 ＊4	RS-232	RS-232
	AJ71QC24-R4 ＊4	RS-422/485	RS-422/485
	AJ71QC24N ＊4	RS-232	RS-422/485
	AJ71QC24N-R2 ＊4	RS-232	RS-232
	AJ71QC24N-R4 ＊4	RS-422	RS-422/485
	A1SJ71QC24 ＊4	RS-232	RS-422/485
	A1SJ71QC24-R2 ＊4	RS-232	RS-232
	A1SJ71QC24N ＊4	RS-232	RS-422/485
	A1SJ71QC24N-R2 ＊4	RS-232	RS-232
	A1SJ71QC24N1 ＊4	RS-232	RS-422/485
	A1SJ71QC24N1-R2 ＊4	RS-232	RS-232
	AJ71UC24 ＊4 ＊6	RS-232	RS-422/485
	A1SJ71UC24-R2 ＊6	RS-232	−
	A1SJ71UC24-R4 ＊6	RS-422/485	−
MELSEC-AシリーズモーションコントローラCPU（Aシリーズ）	AJ71UC24 ＊4 ＊5	RS-232	RS-422/485
	A1SJ71UC24-R2 ＊5	RS-232	−
	A1SJ71UC24-R4 ＊5	RS-422/485	−
	A1SJ71C24-R2 ＊5 ＊6	RS-232	−
	A1SJ71C24-R4 ＊5 ＊6	RS-422/485	−
	A1SCPUC24-R2 ＊5	RS-232	−
	A2CCPUC24 ＊4	RS-232	RS-422/485

＊1：RS-485による通信は行えません。A0J2-C214-S1は使用不可。
　QnACPUにAシリーズ用計算機リンクを使用した場合、モニタできるデバイス範囲は、AnACPUをモニタする場合のデバイス範囲で、AnACPUに存在するデバイスと同じ名前のみモニタできます。
　ただし、下記デバイスはモニタできません。
　・QnACPUで新たに増えたデバイス
　・ラッチリレー（L）およびステップリレー（S）
　（QnACPUの場合、ラッチリレー（L）およびステップリレー（S）は内部リレー（M）と別デバイスですが、いずれを指定しても内部リレーに対してアクセスします。）
　・ファイルレジスタ（R）
＊2：機能バージョンAは、CH1、CH2のいずれかのみ使用可能。
　機能バージョンB以降は、CH1、CH2併用可能。
＊3：CH2での接続可能。
＊4：CH1、CH2いずれかのみ使用可能。
＊5：A1SHCPU、A2SCPU（S1）、A2SHCPU（S1）、A1SJHCPU、A0J2HCPU、A171SHCPU（N）、A172SHCPU（N）と接続する場合は、計算機リンクユニットのS/Wバージョン以降をご使用ください。
＊6：AnACPUのデバイス範囲で動作します。（Rデバイスは使用できません）

●MELSECNET/H接続時

CPUシリーズ	MELSECNET/Hユニット 光ループ	同軸バス
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）＊1	QJ71LP21 QJ71LP21-25 QJ71LP21S-25	QJ71BR11

＊1：CPU、MELSECNET/Hネットワークユニットは、機能バージョンB以降をご使用ください。

●MELSECNET/10接続時

CPUシリーズ	MELSECNET/H（NET/10モード）、MELSECNET/10ユニット 光ループ	同軸バス
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）＊1	QJ71LP21 QJ71LP21-25 QJ71LP21S-25	QJ71BR11
MELSEC-QnAシリーズ	AJ71QLP21　A1SJ71QLP21 AJ71QLP21S　A1SJ71QLP21S	AJ71QBR11 A1SJ71QBR11
MELSEC-Qシリーズ（Aモード） MELSEC-Aシリーズ モーションコントローラCPU（Aシリーズ）	AJ71LP21 A1SJ71LP21	AJ71BR11 A1SJ71BR11

＊1：CPU、MELSECNET/Hネットワークユニットは、機能バージョンB以降をご使用ください。

●CC-Link IEコントローラネットワーク接続時

CPUシリーズ	CC-Link IEコントローラネットワーク通信ユニット
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）	QJ71GP21-SX QJ71GP21S-SX

●CC-Link（ID）接続時

CPUシリーズ	CC-Linkユニット
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）	QJ61BT11 QJ61BT11N
MELSEC-QnAシリーズ	AJ61QBT11 ＊1 A1SJ61QBT11 ＊1
MELSEC-Qシリーズ（Aモード） MELSEC-Aシリーズ モーションコントローラCPU（Aシリーズ）	AJ61BT11 ＊1 A1SJ61BT11 ＊1

＊1：GOTは、機能バージョンB、ソフトウェアバージョンJ以降のCC-Linkユニットへのみトランジェント通信が可能です。

●CC-Link（G4経由）接続時 ＊1

CPUシリーズ	CC-Linkユニット	周辺機器ユニット
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）	QJ61BT11 QJ61BT11N	AJ65BT-G4-S3 AJ65BT-R2N

＊1：GT11、GT10はマスタ局のみモニタが可能です。

●Ethernet接続時

CPUシリーズ	Ethernetユニット ＊1				
MELSEC-Qシリーズ（Qモード）	QJ71E71-100	QJ71E71-B5	QJ71E71-B2	QJ71E71	
MELSEC-QnAシリーズ	AJ71QE71N3-T AJ71QE71N-B5 AJ71QE71N-B2	AJ71QE71N-T AJ71QE71N-B5T AJ71QE71	AJ71QE71-B5 A1SJ71QE71N3-T A1SJ71QE71N-B5	A1SJ71QE71N-B2 A1SJ71QE71N-T A1SJ71QE71N-B5T	A1SJ71QE71-B5 A1SJ71QE71-B2
MELSEC-Qシリーズ（Aモード） MELSEC-Aシリーズ モーションコントローラCPU（Aシリーズ）	AJ71E71N3-T AJ71E71N-B5 AJ71E71N-B2	AJ71E71N-T AJ71E71N-B5T AJ71E71-S3	A1SJ71E71N3-T A1SJ71E71N-B5 A1SJ71E71N-B2	A1SJ71E71N-T A1SJ71E71N-B5T	A1SJ71E71-B5-S3 A1SJ71E71-B2-S3

＊1：QnACPUにAシリーズ用Ethernetユニットを使用した場合、モニタできるデバイス範囲は、AnACPUをモニタする場合のデバイス範囲で、AnACPUに存在するデバイスと同じ名前のみモニタできます。
　ただし、下記デバイスはモニタできません。
　・QnACPUで新たに増えたデバイス
　・ラッチリレー（L）およびステップリレー（S）
　（QnACPUの場合、ラッチリレー（L）およびステップリレー（S）は内部リレー（M）と別デバイスですが、いずれを指定しても内部リレーに対してアクセスします。）
　・ファイルレジスタ（R）

インバータ

三菱インバータと接続し、パラメータの設定やアラームを表示できます。

形　名	GT16/GT15/GT11/GT10 RS-422	RS-232
FREQROL-S500/S500E	○	×
FREQROL-E500	○	×
FREQROL-F500/F500L	○	×
FREQROL-F500J	○	×
FREQROL-A500/A500L	○	×
FREQROL-V500/V500L	○	×
FREQROL-E700	○	×
FREQROL-F700	○	×
FREQROL-A700	○	×
FREQROL-D700	○	×

サーボアンプ

三菱サーボアンプと接続し、パラメータの設定やアラームを表示できます。

シリーズ	形　名	GT16/GT15/GT11/GT10 RS-422	RS-232
MELSERVO-J3シリーズ	MR-J3-□A	○	○
	MR-J3-□T	○	○
MELSERVO-J2-Superシリーズ	MR-J2S-□A	○	○
	MR-J2S-□CP	○	○
	MR-J2S-□CL	○	○
MELSERVO-J2Mシリーズ	MR-J2M-P8A	○	○
	MR-J2M□DU	○	○

ロボットコントローラ

三菱ロボットコントローラのモニタやパラメータの設定ができます。

コントローラ名	GT16/GT15/GT11 接続形態 バス接続	CPU直接接続	計算機リンク	MELSECNET/H ＊1	MELSECNET/10 ＊1 ＊2	CC-Link IE ＊1 ＊5	CC-Link (ID) ＊1 ＊3	CC-Link (G4経由)	Ethernet ＊1
CRnQ-700	○	○ ＊4	○	○	○	○	○	○	○
CRnD-700	×	×	×	×	×	×	×	×	○

＊1：GT16、GT15のみの対応となります。
＊2：MELSECNET/HをNET/10モードで使用する場合のみ対応します。リモートI/Oネットには接続できません。
＊3：CC-Link（ID）:CC-Link（インテリジェントデバイス局）として接続します。
＊4：CRnQ-700にアクセスする場合は、マルチCPUシステムのQCPUのRS-232経由でアクセスしてください。
＊5：CC-Link IEコントローラネットワーク接続を示します。

CNC

三菱CNC C70、C6/C64のモニタやパラメータの設定ができます。

シリーズ	形　名	GT16/GT15/GT11 接続形態 バス接続	CPU直接接続	計算機リンク	MELSECNET/H ＊1	MELSECNET/10 ＊1 ＊2	CC-Link IE ＊1 ＊6	CC-Link (ID) ＊1 ＊3	CC-Link (G4経由)	Ethernet ＊1
CNC C70	Q173NCCPU	○	○ ＊5	○	○	○	○	○	○	○
MELDAS C6/C64	FCA C6	×	○ ＊4	×	×	○ ＊4	×	○ ＊4	×	○ ＊4

＊1：GT16、GT15のみの対応となります。
＊2：MELSECNET/HをNET/10モードで使用する場合を含みます。リモートI/Oネットには接続できません。
＊3：CC-Link（ID）:CC-Link（インテリジェントデバイス局）として接続します。
＊4：NCシステムソフトウェア バージョンD0版以降をご使用ください。
＊5：Q173NCCPUは、ユニット上のインタフェースがUSBのみです。
　Q173NCCPUにアクセスする場合は、マルチCPUシステムのQCPUのRS-232経由でアクセスしてください。
＊6：CC-Link IEコントローラネットワーク接続を示します。

■MELDAS C6/C64と接続時に使用可能なユニット

●MELSECNET/10接続時

シリーズ	MELSECNET/H（NET/10モード）、MELSECNET/10ユニット 光ループ	同軸バス
MELDAS C6/C64	FCU6-EX879	FCU6-EX878

●CC-Link（ID）接続時

シリーズ	CC-Linkユニット
MELDAS C6/C64	FCU6-HR865

●Ethernet接続時

シリーズ	Ethernetユニット
MELDAS C6/C64	FCU6-EX875

＊：接続先によって、使用するGOTが異なります。
　GT16……RS-232、RS-422/485、Ethernetで接続時：全機種（GOT本体の内蔵インタフェースを使用可能）
　　上記以外で接続時　：全機種（GOT本体に通信ユニットを装着し、バス接続、ネットワーク接続などが使用可能）
　GT15……RS-232で接続時　：全機種（GOT本体の内蔵インタフェースを使用可能）
　　RS-232以外で接続時　：全機種（GOT本体に通信ユニットを装着し、バス接続、ネットワーク接続などが使用可能）
　GT11……RS-232、RS-422で接続時　：GT115□-Q□BD
　　バス接続時　：GT115□-Q□BDQ、GT115□-Q□BDA
　ハンディGOT……RS-232、RS-422で接続時　：GT115□HS-Q□BD
　GT10……RS-232で接続時　：GT105□-Q□BD、GT104□-Q□BD、GT1030-LBD2/LBDW2、GT1020-LBD2/LBDW2
　　RS-422で接続時　：GT105□-Q□BD、GT104□-Q□BD、GT1030-LBD/LBDW、GT1020-LBD/LBDW、GT1020-LBL/LBLW
　　（ただし、GT1020-LBL/LBLWは、MELSEC-FXCPU接続のみ）

接続可能な機種一覧

GOT1000シリーズでは、三菱シーケンサをはじめ様々なFA機器と接続できます。

他社シーケンサ／モーションコントローラ

最大115.2kbpsのRS-232通信やEthernetで各社シーケンサと接続できます。

メーカ		形　名	GT16/GT15/GT11/GT10				
			計算機リンク接続		CPU直接接続		Ethernet接続 *9
			RS-422	RS-232	RS-422	RS-232	
オムロン（株）	SYSMAC CPM	CPM1A	×	○	×	×	×
		CPM1				○	
		CPM2A				○	
		CPM2C				×	
	SYSMAC CQM1H	CQM1H	○		×	○	
	SYSMAC CJ1	CJ1H					
		CJ1G					
		CJ1M					
	SYSMAC CP1	CP1H				×	
		CP1L					
	SYSMAC α	C200HX				○	
		C200HG					
		C200HE				×	
	SYSMAC CS1	CS1H				○	
		CS1G					
		CS1D					
	SYSMAC CVM1/CV	CV500	×	×	○		
		CV1000					
		CV2000					
		CVM1				○*2	
		CQM1	○	○	×	×	
		C200HS					
		C200H					
		C1000H					
		C2000H					
（株）キーエンス		KV-700	○	○	×	○	×
		KV-1000					
		KV-3000					
		KV-5000				×	
光洋電子工業（株）*1	KOSTAC SUシリーズ	SU-5E	○	○	○	○	×
		SU-6B					
		SU-5M					
		SU-6M					
	PZシリーズ	PZ3	×	×	○	○	×
	DirectLOGIC 205シリーズ	D2-240	○	○	×	○	×
		D2-250-1			○		
		D2-260					
	DirectLOGIC 05シリーズ	D0-05AA	○	○	×	○	×
		D0-05AD					
		D0-05AR					
		D0-05DA					
		D0-05DD					
		D0-05DD-D					
		D0-05DR					
		D0-05DR-D					
	DirectLOGIC 06シリーズ	D0-06DD1	○	○	○	○	×
		D0-06DD2					
		D0-06DR					
		D0-06DA					
		D0-06AR					
		D0-06AA					
		D0-06DD1-D					
		D0-06DD2-D					
		D0-06DR-D					
シャープマニファクチャリングシステム（株）*1		JW-21CU	○	×	×	×	×
		JW-31CUH					
		JW-50CUH					
		JW-22CU	○	×	○*3		
		JW-32CUH					
		JW-33CUH					
		JW-70CUH					
		JW-100CUH					
		JW-100CU					
		Z-512J	×	×	○*3		
（株）ジェイテクト*1	TOYOPUCシリーズ	PC3JG P-CPU	○	○*4	×	○*4	×
		PC3JG-CPU					
		PC3J PC3J-CPU	○	○*4	○	○*4	
		PC3JL-CPU					
		PC2JC-CPU	○	○*4	×	○*4	
		PC2J PC2J16P-CPU					
		PC2J16PR-CPU					
		PC2J-CPU				×	
		PC2JS-CPU					
		PC2JR-CPU					
（株）東芝*1	PROSECTシリーズ	T2（PU224）	×	×	○	×	×
		T2E			○*3		
		T2N					
		T3			○	×	
		T3H					
	Vシリーズ	model 3000（S3）	×	×	○	×	
		model 2000（S2）					
		model 2000（S2T）					
東芝機械（株）	TCminiシリーズ	TC3-01	×	×	×	○	×
		TC3-02					
		TC5-20					
		TC6-00					
		TC8-00					
（株）日立産機システム*1	大型Hシリーズ	H-302（CPU2-03H）	○*3	○*3	×	○	×
		H-702（CPU2-07H）					
		H-1002（CPU2-10H）					
		H-2002（CPU2-20H）					
		H-4010（CPU3-40H）					
		H-300（CPU-03Ha）					
		H-700（CPU-07Ha）					
		H-2000（CPU-20Ha）					
	H-200～252シリーズ	H-200（CPU-02H, CPE-02H）	×	×	×	○	×
		H-250（CPU21-02H）					
		H-252（CPU22-02H）					
		H-252B（CPU22-02HB）					
		H-252C（CPU22-02HC）					
		H-252C（CPE22-02HC）					
	Hシリーズボードタイプ	H-20DR	×	×	×	○	×
		H-28DR					
		H-40DR					
		H-64DR					
		H-20DT					
		H-28DT					
		H-40DT					
		H-64DT					
		HL-40DR					
		HL-64DR					
	EH-150シリーズ	EH-CPU104	×	×	×	○	×
		EH-CPU208					
		EH-CPU308					
		EH-CPU316					
（株）日立製作所*1	S10V	LQP510	○	○	○	×	×
		LQP520			×		
	S10mini	LQP800					
		LQP000					
		LQP010					
		LQP011					
		LQP120					

メーカ		形　名	GT16/GT15/GT11/GT10				
			計算機リンク接続		CPU直接接続		Ethernet接続 *9
			RS-422	RS-232	RS-422	RS-232	
富士電機機器制御（株）*1	MICREX-F	F55	○	○	×	×	×
		F70					
		F120S					
		F140S					
		F15□S					
パナソニック電工（株）		FP0-C16CT	×	×	×	○	
		FP0-C32CT					
		FP1-C24C					
		FP1-C40C					
		FP2	×	○	×	○	×
		FP2SH					
		FP3					
		FP5					
		FP10（S）					
		FP10SH					
		FP-M（C20TC）	×	×	×	○	
		FP-M（C32TC）					
		FP-Σ					
		FP-X	○	○			
（株）安川電機*10		GL120	○	×	×	○	×
		GL130					
		GL60S		○		×	
		GL60H					
		GL70H					
		CP-9200SH	×	○	×	×	○
		CP-9300MS		×			×
		MP920	○	○	○	○	○
		MP930	×	×			×
		MP940					
		PROGIC-8					
		CP-9200（H）			×		
		CP-312				×	○
		MP2200	○	○			
		MP2300					
横河電機（株）*1	FA500	FA500		○*3	×	×	×
	FA-M3	F3SP05	○		×	○	○
		F3SP08					
		F3SP10	×			×	×
		F3SP20	○	○	×		
		F3SP30					
		F3FP36					
		F3SP21					
		F3SP25					
		F3SP35					
		F3SP28					
		F3SP38					
		F3SP53					
		F3SP58					
		F3SP59					
		F3SP66	×	×			
		F3SP67					
	STARDOM	NFCP100	×	×	×	○	○*11
		NFJT100					
Allen-Bradley (Rockwell Automation, Inc)	SLC500シリーズ*5	SLC500-20	×	×	×	○*1	×
		SLC500-30					
		SLC500-40					
		SLC5/01					
		SLC5/02					
		SLC5/03				○	
		SLC5/04					
		SLC5/05					
	MicroLogix1000シリーズ（デジタルCPU）*5	1761-L10BWA	×	×	×	○	×
		1761-L10BWB					
		1761-L16AWA					
		1761-L16BWA					
		1761-L16BWB					
		1761-L16BBB					
		1761-L32AWA					
		1761-L32BWA					
		1761-L32BWB					
		1761-L32BBB					
		1761-L32AAA					
	MicroLogix1000シリーズ（アナログCPU）*5*6*7	1761-L20AWA-5A					
		1761-L20BWA-5A					
		1761-L20BWB-5A					
	MicroLogix1200シリーズ *5	1762-L24BWA					
	MicroLogix1500シリーズ *5	1764-LSP					
	ControlLogixシリーズ	1756-L	×	×	×	○*1	○*8
		1756-L1M1					
		1756-L1M2					
		1756-L1M3					
		1756-L61					
		1756-L62					
		1756-L63					
		1756-L55M12					
		1756-L55M13					
		1756-L55M14					
		1756-L55M16					
		1756-L55M22					
		1756-L55M23					
		1756-L55M24					
	CompactLogixシリーズ	1769-L31	×	×	×	○*1	×
		1769-L32E					○*8
		1769-L32C					×
		1769-L35E					○*8
		1769-L35CR					×
	FlexLogixシリーズ	1794-L33	×	×	×	○*1	×
		1794-L34					
GE Fanuc Automation Corporation*1	Series 90-30	IC693CPU311	○	○	×	×	×
		IC693CPU313					
		IC693CPU323					
		IC693CPU350			○	○	
		IC693CPU360					
		IC693CPU363					
		IC693CPU366					
		IC693CPU367					
		IC693CPU374					
	Series 90-70	IC697CPU731	○	○	×	×	×
		IC697CPX772					
		IC697CPX782					
		IC697CPX928					
		IC697CPX935					
		IC697CPU780					
		IC697CGR772					
		IC697CGR935					
		IC697CPU788					
		IC697CPU789					
		IC697CPM790					

メーカ		形　名	GT16/GT15/GT11/GT10				
			計算機リンク接続		CPU直接接続		Ethernet接続 *9
			RS-422	RS-232	RS-422	RS-232	
GE Fanuc Automation Corporation*1	VersaMax Micro	IC200UAA003	×	×	×	○	×
		IC200UAR014					
		IC200UDD104					
		IC200UDD112					
		IC200UDR001					
		IC200UDR002					
		IC200UDR003					
		IC200UAL004					
		IC200UAL005					
		IC200UAL006					
		IC200UAA007					
		IC200UAR028					
		IC200UDD110					
		IC200UDD120					
		IC200UDD212					
		IC200UDR005					
		IC200UDR006					
		IC200UDR010					
		IC200UDD064	○	○	○		
		IC200UDD164					
		IC200UDR164					
		IC200UDR064					
LS産電	K300S	K4P-15S	○	○	×	×	×
	K200S	K3P-07□S				○	
	K120S	K7M-D□□□U					
	K80S	K7M-D□□□S（/DC）					
Schneider Electric SA*1	Modicon Premium	TSX P57 203M	×	×	×	×	○*11
		TSX P57 253M					
		TSX P57 303M					
		TSX P57 353M					
		TSX P57 453M					
	Modicon Quantum	140 CPU 311 10					
		140 CPU 434 12U					
		140 CPU 534 14U					
		140 CPU 651 50					
		140 CPU 651 60					
		140 CPU 671 60					
		140 CPU 113 02					
		140 CPU 113 03					
		140 CPU 434 12A					
		140 CPU 534 14A					
Siemens AG		SIMATIC S7-200シリーズ	×	×	×	○	×
		SIMATIC S7-300シリーズ					
		SIMATIC S7-400シリーズ					

*1 ：GT10は接続できません。
*2 ：CQM1-CPU11には、RS-232インタフェースがないため、GOTを接続できません。
*3 ：RS-422/RS-232の選択可能
*4 ：RS-232/RS-422変換器（TXU-2051）が必要
*5 ：Adapter（1770-KF3）経由でDH485ネットワークに接続可能
*6 ：DH485接続はシリーズC以降のCPUのみ使用可能（B以前は、DH485プロトコルサポートなし）
*7 ：1対1接続はシリーズD以降のCPUのみ使用可能（C以前は、DF1半二重のサポートなし）
*8 ：EtherNet/IP（PCCCプロトコル）をサポート。
*9 ：GT16、GT15のみの対応となります。
*10：GT10は下記のみ対応となります。
CP-9200SH、MP920、MP930、MP940、MP2200、MP2300
*11：MODBUS®/TCP接続のみサポート。
Ethernet接続では接続できません。

■他社計算機リンク・Ethernet接続時に使用可能なユニット

メーカ	RS-422	RS-232	Ethernet
オムロン（株）上位リンクユニット／コミュニケーションユニット／コミュニケーションボード	C200H-LK202-V1 C500-LK201-V1 CQM1-SCB41 CJ1W-SCU41 CJ1W-SCU21-V1+CP1W-EXT01 CS1W-SCB41 C200HW-COM03 C200HW-COM06 CP1W-CIF11	C200H-LK201-V1 C500-LK201-V1 CS1W-SCU21 CS1W-SCB21 CS1W-SCB41 CJ1W-SCU21-V1 CJ1W-SCU21-V1+CP1W-EXT01 CJ1W-SCU41 C200HW-COM02 C200HW-COM05 C200HW-COM06 CQM1-CIF01 CQM1-CIF02 CQM1-SCB41 CPM1-CIF01 CPM2C-CN111 CPM2C-CIF01-V1 CP1W-CIF01	—
（株）キーエンス マルチコミュニケーションユニット	KV-L20R　KV-L20V KV-L20	KV-L20R　KV-L20V KV-L20	—
光洋電子工業（株）データ通信モジュール／シリアルデータ通信モジュール	U-01DM D2-DCM D0-DCM	U-01DM D2-DCM D0-DCM	—
シャープマニファクチャリングシステム（株）リンクユニット	JW-21CM　ZW-10CM JW-10CM	—	—
（株）ジェイテクト リンクユニット	THU-2755　THU-5139 THU-2927	—	—
（株）日立産機システム インテリジェントシリアルポートモジュール	COMM-H COMM-2H	COMM-H COMM-2H	—
（株）日立製作所 通信モジュール	LQE565 LQE165	LQE560　LQE160 LQE060	—
富士電機機器制御（株） RS-232C インタフェースカード	—	NV1L-RS2	—
富士電機機器制御（株） RS-232C/485 インタフェースカプセル	FFK120A-C10	FFK120A-C10	
富士電機機器制御（株） 汎用インタフェースモジュール	NC1L-RS4 FFU120B	NC1L-RS2 FFU120B	
パナソニック電工（株）コンピュータコミュニケーションユニット 通信カセット	AFPX-COM3	AFP2462　AFPX-COM1 AFP3462　AFPX-COM2 AFP5462　AFPX-COM4	—
（株）安川電機 MEMOBUSモジュール／通信モジュール	JAMSC-120NOM27100 JAMSC-IF612 217IF 217IF-01	JAMSC-IF60　217IF JAMSC-IF61　217IF-01 CP-217IF　218IF-01	218IF 218IF-01
横河電機（株）パソコンリンクモジュール／Ethernetインタフェースモジュール	LC02-0N F3LC11-2N	LC01-0N　F3LC11-1N LC02-0N　F3LC11-1F F3LC01-1N　F3LC12-1F	F3LE01-5T F3LE11-0T F3LE12-0T
Allen-Bradley (Rockwell Automation,Inc) EtherNet/IP通信モジュール	—	—	1756-ENBT
GE Fanuc Automation Corporation コミュニケーションモジュール	IC693CMM311 IC697CMM711	IC693CMM311 IC697CMM711	—
LS産電 Cnet通信ユニット	G7L-CUEC	G7L-CUEB	—
LS産電 Cnet通信モジュール	G6L-CUEC　G4L-CUEA	G6L-CUEB　G4L-CUEA	—
Schneider Electric SA Ethernetユニット	—	—	TSX ETY 4102 TSX ETY 5102 140 NOE 771 00 140 NOE 771 10 140 NWM 100 00

温度調節器/指示調節計

温度調節器と接続し、GOTでデータのロギング、パラメータの設定やアラームを表示できます。

メーカ		形　名	GT16/GT15/GT11		
			RS-485	RS-422	RS-232
オムロン（株）	サーマックNEO	E5AN	○（2線式）*1	×	○*2
		E5EN			
		E5CN			
		E5GN			
	インパネルNEO	E5ZN			
神港テクノス（株）	ACS-13Aシリーズ	ACS-13A □/□、□、C5	○（2線式）*1	×	○*2
	DCL-33Aシリーズ	DCL-33A-□/M、□、C5			
	JCシリーズ	JCS-33A-□/□□、C5			
		JCR-33A-□/□□、C5			
		JCD-33A-□/□□、C5			
	JCM-33Aシリーズ	JCM-33A-□/□、□C5			
	FCR-100シリーズ	FCR-13A-□/M、C	×	×	○*4
		FCR-13A-□/M、C5			
		FCR-15A-□/M、C			
		FCR-15A-□/M、C5			
	FCD-100シリーズ	FCD-13A-□/M、C			
		FCD-13A-□/M、C5			
		FCD-15A-□/M、C			
		FCD-15A-□/M、C5			
	FCR-23Aシリーズ	FCR-23A-□/M、C			
		FCR-23A-□/M、C5			
	PC-900シリーズ	PC935-□/M、C			
		PC935-□/M、C5	○（2線式）*1		
		PC955-□/M、C	×		
		PC955-□/M、C5	○（2線式）*1		
	PCD-300シリーズ	PCD-33A-□/M、C5			
	FIRシリーズ	FIR-201-M、C	×		
		FIR-201-M、C5			
	JIR-301-Mシリーズ	JIR-301-M□、C5	○（2線式）*1		○*2
（株）チノー	LT300シリーズ	LT350、LT370	○（2線式）*1	○	○*2*3
	LT400シリーズ	LT450、LT470			
	DZ1000シリーズ	DZ1000 *7			
	DZ2000シリーズ	DZ2000 *7			
	LT230シリーズ	LT230		×	○*2
	LT830シリーズ	LT830			
	GT120シリーズ	GT120			
富士電機システムズ（株）	マイクロコントローラX	PXR　PXR3/4/5/9	○（2線式）*1	×	○*2
		PXG　PXG4/5/9			
		PXH　PXH9			
（株）山武	SDC	SDC20/21	○（4線式）	×	○*2
		SDC30/31			
		SDC40A/40B/40G			
		SDC15	○（2線式）*1		
		SDC25/26			
		SDC35/36			
	DMC	DMC10			
横河電機（株）	GREENシリーズ	UT320	○（2線式*1/4線式）	×	○*2
		UT321			
		UT350			
		UT351			
		UT420			
		UT450			
		UT520			
		UT550			
		UT551			
		UT750			
		UP350			
		UP351			
		UP550			
		UP750			
		UM330			
		UM331			
		UM350			
		UM351			
		US1000			
	UT100シリーズ	UT130	○（2線式）*1		
		UT150			
		UT152			
		UT155			
		UP150			
	UT2000シリーズ	UT2400	○（4線式）		
		UT2800			
理化工業（株）	SR Mini HGシリーズ	H-PCP-J	○（2線式）*1	○	○
		H-PCP-A、H-PCP-B	×		
	SRZシリーズ	Z-TIO、Z-DIO	○（2線式）*1*6	○*5	○*2
	CBシリーズ（MODBUS® 通信仕様品）	CB100	○（2線式）*1	×	○*2
		CB400			
		CB500			
		CB700			
		CB900			

*1：GT16、GT15のみの対応となります。
GT16:RS-422/485インタフェース、またはGT15-RS4-TEをご使用ください。GT15-RS4-9Sは使用できません。
GT15:GT15-RS4-TEをご使用ください。GT15-RS4-9Sは使用できません。
*2：温度調節器/指示調節計側がRS-485の場合は、各社RS-232/RS-485変換器をご使用ください。
*3：温度調節器/指示調節計側がRS-422の場合は、各社RS-232/RS-422変換器をご使用ください。
*4：RS-232シリアル通信機能付き指示調節計のみと接続可能です。
*5：通信拡張モジュール（Z-COM）を使用。
*6：温度調節器のシステム構成により、通信拡張モジュール（Z-COM）を使用。
*7：MODBUS®通信機能をサポートする形名を選定してください。

*：接続先によって、使用するGOTが異なります。
GT16…… RS-232、RS-422/485、Ethernetで接続時：全機種（GOT本体の内蔵インタフェースを使用可能）
上記以外で接続時：全機種（GOT本体に通信ユニットを装着し、バス接続、ネットワーク接続などが使用可能）
GT15…… RS-232で接続時：全機種（GOT本体の内蔵インタフェースを使用可能）
RS-232以外で接続時：全機種（GOT本体に通信ユニットを装着し、バス接続、ネットワーク接続などが使用可能）
GT11…… RS-232、RS-422で接続時：:GT115□-Q□BD、
バス接続時：:GT115□-Q□BDQ、GT115□-Q□BDA
ハンディGOT… RS-232、RS-422で接続時：:GT115□HS-Q□BD
GT10…… RS-232で接続時：:GT105□-Q□BD、GT104□-Q□BD,GT1030-LBD2/LBDW2、GT1020-LBD2/LBDW2
RS-422で接続時：:GT105□-Q□BD、GT104□-Q□BD,GT1030-LBD/LBDW、GT1020-LBD/LBDW、GT1020-LBL/LBLW（ただし、GT1020-LBL/LBLWは、MELSEC-FXCPU接続のみ）

GT16

一般仕様

項　目		仕　様				
使用周囲温度*1	表示部	0～50℃				
	表示部以外	0～55℃				
保存周囲温度		-20℃～60℃				
使用周囲湿度*5		10～90%RH、結露なきこと				
保存周囲湿度		10～90%RH、結露なきこと				
耐振動	JIS B 3502、IEC 61131-2に適合		周波数	加速度	片振幅	掃引回数
		断続的な振動がある場合	5～9Hz	—	3.5mm	X、Y、Z各方向10回
			9～150Hz	9.8m/s^2	—	
		連続的な振動がある場合	5～9Hz	—	1.75mm	
			9～150Hz	9.8m/s^2	—	
耐衝撃		JIS B 3502 IEC 61131-2に適合（147m/s^2、XYZ3方向各3回）				
使用雰囲気		腐食性ガスがないこと				
使用標高*2		2000m以下				
設置場所		制御盤内				
オーバボルテージカテゴリ*3		Ⅱ以下				
汚染度*4		2以下				
冷却方式		自冷				
接地		D種接地（100Ω以下）、接地不可の時は盤に接続のこと				

*1:マルチメディアユニット（GT16M-MMR）、MELSECNET/H通信ユニット（GT15-J71LP23-25、GT15-J71BR13）、CC-Link通信ユニット（GT15-J61BT13）を装着する場合、一般仕様の使用周囲温度は、左記最大温度より5℃低い値としてください。
指紋認証ユニット（GT15-80FPA）を取付けて使用する場合、使用周囲温度は0～40℃の範囲で使用してください。

*2:GOTは、標高0mの大気圧以上に加圧した環境で使用または保存しないでください。使用した場合は、誤動作する可能性があります。
制御盤内を加圧によりエアパージすると、気圧によって表面のシートが浮いてタッチパネルが押しにくくなったり、シートがはがれたりする恐れがあります。

*3:その機器が公衆配電網から構内の機械装置に至るまでのどこの配電部に接続されていることを想定しているかを示します。
カテゴリⅡは、固定設備からの給電される機器などに適用されます。定格300Vまでの機器の耐サージ電圧は2500Vです。

*4:その機器が使用される環境における導電性物質の発生度合を示す指標です。汚染度2は、非導電性の汚染しか発生しない。
ただし、たまたまの凝結によって一時的な導電が起こりうる環境です。

*5:指紋認証ユニット（GT15-80FPA）を取付けて使用する場合、使用周囲湿度は10～85%RHの範囲で結露しない状態で使用してください。

直射日光の当たる場所や、高温、粉塵、湿気もしくは振動の多いところで使用および保管しないでください。

性能仕様

項　目		仕　様			
		GT1695M-XTBA GT1695M-XTBD	GT1685M-STBA GT1685M-STBD	GT1675M-STBA GT1675M-STBD	GT1675M-VTBA GT1675M-VTBD
表示部*1	種類	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）			
	画面サイズ	15型	12.1型	10.4 型	
	解像度	XGA:1024×768［ドット］	SVGA:800×600［ドット］	SVGA:800×600［ドット］	VGA:640×480［ドット］
	表示サイズ	304.1(W)×228.1(H)[mm]	246(W)×184.5(H)[mm]	211(W)×158(H)[mm]	
	表示文字数	16ドット標準フォント時:64字×48行（全角） 12ドット標準フォント時:85字×64行（全角）	16ドット標準フォント時:50字×37行（全角） 12ドット標準フォント時:66字×50行（全角）		16ドット標準フォント時:40字×30行（全角） 12ドット標準フォント時:53字×40行（全角）
	表示色	65536色			
	視野角*2	左右各75度、上50度、下60度	左右各80度、上60度、下80度	上下左右各88度	
	液晶単体輝度	450［cd/m^2］	470［cd/m^2］	400［cd/m^2］	450［cd/m^2］
	輝度調整	8段階調整			
	寿命	約52,000時間 （使用周囲温度25℃）		約43,000時間 （使用周囲温度25℃）	
バックライト		冷陰極管（交換可）バックライト切れ検出機能付き バックライトOFF/スクリーンセーブ時間の設定可			
	寿命*3	約50,000時間以上 （使用周囲温度が25℃で表示輝度が50%となる時間）			
タッチパネル	方式	アナログ抵抗膜式			
	キーサイズ	最小2×2［ドット］（1キーあたり）			
	同時押し点数	同時押し不可*4（1点のみタッチ可能）			
	寿命	100万回以上（操作0.98［N］以下）			
人感センサ	検出距離	1［m］		なし	
	検出範囲	上下左右それぞれ70度		なし	
	検出ディレイ時間	0～4［秒］		なし	
	検出温度	人の体温とその周りの気温との温度差が4℃以上		なし	
メモリ*5	Cドライブ	内蔵フラッシュメモリ15Mバイト （プロジェクトデータ格納用、OS格納用）			
	寿命（書込み回数）	10万回			
バッテリ		GT15-BAT形リチウムバッテリ			
	バックアップ対象	時計データ、メンテナンス時期通知用データ、システムログデータ			
	寿命	約5年（使用周囲温度:25℃）			
内蔵インタフェース	RS-232*7	RS-232、1ch　伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9ピン（オス）　用途:接続機器通信用、パソコン接続用 （プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）			
	RS-422/485*7	RS-422/485、1ch　伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:14 ピン（メス）　用途:接続機器通信用			
	Ethernet	データ転送方式:100BASE-TX、10BASE-T、1ch *8 コネクタ形状:RJ-45（モジュラージャック） 用途:接続機器通信用、ゲートウェイ機能用、パソコン接続用 （プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、MESインタフェース機能）			
	USB	USB（Full Speed 12Mbps）、ホスト 1ch コネクタ形状:TYPE-A　用途:データ転送、保存用			
		USB（Full Speed 12Mbps）、デバイス 1ch コネクタ形状:TYPE Mini-B　用途:パソコン接続用 （プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）			
	CFカード	コンパクトフラッシュスロット 1ch コネクタ形状:TYPE Ⅰ　用途:データ転送、データ保存用、GOT起動用			
	オプション機能ボード	オプション機能ボード装着用 1ch			
	拡張ユニット*7	通信ユニット/オプションユニット装着用 2ch			
ブザー出力		単音色（音長の調整可）			
保護構造		JEM1030　前面部:IP67f *6　盤内部:IP2X			
外形寸法（USB耐環境カバーを除く）		397(W)×296(H)×61(D)[mm]	316(W)×242(H)×52(D)[mm]	303(W)×214(H)×49(D)[mm]	
パネルカット寸法		383.5(W)×282.5(H)[mm]	302(W)×228(H)[mm]	289(W)× 200((H)[mm]	
質量（取付け金具を除く）		5.0[kg]	2.7[kg]	2.1[kg]	
対応ソフトウェアパッケージ	作画ソフトウェア	GT Designer2 Version 2.93X以降			
	シミュレータ機能	GT Simulator2 Version 2.93X以降			

電源部仕様

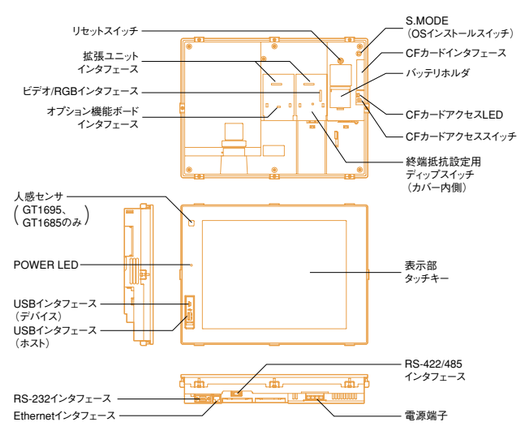
項　目		仕　様					
		GT1695M-XTBA	GT1685M-STBA	GT1675M-STBA GT1675M-VTBA GT1665M-STBA GT1665M-VTBA	GT1695M-XTBD	GT1685M-STBD	GT1675M-STBD GT1675M-VTBD GT1665M-STBD GT1665M-VTBD
入力電源電圧		AC100～240V（+10%、−15%）			DC24V（+25%、−20%）		
入力周波数		50/60Hz ±5%			—		
入力最大皮相電力		150VA（最大負荷時）	110VA（最大負荷時）	100VA（最大負荷時）	—		
消費電力		64W以下	46W以下	39W以下	60W以下	40W以下	38W以下
	バックライト消灯時	38W以下	32W以下	30W以下	30W以下	26W以下	27W以下
突入電流		28A以下 （4ms、最大負荷時）			12A以下 （75ms、最大負荷時）	12A以下 （55ms、最大負荷時）	
許容瞬停時間		20ms以内（AC100V以上）			10ms以内		
ノイズ耐量		ノイズ電圧1500Vp-p、ノイズ幅1μs ノイズ周波数25～60Hzのノイズシミュレータによる			ノイズ電圧500Vp-p、ノイズ幅1μs ノイズ周波数25～60Hzのノイズシミュレータによる		
耐電圧		電源端子一括⇔アース間 AC1500V 1分間			電源端子一括⇔アース間 DC500V1分間		
絶縁抵抗		電源端子一括⇔アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上					
適合電線サイズ		0.75～2［mm^2］					
適合圧着端子		M3ネジ用の圧着端子 RAV1.25-3、V2-S3.3、V2-N3A、FV2-N3A					
適合締付トルク（端子台端子ネジ）		0.5～0.8［N・m］					

性能仕様

項　目		仕　様	
		GT1665M-STBA GT1665M-STBD	GT1665M-VTBA GT1665M-VTBD
表示部*1	種類	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	
	画面サイズ	8.4型	
	解像度	SVGA:800×600［ドット］	VGA:640×480［ドット］
	表示サイズ	171(W)×128(H)[mm]	
	表示文字数	16ドット標準フォント時:50字×37行（全角） 12ドット標準フォント時:66字×50行（全角）	16ドット標準フォント時:40字×30行（全角） 12ドット標準フォント時:53字×40行（全角）
	表示色	65536色	
	視野角*2	左右各80度、上80度、下60度	
	液晶単体輝度	400［cd/m^2］	600［cd/m^2］
	輝度調整	8段階調整	
	寿命	約43,000時間 （使用周囲温度25℃）	
バックライト		冷陰極管（交換可）バックライト切れ検出機能付き バックライトOFF/スクリーンセーブ時間の設定可	
	寿命*3	約50,000時間以上 （使用周囲温度が25℃で表示輝度が50%となる時間）	
タッチパネル	方式	アナログ抵抗膜式	
	キーサイズ	最小2×2［ドット］（1キーあたり）	
	同時押し点数	同時押し不可*4（1点のみタッチ可能）	
	寿命	100万回以上（操作0.98［N］以下）	
人感センサ	検出距離	なし	
	検出範囲	なし	
	検出ディレイ時間	なし	
	検出温度	なし	
メモリ*5	Cドライブ	内蔵フラッシュメモリ15Mバイト （プロジェクトデータ格納用、OS格納用）	
	寿命（書込み回数）	10万回	
バッテリ		GT15-BAT形リチウムバッテリ	
	バックアップ対象	時計データ、メンテナンス時期通知用データ、システムログデータ	
	寿命	約5年（使用周囲温度:25℃）	
内蔵インタフェース	RS-232*7	RS-232、1ch　伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9ピン（オス）　用途:接続機器通信用、パソコン接続用 （プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）	
	RS-422/485*7	RS-422/485、1ch　伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:14 ピン（メス）　用途:接続機器通信用	
	Ethernet	データ転送方式:100BASE-TX、10BASE-T、1ch コネクタ形状:RJ-45（モジュラージャック） 用途:接続機器通信用、ゲートウェイ機能用、パソコン接続用 （プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、MESインタフェース機能）	
	USB	USB（Full Speed 12Mbps）、ホスト 1ch コネクタ形状:TYPE-A　用途:データ転送、保存用	
		USB（Full Speed 12Mbps）、デバイス 1ch コネクタ形状:TYPE Mini-B　用途:パソコン接続用 （プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）	
	CFカード	コンパクトフラッシュスロット 1ch コネクタ形状:TYPE Ⅰ　用途:データ転送、データ保存用、GOT起動用	
	オプション機能ボード	オプション機能ボード装着用 1ch	
	拡張ユニット*7	通信ユニット/オプションユニット装着用 2ch	
ブザー出力		単音色（音長の調整可）	
保護構造		JEM1030　前面部:IP67f *6　盤内部:IP2X	
外形寸法（USB耐環境カバーを除く）		241(W)×190(H)×52(D)[mm]	
パネルカット寸法		227(W)×176(H)[mm]	
質量（取付け金具を除く）		1.7[kg]	
対応ソフトウェアパッケージ	作画ソフトウェア	GT Designer2 Version 2.93X以降	
	シミュレータ機能	GT Simulator2 Version 2.93X以降	

各部の名称

GT1695/GT1685/GT1675/GT1665



*1:液晶パネルは、特性として輝点（常時点灯している点）と黒点（点灯しない点）が発生する場合があります。
液晶パネルには大変多くの表示素子があるため、輝点・黒点の発生を100%発生しないようにすることはできません。
輝点・黒点の発生は、製品の不良または故障でなく特性ですので、あらかじめご了承ください。

*2:液晶パネルには、階調反転という特性があります。表示色によっては記載した視野角以下でも見難くなる場合がありますのでご了承ください。

*3:GOTのスクリーンセーブ/バックライトOFF機能を使用することにより、表示部の焼き付き防止やバックライトの寿命を延ばすことができます。

*4:表示部はアナログ抵抗膜方式です。表示部を同時に2点以上押した場合、押した点の中心付近にスイッチがあると、そのスイッチが動作することがあります。表示部を同時に2点以上押さないでください。

*5:メモリは、書き込まれているデータを消去しなくても、新たなデータの上書きが可能なROMです。

*6:USB耐環境カバー装着時、カバーの△マークをしっかり押し込むことにより、IP67f（JEM1030）に対応します。（USBケーブル接続またはUSBメモリを接続する場合、USBインタフェースはIP2X（JEM1030）となります。）ただし、お客様のあらゆる環境を保証するものではありません。
また、長時間油、あるいは薬品がかかる環境やオイルミストが充満する環境ではご使用になれない場合があります。

*7:複数の拡張ユニット、指紋認証ユニット、バーコードリーダ、RFIDコントローラを使用する場合、拡張ユニット、指紋認証ユニット、バーコードリーダ、RFIDコントローラが使用する電流値の合計を、GOTが供給可能な電流値以内にする必要があります。
拡張ユニット、指紋認証ユニット、バーコードリーダ、RFIDコントローラを使用する電流値、GOTが供給可能な電流値については、「ご使用時の留意事項（P.79～）」をご参照ください。

*8:GT1695/GT1685の機能バージョンAは、10BASE-Tに対応していません。

GT15

一般仕様

項　目		仕　様				
使用周囲温度*1	表示部	0～50℃				
	表示部以外	0～55℃				
保存周囲温度		-20℃～60℃				
使用周囲湿度*2		10～90%RH、結露なきこと				
保存周囲湿度*2		10～90%RH、結露なきこと				
耐振動*3	JIS B 3502、IEC 61131-2に適合		周波数	加速度	片振幅	掃引回数
		断続的な振動がある場合	5～9Hz	—	3.5mm	X、Y、Z各方向10回
			9～150Hz	9.8m/s²	—	
		連続的な振動がある場合	5～9Hz	—	1.75mm	
			9～150Hz	4.9m/s²	—	
耐衝撃		JIS B 3502 IEC 61131-2に適合（147m/s²、XYZ3方向各3回）				
使用雰囲気		腐食性ガスがないこと				
使用標高*4		2000m以下				
設置場所		制御盤内				
オーバボルテージカテゴリ*5		Ⅱ以下				
汚染度*6		2以下				
冷却方式		自冷				
接地		D種接地（100Ω以下）、接地不可の時は盤に接続のこと				

*1：MELSECNET/H通信ユニット（GT15-J71LP23-25、GT15-J71BR13）、CC-Link通信ユニット（GT15-J61BT13）を装着する場合、一般仕様の使用周囲温度は、左記最大温度より5℃低い値としてください。
指紋認証ユニット（GT15-80FPA）を取付けて使用する場合、使用周囲温度は0～40℃の範囲で使用してください。
*2：STN液晶タイプは湿球温度39℃以下
指紋認証ユニット（GT15-80FPA）を取付けて使用する場合、使用周囲湿度は10～85%RHの範囲で結露しない状態で使用してください。
*3：MELSECNET/10通信ユニット（GT15-75J71LP23-Z、GT15-75LJ71BR13-Z）、CC-Link通信ユニット（GT15-75J61BT13-Z）を使用する場合、耐振動の仕様は使用する通信ユニットのマニュアルをご参照ください。（GOT本体の仕様と異なります。）
*4：GOTは、標高0mの大気圧以上に加圧した環境で使用または保存しないでください。使用した場合は、誤動作する可能性があります。
制御盤内を加圧によりエアパージすると、気圧によって表面のシートが浮いてタッチパネルが押しにくくなったり、シートがはがれたりする恐れがあります。
*5：その機器が公衆配電網から構内の機械装置に至るまでのどこの配電箇所に接続されていることを想定しているかを示します。
カテゴリⅡは、固定設備からの給電される機器などに適用されます。定格300Vまでの機器の耐サージ電圧は2500Vです。
*6：その機器が使用される環境における導電性物質の発生度合を示す指標です。
汚染度2は、非導電性の汚染しか発生しない。
ただし、たまたまの凝結によって一時的な導電が起こりうる環境です。

直射日光の当たる場所や、高温、粉塵、湿気もしくは振動の多いところで使用および保管しないでください。

性能仕様

項　目		仕　様							
		GT1595-XTBA GT1595-XTBD	GT1585V-STBA GT1585V-STBD GT1585-STBA GT1585-STBD	GT1575V-STBA GT1575V-STBD GT1575-STBA GT1575-STBD	GT1575-VTBA GT1575-VTBD	GT1575-VNBA GT1575-VNBD	GT1572-VNBA GT1572-VNBD	GT1565-VTBA GT1565-VTBD	GT1562-VNBA GT1562-VNBD
表示部*1	種類	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）				TFTカラー液晶		TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	TFTカラー液晶
	画面サイズ	15型	12.1型	10.4型				8.4型	
	解像度	XGA：1024×768［ドット］	SVGA：800×600［ドット］	VGA：640×480［ドット］					
	表示サイズ	304.1(W)×228.1(H)[mm]	246(W)×184.5(H)[mm]	211(W)×158(H)[mm]				171(W)×128(H)[mm]	
	表示文字数	16ドット標準フォント時：64字×48行（全角） 12ドット標準フォント時：85字×64行（全角）	16ドット標準フォント時：50字×37行（全角） 12ドット標準フォント時：66字×50行（全角）	16ドット標準フォント時：40字×30行（全角） 12ドット標準フォント時：53字×40行（全角）					
	表示色	65536色				256色	16色	65536色	16色
	視野角*3	左右各75度 上50度、下60度	GT1585V 左右各60度、上40度、下50度 GT1585 左右各65度、上45度、下55度	左右上下各85度	左右上下各85度	左右各45度、上30度、下20度		左右各65度 上50度、下60度	左右各45度 上20度、下20度
	コントラスト調整	—							
	液晶単体輝度	450［cd/m²］	GT1585V：350［cd/m²］ GT1585：400［cd/m²］	400［cd/m²］	380［cd/m²］	200［cd/m²］		380［cd/m²］	150［cd/m²］
	輝度調整	8段階調整				4段階調整		8段階調整	4段階調整
	寿命	約52,000時間 （使用周囲温度25℃）	約50,000時間 （使用周囲温度25℃）	約41,000時間 （使用周囲温度25℃）					
バックライト		冷陰極管（交換可）バックライト切れ検出機能付きバックライトOFF/スクリーンセーブ時間の設定可							
	寿命*4	約50,000時間以上	約40,000時間以上						
		（使用周囲温度が25℃で表示輝度が50%となる時間）							
タッチパネル	方式	アナログ抵抗膜式	マトリクス抵抗膜式						
	タッチキー数	—	1900個/1画面（38行×50列）	1200個/1画面（30行×40列）					
	キーサイズ	最小2×2［ドット］ （1キーあたり）	最小16×16［ドット］ （1キーあたり）（最下行のみ16×8）	最小16×16［ドット］ （1キーあたり）					
	同時押し点数	同時押し不可*5 （1点のみタッチ可能）	最大2点						
	寿命	100万回以上（操作0.98［N］以下）							
人感センサ	検出距離	1［m］	なし						
	検出範囲	上下左右それぞれ70度	なし						
	検出ディレイ時間	0～4［秒］	なし						
	検出温度	人の体温とその周りの気温との温度差が4℃以上	なし						
メモリ*6	Cドライブ	内蔵フラッシュメモリ9Mバイト（プロジェクトデータ格納用、OS格納用）				内蔵フラッシュメモリ5Mバイト（プロジェクトデータ格納用、OS格納用）		内蔵フラッシュメモリ5Mバイト（プロジェクトデータ格納用、OS格納用）	内蔵フラッシュメモリ5Mバイト（プロジェクトデータ格納用、OS格納用）
	寿命（書込み回数）	10万回							
バッテリ		GT15-BAT形リチウムバッテリ（オプション）							
	バックアップ対象	時計データ、メンテナンス時期通知用データ							
	寿命	約5年（使用周囲温度：25℃）							
内蔵インタフェース	RS-232*8	RS-232、1ch　伝送速度：115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状：Dサブ9ピン（オス）用途：接続機器通信用、パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）							
	USB	USB（Full Speed 12Mbps）、デバイス1ch コネクタ形状：TYPE Mini-B　用途：パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）							
	CFカード	コンパクトフラッシュスロット　1ch　コネクタ形状：TYPE Ⅰ　用途：データ転送、データ保存用、GOT起動用							
	オプション機能ボード	オプション機能ボード装着用 1ch							
	拡張ユニット*8	通信ユニット/オプションユニット装着用 2ch							
ブザー出力		単音色（音長の調整可）							
保護構造		JEM1030　前面部：IP67f*7　盤内部：IP2X							
外形寸法（USB耐環境カバーを除く）		397(W)×296(H)×61(D)[mm]	316(W)×242(H)×52(D)[mm]	303(W)×214(H)×49(D)[mm]				241(W)×190(H)×52(D)[mm]	
パネルカット寸法		383.5(W)×282.5(H)[mm]	302(W)×228(H)[mm]	289(W)×200(H)[mm]				227(W)×176(H)[mm]	
質量（取付け金具を除く）		5.0[kg]	2.8[kg]	GT1575V：2.3[kg] GT1575：2.4[kg]	2.4[kg]	2.3[kg]		1.9[kg]	
対応ソフトウェアパッケージ	作画ソフトウェア	GT Designer2 Version 2.93X以降							
	シミュレータ機能	GT Simulator2 Version 2.93X以降							

電源部仕様

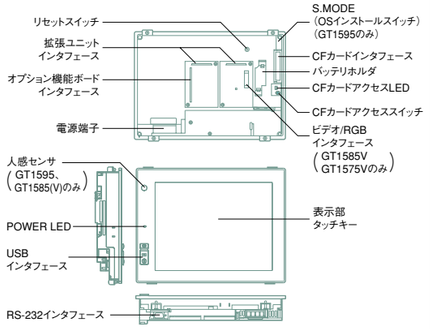
項　目	仕　様								
	GT1595-XTBA	GT1585V-STBA GT1585-STBA	GT1575V-STBA GT1575-STBA GT1575-VTBA GT1575-VNBA GT1572-VNBA GT1565-VTBA GT1562-VNBA	GT1595-XTBD	GT1585V-STBD GT1585-STBD	GT1575V-STBD GT1575-STBD GT1575-VTBD GT1575-VNBD GT1572-VNBD GT1565-VTBD GT1562-VNBD	GT1555-VTBD	GT1555-QTBD	GT1555-QSBD	GT1550-QLBD
入力電源電圧	AC100～240V（+10%、-15%）			DC24V（+25%、-20%）						
入力周波数	50/60Hz ±5%			—						
入力最大皮相電力	110VA（最大負荷時）			—						
消費電力	56W以下	41W以下	39W以下	57W以下（2380mA/DC24V）	43W以下（1790mA/DC24V）	41W以下（1710mA/DC24V）	19W以下（790mA/DC24V）	18W以下（750mA/DC24V）	17W以下（710mA/DC24V）	15W以下（620mA/DC24V）
バックライト消灯時	30W以下	28W以下	28W以下	32W以下（1330mA/DC24V）	30W以下（1250mA/DC24V）	30W以下（1250mA/DC24V）	14W以下（580mA/DC24V）	13W以下（540mA/DC24V）		
突入電流	50A以下（4ms、最大負荷時）	45A以下（4ms、最大負荷時）	40A以下（4ms、最大負荷時）	100A以下（4ms、最大負荷時）	115A以下（1ms、最大負荷時）	115A以下（1ms、最大負荷時）	67A以下（1ms、最大負荷時）	60A以下（1ms、最大負荷時）		
許容瞬停時間	20ms以内（AC100V以上）			10ms以内						
ノイズ耐量	ノイズ電圧1500Vp-p、ノイズ幅1μs、ノイズ周波数25～60Hzのノイズシミュレータによる			ノイズ電圧500Vp-p、ノイズ幅1μs ノイズ周波数25～60Hzのノイズシミュレータによる						
耐電圧	電源端子一括⇔アース間 AC1500V 1分間			電源端子一括⇔アース間 DC500V1分間						
絶縁抵抗	電源端子一括⇔アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上									
適合電線サイズ	0.75～2［mm²］									
適合圧着端子	M3ネジ用の圧着端子 RAV1.25-3、V2-S3.3、V2-N3A、FV2-N3A									
適合締付トルク（端子台端子ネジ）	0.5～0.8［N・m］									

性能仕様

項　目		仕　様				
		GT1555-VTBD	GT1555-QTBD	GT1555-QSBD	GT1550-QLBD	
表示部*1*2	種類	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）		STNカラー液晶	STNモノクロ（白/黒）液晶	
	画面サイズ	5.7型				
	解像度	VGA：640×480［ドット］	QVGA：320×240［ドット］			
	表示サイズ	115(W)×86(H)[mm]				
	表示文字数	16ドット標準フォント時：40字×30行（全角） 12ドット標準フォント時：53字×40行（全角）	16ドット標準フォント時：20字×15行（全角） 12ドット標準フォント時：26字×20行（全角）			
	表示色	65536色		4096色	モノクロ16階調	
	視野角*3	左右各80度 上80度、下70度	左右各70度 上70度、下50度	左右各55度 上65度、下70度	左右各45度 上20度、下40度	
	コントラスト調整	—		16段階調整		
	液晶単体輝度	350［cd/m²］	400［cd/m²］	380［cd/m²］	220［cd/m²］	
	輝度調整	8段階調整				
	寿命	約50,000時間 （使用周囲温度25℃）				
バックライト		冷陰極管（交換不可）バックライト切れ検出機能付きバックライトOFF/スクリーンセーブ時間の設定可				
	寿命*4	約75,000時間以上		約58,000時間以上		
		（使用周囲温度が25℃で表示輝度が50%となる時間）				
タッチパネル*9	方式	マトリクス抵抗膜式				
	タッチキー数	1200個/1画面（30行×40列）	300個/1画面（15行×20列）			
	キーサイズ	最小16×16［ドット］ （1キーあたり）				
	同時押し点数	最大2点				
	寿命	100万回以上（操作0.98[N]以下）				
人感センサ	検出距離	なし				
	検出範囲	なし				
	検出ディレイ時間	なし				
	検出温度	なし				
メモリ*6	Cドライブ	内蔵フラッシュメモリ9Mバイト（プロジェクトデータ格納用、OS格納用）				
	寿命（書込み回数）	10万回				
バッテリ		GT15-BAT形リチウムバッテリ（オプション）				
	バックアップ対象	時計データ、メンテナンス時期通知用データ				
	寿命	約5年（使用周囲温度：25℃）				
内蔵インタフェース	RS-232*8	RS-232、1ch　伝送速度：115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状：Dサブ9ピン（オス）用途：接続機器通信用、パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）				
	USB	USB（Full Speed 12Mbps）、デバイス1ch、コネクタ形状：TYPE Mini-B 用途：パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）				
	CFカード	コンパクトフラッシュスロット　1ch　コネクタ形状：TYPE Ⅰ　用途：データ転送、データ保存用、GOT起動用				
	オプション機能ボード	オプション機能ボード装着用 1ch				
	拡張ユニット*8	通信ユニット/オプションユニット装着用 1ch				
ブザー出力		単音色（音長の調整可）				
保護構造		JEM1030　前面部：IP67f*7　盤内部：IP2X				
外形寸法（USB耐環境カバーを除く）		167(W)×135(H)×60(D)[mm]				
パネルカット寸法		153(W)×121(H)[mm]				
質量（取付け金具を除く）		1.1[kg]				
対応ソフトウェアパッケージ	作画ソフトウェア	GT Designer2 Version 2.93X以降				
	シミュレータ機能	GT Simulator2 Version 2.93X以降				

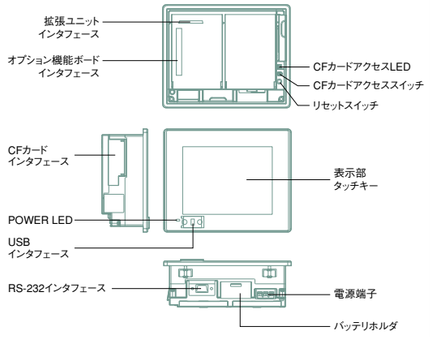
各部の名称

GT1595/GT1585/GT157□/GT156□



*イラストは、GT1585V-STBAです。

GT155□



*1：液晶パネルは、特性として輝点（常時点灯している点）と黒点（点灯しない点）が発生する場合があります。
液晶パネルには大変多くの表示素子があるため、輝点・黒点の発生を100%発生しないようにすることはできません。
輝点・黒点の発生は、製品の不良または故障でなく特性ですので、あらかじめご了承ください。
*2：表示色によっては、ちらつきが発生することがあります。
*3：液晶パネルには、階調反転という特性があります。表示色によっては記載した視野角以下でも見難くなる場合がありますのでご了承ください。
*4：GOTのスクリーンセーブ/バックライトOFF機能を使用することにより、表示部の焼き付き防止やバックライトの寿命を延ばすことができます。
*5：表示部はアナログ抵抗膜方式です。表示部を同時に2点以上押した場合、押した点の中心付近にスイッチがあると、そのスイッチが動作することがあります。表示部を同時に2点以上押さないでください。
*6：メモリは、書き込まれているデータを消去しなくても、新たなデータの上書きが可能なROMです。
*7：USB耐環境カバー装着時、IP67f（JEM1030）に対応します。（USBケーブルを接続する場合、USBインタフェースはIP2X（JEM1030）となります。）ただし、お客様のあらゆる環境を保証するものではありません。また、長時間油、あるいは薬品がかかる環境やオイルミストが充満する環境ではご使用になれない場合があります。
*8：複数の拡張ユニット、指紋認証ユニット、バーコードリーダ、RFIDコントローラを使用する場合、拡張ユニット、指紋認証ユニット、バーコードリーダ、RFIDコントローラが使用する電流値の合計を、GOTが供給可能な電流値以内にする必要があります。
拡張ユニット、指紋認証ユニット、バーコードリーダ、RFIDコントローラを使用する電流値、GOTが供給可能な電流値については、「ご使用時の留意事項（P.79～）」をご参照ください。
*9：GT1555-VTBDでは、スタイラスペンを使用して操作することもできます。
スタイラスペンを使用することで、領域の小さいタッチスイッチを確実に操作することができます。
スタイラスペンは、下記の仕様を満たすものを使用してください。
・材質：ポリアセタール樹脂　・先端半径：0.8mm以上

GT11 GT10

一般仕様

項　目		仕　様				
使用周囲温度	表示部	0～50℃*5				
	表示部以外	0～55℃（横置き）、0～50℃（縦置き）*5				
保存周囲温度		-20℃～60℃				
使用周囲湿度*1		10～90%RH、結露なきこと				
保存周囲湿度*1		10～90%RH、結露なきこと				
耐振動	JIS B 3502、IEC 61131-2に適合		周波数	加速度	片振幅	掃引回数
		断続的な振動がある場合	5～9Hz	—	3.5mm	X、Y、Z各方向10回
			9～150Hz	9.8m/s²	—	
		連続的な振動がある場合	5～9Hz	—	1.75mm	
			9～150Hz	4.9m/s²	—	
耐衝撃		JIS B 3502 IEC 61131-2に適合（147m/s²、XYZ3方向各3回）				
使用雰囲気		油煙、腐食性ガス、可燃性ガスがなく、導通性の埃がひどくないこと、直射日光があたらないこと（保存時も同様）				
使用標高*2		2000m以下				
設置場所		制御盤内*6				
オーバボルテージカテゴリ*3		Ⅱ以下				
汚染度*4		2以下				
冷却方式		自冷				
接地		D種接地（100Ω以下）、接地不可の時は盤に接続のこと*7				

*1：STN液晶タイプは湿球温度39℃以下
*2：GOTは、標高0mの大気圧以上に加圧した環境で使用または保存しないでください。誤動作する可能性があります。
*3：その機器が公衆配電網から構内の機械装置に至るまでのどこの配電部に接続されていることを想定しているかを示します。
カテゴリⅡは、固定設備からの給電される機器などに適用されます。定格300Vまでの機器の耐サージ電圧は2500Vです。
*4：その機器が使用される環境における導電性物質の発生度合を示す指標です。汚染度2は、非導電性の汚染しか発生しない。ただし、たまたまの凝結によって一時的な導電が起こりうる環境です。
*5：GT115□HSは0～40℃
*6：GT115□HSは除く
*7：DC5Vタイプは接地不要です。

性能仕様

項　目		仕　様							
		GT1155-QTBD	GT1155-QSBD	GT1150-QLBD	GT1155HS-QSBD	GT1150HS-QLBD	GT1155-QTBDQ GT1155-QTBDA	GT1155-QSBDQ GT1155-QSBDA	GT1150-QLBDQ GT1150-QLBDA
表示部*1	種類	TFTカラー液晶	STNカラー液晶	STNモノクロ（白/黒）液晶	STNカラー液晶	STNモノクロ（白/黒）液晶	TFTカラー液晶	STNカラー液晶	STNモノクロ（白/黒）液晶
	画面サイズ	5.7型							
	解像度	QVGA:320×240［ドット］							
	表示サイズ	115(W)×86(H)[mm]（横表示時）			115(W)×86(H)[mm]		115(W)×86(H)[mm]（横表示時）		
	表示文字数	16ドット標準フォント時:20字×15行（全角）、12ドット標準フォント時:26字×20行（全角）（横表示時）							
	表示色	256色		モノクロ（白/黒）16階調	256色	モノクロ（白/黒）16階調	256色		モノクロ（白/黒）16階調
	視野角	左右各70 度、上70 度、下50 度（横表示時）	・左右各50度、上50度、下60度（ハードウェアバージョンA、B）（横表示時） ・左右各55 度、上65 度、下70度（ハードウェアバージョンC以降）（横表示時）	左右各45度、上20度、下40度（横表示時）	・左右各50度、上50度、下60度（ハードウェアバージョンA、B） ・左右各55度、上65度、下70度（ハードウェアバージョンC以降）	左右各45度 上20度、下40度	左右各70度、上70度、下50度（横表示時）	左右各55度、上65度、下70度（横表示時）	左右各45度、上20度、下40度（横表示時）
	コントラスト調整	—	16段階調整				—	16段階調整	
	液晶単体輝度	400［cd/m²］	・350［cd/m²］（ハードウェアバージョンA、B） ・380［cd/m²］（ハードウェアバージョンC以降）	220［cd/m²］	・350［cd/m²］（ハードウェアバージョンA、B） ・380［cd/m²］（ハードウェアバージョンC以降）	220［cd/m²］	400［cd/m²］	380［cd/m²］	220［cd/m²］
	輝度調整	8段階調整							
	寿命	約50,000時間（使用周囲温度25℃）							
バックライト	寿命*2	冷陰極管（交換不可）バックライト切れ検出機能付きバックライトOFF/スクリーンセーブ時間の設定可							
		約75,000時間以上	約54,000時間以上	約75,000時間以上	約54,000時間以上		約75,000時間以上		約54,000時間以上
		（使用周囲温度が25℃で表示輝度が50%となる時間）							
タッチパネル	方式	マトリクス抵抗膜式							
	タッチキー数	300個/1画面（15行×20列のマトリクス構造）							
	キーサイズ	最小16×16［ドット］（1キーあたり）							
	同時押し点数	最大2点							
	寿命	100万回以上（操作0.98[N]以下）							
メモリ	CFドライブ*3	内蔵フラッシュメモリ3Mバイト（プロジェクトデータ格納用、OS格納用）							
	寿命（書込み回数）	10万回							
	Dドライブ	内蔵SRAM 512Kバイト（バッテリバックアップ）							
バッテリ		GT11-50BAT形リチウムバッテリ							
	バックアップ対象	時計データ、アラーム履歴、レシピデータ							
	寿命	交換目安約5年（使用周囲温度:25℃）							
内蔵インタフェース	バス	—					QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）、1chまたはQnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）、1ch 用途:シーケンサバス接続用		
	RS-422	RS-422、1ch 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9ピン（メス） 用途:接続機器通信用			—		—		
	RS-422/232	—			RS-422/232各1ch（使用時はどちらか1chを選択） 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:丸型32ピン（オス） 用途:接続機器通信用		—		
	RS-232	RS-232、1ch 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9ピン（オス） 用途:接続機器通信用、パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能など）			RS-232、1ch 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Mini-DIN9ピン（メス） 用途:パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能など）		RS-232、1ch 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9ピン（オス） 用途:バーコードリーダ接続用、パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能など）		
	USB	USB（Full Speed 12Mbps）、デバイス1ch 用途:パソコン接続用（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、FAトランスペアレント機能）							
	CFカード	コンパクトフラッシュスロット 1ch コネクタ形状:TYPE Ⅰ 用途:データ転送、データ保存用							
	オプション機能ボード	（オプション機能ボード本体内蔵）	オプション機能ボード装着用 1ch				（オプション機能ボード本体内蔵）		
ブザー出力		単音色（音長の調整可）							
保護構造*4		JEM1030 前面部:IP67f 盤内部:IP2X			JEM1030 IP65f		JEM1030 前面部:IP67f 盤内部:IP2X		
外形寸法（USB耐環境カバーを除く）		164(W)×135(H)×56(D)[mm]			176(W)×220(H)×93(D)[mm]		167(W)×135(H)×65(D)[mm]		
パネルカット寸法		153(W)×121(H)[mm]			—		153(W)×121(H)[mm]		
質量		0.7kg（取付け金具を除く）			1.0kg（本体のみ）		0.9kg（取付け金具を除く）		
対応ソフトウェアパッケージ	作画ソフトウェア	GT Designer2 Version 2.93X以降							
	シミュレータ機能	GT Simulator2 Version 2.93X以降							

電源部仕様

項　目		仕　様							
		GT1155-QTBD GT1155-QSBD GT1155HS-QSBD	GT1150-QLBD GT1150HS-QLBD	GT1155-QTBDQ GT1155-QTBDA	GT1155-QSBDQ GT1155-QSBDA	GT1150-QLBDQ GT1150-QLBDA	GT1055-QSBD	GT1050-QBBD	GT1045-QSBD	GT1040-QBBD
入力電源電圧		DC24V（+10%、-15%）リップル電圧200mV以下								
入力周波数		—								
入力最大皮相電力		—								
消費電力		9.84W以下（410mA/DC24V）	9.36W以下（390mA/DC24V）	11.16W以下（465mA/DC24V）	9.72W以下（405mA/DC24V）	7.92W以下（330mA/DC24V）	9.84W以下（410mA/DC24V）	9.36W以下（390mA/DC24V）	3.6W以下（150mA/DC24V）	
	バックライト消灯時	4.32W以下（180mA/DC24V）		5.04W以下（210mA/DC24V）			4.32W以下（180mA/DC24V）		2.9W以下（120mA/DC24V）	
突入電流		15A以下（2ms、最大負荷時）		26A以下（4ms、最大負荷時）			15A以下（26.4V） 2ms			
許容瞬停時間		5ms以内		10ms以内			5ms以内			
ノイズ耐量		ノイズ電圧1000Vp-p、ノイズ幅1μs ノイズ周波数30～100Hzのノイズシミュレータによる		ノイズ電圧500Vp-p、ノイズ幅1μs ノイズ周波数25～60Hzのノイズシミュレータによる			ノイズ電圧1000Vp-p、ノイズ幅1μs ノイズ周波数30～100Hzのノイズシミュレータによる			
耐電圧		電源端子一括⇔アース間 AC500V1分間								
絶縁抵抗		電源端子一括⇔アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上								
適合電線サイズ		0.75～2［mm²］*1							1本配線	0.14～1.5［mm²］、AWG26～AWG16（単線）、0.14～1.0［mm²］、AWG26～AWG16（より線）、0.25～0.5［mm²］、AWG24～AWG20（絶縁スリーブ付棒端子）
									2本配線	0.14～0.5［mm²］、AWG26～AWG20（単線）、0.14～0.2［mm²］、AWG26～AWG24（より線）
適合圧着端子		M3ネジ用の圧着端子 RAV1.25-3、V2-N3A、FV2-N3A*1								AI2.5-6BU、AI0.34-6TQ、AI0.5-6WH（フエニックス・コンタクト（株）製）
適合締付トルク（端子台端子ネジ）		0.5～0.8［N・m］*1								0.22～0.25［N・m］

*1:GT115□HSは除く

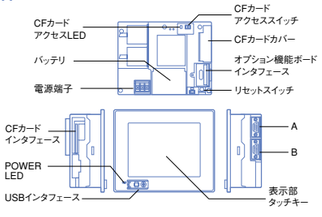
性能仕様

項　目		仕　様				
		GT1055-QSBD	GT1050-QBBD	GT1045-QSBD	GT1040-QBBD	
表示部*1	種類	STNカラー液晶	STNモノクロ（白/青）液晶	STNカラー液晶	STNモノクロ（白/青）液晶	
	画面サイズ	5.7型		4.7型		
	解像度	QVGA:320×240［ドット］				
	表示サイズ	115(W)×86(H)[mm]（横表示時）		96(W)×72(H)[mm]（横表示時）		
	表示文字数	16ドット標準フォント時:20字×15行（全角）、12ドット標準フォント時:26字×20行（全角）（横表示時）				
	表示色	256色	モノクロ（白/青）16階調	256色	モノクロ（白/青）16階調	
	視野角	左右各55度、上65度、下70度（横表示時）	左右各45度、上20度、下40度（横表示時）	左右各50度、上40度、下70度（横表示時）	左右各45度、上20度、下40度（横表示時）	
	コントラスト調整	16段階調整				
	液晶単体輝度	380［cd/m²］	260［cd/m²］	150［cd/m²］	300［cd/m²］	
	寿命	約50,000時間（使用周囲温度25℃でコントラストが1/5となる時間）				
バックライト		冷陰極管（交換不可）バックライト切れ検出機能付き バックライトOFF/スクリーンセーブ時間の設定可		LED（交換不要） バックライトOFF/スクリーンセーブ時間の設定可		
	寿命*2	約75,000時間以上	約54,000時間以上	—		
		（使用周囲温度が25℃で表示輝度が50%となる時間）		—		
タッチパネル	方式	マトリクス抵抗膜式				
	タッチキー数	最大50個/1画面				
	キーサイズ	最小16×16［ドット］（1キーあたり）				
	同時押し点数	最大2点				
	寿命	100万回以上（操作0.98[N]以下）				
メモリ	ユーザメモリ*3	内蔵フラッシュメモリ、プロジェクトデータ（3Mバイト以下）、OS格納用				
	寿命（書込み回数）	10万回				
バッテリ		GT11-50BAT形リチウムバッテリ				
	バックアップ対象	時計データ、アラーム履歴、レシピデータ				
	寿命	交換目安約5年（使用周囲温度25℃）				
内蔵インタフェース	RS-422	RS-422、1ch 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9 ピン（メス） 用途:シーケンサ通信		RS-422/485、1ch 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9 ピン（メス） 用途:シーケンサ通信 終端抵抗*5:OPEN/110Ω/330Ω（終端抵抗切換えスイッチで切換え）		
	RS-232	RS-232、1ch 伝送速度:115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状:Dサブ9ピン（オス） 用途:シーケンサ通信、バーコードリーダの接続、パソコン通信（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、トランスペアレント機能）				
	USB	USB（Full Speed 12Mbps）、デバイス 1ch コネクタ形状:Mini-B（リセプタクル） 用途:パソコン通信（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、トランスペアレント機能）				
	メモリボード	メモリボード（GT10-50FMB）装着用 1ch				
ブザー出力		単音色（長/短/無しの調整可）				
保護構造*4		IP67f（JEM1030）相当（前面部）				
外形寸法		164(W)×135 (H)×56 (D)[mm]		139(W)×112 (H)×41 (D)[mm]		
パネルカット寸法		153(W)×121(H)[mm]		130(+1-0)(W)×103 (+1-0)(H)[mm]		
質量（取付け金具を除く）		0.7[kg]		0.45[kg]		
対応ソフトウェアパッケージ		GT Designer2 Version 2.93X以上				

*1：液晶パネルは、特性として輝点（常時点灯している点）と黒点（点灯しない点）が発生する場合があります。
液晶パネルには大変多くの表示素子があるため、輝点・黒点の発生を100%発生しないようにすることはできません。
また、表示色によっては、ちらつきが発生することがあります。
輝点・黒点の発生は、製品の不良または故障でなく特性ですので、あらかじめご了承ください。
長時間同じ画面を表示していると、焼きつきにより残像やムラが発生し、消えなくなることがあります。焼きつき防止には、スクリーンセーブ機能が有効です。
*2：GOTのスクリーンセーブ/バックライトOFF機能を使用することにより、表示部の焼き付き防止やバックライトの寿命を延ばすことができます。
*3：メモリは、書き込まれているデータを消去しなくても、新たなデータの上書きが可能なROMです。
*4：お客様のあらゆる環境を保証するものではありません。インタフェース耐環境カバー、背面耐環境カバーを外した場合は対象外となります。
*5：GOTマルチドロップ接続を行う場合、GOT本体の終端抵抗切換えスイッチを接続形態に合わせて切換えてください。

各部の名称

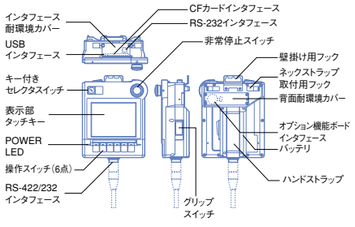
GT11



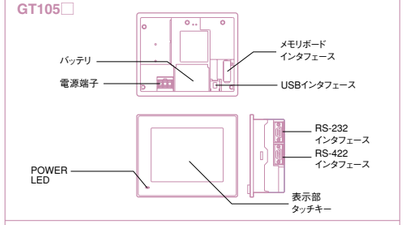
	GT115□-Q□BD	GT115□-Q□BDQ GT115□-Q□BDA
A	RS-232インタフェース	バスインタフェース
B	RS-422インタフェース	RS-232インタフェース

*:GT115□-Q□BDQ、GT115□-Q□BDAは、オプション機能ボードインタフェース、リセットスイッチはありません。

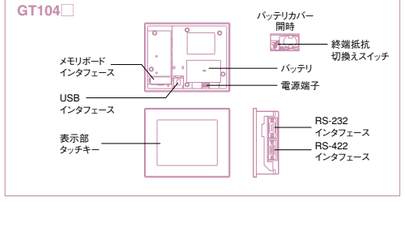
ハンディGOT



GT105□



GT104□



仕　様

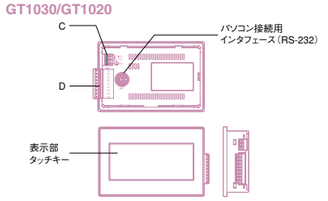
GT10

電源部仕様

項目		仕様		
		GT1030-LBD GT1030-LWD GT1030-LBD2 GT1030-LWD2 GT1030-LBDW GT1030-LWDW GT1030-LBDW2 GT1030-LWDW2	GT1020-LBD GT1020-LWD GT1020-LBD2 GT1020-LWD2 GT1020-LBDW GT1020-LWDW GT1020-LBDW2 GT1020-LWDW2	GT1020-LBL GT1020-LWL GT1020-LBLW GT1020-LWLW
入力電源電圧		DC24V（+10%、−15%）リップル電圧200mV以下		DC5V（±5%）シーケンサから給電
入力周波数		−		
入力最大皮相電力		−		
消費電力		2.2W以下（90mA/DC24V）	1.9W以下（80mA/DC24V）	1.1W以下（220mA/DC5V）
	バックライト消灯時	1.7W以下（70mA/DC24V）	1.2W以下（50mA/DC24V）	0.6W以下（120mA/DC5V）
突入電流		18A以下（DC26.4V）1ms	13A以下（DC26.4V）1ms	−
許容瞬停時間		5ms以内		−
ノイズ耐量		ノイズ電圧1000Vp-p、ノイズ幅1μs ノイズ周波数30〜100Hzのノイズシミュレータによる		
耐電圧		電源端子一括⇔アース間 AC500V1分間		−
絶縁抵抗		電源端子一括⇔アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上		−
適合電線サイズ	1本配線	0.14〜1.5mm^2、AWG26〜AWG16（単線）、0.14〜1.0mm^2、AWG26〜AWG16（より線）、0.25〜0.5mm^2、AWG24〜AWG20（絶縁スリーブ付棒端子）		
	2本配線	0.14〜0.5mm^2、AWG26〜AWG20（単線）、0.14〜0.2mm^2、AWG26〜AWG24（より線）		
適合圧着端子		AI2.5-6BU、AI0.34-6TQ、AI0.5-6WH（フエニックス・コンタクト（株）製）		
適合締付トルク（端子台端子ネジ）		0.22〜0.25［N・m］		

各部の名称

GT1030/GT1020



	GT1030-LBD GT1030-LWD GT1030-LBDW GT1030-LWDW GT1020-LBD GT1020-LWD GT1020-LBDW GT1020-LWDW	GT1020-LBL GT1020-LWL GT1020-LBLW GT1020-LWLW	GT1030-LBD2 GT1020-LBD2 GT1030-LWD2 GT1020-LWD2 GT1030-LBDW2 GT1020-LBDW2 GT1030-LWDW2 GT1020-LWDW2
C	電源端子	−	電源端子
D	RS-422インタフェース	RS-422インタフェース、電源端子	RS-232インタフェース

性能仕様

項目		仕様							
		GT1030-LBD GT1030-LWD	GT1030-LBDW GT1030-LWDW	GT1030-LBD2 GT1030-LWD2	GT1030-LBDW2 GT1030-LWDW2	GT1020-LBD GT1020-LWD GT1020-LBL GT1020-LWL	GT1020-LBDW GT1020-LWDW GT1020-LBLW GT1020-LWLW	GT1020-LBD2 GT1020-LWD2	GT1020-LBDW2 GT1020-LWDW2
表示部*1	種類	STNモノクロ（白/黒）液晶							
	画面サイズ	4.5型				3.7型			
	解像度	288×96［ドット］（横表示時）				160×64［ドット］（横表示時）			
	表示サイズ	109.42(W)×35.98(H)[mm]（横表示時）				86.4(W)×34.5(H)[mm]（横表示時）			
	表示文字数	16ドット標準フォント時：36字×6行（半角）、18字×6行（全角）（横表示時） 12ドット標準フォント時：48字×8行（半角）、24字×8行（全角）（横表示時）				16ドット標準フォント時：20字×4行（半角）、10字×4行（全角）（横表示時）			
	表示色	モノクロ（白/黒）							
	視野角	左右各30度、上20度、下30度（横表示時）							
	コントラスト調整	16段階調整							
	液晶単体輝度	200［cd/m^2］（緑色時）	300［cd/m^2］（白色時）	200［cd/m^2］（緑色時）	300［cd/m^2］（白色時）	200［cd/m^2］（緑色時）	300［cd/m^2］（白色時）	200［cd/m^2］（緑色時）	300［cd/m^2］（白色時）
	輝度調整	8段階				−			
	寿命	約50,000時間（使用周囲温度：25℃でコントラストが1/5となる時間）							
バックライト	色	3色LED（緑、橙、赤）（交換不要）	3色LED（白、ピンク、赤）（交換不要）	3色LED（緑、橙、赤）（交換不要）	3色LED（白、ピンク、赤）（交換不要）	3色LED（緑、橙、赤）（交換不要）	3色LED（白、ピンク、赤）（交換不要）	3色LED（緑、橙、赤）（交換不要）	3色LED（白、ピンク、赤）（交換不要）
	機能	状態（色、点灯/点滅/消灯）の制御可能、スクリーンセーブ時間の設定可、システム情報によりシーケンサからバックライトの色や状態を制御できます。							
タッチパネル	方式	マトリクス抵抗膜式				アナログ抵抗膜方式			
	タッチキー数	最大50個/1画面							
	キーサイズ	最小16×16［ドット］（1キーあたり）				最小2×2［ドット］（1キーあたり）			
	同時押し点数	最大2点				不可 （同時に2点以上を押した場合、押した点の中心付近のスイッチが動作することがあります。）			
	寿命	100万回以上（操作0.98[N]以下）							
メモリ	ユーザメモリ*2	内蔵フラッシュメモリ プロジェクトデータ（1.5Mバイト以下）、OS格納用				内蔵フラッシュメモリ プロジェクトデータ（512Kバイト以下）、OS、アラーム履歴、レシピデータ格納用			
	寿命（書込み回数）	10万回							
バッテリ		GT11-50BAT形リチウムバッテリ				−			
	バックアップ対象	時計データ、アラーム履歴、レシピデータ				−			
	寿命	交換目安約5年（使用周囲温度：25℃）				−			
内蔵インタフェース	シーケンサ通信用	RS-422、1ch 伝送速度：115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状：コネクタ端子台 9ピン 用途：シーケンサ通信		RS-232、1ch 伝送速度：115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状：コネクタ端子台 9ピン 用途：シーケンサ通信		RS-422、1ch 伝送速度：115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状：コネクタ端子台 9ピン 用途：シーケンサ通信		RS-232、1ch 伝送速度：115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状：コネクタ端子台 9ピン 用途：シーケンサ通信	
	パソコン通信用	RS-232、1ch 伝送速度：115200/57600/38400/19200/9600/4800bps コネクタ形状：ミニDIN 6ピン（メス） 用途：パソコン通信（プロジェクトデータアップロード/ダウンロード、OSインストール、トランスペアレント機能）							
ブザー出力		単音色（長/短/無の調整可）							
保護構造*3		IP67f（JEM1030）相当（前面部）							
外形寸法		145(W)×76(H)×29.5(D)[mm]				113(W)×74(H)×27(D)[mm]			
パネルカット寸法		137(W)×66(H)[mm]				105(W)×66(H)[mm]			
質量		0.3kg（取付け金具を除く）				GT1020-L□D（W）：0.2kg（取付け金具を除く） GT1020-L□L（W）：0.18kg（取付け金具を除く）		0.2kg（取付け金具を除く）	
対応ソフトウェアパッケージ		GT Designer2 Version 2.93X以上							

*1：液晶パネルは、特性として輝点（常時点灯している点）と黒点（点灯しない点）が発生する場合があります。
液晶パネルには大変多くの表示素子があるため、輝点・黒点の発生を100%発生しないようにすることはできません。
また、表示色によっては、ちらつきが発生することがあります。
輝点・黒点の発生は、製品の不良または故障でなく特性ですので、あらかじめご了承ください。
長時間同じ画面を表示していると、焼きつきにより残像やムラが発生し、消えなくなることがあります。焼きつき防止には、スクリーンセーブ機能が有効です。
*2：メモリは、書き込まれているデータを消去しなくても、新たなデータの上書きが可能なROMです。
*3：お客様のあらゆる環境を保証するものではありません。

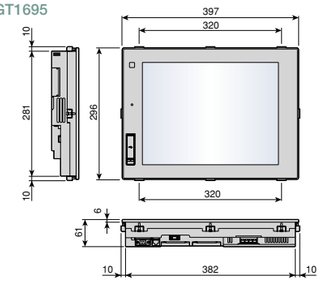
外形寸法

GOT本体

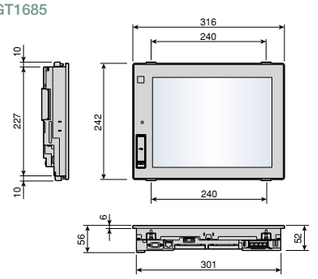
■外形寸法

（単位：mm）

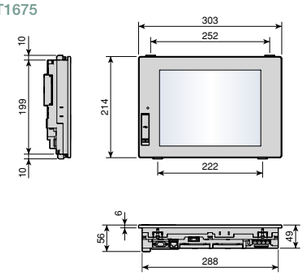
GT1695



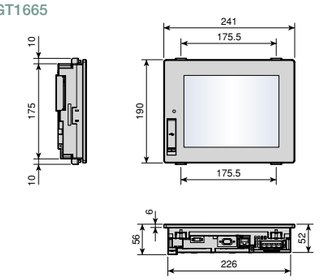
GT1685



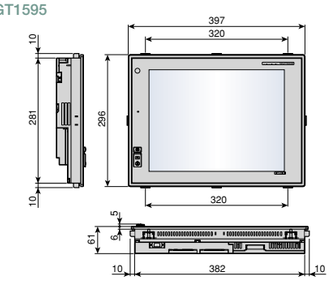
GT1675



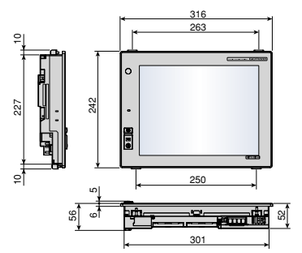
GT1665



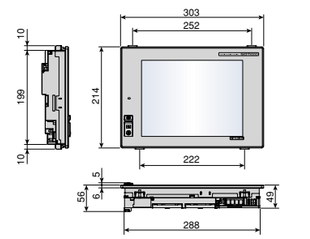
GT1595



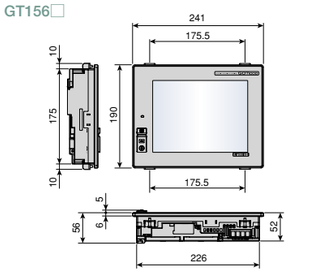
GT1585



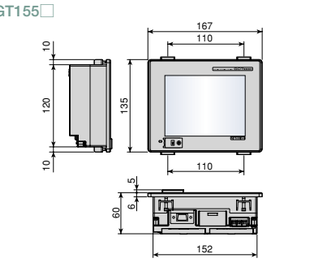
GT157□



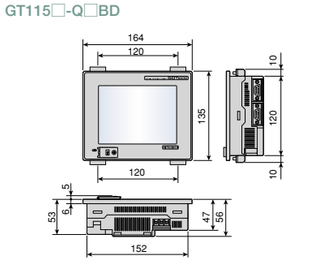
GT156□



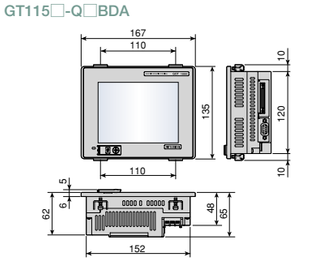
GT155□



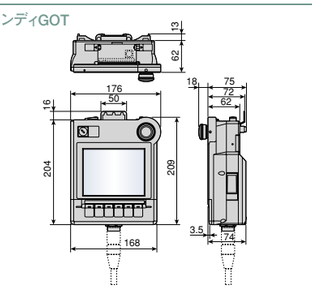
GT115□-Q□BD



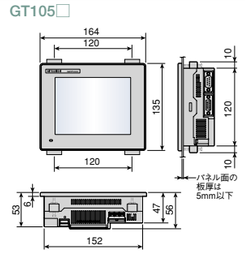
GT115□-Q□BDQ
GT115□-Q□BDA



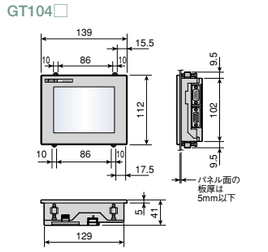
ハンディGOT



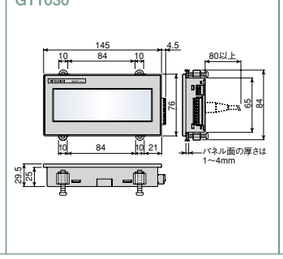
GT105□



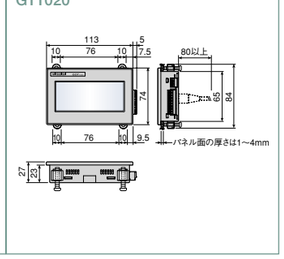
GT104□



GT1030



GT1020

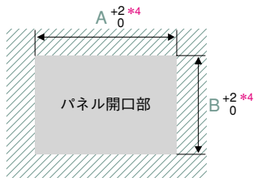


外形寸法

■パネルカット寸法

●GOT取付け時　（単位:mm）

画面サイズ	GOT本体の種類	A	B
15型	GT1695	383.5	282.5
	GT1595		
12.1型	GT1685*1	302	228
	GT1585*1		
10.4型	GT1675*2	289	200
	GT157□*2		
8.4型	GT1665	227	176
	GT156□		
5.7型	GT155□*3	153	121
	GT115□*3		
	GT105□		
4.7型	GT104□	130	103
4.5型	GT1030	137	66
3.7型	GT1020	105	66



*1:A985GOT(-V)と同寸法です。
*2:A975/970GOT(-B)と同寸法です。
*3:F940GOTと同寸法です。
*4:GT104□、GT1030、GT1020では $^{+1}_{0}$ となります。

GOT900シリーズとの互換については、
「従来品との互換について（P.79）」をご参照ください。

●CFカード延長ユニット（制御盤側取付けユニット）取付け時

種　類	A	B
GT15-CFEX-C08SET	94.0	33.0

●取付け時、取外し時の注意事項
CFカード延長ユニットを制御盤に取り付ける場合、拡張ユニットのケーブルや、GOTのCFカードインタフェースの、邪魔にならない位置に取り付けてください。また、CFカード延長ユニットとGOTは、25mm以上離してください。
取付け位置については、GT16本体取扱説明書またはGT15本体取扱説明書を参照してください。

●指紋認証ユニット取付け時

種　類	A	B
GT15-80FPA	50.0	121.0

●取付け時の注意事項
指紋認証ユニットと他の拡張ユニットを同時に使用する場合、他の拡張ユニットのケーブルが接触するため、指紋認証ユニットを取付けできない範囲があります。
他の拡張ユニットを使用する場合の取付け禁止範囲についてはGT16 本体取扱説明書またはGT15 本体取扱説明書を参照してください。

詳細は、MELFANSwebホームページにてテクニカルニュース「GOT-A900シリーズからGOT1000シリーズへの置換え時の注意事項」No.GOT-D-0009をご参照ください。【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

■製品取付け間隔

GOTを取り付ける場合、【図A】のように他の機器からの距離が必要です。GOTに取り付ける接続ケーブルの種類によっては、記載されている寸法以上の距離が必要になる場合があります。コネクタの寸法やケーブル曲げ半径を考慮して設計してください。

●GT16/ GT15　（単位:mm）

	項　目	GT1695	GT1685	GT1675	GT1665	GT1595	GT1585	GT157□	GT156□	GT155□
	GOTのみ	50以上（20以上）							50以上（21以上）	49以上
	バス接続ユニット装着時	50以上（20以上）	50以上（24以上）	50以上（33以上）	50以上（43以上）	50以上（20以上）		50以上（35以上）	50以上（40以上）	50以上
	シリアル通信ユニット接続時	50以上（20以上）			50以上（35以上）	50以上（20以上）			50以上（30以上）	50以上（35以上）
	RS-422変換ユニット装着時	50以上（20以上）	50以上（24以上）	50以上（25以上）	50以上（28以上）	50以上（20以上）		50以上（23以上）	50以上（28以上）	57以上
	Ethernet通信ユニット装着時	50以上（20以上）	50以上（24以上）	50以上（25以上）	50以上（35以上）	50以上（20以上）		50以上（30以上）	50以上（35以上）	64以上
	CC-Link通信ユニット（GT15-J61BT13）装着時	50以上（20以上）								50以上（24以上）
	CC-Link IEコントローラネットワーク通信ユニット装着時	50以上（20以上）			50以上（28以上）	50以上（20以上）		50以上（23以上）	50以上（28以上）	57以上
	MELSECNET/H通信ユニット（同軸）装着時	50以上（20以上）		50以上（25以上）	50以上（35以上）	50以上（20以上）		50以上（30以上）	50以上（35以上）	64以上
	MELSECNET/H通信ユニット（光）装着時	50以上（20以上）*1	50以上（23以上）*1	50以上（32以上）*1	50以上（42以上）*1	50以上（20以上）*1	50以上（23以上）*1	50以上（37以上）*1	50以上（42以上）*1	79以上*1
A	プリンタユニット装着時	50以上（20以上）								50以上（29以上）
	マルチメディアユニット装着時	50以上（20以上）*2	61以上*2	70以上*2	80以上*2	—				
	ビデオ入力ユニット装着時	50以上（20以上）*2	61以上*2	70以上*2	80以上*2	—	61以上*2	75以上*2	—	
	RGB入力ユニット装着時	50以上（20以上）*3			50以上（25以上）*3	—	50以上（20以上）*3		—	
	ビデオ/RGB入力ユニット装着時	50以上（20以上）*2*3	61以上*2*3	70以上*2*3	80以上*2*3	—	61以上*2*3	75以上*2*3	—	
	RGB出力ユニット装着時	50以上（20以上）*3			50以上（25以上）*3	—	50以上（20以上）*3		—	
	CFカードユニット装着時	50以上（20以上）								
	CFカード延長ユニット装着時	50以上（20以上）	50以上（49以上）	58以上	68以上	50以上（20以上）	50以上（49以上）	63以上	68以上	97以上
	音声出力ユニット装着時	50以上（20以上）								
	外部入出力ユニット装着時	50以上（20以上）			50以上（29以上）	50以上（20以上）		50以上（24以上）	50以上（29以上）	58以上
B		80以上（20以上）								
C	（CFカード未使用時）	50以上（20以上）								
	（CFカード使用時）	50以上（20以上）								100以上
D		50以上（20以上）								
E		100以上（20以上）								

*1:使用するケーブルにより異なります。最寄りの三菱電機システムサービス（株）に問い合わせください。
表中の数値は参考値です。
*2:同軸ケーブル3C-2V（JIS C 3501）を使用した場合の値。
*3:使用するケーブルにより異なります。使用するケーブルの曲げ半径が、記載値より大きい場合は、その寸法に合わせてください。

●GT11　（単位:mm）

GOT本体	A、D	B	C		E
			CFカード未使用時	CFカード使用時	
GT1155 GT1150	50以上 （20以上）	80以上*1 （20以上）	50以上*2 （20以上）	100以上	100以上 （20以上）

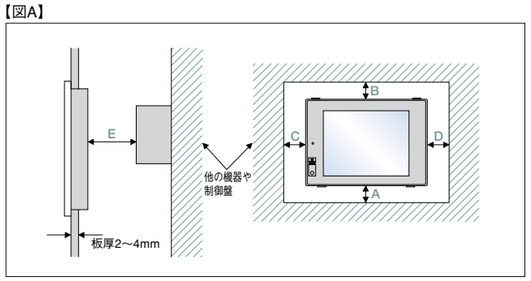
*1:縦置きの場合は50以上（20以上）
*2:縦置きの場合は80以上（20以上）

●GT10　（単位:mm）

GOT本体	A	B	C	D	E
GT105□ GT104□	50以上 （20以上）	80以上 （20以上）	50以上 （20以上）	50以上 （20以上）	100以上 （20以上*3）
GT1030 GT1020	50以上 （20以上*1）	50以上 （20以上）	50以上 （20以上）	50以上	80以上 （20以上*2）

*1:RS-232/USB変換アダプタ使用時は50以上。
*2:パソコン接続ケーブル使用時、またはGOT複数台接続時にパソコン用RS-232インタフェースを使用する場合は80以上。
RS-232/USB変換アダプタ使用時にRS-232インタフェースを使用する場合は50以上。
*3:USBケーブル、メモリボード使用時は80以上。

【図A】

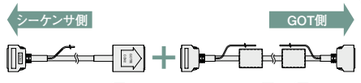


●放射ノイズを発生する機器（コンタクタなど）や発熱する機器が周囲にない場合は（ ）内の寸法とすることができますが、この場合でもユニット本体の周囲温度は55℃以下となるようにしてください。
また、使用するユニットやケーブルによっては、ケーブル引き出し線が上記【図A】のA寸法（GT10の場合はD寸法）以上必要になる場合があります。

バス接続ケーブル

ケーブル形名	ケーブル長（L）	外形寸法
GT15-QC□B	0.6, 1.2, 3, 5, 10m	図1
GT15-QC□BS	15, 20, 25, 30, 35m	図1
GT15-C□NB	1.2, 3, 5m	図2
GT15-AC□B	0.6, 1.2, 3, 5m	図3
GT15-A370C□B-S1	1.2, 2.5m	図4
GT15-A370C□B	1.2, 2.5m	図5
GT15-A1SC□B	0.7, 1.2, 3, 5m	図6
GT15-A1SC□NB	0.45, 0.7, 3, 5m	図7
GT15-C□EXSS-1*1	10.6, 20.6, 30.6m	図8＋図9
GT15-EXCNB	0.5m	図8
GT15-C□BS	0.7, 1.2, 3, 5, 10, 20, 30m	図9
GT15-J2C10B	1m	図10

*1:GT15-C□EXSS-1は（GT15-EXCNB＋GT15-C□BS）で構成されるセット品です。（図A参照）

図A


（単位:mm）

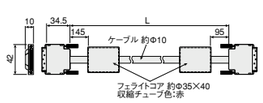
図1


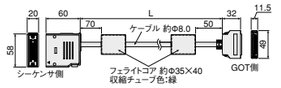
図2


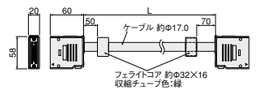
図3


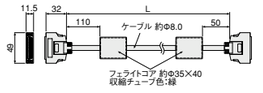
図4


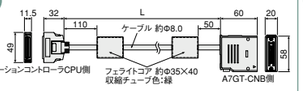
図5


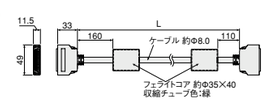
図6


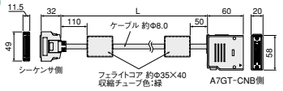
図7


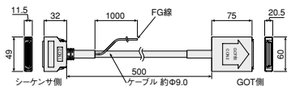
図8


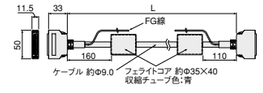
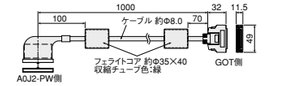
図9


図10


RS-422ケーブル

ケーブル形名	ケーブル長（L）	外形寸法
GT16-C02R4-9S	0.2m	図11
GT01-C30R4-25P	3m	図12
GT01-C□R4-25P	10, 20, 30m	図13
GT01-C□R4-8P	1, 3, 10, 20, 30m	図14
GT10-C□R4-8P	1, 3, 10, 20, 30m	図15
GT10-C□R4-25P	3, 10, 20, 30m	図16
GT10-C10R4-8PL	1m	図17

RS-232ケーブル

ケーブル形名	ケーブル長（L）	外形寸法
GT01-C30R2-6P	3m	図18
GT01-C30R2-9S	3m	図19
GT01-C30R2-25P	3m	図20
GT10-C30R2-6P	3m	図21

RS-485端子台変換ユニット

形　名	ケーブル長（L）	外形寸法
FA-LTBGTR4CBL□	0.5, 1, 2m	図22

（単位:mm）

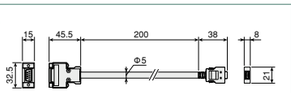
図11


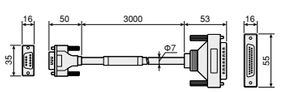
図12


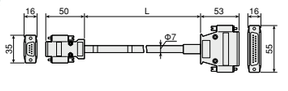
図13


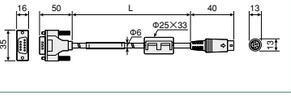
図14


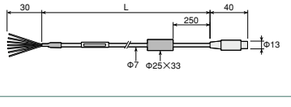
図15


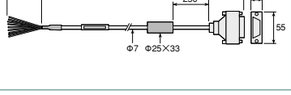
図16


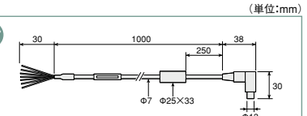
図17


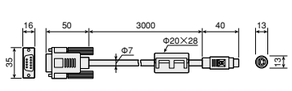
図18


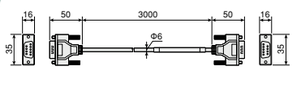
図19


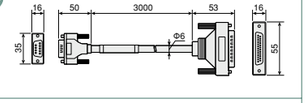
図20


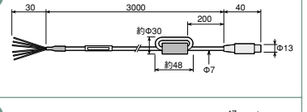
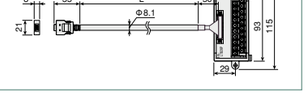
図21


図22


外形寸法

通信ユニット・オプションユニット

●通信ユニット・バス延長コネクタボックス

品名			形名	外形寸法
バス接続ユニット	QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）用バス接続ユニット標準モデル	1ch	GT15-QBUS	図1
		2ch	GT15-QBUS2	図2
	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用バス接続ユニット標準モデル	1ch	GT15-ABUS	図1
		2ch	GT15-ABUS2	図2
	QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）用バス接続ユニット薄型モデル	1ch	GT15-75QBUSL	図3
		2ch	GT15-75QBUS2L	図3
	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用バス接続ユニット薄型モデル	1ch	GT15-75ABUSL	図3
		2ch	GT15-75ABUS2L	図3
シリアル通信ユニット	RS-232シリアル通信ユニット（D-Sub9ピン（オス））		GT15-RS2-9P	図4
	RS-422/485シリアル通信ユニット（D-Sub9ピン（メス））		GT15-RS4-9S	図4
	RS-422/485シリアル通信ユニット（端子台）		GT15-RS4-TE	図5
RS-422変換ユニット	RS-232→RS-422変換ユニット（9ピン）		GT15-RS2T4-9P	図6
	RS-232→RS-422変換ユニット（25ピン）		GT15-RS2T4-25P	図6
バス延長コネクタボックス			A9GT-QCNB	図7
バスコネクタ変換ボックス			A7GT-CNB	図8
MELSECNET/H通信ユニット	光ループユニット		GT15-J71LP23-25	図9
	同軸バスユニット		GT15-J71BR13	図10
CC-Link IEコントローラネットワーク通信ユニット			GT15-J71GP23-SX	図11
CC-Link通信ユニット	インテリジェントデバイス局ユニット		GT15-J61BT13	図12
Ethernet通信ユニット			GT15-J71E71-100	図13
シリアルマルチドロップ接続ユニット			GT01-RS4-M	図14
コネクタ変換アダプタ			GT10-9PT5S	図15
CC-Linkインタフェースユニット			GT11HS-CCL	図16

●オプションユニット

品名	形名	外形寸法
プリンタユニット	GT15-PRN	図17
マルチメディアユニット	GT16M-MMR	図18
ビデオ入力ユニット	GT16M-V4	図19
	GT15V-75V4	図20
RGB入力ユニット	GT16M-R2	図19
	GT15V-75R1	図20
ビデオ/RGB入力ユニット	GT16M-V4R1	図19
	GT15V-75V4R1	図20
RGB出力ユニット	GT16M-ROUT	図21
	GT15V-75ROUT	図21
CFカードユニット	GT15-CFCD	図22
CFカード延長ユニット	GT15-CFEX-C08SET	図23
音声出力ユニット	GT15-SOUT	図24
外部入出力ユニット	GT15-DIOR	図25
	GT15-DIO	図25
指紋認証ユニット	GT15-80FPA	図26
ハンディGOT用コネクタ変換ボックス	GT11H-CNB-37S	図27

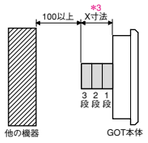
（単位:mm）

＊1:形名により、コネクタ形状等が異なります。

＊2:各通信ユニットのA～D寸法

形名	A	B	C	D
GT15-QBUS	2.5	12	31.5	—
GT15-QBUS2	2.5	11	29	33.5
GT15-ABUS	4.5	15	29.5	—
GT15-ABUS2	4.5	11	31	31

＊3:GOT取付け時のX寸法



●GOTの本体係数

GOTの種類	Y（本体係数）
GT1695	−2
GT1595	−0.5
GT1685、GT1585	−3.5
GT1675、GT157□	−0.5
GT1665、GT156□、GT155□	1.5

（単位:mm）

●通信ユニット・オプションユニットのオプション係数

形名	Z（オプション係数）
GT15-CFCD、GT15-CFEX-C08SET	20.5
GT16M-V4、GT16M-R2、GT16M-V4R1、GT16M-ROUT、GT15V-75V4、GT15V-75R1、GT15V-75V4R1、GT15V-75ROUT、GT15-QBUS、GT15-QBUS2、GT15-ABUS、GT15-ABUS2、GT15-RS2-9P、GT15-RS4-9S、GT15-RS4-TE、GT15-J71LP23-25、GT15-J71E71-100、GT15-J71BR13、GT15-J61BT13、GT15-PRN、GT15-DIO、GT15-DIOR、GT15-SOUT	21.5
GT16M-MMR、GT15-J71GP23-SX	35.5

（単位:mm）

●X寸法の計算式
1段取付け=Y（本体係数）+Z（オプション係数）
2段取付け=Y（本体係数）+Z（オプション係数）+Z（オプション係数）
3段取付け=Y（本体係数）+Z（オプション係数）+Z（オプション係数）+Z（オプション係数）

＊4:各通信ユニットのA寸法

形名	A
GT15-75QBUSL	2.5
GT15-75QBUS2L	2.5
GT15-75ABUSL	4
GT15-75ABUS2L	4

＊5:GOT取付け時のX寸法

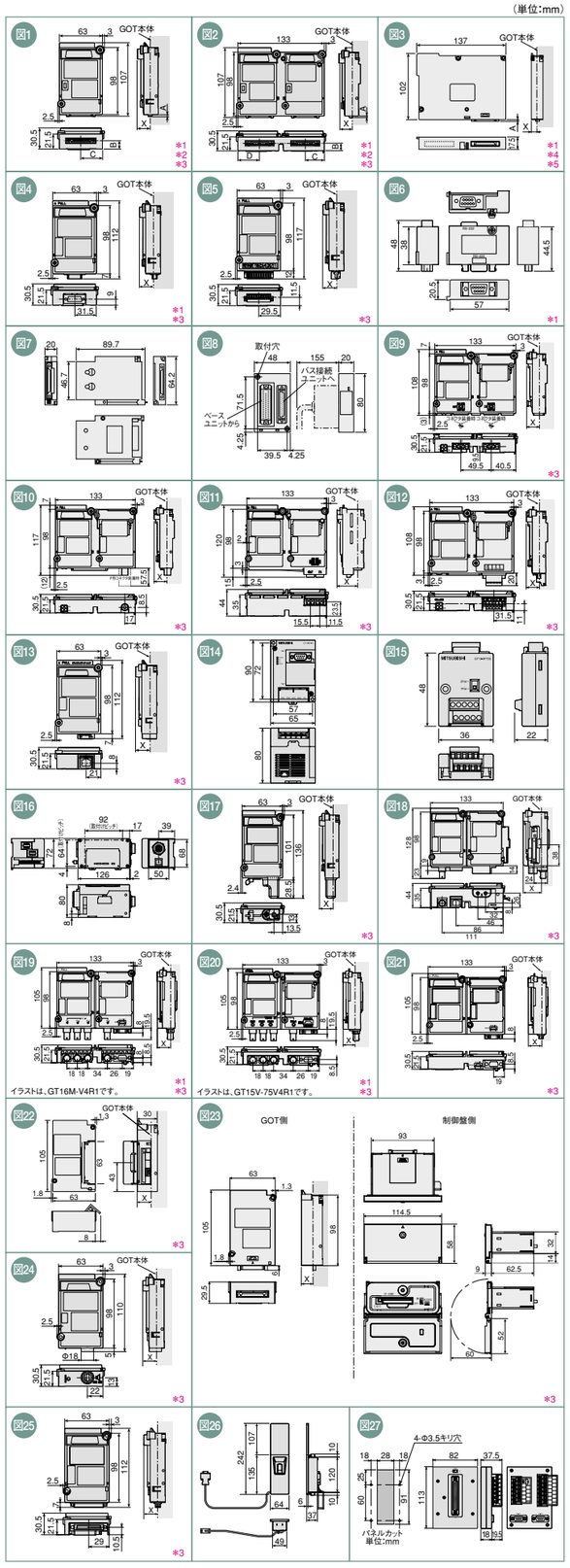
●GT16の場合

15型	6.5
12.1型	5
10.4型	8
8.4型	10

●GT15の場合

15型、10.4型	8
12.1型	5
8.4型、5.7型	10

（単位:mm）



ご使用時の留意事項

従来品との互換について

プロジェクトデータについて

■GT Designer→GT Designer2への互換 ＊

GT Designerで作成したプロジェクトデータをGT Designer2で流用することができます。

■GOT900シリーズ→GOT1000シリーズへの互換 ＊

●GOT-A900シリーズからのデータ流用について

GOT900シリーズ用のプロジェクトデータをGOT1000シリーズで流用することができます。

●GOT-F900シリーズからのデータ流用について

GOT-F900シリーズ用のプロジェクトデータをGOT1000シリーズで流用することができます。
詳細は、「プロジェクトデータ変換概要書（JY997D15101）」をご参照ください。

＊一部流用できないデータ・機能があります。

ケーブルについて

●GOT900シリーズ用のバス接続ケーブル・RS-422ケーブル・RS-232ケーブルをGOT1000シリーズで使用する場合の詳細については、テクニカルニュースNo.GOT-D-0009をご参照ください。
●GOT1000シリーズ用のバス接続ケーブル・RS-422ケーブル・RS-232ケーブルは、GOT900シリーズでは使用できません。

パネルカット寸法について

■GOT900シリーズ→GOT1000シリーズへの互換

●A985GOT（-V）とGT1685/GT1585、A975/970GOT（-B）とGT1675/GT157□、F940GOTとGT155□/GT115□は、パネルカット寸法が同じです。そのため、取付け穴を変更する必要がありません。
●A95□とGT155□、GT115□-Q□BDQ、GT115□-Q□BDAは、パネルカット寸法が異なりますが、そのまま置換えでき、取付け穴を変更する必要がありません。

詳細は、MELFANSwebホームページにてテクニカルニュース「GOT-A900シリーズからGOT1000シリーズへの置換え時の注意事項」No.GOT-D-0009をご参照ください。【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

オプション機器の選定について

下記の機能を使用時には、オプション機器が必要となりますので、下記表にて確認ください。なお、GOT本体によって使用するオプション機器が異なる場合がありますので、ご留意ください。
下記以外の機能においてもご使用方法によっては、CFカードが必要となる場合があります。詳細は、「機種別機能一覧（P.84）」および「GT Designer2 Version2画面設計マニュアル」をご参照ください。
また、GOT本体の機能バージョン・ハードウェアバージョンやユーザ領域の空き容量によって、オプション機能ボードやCFカードが必要となる場合があります。
詳細は、「オプション機能ボード、CF カードの選定について＜GT16/GT15/GT11ご使用時＞（P.80）」をご参照ください。

機能		使用するオプション機器			
		GT16	GT15	GT11	GT10
メモリ拡張		CFカード	オプション機能ボード:GT15-QFNB□Mまたは、GT15-MESB48M CFカード	使用不可	使用不可
マルチチャンネル機能		不要	オプション機能ボード:GT15-QFNB（□M）または、GT15-MESB48M	使用不可	使用不可
マルチメディア機能		マルチメディアユニット:GT16M-MMR マルチメディア用CFカード	使用不可	使用不可	使用不可
ビデオ/RGB対応	ビデオ入力	ビデオ入力ユニット:GT16M-V4 または、 ビデオ/RGB入力ユニット:GT16M-V4R1	ビデオ入力ユニット:GT15V-75V4 または、 ビデオ/RGB入力ユニット:GT15V-75V4R1	使用不可	使用不可
	RGB入力	RGB入力ユニット:GT16M-R2 または、 ビデオ/RGB入力ユニット:GT16M-V4R1	RGB入力ユニット:GT15V-75R1 または、 ビデオ/RGB入力ユニット:GT15V-75V4R1	使用不可	使用不可
	RGB出力	RGB出力ユニット:GT16M-ROUT	RGB出力ユニット:GT15V-ROUT	使用不可	使用不可
CFカードユニット/CFカード延長ユニット		CFカードユニット:GT15-CFCD または、 CFカード延長ユニット:GT15-CFEX-C08SET	CFカードユニット:GT15-CFCD または、 CFカード延長ユニット:GT15-CFEX-C08SET	使用不可	使用不可
音声出力機能		音声出力ユニット:GT15-SOUT	音声出力ユニット:GT15-SOUT	使用不可	使用不可
パソコンリモート操作機能		RGB入力ユニット:GT16M-R2 または、 ビデオ/RGB入力ユニット:GT16M-V4R1	RGB入力ユニット:GT15V-75R1 または、 ビデオ/RGB入力ユニット:GT15V-75V4R1	使用不可	使用不可
オペレータ認証機能（指紋認証時）		指紋認証ユニット:GT15-80FPA	指紋認証ユニット:GT15-80FPA	使用不可	使用不可
外部入出力機能/操作パネル機能		外部入出力ユニット:GT15-DIOまたは、GT15-DIOR	外部入出力ユニット:GT15-DIO または、GT15-DIOR	使用不可	使用不可
ゲートウェイ機能		不要	Ethernet通信ユニット:GT15-J71E71-100	使用不可	使用不可
MESインタフェース機能		オプション機能ボード:GT16-MESB	Ethernet通信ユニット:GT15-J71E71-100 オプション機能ボード:GT15-MESB48M	使用不可	使用不可
ドキュメント表示機能		CFカード	オプション機能ボード:GT15-QFNB（□M）または、GT15-MESB48M CFカード	使用不可	使用不可
操作ログ機能		CFカード	CFカード	使用不可	使用不可
バックアップ/リストア機能		USBメモリ または、CFカード	CFカード	使用不可	使用不可
メンテナンス時期通知機能		不要　（バッテリ標準装備）	バッテリ:GT15-BAT	使用不可	使用不可
CNCデータ入出力機能		USBメモリ または、CFカード	CFカード	使用不可	使用不可
回路モニタ機能 （Q/QnA回路モニタ機能使用時）		不要	オプション機能ボード:GT15-QFNB（□M）または、GT15-MESB48M	使用不可	使用不可
SFCモニタ機能		CFカード	オプション機能ボード:GT15-QFNB□Mまたは、GT15-MESB48M CFカード	使用不可	使用不可
ラダー編集機能		CFカード	オプション機能ボード:GT15-QFNB□M または、GT15-MESB48M CFカード	使用不可	使用不可
レポート機能		プリンタユニット:GT15-PRN CFカード	プリンタユニット:GT15-PRN CFカード	使用不可	使用不可
ハードコピー機能	CFカードにファイル保存	CFカード	CFカード	使用不可	使用不可
	プリンタに印刷	プリンタユニット:GT15-PRN	プリンタユニット:GT15-PRN	使用不可	使用不可

オプション機能ボード、CFカードの選定について＜GT16/GT15/GT11をご使用時＞

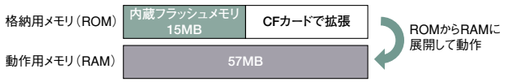
GT16をご使用時

■オプション機能・拡張機能を使用する場合

MESインタフェース機能を使用時は、オプション機能ボードGT16-MESBを装着してください。
その他の機能を使用時は、オプション機能ボードは不要です。
ただし、機能によってはOSのインストールにより、CFカードが必要になる場合があります。
詳細は、以下をご参照ください。

■格納用メモリ（ROM）と動作用メモリ（RAM）について

GOTでは、格納用メモリ（ROM）に格納したOSやプロジェクトデータを動作用メモリ（RAM）に展開し動作します。GT16では、一部のデータを圧縮して格納用メモリ（ROM）に格納するため、動作用メモリ（RAM）に展開する際にデータ容量が大きくなります。
GT16では、格納用メモリ（ROM）として、内蔵フラッシュメモリ15MBを標準装備しています。
OSやプロジェクトデータが15MBを超える場合は、CFカードで拡張します。
動作用メモリ（RAM）は、57MB標準装備しています。動作用メモリ（RAM）は拡張できません。
内蔵フラッシュメモリは「Cドライブ」、CFカードは「Aドライブ（標準）」または「Bドライブ（拡張）」です。

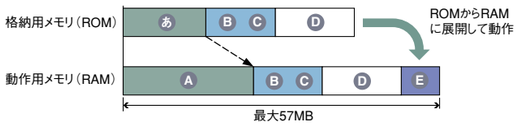


■データの種類と容量、CFカードの選定について

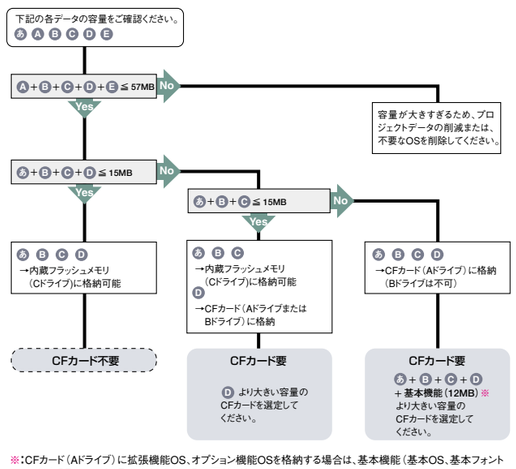
データの種類と容量は下の表のとおりです。

データの種類	データの容量
あ ROMに格納される拡張機能OS、オプション機能OS	P.81【表A】の「GT16（ROM）」の容量
A RAMに展開される拡張機能OS、オプション機能OS	P.81【表A】の「GT16（RAM）」の容量
B 通信ドライバ	P.81【表B】でご確認ください。
C 特殊データ	作画ソフトウェアでご確認ください。
D プロジェクトデータ	作画ソフトウェアでご確認ください。
E バッファリングエリア	作画ソフトウェアでご確認ください。

拡張機能OS、オプション機能OSは、圧縮したデータあを格納用メモリ（ROM）に格納し、動作用メモリ（RAM）に展開する際には、データ容量が Aのように大きくなります。
バッファリングエリア E は、ロギングや拡張アラーム等のリソースデータを蓄積するための領域で、動作用メモリ（RAM）を使用し、データ容量は設定により異なります。
蓄積したリソースデータは、作画ソフトウェアでファイル保存を指定している場合に、指定した格納先（AドライブまたはBドライブ）に格納されます。（格納用メモリ（ROM）は使用しません。）
動作用メモリ（RAM）に展開されるデータ容量が57MBを超える場合は、プロジェクトデータの削減、不要なOSの削除など見直しが必要です。



データ容量によって、CFカードの要否・CFカードの容量が変わります。
下記のフローチャートにより、CFカードの要否・容量を選定してください。



※：CFカード（Aドライブ）に拡張機能OS、オプション機能OSを格納する場合は、基本機能（基本OS、基本フォントなど）もCFカード（Aドライブ）に格納する必要があります。

GT15をご使用時

■オプション機能・拡張機能を使用する場合

下記の機能を使用時は、オプション機能ボードGT15-MESB48Mを装着してください。
・MESインタフェース機能
下記の機能を使用時は、オプション機能ボードGT15-QFNB□Mまたは、GT15-MESB48Mを装着してください。
・SFC モニタ機能
下記の機能を使用時は、オプション機能ボードGT15-QFNB（□M）または、GT15-MESB48Mを装着してください。
・マルチチャンネル機能　・ドキュメント表示機能　・MELSEC-Q/QnA回路モニタ機能
上記以外のオプション機能を使用時は、以下のGOTにはオプション機能ボードは不要です。
・GT15：機能バージョンD以降
GOTに内蔵されているオプション機能ボードを有効にするには、GOTにGT Designer Version2.55H以降の基本OSをインストールする必要があります。
ただし、機能によってはOSのインストールにより、増設メモリ付きオプション機能ボード（GT15-QFNB□Mまたは、GT15-MESB48M）とCFカードが必要になる場合があります。
詳細は、以下をご参照ください。

■格納用メモリ（ROM）と動作用メモリ（RAM）について

GOTでは、格納用メモリ（ROM）に格納したOSやプロジェクトデータを動作用メモリ（RAM）に展開し動作します。GT15では、格納用メモリ（ROM）・動作用メモリ（RAM）として、9MB*を標準装備しています。OSやプロジェクトデータが9MBを超える場合は、CFカードと増設メモリ付きオプション機能ボード（GT15-QFNB□Mまたは、GT15-MESB48M）で拡張します。
内蔵フラッシュメモリは「Cドライブ」、CFカードは「Aドライブ（標準）」または「Bドライブ（拡張）」です。

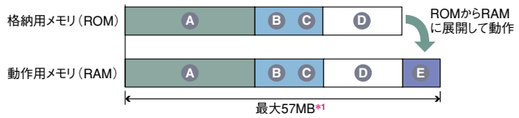
*：GOT本体の機種によって異なります。GT15□□-□TB□：9MB　GT15□□-VNB□：5MB

■データの種類と容量、CFカードの選定について

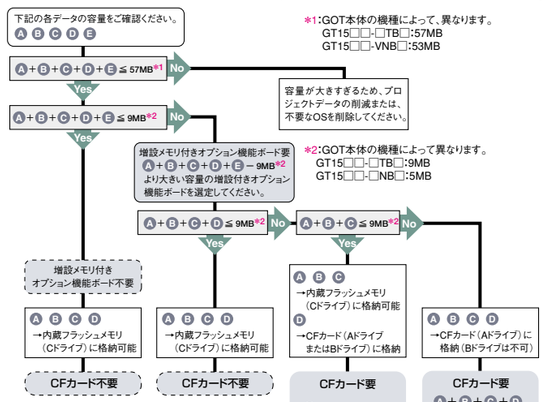
データの種類と容量は下の表のとおりです。

データの種類	データの容量
A 拡張機能OS、オプション機能OS	P.81【表A】の「GT15」の容量
B 2つ目以降の通信ドライバ	150KB/1つあたり
C 特殊データ	作画ソフトウェアでご確認ください。
D プロジェクトデータ	作画ソフトウェアでご確認ください。
E バッファリングエリア	作画ソフトウェアでご確認ください。

バッファリングエリア E は、ロギングや拡張アラーム等のリソースデータを蓄積するための領域で、動作用メモリ（RAM）を使用し、データ容量は設定により異なります。蓄積したリソースデータは、作画ソフトウェアでファイル保存を指定している場合に、指定した格納先（AドライブまたはBドライブ）に格納されます。（格納用メモリ（ROM）は使用しません。）動作用メモリ（RAM）に展開されるデータ容量が57MB*1を超える場合は、プロジェクトデータの削減、不要なOSの削除など見直しが必要です。



データ容量によって、増設メモリ付きオプション機能ボード・CFカードの要否と容量が変わります。下記のフローチャートにより、増設メモリ付きオプション機能ボード・CFカードの要否と容量を選定してください。



*1：GOT本体の機種によって、異なります。
GT15□□-□TB□：57MB
GT15□□-VNB□：53MB

*2：GOT本体の機種によって異なります。
GT15□□-□TB□：9MB
GT15□□-□NB□：5MB

*3：CFカード（Aドライブ）に拡張機能OS、オプション機能OSを格納する場合は、基本機能（基本OS、基本フォント、1つ目の通信ドライバなど）もCFカード（Aドライブ）に格納する必要があります。

GT11をご使用時

■オプション機能を使用する場合

【表A】のオプション機能を使用する場合、以下のGOTはオプション機能ボード（GT11-50FNB）が内蔵されているため、オプション機能ボードは不要です。
・GT115□-Q□BDQ　・GT115□-Q□BDA　・GT1155-QTBD　・GT115□HS-Q□BD：ハードウェアバージョンB以降　・GT115□-Q□BD：ハードウェアバージョンC以降

【表A】拡張機能OS・オプション機能OSの容量

機能			ユーザ領域使用量（KB） GT16 RAM	GT16 ROM	GT15	GT11
拡張機能	バーコード		84	84	84	*1
	RFID		166	166	166	*1
	システムモニタ		746	746	746	*1
	レポート		235	150	235	使用不可
	プリンタ		1104	522	1104	使用不可
	操作ログ（デバイス名変換ライブラリ）		800	400	800	使用不可
	ストロークフォント	ストロークフォントサポート機能	400	400	400	使用不可
		ストローク基本フォント（日本）	2160	2160	2160	使用不可
		ストローク基本フォント（日本）（ハングルあり）	3175	3175	3175	使用不可
		ストローク基本フォント（中国：簡体）	1474	1474	1474	使用不可
		ストローク基本フォント（中国：簡体）（ハングルあり）	2016	2016	2016	使用不可
	ビデオ表示 RGB表示	ビデオ/RGB	474	292	512	使用不可
	マルチメディア		1074	292	使用不可	使用不可
	パソコンリモート操作	ビデオ/RGB	474	292	512	使用不可
		パソコンリモート操作	84	50	84	使用不可
	バックアップ/リストア		766	420	820	使用不可
	オペレータ認証	オペレータ認証	730	460	784	使用不可
		指紋認証	616	270	616	使用不可
	音声出力		200	100	200	使用不可
	外部入出力/操作パネル		100	70	100	使用不可
	CNCデータ入出力	CNCデータ入出力	383	210	437	使用不可
		GOTプラットフォームライブラリ	200	77	100	使用不可
	デバイスデータ転送		100	50	100	使用不可
オプション機能	メンテナンス時期通知		*2	*2	*2	使用不可
	マルチチャンネル		*2	*2	*2	使用不可
	漢字圏	標準フォント（中国：簡体）	1280	1280	1280	使用不可
		標準フォント（中国：繁体）	1920	1920	1920	使用不可
		標準フォント（日本）	1280	1280	1280	使用不可
		ストロークフォント（日本）	1037	1037	1037	使用不可
		ストロークフォント（中国：簡体）	1248	1248	1248	使用不可
		ストロークフォント（中国：繁体）	1680	1680	1680	使用不可
	操作ログ		1221	384	1218	使用不可
	ドキュメント表示		3072	150	2048	使用不可
	かな漢字変換		使用不可	使用不可	1223	使用不可
	かな漢字変換（機能拡張版）		2774	1242	2774	使用不可
	ヒストリカルトレンドグラフ*3		*2	*2	*2	使用不可
	ロギング*4		710	380	740	使用不可
	レシピ		100	70	100	*1
	拡張レシピ		1187	310	1241	使用不可
	オブジェクトスクリプト*4		360	180	360	使用不可
	回路モニタ	MELSEC-A回路モニタ	674	342	523	使用不可
		MELSEC-FX回路モニタ	674	342	592	使用不可
		MELSEC-Q/QnA回路モニタ	4170	590	1082	使用不可
	Aリスト編集	MELSEC-Aリスト編集	1024	542	1058	*1
	FXリスト編集	MELSEC-FXリスト編集	1024	542	1058	*1
	インテリジェントユニットモニタ		770	390	384	使用不可
	ネットワークモニタ		370	210	324	使用不可

機能			ユーザ領域使用量（KB） GT16 RAM	GT16 ROM	GT15	GT11
オプション機能	Qモーションモニタ		770	390	607	使用不可
	サーボアンプモニタ		770	390	524	使用不可
	CNCモニタ		770	390	588	使用不可
	SFCモニタ*7	GOTプラットフォームライブラリ	200	77	100 *5	使用不可
		SFCモニタ	1940	608	1373 *5	使用不可
		GOT機能拡張ライブラリ	19381	4728	4728 *5	使用不可
	ラダー編集*8	GOTプラットフォームライブラリ	200	77	100 *6	使用不可
		ラダー編集	8192	2567	5121 *6	使用不可
		GOT機能拡張ライブラリ	19381	4728	4728 *6	使用不可
	ゲートウェイ	ゲートウェイ（サーバ、クライアント）	100	50	100	使用不可
		ゲートウェイ（メール）	100	50	100	使用不可
		ゲートウェイ（FTP）	84	50	64	使用不可
	MESインタフェース		13461	1598	3196 *9	使用不可

*1：拡張機能OS・オプション機能OSのインストールは必要ですが、ユーザ領域は使用しません。
*2：オプション機能OSのインストールは不要です。
*3：あらかじめロギング機能の設定、オプション機能OS（ロギング）のインストールが必要です。
*4：PX Developer（Ver1.15以降）により自動生成したGOTのプロジェクトデータを使用する場合に必要です。
詳細は「PX Developerオペレーティングマニュアル（GOT画面生成機能編）（SH-080718）」ご参照ください。
*5：SFCモニタを使用する場合、拡張機能OS、オプション機能OSのインストール用として、指定ドライブのユーザ領域に6201KB以上必要です。（内蔵フラッシュメモリが5MBのGOTを使用する場合、OSのBoot元を「A：標準CFカード」に設定する必要があります。）また、GOT機能拡張ライブラリ（オプション機能OS）の動作用として、メモリのユーザ領域に8192KBが必要です。（SFCモニタを使用するために必要なメモリの総容量は14393KBです。）上記理由により、使用するGOTによって下記の設定が必要です。

GOT	必要な設定
GT157□-VN、GT1562-VN	・OSのBoot元を「A：標準CF カード」に設定 ・メモリの拡張（増設メモリ付きオプション機能ボードの装着）
上記以外	・メモリの拡張（増設メモリ付きオプション機能ボードの装着）

OSのBoot元の設定については、「GT Designer2 Version □ 基本操作・データ転送マニュアル（8.9節 メモリカードを使用してデータを転送する）」をご参照ください。
*6：ラダー編集を使用する場合、拡張機能OS、オプション機能OSのインストール用として、指定ドライブのユーザ領域に、9949KB以上必要です。また、ラダー編集を使用するために必要なメモリの総容量は21212KBです。上記理由により、ラダー編集を使用する場合、OSのBoot元を「A：標準CFカード」に設定し、16MB以上のメモリを持つオプション機能ボードを装着してください。
*7：SFCモニタを使用する場合、GOTプラットフォームライブラリ、SFCモニタ、GOT機能拡張ライブラリをすべてインストールする必要があります。
*8：ラダー編集を使用する場合、GOTプラットフォームライブラリ、ラダー編集、GOT 機能拡張ライブラリをすべ てインストールする必要があります。
*9：GT15の動作用メモリの増設メモリ（GT15-MESB48M（48MB））のうち、8218KBをMESインタフェース機能の動作用として使用します。

【表B】GT16の通信ドライバの容量

接続機器	通信ドライバ名	容量（KB）
三菱シーケンサ/モーションコンローラ/ロボットコントローラ/CNC	バス接続Q	180
	A/QnA/QCPU、QJ71C24	180
	MELSEC-FX	180
	MELSECNET/H	200
	CC-Link IEコントローラネットワーク	200
他社シーケンサ/モーションコントローラ	ジェイテクトTOYOPUC-PC	160
	Ethernet（安川電機）	160
マイコン	マイコン接続	230
上記以外の通信ドライバ		150

マルチチャンネル機能を使用する場合＜GT16/GT15をご使用時＞

マルチチャンネル機能とは、1台のGOTに複数の通信ユニットを装着、または標準インタフェースを使用して、複数台のFA機器を接続してモニタする機能です。

■接続可能な組み合わせ

マルチチャンネル機能では、以下の接続形態の組み合わせが可能です。

GT16をご使用時

①バス接続 または ネットワーク接続*1 ＋ シリアル接続*2
②バス接続 または ネットワーク接続*1 ＋ Ethernet接続*3
③Ethernet接続*3＋ シリアル接続*2
④バス接続 または ネットワーク接続*1 ＋ Ethernet接続*3 ＋ シリアル接続*2
⑤シリアル接続*2　⑥Ethernet接続*3

GT15をご使用時

①バス接続 または ネットワーク接続*1 または Ethernet接続*3 ＋ シリアル接続*2
②シリアル接続*2

*1：ネットワーク接続とは、下記の接続形態を示します。
・MELSECNET/H接続　・MELSECNET/10接続　・CC-Link IE接続　・CC-Link接続（ID）
*2：シリアル接続とは、下記の接続形態を示します。
・CPU直接接続・計算機リンク接続・CC-Link接続（G4経由）・マイコン接続・他社シーケンサ接続・温度調節器接続
・インバータ接続・サーボアンプ接続・CNC接続（CPU直接接続）・GOTマルチドロップ接続・ MODBUS®/RTU接続
*3：Ethernet接続とは、下記の接続形態を示します。
・Ethernet接続　・MODBUS®/TCP接続

■接続可能チャンネル数・装着可能ユニット数・装着可能段数について

（1）接続可能チャンネル数
接続できるチャンネル数は、GOTの機種によって異なります。
下記の表をご参照ください。
（2）装着可能ユニット数・装着可能段数
マルチチャンネル機能を使用する場合、以下の方法でGOT側のインタフェースを増やします。
（a）拡張ユニットインタフェースに通信ユニットを重ねて装着する。
（b）拡張ユニットインタフェースに通信ユニットを装着し、標準インタフェースと組み合わせて使用する。装着可能なユニット数や段数は、GOTの機種によって異なります。下記の表をご参照ください。

*：接続する機器の構成によっては、性能に影響する場合があります。

■オプション機能ボードについて

GT16ご使用時は、不要です。
GT15ご使用時は、オプション機能ボードが必要です。オプション機能ボードGT15-QFNB（□M）または、GT15-MESB48Mをご使用ください。
GT15-FNBは使用できません。

■通信ドライバについて

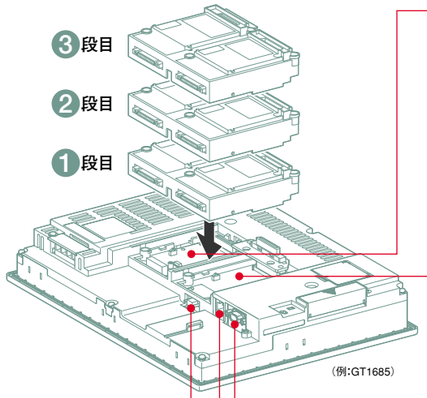
使用する接続形態ごとに通信ドライバのインストールが必要です。
GT16は、通信ドライバは、ユーザ領域にインストールされます。
GT15は、2つ目以降の通信ドライバは、ユーザ領域にインストールされます。

		GT16	GT15	GT11	内容	
		GT1695/GT1685/GT1675/GT1665	GT1595/GT1585/GT157□/GT156□	GT155□		
（1）	接続可能チャンネル数	最大4ch		最大2ch	GT16の場合：GOTで通信できる通信ポート（通信ユニット、標準インタフェース）の数を示します。 ・バス接続、ネットワーク接続は、1台のGOTに1chのみ接続可能です。 ・Ethernet接続は、最大4chまで接続可能です。 ・GOT内蔵のEthernetインタフェースを、接続機器との通信以外の機能*4で使用する場合は、チャンネル数に含みません。 ・外部機器*5との接続に使用するインタフェースは、チャンネル数に含みません。	☞「ユニット使用電流の計算＜GT16/GT15をご使用時＞（P.82）」参照
					GT15の場合：GOTで通信できる通信ポート（通信ユニット、標準インタフェース）の数を示します。 ・バス接続、ネットワーク接続は、1台のGOTに1chのみ接続可能です。 ・Ethernet通信ユニットを接続機器との通信以外の機能*4で使用する場合は、チャンネル数に含みません。 ・外部機器*5との接続に使用するインタフェースは、チャンネル数に含みません。	☞「ユニット使用電流の計算＜GT16/GT15をご使用時＞（P.82）」参照
	装着可能ユニット数	最大5台		最大3台	GOTの拡張ユニットインタフェース1、2に装着できるユニットの数を示します。 ・シリアル通信ユニット*6のみ、同一ユニットを複数装着できます。 ・オプションユニットもユニット数に含みます。 ・RS-422変換ユニットは、ユニット数に含みません。 ・装着するユニットの使用電流を計算する必要があります。	☞「ユニット使用電流の計算＜GT16/GT15をご使用時＞（P.82）」参照
（2）	装着可能段数	最大3段（2スロット）		最大3段（1スロット）	GOTの拡張ユニットインタフェース1、2に装着できるユニットの段数を示します。 ・2スロット占有タイプのユニット*7*8は、1段目に装着してください。 ・ただし*8のユニットを使用する場合は、*8を1段目に装着し、他のユニットは2段目以降に装着してください。 ・*9のユニットは、他のユニットと重ねて装着できません。1段目に装着してください。	☞「外形寸法（P.78）」、「GOT側のインタフェースとユニットの装着について＜GT16/GT15をご使用時＞（P.82）」参照

*4：Ethernetダウンロード、ゲートウェイ機能、MESインタフェース機能
*5：指紋認証ユニット、バーコードリーダ、RFIDコントローラ、パソコン（パソコンリモート機能、FAトランスペアレント機能、OSインストール、プロジェクトデータダウンロード）
*6：GT15-RS2-9P、GT15-RS4-9S、GT15-RS4-TE
*7：GT15-QBUS2、GT15-ABUS2、GT15-J71LP23-25、GT15-J71BR13、GT15-J61BT13、GT15-J71GP23-SX
*8：GT16M-V4、GT15V-75V4、GT16M-R2、GT15V-75R1、GT16M-V4R1、GT15V-75V4R1、GT16M-ROUT、GT15V-75ROUT、GT16M-MMR
*9：GT15-75QBUSL、GT15-75QBUS2L、GT15-75ABUSL、GT15-75ABUS2L、GT15-75J71LP23-Z、GT15-75J71BR13-Z、GT15-75J61BT13-Z

ご使用時の留意事項

GOT側のインタフェースとユニットの装着について＜GT16/GT15をご使用時＞



拡張ユニットインタフェース1

拡張ユニットインタフェース2 （GT155□は、拡張ユニットインタフェース1のみ）

それぞれの拡張ユニットインタフェースに通信ユニットやオプションユニットを最大3段装着できます。

2スロット占有タイプのユニットは1段目に装着してください。
ただし、下記ユニットを使用する場合は、下記ユニットを1段目に装着し、他のユニットは2段目以降に装着してください。

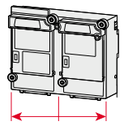
GT16の場合（GT16に、いずれか1つのみ装着可）
●GT16M-V4、GT16M-R2、GT16-V4R1、GT16-ROUT、GT16M-MMR

GT15の場合（GT1585V、GT1575Vに、いずれか1つのみ装着可）
●GT15V-75V4、GT15V-75R1、GT15V-75V4R1、GT15V-75ROUT

下記ユニットは、他のユニットと重ねて装着できません。1段目に装着してください。
●GT15-75QBUSL、GT15-75QBUS2L、GT15-75ABUSL、GT15-75ABUS2L
●GT15-75J71LP23-Z、GT15-75J71BR13-Z、GT15-75J61BT13-Z
（GT16、GT155□は使用不可）

GT15-CFCD取付け時、取外し時は下記に注意してください。
●CFカードユニットの後段に拡張ユニットを装着することはできません。
拡張ユニットを装着する場合、CFカードユニットは最後段に装着してください。
●CFカードユニットを拡張インタフェース1（左側）に装着する場合、拡張インタフェース2（右側）に装着する拡張ユニットの数が拡張インタフェース1（左側）より少なくなる様にしてください。CFカードの着脱ができなくなります。
●CFカードユニットを取りはずすときは、コネクタの破損防止のため、指定した方向（△PULL）からはずしてください。

2スロット占有タイプのユニット
例）GT15-QBUS2



標準インタフェース（GOT内蔵のRS-232インタフェース）

接続機器とのシリアル接続、またはバーコードリーダなど周辺機器と接続できます。

標準インタフェース（GOT内蔵のEthernetインタフェース）GT16のみ

接続機器とEthernetで接続できます。

標準インタフェース（GOT内蔵のRS-422/485インタフェース）GT16のみ

接続機器とのシリアル接続できます。

ユニット使用電流の計算＜GT16/GT15をご使用時＞

複数のユニットやバーコードリーダ、RFIDコントローラを使用する場合、ユニットやバーコードリーダ、RFIDコントローラの使用電流の合計をGOTの供給可能電流以内にする必要があります。以下の値を用いて、電流値の合計がGOTの供給可能電流以内になるようにシステムを設計してください。

(1) GOTの供給可能電流

GOTの種類	供給可能電流 (A)
GT1695	2.4
GT1685	2.4
GT1675	2.4
GT1665	2.4
GT1595	2.13
GT1585（GT1585Vを含む）	1.74
GT157□（GT1575Vを含む）	2.2
GT156□	2.2
GT155□	1.3

(2) ユニット・バーコードリーダ・RFIDコントローラの使用電流

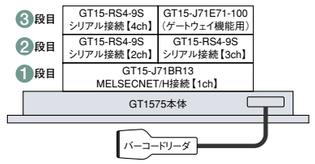
ユニットの種類	使用電流 (A)
GT15-QBUS GT15-QBUS2 GT15-75QBUSL GT15-75QBUSL2	0.275*1
GT15-ABUS GT15-ABUS2 GT15-75ABUSL GT15-75ABUS2L	0.12
GT15-RS2-9P	0.29
GT15-RS4-9S	0.33
GT15-RS4-TE	0.3
GT15-RS2T4-9P	0.098
GT15-J71E71-100	0.224
GT15-J71GP23-SX	1.07
GT15-J71LP23-25	0.56
GT15-J71BR13	0.77
GT15-J61BT13	0.56

ユニットの種類	使用電流 (A)
バーコードリーダ	*2
GT15-PRN	0.09
GT16M-V4	0.12 *1
GT15V-75V4	0.2 *1
GT16M-R2	0 *1
GT15V-75R1	0.2 *1
GT16M-V4R1	0.12 *1
GT15V-75V4R1	0.2 *1
GT16M-ROUT	0.11 *1
GT15V-75ROUT	0.11
GT16M-MMR	0.27 *1
GT15-CFCD	0.07
GT15-CFEX-C08SET	0.15
GT15-SOUT	0.08
GT15-DIO	0.1
GT15-DIOR	0.1
GT15-80FPA	0.22
RFIDコントローラ	*2

*1:マルチチャンネル機能の消費電流計算に使用するための数値です。
ユニット単体の仕様については、各ユニットに同梱されているマニュアルを参照してください。
*2:標準インタフェースから電源供給するバーコードリーダ、RFIDコントローラを使用する場合、バーコードリーダ、RFIDコントローラのDC5V時の使用電流を加算してください。（最大は0.3A以下）

(3) 計算例

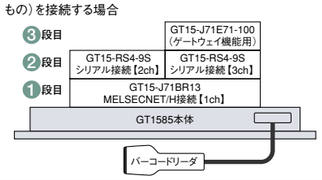
(a) GT1575-Vに、GT15-J71BR13、GT15-RS4-9S（3台）、GT15-J71E71-100（ゲートウェイ機能用）、バーコードリーダ（0.12Aのもの）を接続する場合



GOTの供給可能電流 (A)	合計使用電流 (A)
2.2	0.77＋0.33＋0.33＋0.33＋0.224＋0.12=2.104

GOTの供給可能電流以内なので、使用できます。

(b) GT1585-Sに、GT15-J71BR13、GT15-RS4-9S（2台）、GT15-J71E71-100（ゲートウェイ機能用）、バーコードリーダ（0.12Aのもの）を接続する場合



GOTの供給可能電流 (A)	合計使用電流 (A)
1.74	0.77＋0.33＋0.33＋0.224＋0.12=1.774

GOTの供給可能電流を超えるので、使用不可能。

GT Designer2（日本語版）動作環境

項　目	内　容	
パソコン	Windows®が動作するPC/AT互換機	
OS	Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版 Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版 Microsoft® WindowsNT® Workstation4.0 Operating System Service Pack3以降 日本語版*1 Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System Service Pack4以降 日本語版*1	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System Service Pack2以降 日本語版*2*4*5 Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System Service Pack2以降 日本語版*2*4*5 Microsoft® Windows Vista® Ultimate Operating System 日本語版*3*4*5 Microsoft® Windows Vista® Enterprise Operating System 日本語版*3*4*5 Microsoft® Windows Vista® Business Operating System 日本語版*3*4*5 Microsoft® Windows Vista® Home Premium Operating System 日本語版*3*4*5 Microsoft® Windows Vista® Home Basic Operating System 日本語版*3*4*5
CPU	Pentium® 200MHz以上	Microsoft® Windows® XP　：Pentium Ⅱ®300MHz以上 Microsoft® Windows Vista®　：800MHz以上（推奨1GHz以上）
必要メモリ	64MB以上	Microsoft® Windows® XP　：128MB以上 Microsoft® Windows Vista®　：512MB以上（推奨1GB以上）
ハードディスク空き容量	インストール時　：1.1GB以上 *7 実行時　：100MB以上	
ディスクドライブ	CD-ROMディスクドライブ	
表示色	High Color（16 ビット）以上	
ディスプレイ *6	解像度800×600ドット以上	
その他	Internet Explorer Ver5.0以上のインストールが必要 マウス、キーボード、プリンタ、CD-ROMドライバは上記OSで使用可能なもの	

*1:GT Designer2をインストール時、Administratorの権限が必要です。
*2:GT Designer2をインストール時、および使用時にAdministratorの権限が必要です。
*3:GT Designer2をインストール時、管理者の権限が必要です。
また、GT Designer2を使用時、標準ユーザ以上のアカウントが必要です。
GT Designer2と他のアプリケーションを連携させる場合、他のアプリケーションが管理者の権限で使用時は、
GT Designer2も管理者の権限で使用してください。
*4:下記機能は、サポートしていません。
・「互換性モード」　・「ユーザの簡易切り換え」
・「デスクトップテーマ（フォント）の変更」　・「リモートデスクトップ」
*5:32ビット版OSのみ対応します。
*6:MESインタフェース機能を使用する場合、ディスプレイの解像度は1024×768ドット以上必要です。
*7:Windows® 98、Windows® Millennium Edition、WindowsNT®時は800MB以上

GT Simulator2（日本語版）動作環境

項　目	内　容	
パソコン	Windows® が動作するPC/AT互換機	
OS	Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版 Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版 Microsoft® WindowsNT® Workstation4.0 Operating System Service Pack3以降 日本語版*2 Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System Service Pack4以降 日本語版*2	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System Service Pack2以降 日本語版*3*5*8 Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System Service Pack2以降 日本語版*3*5*8 Microsoft® Windows Vista® Ultimate Operating System 日本語版*4*5*8 Microsoft® Windows Vista® Enterprise Operating System 日本語版*4*5*8 Microsoft® Windows Vista® Business Operating System 日本語版*4*5*8 Microsoft® Windows Vista® Home Premium Operating System 日本語版*4*5*8 Microsoft® Windows Vista® Home Basic Operating System 日本語版*4*5*8
CPU	Pentium®200MHz以上	Microsoft® Windows® XP　：Pentium Ⅱ®300MHz以上 Microsoft® Windows Vista®　：800MHz以上（推奨1GHz以上）
必要メモリ	64MB以上	Microsoft® Windows® XP　：128MB以上 Microsoft® Windows Vista®　：512MB以上（推奨1GB 以上）
ハードディスク空き容量 *1	インストール時（製品のみ）　：700MB以上 インストール時（製品＋マニュアル）：950MB以上 実行時　：200MB以上	
ディスクドライブ	CD-ROMディスクドライブ	
表示色	GT16シミュレータの場合　：65536色 GT15シミュレータの場合　：65536色 GT11シミュレータの場合　：256色	
ディスプレイ	解像度800×600ドット以上（全画面表示機能を使用する場合は解像度1024×768ドット以上）	
ソフトウェア：プロジェクトデータ作成・編集時	GT Designer2*6	
ソフトウェア：GX Simulator使用時	GX Simulator Version5 以降*7 シーケンサCPUをシミュレートするGX Simulatorのソフトウェアバージョンを下記に示します。	

シミュレートするシーケンサCPU	ソフトウェアバージョン
QCPU（Aモード）、ACPU、モーションコントローラCPU（Aシリーズ）	Version 5A版以降
QCPU（Qモード）（Q00J/Q00/Q01CPUは除く）、QnACPU、FXCPU	Version 5E版以降
Q00JCPU、Q00CPU、Q01CPU	Version 6.00A以降
Q02PHCPU、Q06PHCPU	Version 7.20W以降
Q12PHCPU、Q25PHCPU	Version 6.10L以降
Q12PRHCPU、Q25PRHCPU	Version 6.20W以降
FX3UCシリーズ FX3Uシリーズ	Version 7.08J以降
FX3Gシリーズ	Version 7.22Y以降
Q00UJCPU、Q00UCPU、Q01UCPU、Q02UCPU、Q03UDCPU、Q04UDHCPU、Q06UDHCPU、Q10UDHCPU、Q13UDHCPU、Q20UDHCPU、Q26UDHCPU、Q03UDECPU、Q04UDEHCPU、Q06UDEHCPU、Q10UDEHCPU、Q13UDEHCPU、Q20UDEHCPU、Q26UDEHCPU	Version 7.23Z以降

*1:GT Designer2、GX Developer、GX Simulatorを使用する場合、別に空き容量が必要になります。
*2:GT Simulator2をインストール時、Administratorの権限が必要です。
*3:GT Simulator2をインストール時、および使用時にAdministratorの権限が必要です。
*4:GT Simulator2をインストール時、および使用時に管理者の権限が必要です。
*5:下記機能は、サポートしていません。
・「互換性モード」　・「ユーザの簡易切り換え」
・「デスクトップテーマ（フォント）の変更」　・「リモートデスクトップ」
*6:GT Simulator2と同じGT Works2に入っているGT Designer2を使用してください。
*7:GT Simulator2、GX Developer、GX Simulatorは、同一言語に対応した製品を使用してください。
*8:32ビット版OSのみ対応します。

機種別機能一覧

GT16 GT15 GT SoftGOT

区分	機能※1	オプション機能ボード ※2	拡張/オプション機能OSインストール ※2	必要な他の機器 ※3	詳細ページ	GT16 GT1695M-XTB□ XGA 15型	GT16 GT1685M-STB□ SVGA 12.1型	GT16 GT1675M-STB□ SVGA 10.4型	GT16 GT1675M-VTB□ VGA 10.4型	GT16 GT1665M-STB□ SVGA 8.4型	GT16 GT1665M-VTB□ VGA 8.4型	GT15 GT1595-XTB□ XGA 15型	GT15 GT1585(V)-STB□ SVGA 12.1型	GT15 GT1575(V)-STB□ SVGA 10.4型	GT15 GT1575-VTB□ VGA 10.4型	GT15 GT157□-VNB□ VGA 10.4型	GT15 GT1565-VTB□ VGA 8.4型	GT15 GT1562-VNB□ VGA 8.4型	GT15 GT155□-□□BD VGA/QVGA 5.7型	GT SoftGOT 1000 Version2 ※4
接続形態	バス接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	CPU直接接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	計算機リンク接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	MELSECNET/H接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	MELSECNET/10接続				P.64～	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	CC-Link IEコントローラネットワーク接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	CC-Link接続（ID局/G4経由）					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	Ethernet接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	他社シーケンサ接続			※10		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	マイコン接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	MODBUS®/RTU接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	MODBUS®/TCP接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	温度調節器接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	インバータ接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	サーボアンプ接続				P.28、64～	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	CNC接続（C6/C64） CPU直接接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	CNC接続（C6/C64） MELSECNET/10接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	CNC接続（C6/C64） CC-Link（ID局）接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	CNC接続（C6/C64） Ethernet接続					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ロボットコントローラ接続（CRnD-700）					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハードウェア仕様 メモリ	標準メモリ容量					15MB	15MB	15MB	15MB	15MB	15MB	9MB	9MB	9MB	9MB	5MB	9MB	5MB	9MB	57MB
	オプション使用時の合計メモリ容量（標準＋オプション）	要※2（GT15のみ）		CFカード	P.26、68～	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大57MB	最大53MB	最大57MB	最大53MB	最大57MB	—
表示色	カラー65536色					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	—	● GT1555-□TBDのみ	●
	カラー4096色					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	● GT1555-QSBDのみ	—
	カラー256色					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	● GT1575-VNB□のみ	—	—	—	—
	カラー16色					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	● GT1572-VNB□のみ	—	●	—	—
	モノクロ（白/黒）16階調					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	● GT1550-QLBDのみ	—
	モノクロ（白/黒）2色					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	モノクロ（白/青）16階調					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
解像度	1920×1200ドット（WUXGA）（解像度指定時の最大）					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
	1600×1200ドット（UXGA）					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
	1280×1024ドット（SXGA）					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
	1024×768ドット（XGA）					●	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	●
	800×600ドット（SVGA）					—	●	●	—	●	—	—	●	●	—	—	—	—	—	●
	640×480ドット（VGA）				P.68～	—	—	—	●	—	●	—	—	—	●	●	●	●	● GT1555-VTBDのみ	●
	320×240ドット（QVGA）					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	● GT155□-Q□BDのみ	—
	288×96ドット					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	160×64ドット					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
内蔵インタフェース	RS-232インタフェース					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	RS-422インタフェース					※5	※5	※5	※5	※5	※5	※5	※5	※5	※5	※5	※5	※5	—	—
	RS-422/232インタフェース					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	RS-422/485インタフェース					●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	バスインタフェース					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	Ethernetインタフェース					●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	USBインタフェース USBホスト					●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	USBインタフェース USBデバイス					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	CFカードインタフェース					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	オプション機能ボードインタフェース					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	拡張ユニットインタフェース					● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 2ch	● 1ch	—
	マルチメディア・ビデオ/RGBインタフェース					●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ビデオ/RGBインタフェース					—	—	—	—	—	—	—	● GT1585Vのみ	● GT1575Vのみ	—	—	—	—	—	—
その他	縦置き表示					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	時計機能			（バッテリ）		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ブザー出力				P.68～	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	人感センサ					●	●	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—
	プリンタ		要	プリンタユニット	P.28	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	CFカードユニット（CFカード延長ユニット）			CFカードユニット/CFカード延長ユニット		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	音声出力		要	音声出力ユニット	P.31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	外部入出力		要	外部入出力ユニット		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	ビデオ入力/RGB入力/RGB出力		要	ビデオ/RGBユニット		●	●	●	●	●	●	—	● GT1585Vのみ	● GT1575Vのみ	—	—	—	—	—	—
	バックライト切れ検出機能					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	保護構造				P.68～	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
本体機能	Boot OSインストール			（CFカード/USBメモリ <GT16のみ>）		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	CFカードからの起動	要※2（GT15のみ）		CFカード		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	OSインストール			（CFカード/USBメモリ <GT16のみ>）		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	プロジェクトデータダウンロード/アップロード					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	リソースデータアップロード					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	FAトランスペアレント機能				P.43	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	マルチチャンネル機能	要※2（GT15のみ）			P.29	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大4ch	● 最大2ch	—
	ゲートウェイ機能		要	（CFカード）	P.32	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	MESインタフェース機能	要※2	要	（CFカード）	P.33	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
画面設計仕様	ベース画面					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	スーパーインポーズウィンドウ表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	オーバーラップウィンドウ表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ダイアログウィンドウ表示				P.42	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	図形描画 BMP画像表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	図形描画 JPEG画像表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	図形描画 DXFデータ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	図形描画 IGESデータ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

GT11 GT10

区分	機能※1	オプション機能ボード ※2	拡張/オプション機能OSインストール ※2	必要な他の機器 ※3	詳細ページ	GT11 GT115□-Q□BD QVGA 5.7型	GT11 GT115□-Q□BD□ QVGA 5.7型	GT11 GT115□HS-Q□BD QVGA※4 5.7型	GT10※4 GT105□-Q□BD QVGA 5.7型	GT10※4 GT104□-Q□BD QVGA 4.7型	GT10※4 GT1030-LBD(W)(2) 4.5型	GT10※4 GT1020-LB□(W)(2) 3.7型
接続形態	バス接続					—	●	—	—	—	—	—
	CPU直接接続					●	—	●	●	●	●	●
	計算機リンク接続					●	—	●	●	●	●	●
	MELSECNET/H接続					—	—	—	—	—	—	—
	MELSECNET/10接続				P.64～	—	—	—	—	—	—	—
	CC-Link IEコントローラネットワーク接続					—	—	—	—	—	—	—
	CC-Link接続（ID局/G4経由）					● G4経由のみ	—	● G4経由のみ	● G4経由のみ	● G4経由のみ	● G4経由のみ	● G4経由のみ
	Ethernet接続					—	—	—	—	—	—	—
	他社シーケンサ接続					●	—	●	●	●	●	●
	マイコン接続					●	—	●	●	●	●	●
	MODBUS®/RTU接続					●	—	●	●	●	●	●
	MODBUS®/TCP接続					—	—	—	—	—	—	—
	温度調節器接続					●	—	●	—	—	—	—
	インバータ接続					●	—	●	●	●	●	●
	サーボアンプ接続				P.28、64～	●	—	●	●	●	●	●
	CNC接続（C6/C64） CPU直接接続					●	—	●	—	—	—	—
	CNC接続（C6/C64） MELSECNET/10接続					—	—	—	—	—	—	—
	CNC接続（C6/C64） CC-Link（ID局）接続					—	—	—	—	—	—	—
	CNC接続（C6/C64） Ethernet接続					—	—	—	—	—	—	—
	ロボットコントローラ接続（CRnD-700）					—	—	—	—	—	—	—
ハードウェア仕様 メモリ	標準メモリ容量					3MB	3MB	3MB	3MB	3MB	1.5MB	512KB
	オプション使用時の合計メモリ容量（標準＋オプション）				P.26、68～	—	—	—	—	—	—	—
表示色	カラー65536色					—	—	—	—	—	—	—
	カラー4096色					—	—	—	—	—	—	—
	カラー256色					● GT115□-Q□BDのみ	● GT115□-Q□BDQ(A)のみ	● GT115 HS-QSBDのみ	● GT105□-QSBDのみ	● GT104□-QSBDのみ	—	—
	カラー16色					—	—	—	—	—	—	—
	モノクロ（白/黒）16階調					● GT1150-QLBDのみ	● GT1150-QLBDQ(A)のみ	● GT1150 HS-QLBDのみ	—	—	—	—
	モノクロ（白/黒）2色					—	—	—	—	—	●	●
	モノクロ（白/青）16階調					—	—	—	● GT1050-QBBDのみ	● GT1040-QBBDのみ	—	—
解像度	1920×1200ドット（WUXGA）（解像度指定時の最大）					—	—	—	—	—	—	—
	1600×1200ドット（UXGA）					—	—	—	—	—	—	—
	1280×1024ドット（SXGA）					—	—	—	—	—	—	—
	1024×768ドット（XGA）					—	—	—	—	—	—	—
	800×600ドット（SVGA）					—	—	—	—	—	—	—
	640×480ドット（VGA）				P.68～	—	—	—	—	—	—	—
	320×240ドット（QVGA）					●	●	●	●	●	—	—
	288×96ドット					—	—	—	—	—	●	—
	160×64ドット					—	—	—	—	—	—	●
内蔵インタフェース	RS-232インタフェース					●	●	●	●	●	●	●
	RS-422インタフェース					●	—	—	●	—	● GT1030-LBD(W)のみ	● GT1020-LB□(W)のみ
	RS-422/232インタフェース					—	—	●	—	—	—	—
	RS-422/485インタフェース					—	—	—	※12	●	※12	※12
	バスインタフェース					—	●	—	—	—	—	—
	Ethernetインタフェース					—	—	—	—	—	—	—
	USBインタフェース USBホスト					—	—	—	—	—	—	—
	USBインタフェース USBデバイス					●	●	●	●	●	—	—
	CFカードインタフェース					●	●	●	—	—	—	—
	オプション機能ボードインタフェース					—	—	—	—	—	—	—
	拡張ユニットインタフェース					—	—	—	—	—	—	—
	マルチメディア・ビデオ/RGBインタフェース					—	—	—	—	—	—	—
	ビデオ/RGBインタフェース					—	—	—	—	—	—	—
その他	縦置き表示					●	●	—	●	●	●	●
	時計機能					●	●	●	●	●	●	※9
	ブザー出力				P.68～	●	●	●	●	●	●	—
	人感センサ					—	—	—	—	—	—	—
	プリンタ				P.28	—	—	—	—	—	—	—
	CFカードユニット（CFカード延長ユニット）					—	—	—	—	—	—	—
	音声出力				P.31	—	—	—	—	—	—	—
	外部入出力					—	—	—	—	—	—	—
	ビデオ入力/RGB入力/RGB出力					—	—	—	—	—	—	—
	バックライト切れ検出機能					●	●	●	●	—	—	—
	保護構造				P.68～	●	●	●	●	●	●	●
本体機能	Boot OSインストール					●	●	●	—	—	—	—
	CFカードからの起動					—	—	—	—	—	—	—
	OSインストール					●	●	●	●	●	●	●
	プロジェクトデータダウンロード/アップロード					●	●	●	●	●	●	●
	リソースデータアップロード					●	●	●	●	●	●	●
	FAトランスペアレント機能				P.43	●	●	● ※6	●	●	●	●
	マルチチャンネル機能				P.29	—	—	—	—	—	—	—
	ゲートウェイ機能				P.32	—	—	—	—	—	—	—
	MESインタフェース機能				P.33	—	—	—	—	—	—	—
画面設計仕様	ベース画面					●	●	●	●	●	●	●
	スーパーインポーズウィンドウ表示					●	●	●	●	●	●	●
	オーバーラップウィンドウ表示					●	●	●	●	●	●	●
	ダイアログウィンドウ表示				P.42	●	●	●	—	—	—	—
	図形描画 BMP画像表示					●	●	●	●	●	●	●
	図形描画 JPEG画像表示					—	—	—	—	—	—	—
	図形描画 DXFデータ					●	●	●	●	●	●	●
	図形描画 IGESデータ					●	●	●	—	—	—	—

※1：機種によって、設定点数やデータ保存先など機能の内容が異なります。
※2：オプション機能ボードは、機種、GOT本体の機能バージョン、ハードウェアバージョンによって必要な場合があります。また、使用するオプション機能ボードは機能によって異なります。詳細は「ご使用時の留意事項（P.79～）」をご参照ください。
GT10、GT SoftGOT1000では、オプション機能ボード、拡張/オプション機能OSのインストールは不要です。
※3：オプション機能ボード以外の必要なオプションユニット、CFカード、USBメモリを示します。カッコで記載されている機器は使用する内容により必要となります。詳細は、「ご使用時の留意事項　オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。
※4：詳細は、「GT10（P.52）」、「ハンディGOT（P.57）」、「GT SoftGOT1000（P.58）」をご参照ください。
※5：RS-232インタフェースにRS-422変換ユニットを装着することにより、RS-422インタフェースとして使用できます。
※6：ご使用の際は、構造上の制約があります。
※7：ユーザアラームのみ使用可能です。
※8：ヒストリカルトレンドグラフを使用する場合は、あらかじめロギング機能の設定が必要です。オプション機能OS（ロギング）のインストールが必要です。
※9：シーケンサの時計を参照
※10：接続形態によって、使用する通信ユニットが異なります。詳細は、「GT1000シリーズハンドブック」および「GT1000シリーズ接続マニュアル」をご参照ください。
※11：指紋認証時のみ必要です。
※12：対応ハードウェアバージョンについては、MELFANSwebホームページにてテクニカルニュースNo.姫テ-シ-0039をご参照ください。
【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

機種別機能一覧

GT16 GT15 GT SoftGOT

区分	機能 *1		オプション機能ボード *2	拡張/オプション機能OSインストール *2	その他必要機器 *3	詳細ページ	GT16 GT1695M-XTB□ XGA 15型	GT16 GT1685M-STB□ SVGA 12.1型	GT16 GT1675M-STB□ SVGA 10.4型	GT16 GT1675M-VTB□ VGA 10.4型	GT16 GT1665M-STB□ SVGA 8.4型	GT16 GT1665M-VTB□ VGA 8.4型	GT15 GT1595-XTB□ XGA 15型	GT15 GT1585(V)-STB□ SVGA 12.1型	GT15 GT1575(V)-STB□ SVGA 10.4型	GT15 GT1575-VTB□ VGA 10.4型	GT15 GT157□-VNB□ VGA 10.4型	GT15 GT1565-VTB□ VGA 8.4型	GT15 GT1562-VNB□ VGA 8.4型	GT15 GT155□-□□BD VGA/QVGA 5.7型	GT SoftGOT 1000 Version2 *4
画面設計	仕様	標準フォント（基本）（日本語、日本語（欧州対応）、中国語（簡体）、中国語（簡体、欧州対応）、中国語（繁体、欧州対応））				P.42	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		標準フォント（オプション）中国語（簡体）		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		標準フォント（オプション）中国語（繁体）		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		標準フォント（オプション）日本語		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		高品位フォント					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		TrueTypeフォント					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		TrueTypeフォント（アセグ）					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		Windows®フォント				P.36	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ストローク基本フォント（拡張）		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ストロークフォント（オプション）		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ロゴ文字機能 近日対応					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	共通設定	部品の重ね合わせ（レイヤ機能）				P.26	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		画面切り換え					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		局番切り換え					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		言語切り換え機能				P.25	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		パスワード					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		システム情報					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		接続機器設定					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		起動ロゴ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		コメント登録				P.24、38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		部品登録					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		データ演算機能					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		オフセット機能					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		セキュリティ機能 セキュリティレベル認証					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		セキュリティ機能 オペレータ認証		要	指紋認証ユニット*11 CFカード(USBメモリ) <GT16のみ>	P.47	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	オブジェクト設定	ランプ表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		タッチスイッチ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		数値表示/入力					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		データリスト表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		アスキー表示/入力					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		かな漢字変換機能 通常版		要			–	–	–	–	–	–	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		かな漢字変換機能 拡張版		要		P.42	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		時計表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		コメント表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		拡張アラーム監視/表示			（CFカード）	P.44	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		アラームリスト表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		アラーム履歴表示			（CFカード）		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		アラーム流れ表示					–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		部品表示			（CFカード）		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		部品移動			（CFカード）		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		パネルメータ表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		レベル表示					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		トレンドグラフ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ヒストリカルトレンドグラフ*8		要*8	（CFカード）	P.46	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		折れ線グラフ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		棒グラフ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		統計グラフ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		散布グラフ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		状態監視機能					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		拡張レシピ機能		要	（CFカード）	P.27	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		レシピ機能		要	（CFカード）		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		タイムアクション機能					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	その他	レポート機能		要	プリンタユニット CFカード	P.28	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ハードコピー機能 CFカードにファイル保存			CFカード		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ハードコピー機能 プリンタに印刷		要	プリンタユニット		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		バーコード機能		要		P.28	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		RFID機能		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		マルチメディア機能		要	マルチメディアユニット CFカード	P.30	●	●	●	●	●	●	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		パソコンリモート機能		要	ビデオ/RGB入力ユニット		●	●	●	●	●	●	–	GT1585Vのみ ●	GT1575Vのみ ●	–	–	–	–	–	–
		音声出力機能		要	音声出力ユニット	P.31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		外部入出力機能		要	外部入出力ユニット		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		操作パネル機能		要	外部入出力ユニット		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		画面呼出し機能					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		操作ログ機能		要	CFカード	P.47	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ドキュメント表示機能	要*2 (GT15のみ)	要	CFカード	P.45	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ロギング機能		要	（CFカード）	P.46	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		スクリプト機能 プロジェクトスクリプト					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		スクリプト機能 画面スクリプト				P.25	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		スクリプト機能 オブジェクトスクリプト		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		デバイスデータ転送機能		要		P.29	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
保全機能		デバイスモニタ機能				P.55	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		システムモニタ機能		要		P.49	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		Aリスト編集機能		要		P.48	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		FXリスト編集機能		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		SFCモニタ機能	要*2 (GT15のみ)	要	CFカード	P.50	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	GT1555-VTBDのみ ●	–
		ラダー編集機能	要*2 (GT15のみ)	要	CFカード	P.51	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–	–
		回路モニタ機能	要*2 (GT15のみ)	要	（CFカード）	P.50	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	GT1555-VTBDのみ ●	–
		インテリジェントユニットモニタ機能		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		Qモーションモニタ機能		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		サーボアンプモニタ機能		要		P.49	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		ネットワークモニタ機能		要			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		CNCモニタ機能		要			●	●	●	–	●	–	●	●	●	–	–	–	–	–	–
		CNCデータ入出力機能		要	CFカード/USBメモリ <GT16のみ>		●	●	●	–	–	–	●	●	●	–	–	–	–	–	–
		バックアップ/リストア機能		要		P.48	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–
		メンテナンス時期通知機能			バッテリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	–

GT11 GT10

区分	機能 *1		オプション機能ボード *2	拡張/オプション機能OSインストール *2	その他必要機器 *3	詳細ページ	GT11 GT115□-Q□BD QVGA 5.7型	GT11 GT115□-Q□BD□ QVGA 5.7型	GT11 GT115□-HS-Q□BD QVGA *4 5.7型	GT10 *4 GT105□-Q□BD QVGA 5.7型	GT10 *4 GT104□-Q□BD QVGA 4.7型	GT10 *4 GT1030-LBD(W)(2) 4.5型	GT10 *4 GT1020-LB□(W)(2) 3.7型
画面設計	仕様	標準フォント（基本）（日本語、日本語（欧州対応）、中国語（簡体）、中国語（簡体、欧州対応）、中国語（繁体、欧州対応））				P.42	●	●	●	●	●	●	●
		標準フォント（オプション）中国語（簡体）					–	–	–	–	–	–	–
		標準フォント（オプション）中国語（繁体）					–	–	–	–	–	–	–
		標準フォント（オプション）日本語					–	–	–	–	–	–	–
		高品位フォント					●	●	●	●	●	●	●
		TrueTypeフォント					●	●	●	●	●	●	●
		TrueTypeフォント（アセグ）					●	●	●	●	●	●	●
		Windows®フォント				P.36	●	●	●	●	●	●	●
		ストローク基本フォント（拡張）					–	–	–	–	–	–	–
		ストロークフォント（オプション）					–	–	–	–	–	–	–
		ロゴ文字機能 近日対応					●	●	●	●	●	●	●
	共通設定	部品の重ね合わせ（レイヤ機能）				P.26	●	●	●	–	–	–	–
		画面切り換え					●	●	●	●	●	●	●
		局番切り換え					–	–	–	–	–	–	–
		言語切り換え機能				P.25	●	●	●	●	●	●	●
		パスワード					●	●	●	●	●	●	●
		システム情報					●	●	●	●	●	●	●
		接続機器設定					●	●	●	●	●	●	●
		起動ロゴ					●	●	●	●	●	●	●
		コメント登録				P.24、38	●	●	●	●	●	●	●
		部品登録					●	●	●	●	●	●	●
		データ演算機能					●	●	●	●	●	●	●
		オフセット機能					●	●	●	●	●	●	●
		セキュリティ機能 セキュリティレベル認証					●	●	●	●	●	●	●
		セキュリティ機能 オペレータ認証				P.47	–	–	–	–	–	–	–
	オブジェクト設定	ランプ表示					●	●	●	●	●	●	●
		タッチスイッチ					●	●	●	●	●	●	●
		数値表示/入力					●	●	●	●	●	●	●
		データリスト表示					●	●	●	–	–	–	–
		アスキー表示/入力					●	●	●	●	●	●	●
		かな漢字変換機能 通常版					–	–	–	–	–	–	–
		かな漢字変換機能 拡張版				P.42	–	–	–	–	–	–	–
		時計表示					●	●	●	●	●	●	●
		コメント表示					●	●	●	●	●	●	●
		拡張アラーム監視/表示				P.44	–	–	–	–	–	–	–
		アラームリスト表示					●	●	●	● *7	● *7	● *7	● *7
		アラーム履歴表示			（CFカード）		●	●	●	●	●	●	●
		アラーム流れ表示					●	●	●	●	●	●	●
		部品表示					●	●	●	●	●	●	●
		部品移動					●	●	●	–	–	–	–
		パネルメータ表示					●	●	●	●	●	●	●
		レベル表示					●	●	●	–	–	–	–
		トレンドグラフ					●	●	●	●	●	●	●
		ヒストリカルトレンドグラフ*8				P.46	–	–	–	–	–	–	–
		折れ線グラフ					●	●	●	●	●	●	●
		棒グラフ					●	●	●	●	●	●	●
		統計グラフ					●	●	●	●	●	●	●
		散布グラフ					●	●	●	–	–	–	–
		状態監視機能					●	●	●	●	●	●	●
		拡張レシピ機能				P.27	–	–	–	–	–	–	–
		レシピ機能			（CFカード）		●	●	●	●	●	●	●
		タイムアクション機能					●	●	●	●	●	●	●
	その他	レポート機能				P.28	–	–	–	–	–	–	–
		ハードコピー機能 CFカードにファイル保存					–	–	–	–	–	–	–
		ハードコピー機能 プリンタに印刷					–	–	–	–	–	–	–
		バーコード機能		要		P.28	●	●	–	●	●	●	●
		RFID機能		要			●	●	–	–	–	–	–
		マルチメディア機能				P.30	–	–	–	–	–	–	–
		パソコンリモート機能					–	–	–	–	–	–	–
		音声出力機能				P.31	–	–	–	–	–	–	–
		外部入出力機能					–	–	–	–	–	–	–
		操作パネル機能					–	–	–	–	–	–	–
		画面呼出し機能					●	●	●	●	●	●	●
		操作ログ機能				P.47	–	–	–	–	–	–	–
		ドキュメント表示機能				P.45	–	–	–	–	–	–	–
		ロギング機能				P.46	–	–	–	–	–	–	–
		スクリプト機能 プロジェクトスクリプト					●	●	●	–	–	–	–
		スクリプト機能 画面スクリプト				P.25	●	●	●	–	–	–	–
		スクリプト機能 オブジェクトスクリプト					–	–	–	–	–	–	–
		デバイスデータ転送機能				P.29	–	–	–	–	–	–	–
保全機能		デバイスモニタ機能				P.55	–	–	–	●	●	●	●
		システムモニタ機能		要		P.49	●	●	–	–	–	–	–
		Aリスト編集機能		要		P.48	●	● GT115□-Q□BDAのみ	●	–	–	–	–
		FXリスト編集機能		要			●	–	●	●	●	–	–
		SFCモニタ機能				P.50	–	–	–	–	–	–	–
		ラダー編集機能				P.51	–	–	–	–	–	–	–
		回路モニタ機能				P.50	–	–	–	–	–	–	–
		インテリジェントユニットモニタ機能					–	–	–	–	–	–	–
		Qモーションモニタ機能					–	–	–	–	–	–	–
		サーボアンプモニタ機能				P.49	–	–	–	–	–	–	–
		ネットワークモニタ機能					–	–	–	–	–	–	–
		CNCモニタ機能					–	–	–	–	–	–	–
		CNCデータ入出力機能					–	–	–	–	–	–	–
		バックアップ/リストア機能				P.48	–	–	–	–	–	–	–
		メンテナンス時期通知機能					–	–	–	–	–	–	–

*1:機種によって、設定点数やデータ保存先など機能の内容が異なります。
*2:オプション機能ボードは、機種、GOT本体の機能バージョン、ハードウェアバージョンによって必要な場合があります。また、使用するオプション機能ボードは機能によって異なります。詳細は「ご使用時の留意事項（P.79～）」をご参照ください。
GT10、GT SoftGOT1000では、オプション機能ボード、拡張/オプション機能OSのインストールは不要です。
*3:オプション機能ボード以外の必要なオプションユニット、CFカード、USBメモリを示します。カッコで記載されている機器は使用する内容により必要となります。詳細は、「ご使用時の留意事項　オプション機器の選定について（P.79）」をご参照ください。
*4:詳細は、「GT10（P.52）」、「ハンディGOT（P.57）」、「GT SoftGOT1000（P.58）」をご参照ください。
*5:RS-232インタフェースにRS-422変換ユニットを装着することにより、RS-422インタフェースとして使用できます。
*6:ご使用の際は、構造上の制約があります。
*7:ユーザアラームのみ使用可能です。
*8:ヒストリカルトレンドグラフを使用する場合は、あらかじめロギング機能の設定が必要です。オプション機能OS（ロギング）のインストールが必要です。
*9:シーケンサの時計を参照
*10:接続形態によって、使用する通信ユニットが異なります。詳細は、「GT1000シリーズハンドブック」および「GT1000シリーズ接続マニュアル」をご参照ください。
*11:指紋認証時のみ必要です。
*12:対応ハードウェアバージョンについては、MELFANSwebホームページにてテクニカルニュースNo.娘テ-S-0039をご参照ください。
【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

機器一覧

本体形名の見方

GT16 9 5 M - X T B A □ □

記号	画面サイズ
9	15型
8	12.1型
7	10.4型
6	8.4型
5	5.7型
4	4.7型
3	4.5型
2	3.7型

記号	表示色
5	256色以上
2	16色
0	モノクロ

記号	取付けタイプ
V	ビデオ/RGB対応
なし	盤面取付けタイプ
HS	ハンディタイプ
M	マルチメディア・ビデオ/RGB対応

記号	解像度
X	XGA（1024×768ドット）
S	SVGA（800×600ドット）
V	VGA（640×480ドット）
Q	QVGA（320×240ドット）
なし	（288×96ドット）（160×64ドット）

記号	表示デバイス
T	TFTカラー（高輝度、広視野角）
N	TFTカラー
S	STNカラー
B	STNモノクロ（白/青）
L	STNモノクロ

記号	電源仕様
A	AC100～240V
D	DC24V
L	DC5V

記号	通信インタフェース
Q*1	QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）用バス接続インタフェース内蔵
A*1	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用バス接続インタフェース内蔵
2*2	RS-232内蔵
なし*2	RS-422内蔵

*1：GT115□-Q□BDQ、GT115□-Q□BDAのみ
*2：GT10のみ

記号	本体枠
B	黒
W	白

記号	GT10バックライト
W	白色バックライト
なし	緑色バックライト

GT16	Ethernet、マルチメディアなど多彩な機能をオールインワン
GT15	ネットワークからスタンドアロンまで、幅広い活用範囲
GT11	スタンドアロンユースとして、基本機能を充実
GT10	表示器としての機能性を無駄なく凝縮

*海外規格（UL/cUL/CE）対応の最新情報については、MELFANSwebホームページ（http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb）でご確認ください。

GOT本体

価格：2009年1月現在
○仕込生産品 △受注生産品

形名			画面サイズ［解像度］	表示部	表示色（色）	電源種類	メモリサイズ	備考	参考標準価格	納期
GT16	GT1695	GT1695M-XTBA	15型XGA［1024×768ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	15MB	マルチメディア・ビデオ/RGB対応	¥520,000	○
		GT1695M-XTBD				DC24V			¥530,000	○
	GT1685	GT1685M-STBA	12.1型SVGA［800×600ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	15MB	マルチメディア・ビデオ/RGB対応	¥398,000	○
		GT1685M-STBD				DC24V			¥408,000	○
	GT1675	GT1675M-STBA NEW	10.4型SVGA［800×600ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	15MB	マルチメディア・ビデオ/RGB対応	¥360,000	○
		GT1675M-STBD NEW				DC24V			¥370,000	○
		GT1675M-VTBA NEW	10.4型VGA［640×480ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	15MB	マルチメディア・ビデオ/RGB対応	¥340,000	○
		GT1675M-VTBD NEW				DC24V			¥350,000	○
	GT1665	GT1665M-STBA NEW	8.4型SVGA［800×600ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	15MB	マルチメディア・ビデオ/RGB対応	¥270,000	○
		GT1665M-STBD NEW				DC24V			¥280,000	○
		GT1665M-VTBA NEW	8.4型VGA［640×480ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	15MB	マルチメディア・ビデオ/RGB対応	¥250,000	○
		GT1665M-VTBD NEW				DC24V			¥260,000	○
GT15	GT1595	GT1595-XTBA	15型XGA［1024×768ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	9MB	—	¥520,000	○
		GT1595-XTBD				DC24V			¥530,000	○
	GT1585	GT1585V-STBA	12.1型SVGA［800×600ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	9MB	ビデオ/RGB対応	¥420,000	○
		GT1585V-STBD				DC24V			¥430,000	○
		GT1585-STBA		TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）		AC100-240V		—	¥398,000	○
		GT1585-STBD				DC24V			¥408,000	○
	GT157□	GT1575V-STBA	10.4型SVGA［800×600ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	9MB	ビデオ/RGB対応	¥382,000	○
		GT1575V-STBD				DC24V			¥392,000	○
		GT1575-STBA		TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）		AC100-240V		—	¥360,000	○
		GT1575-STBD				DC24V			¥370,000	○
		GT1575-VTBA	10.4型VGA［640×480ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	9MB	—	¥340,000	○
		GT1575-VTBD				DC24V			¥350,000	○
		GT1575-VNBA		TFTカラー液晶	256色	AC100-240V	5MB		¥300,000	○
		GT1575-VNBD				DC24V			¥310,000	○
		GT1572-VNBA		TFTカラー液晶	16色	AC100-240V	5MB		¥250,000	○
		GT1572-VNBD				DC24V			¥260,000	○
	GT156□	GT1565-VTBA	8.4型VGA［640×480ドット］	TFTカラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	AC100-240V	9MB	—	¥250,000	○
		GT1565-VTBD				DC24V			¥260,000	○
		GT1562-VNBA		TFTカラー液晶	16色	AC100-240V	5MB		¥220,000	○
		GT1562-VNBD				DC24V			¥230,000	○
	GT155□	GT1555-VTBD	5.7型VGA［640×480ドット］	TFT カラー液晶（高輝度、広視野角）	65536色	DC24V	9MB	—	¥240,000	○
		GT1555-QTBD	5.7型QVGA［320×240ドット］						¥214,000	○
		GT1555-QSBD		STNカラー液晶	4096色				¥160,000	○
		GT1550-QLBD		STNモノクロ液晶	モノクロ（白/黒）16階調				¥128,000	○
GT11	GT1155	GT1155-QTBD	5.7型QVGA［320×240ドット］	TFTカラー液晶	256色	DC24V	3MB	—	¥150,000	○
		GT1155-QTBDQ						Qバス接続専用	¥188,000	○
		GT1155-QTBDA						Aバス接続専用	¥188,000	○
		GT1155-QSBD		STNカラー液晶				—	¥115,000	○
		GT1155-QSBDQ						Qバス接続専用	¥128,000	○
		GT1155-QSBDA						Aバス接続専用	¥128,000	○
	GT1150	GT1150-QLBD		STNモノクロ液晶	モノクロ（白/黒）16階調			—	¥80,000	○
		GT1150-QLBDQ						Qバス接続専用	¥96,000	○
		GT1150-QLBDA						Aバス接続専用	¥96,000	○
	ハンディGOT	GT1155HS-QSBD		STNカラー液晶	256色			—	¥168,000	○
		GT1150HS-QLBD		STNモノクロ液晶	モノクロ（白/黒）16階調				¥125,000	○
GT10	GT105□	GT1055-QSBD	5.7型QVGA［320×240ドット］	STNカラー液晶	256色	DC24V	3MB	—	¥85,000	○
		GT1050-QBBD		STNモノクロ液晶	モノクロ（白/青）16階調				¥69,000	○
	GT104□	GT1045-QSBD NEW	4.7型QVGA［320×240ドット］	STNカラー液晶	256色	DC24V	3MB	—	¥78,000	○
		GT1040-QBBD NEW		STNモノクロ液晶	モノクロ（白/青）16階調				¥63,000	○
	GT1030	GT1030-LBD	4.5型［288×96ドット］	STNモノクロ液晶	枠色 黒 / モノクロ（白/黒） / 3色LED（緑・橙・赤）	DC24V	1.5MB	RS-422接続専用	¥39,500	○
		GT1030-LBD2						RS-232接続専用	¥39,500	○
		GT1030-LBDW			3色LED（白・ピンク・赤）			RS-422接続専用	¥39,500	○
		GT1030-LBDW2						RS-232接続専用	¥39,500	○
		GT1030-LWD	4.5型［288×96ドット］	STNモノクロ液晶	白 / モノクロ（白/黒） / 3色LED（緑・橙・赤）	DC24V	1.5MB	RS-422接続専用	¥39,500	△
		GT1030-LWD2						RS-232接続専用	¥39,500	△
		GT1030-LWDW			3色LED（白・ピンク・赤）			RS-422接続専用	¥39,500	△
		GT1030-LWDW2						RS-232接続専用	¥39,500	△

上記価格に消費税は含まれておりません。

GOT本体

形名			画面サイズ［解像度］	表示部	表示色（色）			電源種類	メモリサイズ	備考	参考標準価格	納期
GT10	GT1020	GT1020-LBD	3.7型［160×64ドット］	STNモノクロ液晶	枠色 黒	モノクロ（白/黒）	3色LED（緑・橙・赤）	DC24V	512KB	RS-422接続専用	¥27,000	○
		GT1020-LBD2						DC5V		RS-232接続専用	¥25,000	○
		GT1020-LBL								RS-422FX接続専用	¥25,000	○
		GT1020-LBDW					3色LED（白・ピンク・赤）	DC24V		RS-422接続専用	¥27,000	○
		GT1020-LBDW2								RS-232接続専用	¥25,000	○
		GT1020-LBLW						DC5V		RS-422FX接続専用	¥25,000	○
		GT1020-LWD	3.7型［160×64ドット］	STNモノクロ液晶	白	モノクロ（白/黒）	3色LED（緑・橙・赤）	DC24V	512KB	RS-422接続専用	¥27,000	△
		GT1020-LWD2						DC5V		RS-232接続専用	¥25,000	△
		GT1020-LWL								RS-422FX接続専用	¥25,000	△
		GT1020-LWDW					3色LED（白・ピンク・赤）	DC24V		RS-422接続専用	¥27,000	△
		GT1020-LWDW2								RS-232接続専用	¥25,000	△
		GT1020-LWLW						DC5V		RS-422FX接続専用	¥25,000	△

通信ユニット

品名	形名	仕様	対応機種 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
バス接続ユニット	GT15-QBUS	QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）用 バス接続（1ch）ユニット標準モデル	●	●	—	—	—	¥25,000	○
	GT15-QBUS2	QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）用 バス接続（2ch）ユニット標準モデル	●	●	—	—	—	¥35,000	○
	GT15-ABUS	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用 バス接続（1ch）ユニット標準モデル	●	●	—	—	—	¥25,000	○
	GT15-ABUS2	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用 バス接続（2ch）ユニット標準モデル	●	●	—	—	—	¥35,000	○
	GT15-75QBUSL	QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）用 バス接続（1ch）ユニット薄型モデル*1	●	●	—	—	—	¥20,000	○
	GT15-75QBUS2L	QCPU（Qモード）/モーションコントローラCPU（Qシリーズ）用 バス接続（2ch）ユニット薄型モデル*1	●	●	—	—	—	¥30,000	○
	GT15-75ABUSL	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用 バス接続（1ch）ユニット薄型モデル*1	●	●	—	—	—	¥20,000	○
	GT15-75ABUS2L	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用 バス接続（2ch）ユニット薄型モデル*1	●	●	—	—	—	¥30,000	○
シリアル通信ユニット	GT15-RS2-9P	RS-232シリアル通信ユニット（D-Sub9ピン（オス））	●	●	—	—	—	¥25,000	○
	GT15-RS4-9S	RS-422/485シリアル通信ユニット（D-Sub9ピン（メス））*2 *3	●	●	—	—	—	¥25,000	○
	GT15-RS4-TE	RS-422/485シリアル通信ユニット（端子台）*2 ※温度調節器/指示調節計とRS-485接続時のみ使用可	●	●	—	—	—	¥25,000	○
RS-422変換ユニット	GT15-RS2T4-9P	RS-232→RS-422変換ユニット RS-422側コネクタ9ピン	●	●*4	—	—	—	¥9,000	○
	GT15-RS2T4-25P	RS-422側コネクタ25ピン	●	●*4	—	—	—	¥9,000	○
MELSECNET/H通信ユニット	GT15-J71LP23-25	光ループユニット	●	●	—	—	—	¥120,000	○
	GT15-J71BR13	同軸バスユニット	●	●	—	—	—	¥120,000	○
CC-Link IEコントローラネットワーク通信ユニット	GT15-J71GP23-SX	光ループユニット	●	●	—	—	—	¥165,000	○
CC-Link通信ユニット	GT15-J61BT13	インテリジェントデバイス局ユニットCC-Link Ver.2対応	●	●	—	—	—	¥60,000	○
Ethernet通信ユニット	GT15-J71E71-100	Ethernet（100Base-TX）ユニット	—	●	—	—	—	¥30,000	○
シリアルマルチドロップ接続ユニット	GT01-RS4-M NEW	GOTマルチドロップ接続用	近日対応		—	—	●*5	¥32,000	○
コネクタ変換アダプタ	GT10-9PT5S NEW	Dサブ9ピンオス⇔ヨーロッパ端子台5ピンへの変換コネクタ	—	—	—	—	●*5	¥3,000	○
CC-Linkインタフェースユニット	GT11HS-CCL NEW	ハンディGOT用CC-Linkインタフェースユニット	—	—	—	●	—	¥85,000	○

*1：他のユニットと重ねて使用できません。
*2：接続先によって使用できない場合がありますので、「接続可能な機種一覧（P.67）」をご参照ください。
*3：温度調節器/指示調節計とRS-485（2線式）接続時は使用できません。
*4：GT155□には使用できません。
*5：GOTの対応ハードウェアバージョンについては、MELFANSwebホームページにてテクニカルニュースNo.姫テ-シ-0039をご参照ください。【http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb】

オプションユニット

品名	形名	仕様	対応機種 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
プリンタユニット	GT15-PRN	プリンタ接続用USBスレーブ（PictBridge）1ch ※プリンタ接続専用ケーブル（3m）同梱	●	●	—	—	—	¥30,000	○
マルチメディアユニット	GT16M-MMR	ビデオ入力用（NTSC/PAL）1ch、動画再生	●	—	—	—	—	¥78,000	○
ビデオ入力ユニット	GT16M-V4	ビデオ入力用（NTSC/PAL）4ch	●	—	—	—	—	¥60,000	○
	GT15V-75V4	ビデオ入力用（NTSC/PAL）4ch	—	●*6	—	—	—	¥38,000	○
RGB入力ユニット	GT16M-R2	アナログRGB入力用 2ch	●	—	—	—	—	¥60,000	○
	GT15V-75R1	アナログRGB入力用 1ch	—	●*6	—	—	—	¥38,000	○
ビデオ/RGB入力ユニット	GT16M-V4R1	ビデオ入力（NTSC/PAL）4ch／アナログRGB 1ch 混合入力用	●	—	—	—	—	¥78,000	○
	GT15V-75V4R1	ビデオ入力（NTSC/PAL）4ch／アナログRGB 1ch 混合入力用	—	●*6	—	—	—	¥56,000	○
RGB出力ユニット	GT16M-ROUT	アナログRGB出力用 1ch	●	—	—	—	—	¥42,000	○
	GT15V-75ROUT	アナログRGB出力用	—	●*6	—	—	—	¥20,000	○
CFカードユニット	GT15-CFCD	CFカード装着用（Bドライブ）GOT背面CFカード取出用	●	●	—	—	—	¥40,000	○
CFカード延長ユニット	GT15-CFEX-C08SET	CFカード装着用（Bドライブ）制御盤前面CFカード取出用*7	●	●	—	—	—	¥90,000	○
音声出力ユニット	GT15-SOUT	音声出力用	●	●	—	—	—	¥20,000	○
外部入出力ユニット	GT15-DIOR	外部入出力機器／操作パネル接続用（マイナスコモン入力／ソースタイプ出力）	●	●	—	—	—	¥36,000	○
	GT15-DIO	外部入出力機器／操作パネル接続用（プラスコモン入力／シンクタイプ出力）	●	●	—	—	—	¥36,000	○
指紋認証ユニット	GT15-80FPA NEW	オペレータ認証用	●	●	—	—	—	¥105,000	○

*6：GT1585V、GT1575Vのみ対応。
*7：制御盤側取付けユニット/GOT側取付けユニット/接続ケーブル（0.8m）のセット品です。

ソフトウェア

品名	形名	含まれている製品 作画ソフトウェア GT Designer2 Ver.2	シミュレータ機能 GT Simulator2 Ver.2	簡易データコンバート機能 GT Converter2 Ver.2	SoftGOT機能*8 GT SoftGOT1000 Ver.2	備考	参考標準価格
GT Designer2 Version2	SW2D5C-GTD2-J Ver.UP	●	—	●	●	日本語版	¥30,000
	SW2D5C-GTD2-E Ver.UP	●	—	●	●	英語版	¥30,000
	SW2D5C-GTD2-JV Ver.UP	バージョンアップ専用ソフトウェア				日本語版	¥15,000
	SW2D5C-GTD2-EV Ver.UP	（お手持ちのGT Designer2を最新バージョンへバージョンアップ）				英語版	¥15,000
GT Works2 Version2	SW2D5C-GTWK2-J Ver.UP	●	●	●	●	日本語版	¥50,000
	SW2D5C-GTWK2-E Ver.UP	●	●	●	●	英語版	¥50,000
	SW2D5C-GTWK2-JV Ver.UP	バージョンアップ専用ソフトウェア				日本語版	¥30,000
	SW2D5C-GTWK2-EV Ver.UP	（お手持ちのGT Works2を最新バージョンへバージョンアップ）				英語版	¥30,000
GT SoftGOT1000用ライセンスキー*8	GT15-SGTKEY-U	USBポート用				—	¥150,000
	GT15-SGTKEY-P	パラレルポート用				—	¥150,000

*8：GT SoftGOT1000を使用するためには、パソコン1台毎にGT SoftGOT1000用ライセンスキーが必要です。

上記価格に消費税は含まれておりません。

機器一覧

オプション

品　名	形　名	仕　様		対応機種 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
バックライト	GT16-90XLTT	バックライト	GT1695M-XTB□用	●	–	–	–	–	¥35,000	○
	GT16-80SLTT		GT1685M-STB□用	●	–	–	–	–	¥18,000	○
	GT16-70SLTT NEW		GT1675M-STB□用	●	–	–	–	–	¥18,000	○
	GT16-70VLTT NEW		GT1675M-VTB□用	●	–	–	–	–	¥18,000	○
	GT16-60SLTT NEW		GT1665M-STB□用	●	–	–	–	–	¥15,000	○
	GT16-60VLTT NEW		GT1665M-VTB□用	●	–	–	–	–	¥15,000	○
	GT15-90XLTT		GT1595-XTB□用	–	●	–	–	–	¥35,000	○
	GT15-80SLTT		GT1585V-STB□/GT1585-STB□用	–	●	–	–	–	¥18,000	○
	GT15-70SLTT		GT1575-STB□*1用	–	●	–	–	–	¥18,000	○
	GT15-70VLTT		GT1575V-STB□/GT1575-VTB□/GT1575-STB□*2用	–	●	–	–	–	¥18,000	○
	GT15-70VLTN		GT1575-VNB□/GT1572-VNB□用	–	●	–	–	–	¥18,000	○
	GT15-60VLTT		GT1565-VTB□用	–	●	–	–	–	¥15,000	○
	GT15-60VLTN		GT1562-VNB□用	–	●	–	–	–	¥15,000	○
オプション機能ボード	GT16-MESB	オプション機能ボード ※GOT本体や機能によって使用するオプション機能ボードが異なります。詳細は「ご使用時の留意事項（P.79～）」をご参照ください。	MESインタフェース機能用	●	–	–	–	–	¥135,000	○
	GT15-FNB		（増設メモリなし）	–	●	–	–	–	¥20,000	○
	GT15-QFNB		（増設メモリなし）	–	●	–	–	–	¥30,000	○
	GT15-QFNB16M		+増設メモリ16MB	–	●	–	–	–	¥55,000	○
	GT15-QFNB32M		+増設メモリ32MB	–	●	–	–	–	¥65,000	○
	GT15-QFNB48M		+増設メモリ48MB	–	●	–	–	–	¥75,000	○
	GT15-MESB48M		+増設メモリ48MB	–	●	–	–	–	¥135,000	○
	GT11-50FNB		–	–	–	●*3	●	–	¥5,000	○
GT10メモリローダ	GT10-LDR	GT1030/GT1020用（OSプロジェクトデータ転送用）電源不要		–	–	–	–	●*7	¥25,000	○
GT10メモリボード	GT10-50FMB	GT105□/GT104□用（OS、プロジェクトデータ転送用）		–	–	–	–	●*8	¥5,000	○
保護シート	GT16-90PSCB	15型用保護シート	クリア　5枚	●	–	–	–	–	¥13,000	○
	GT16-90PSGB		アンチグレア　5枚	●	–	–	–	–	¥13,000	○
	GT16-90PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥13,000	△
	GT16-90PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥13,000	△
	GT15-90PSCB		クリア　5枚	–	●	–	–	–	¥13,000	○
	GT15-90PSGB		アンチグレア　5枚	–	●	–	–	–	¥13,000	○
	GT15-90PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥13,000	△
	GT15-90PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥13,000	△
	GT16-80PSCB	12.1型用保護シート	クリア　5枚	●	–	–	–	–	¥8,000	○
	GT16-80PSGB		アンチグレア　5枚	●	–	–	–	–	¥8,000	○
	GT16-80PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥8,000	△
	GT16-80PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥8,000	△
	GT15-80PSCB		クリア　5枚	–	●	–	–	–	¥8,000	○
	GT15-80PSGB		アンチグレア　5枚	–	●	–	–	–	¥8,000	○
	GT15-80PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥8,000	△
	GT15-80PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥8,000	△
	GT16-70PSCB NEW	10.4型用保護シート	クリア　5枚	●	–	–	–	–	¥5,000	○
	GT16-70PSGB NEW		アンチグレア　5枚	●	–	–	–	–	¥5,000	○
	GT16-70PSCW NEW		クリア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥5,000	△
	GT16-70PSGW NEW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥5,000	△
	GT15-70PSCB		クリア　5枚	–	●	–	–	–	¥5,000	○
	GT15-70PSGB		アンチグレア　5枚	–	●	–	–	–	¥5,000	○
	GT15-70PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥5,000	△
	GT15-70PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥5,000	△
	GT16-60PSCB NEW	8.4型用保護シート	クリア　5枚	●	–	–	–	–	¥4,000	○
	GT16-60PSGB NEW		アンチグレア　5枚	●	–	–	–	–	¥4,000	○
	GT16-60PSCW NEW		クリア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥4,000	△
	GT16-60PSGW NEW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	●	–	–	–	–	¥4,000	△
	GT15-60PSCB		クリア　5枚	–	●	–	–	–	¥4,000	○
	GT15-60PSGB		アンチグレア　5枚	–	●	–	–	–	¥4,000	○
	GT15-60PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥4,000	△
	GT15-60PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥4,000	△
	GT15-50PSCB	5.7型用保護シート（GT15用）	クリア　5枚	–	●	–	–	–	¥3,000	○
	GT15-50PSGB		アンチグレア　5枚	–	●	–	–	–	¥3,000	○
	GT15-50PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥3,000	△
	GT15-50PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	●	–	–	–	¥3,000	△
	GT11-50PSCB	5.7型用保護シート（GT11用）	クリア　5枚	–	–	●	–	–	¥3,000	○
	GT11-50PSGB		アンチグレア　5枚	–	–	●	–	–	¥3,000	○
	GT11-50PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	–	●	–	–	¥3,000	○
	GT11-50PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	–	●	–	–	¥3,000	○
	GT11H-50PSC	5.7型用保護シート（ハンディGOT用）	クリア　5枚	–	–	–	●	–	¥4,000	○
	GT10-50PSCB	5.7型用保護シート（GT105□用）	クリア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-50PSGB		アンチグレア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-50PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-50PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-40PSCB NEW	4.7型用保護シート（GT104□用）	クリア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-40PSGB NEW		アンチグレア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-40PSCW NEW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-40PSGW NEW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-30PSCB	4.5型用保護シート（GT1030用）	クリア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-30PSGB		アンチグレア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-30PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-30PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-20PSCB	3.7型用保護シート（GT1020用）	クリア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-20PSGB		アンチグレア　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-20PSCW		クリア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
	GT10-20PSGW		アンチグレア（枠部:白色）　5枚	–	–	–	–	●	¥3,000	○
USB耐環境カバー	GT16-UCOV	本体前面USBインタフェース用耐環境カバー（交換用）	15型/12.1型/10.4型/8.4型用	●	–	–	–	–	¥2,000	○
	GT15-UCOV		15型/12.1型/10.4型/8.4型用	–	●	–	–	–	¥2,000	○
	GT11-50UCOV		5.7型用	–	●	●	–	–	¥2,000	○

上記価格に消費税は含まれておりません。

オプション

品　名	形　名	仕　様				対応機種 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
耐油カバー*5	GT05-90PCO	15型用耐油カバー				●	●	–	–	–	¥20,000	△
	GT05-80PCO	12.1型用耐油カバー				●	●	–	–	–	¥15,000	△
	GT05-70PCO	10.4型用耐油カバー				●	●	–	–	–	¥12,000	△
	GT05-60PCO	8.4型用耐油カバー				●	●	–	–	–	¥11,000	△
	GT05-50PCO	5.7型用耐油カバー				–	●	●	–	●*9	¥10,000	△
非常停止スイッチガードカバー	GT11H-50ESCOV	非常停止スイッチ誤操作防止用				–	–	–	●	–	¥4,000	○
スタンド	GT15-90STAND	スタンド 15型用				●	●	–	–	–	¥30,000	○
	GT15-80STAND	スタンド 12.1型用				●	●	–	–	–	¥25,000	○
	GT15-70STAND	スタンド 10.4/8.4型用				●	●	–	–	–	¥20,000	○
	GT05-50STAND	スタンド 5.7型用				–	●	●	–	●*9	¥20,000	○
CFカード	GT05-MEM-128MC	フラッシュROM 128MB				●	●	●	●	–	¥12,500	○
	GT05-MEM-256MC	フラッシュROM 256MB				●	●	●	●	–	¥15,000	○
	GT05-MEM-512MC	フラッシュROM 512MB				●	●	●	●	–	¥20,000	○
	GT05-MEM-1GC	フラッシュROM 1GB				●	●	●	●	–	¥30,000	○
	GT05-MEM-2GC	フラッシュROM 2GB				●	●	●	●	–	¥40,000	○
メモリカードアダプタ	GT05-MEM-ADPC	CFカード→メモリカード（TYPE Ⅱ）変換アダプタ				●	●	●	●	–	¥10,000	○
アタッチメント	GT15-70ATT-98	10.4型用アタッチメント	A985GOT*6		→ GT1675 GT157□	●	●	–	–	–	¥5,000	○
	GT15-70ATT-87		A870GOT-SWS	A8GT-70GOT-TB			●	–	–	–	¥5,000	○
			A870GOT-TWS	A8GT-70GOT-SW								
			A8GT-70GOT-TW	A8GT-70GOT-SB								
	GT15-60ATT-97	8.4型用アタッチメント	A97□GOT		→ GT1665 GT156□	●	●	–	–	–	¥5,000	○
	GT15-60ATT-96		A960GOT				●	–	–	–	¥5,000	○
	GT15-60ATT-87		A870GOT-EWS	A77GOT-EL-S5			●	–	–	–	¥5,000	○
			A8GT-70GOT-EW	A77GOT-EL-S3								
			A8GT-70GOT-EB	A77GOT-EL								
	GT15-60ATT-77		A77GOT-CL-S5	A77GOT-L-S5			●	–	–	–	¥5,000	○
			A77GOT-CL-S3	A77GOT-L-S3								
			A77GOT-CL	A77GOT-L								
	GT15-50ATT-95W	5.7型用	A956WGOT		→ GT155□	–	●	●	–	–	¥5,000	○
	GT15-50ATT-85	アタッチメント	A85□GOT		→ GT115□		●	●	–	–	¥5,000	○
バッテリ	GT15-BAT	時計データ、メンテナンス時期通知用データバックアップ用電池				●	●	–	●	–	¥4,000	○
	GT11-50BAT	時計データ、アラーム履歴、レシピデータ、バックアップ用電池（交換用）				–	–	●	●	●*4	¥4,500	○

*1:機能バージョンB以前
*2:機能バージョンC以降
*3:GT115□-Q□BDQ、GT115□-Q□BDAは除く
*4:GT1020は除く
*5:ご使用になる前に使用する環境で実機確認の上、使用可否を判断してください。
　耐油カバーをご使用時は、前面USBインタフェースと人感センサは使用できません。
*6:（株）デジタル製GP250□、GP260□も対象となります。
*7:GT1030/GT1020のみ
*8:GT105□/GT104□のみ
*9:GT105□のみ

上記価格に消費税は含まれておりません。

関連マニュアル

マニュアル名称	概　要	形名コード	参考標準価格
GT Designer2 Version2 基本操作・データ転送マニュアル ＜GOT1000シリーズ対応＞	GT Designer2のインストール操作、作画のための基本操作やGOT1000へのデータ転送方法などについて説明	1D7M13	¥3,000
GT Designer2 Version2 画面設計マニュアル ＜GOT1000シリーズ対応＞	GT Designer2で使用する各オブジェクト機能の仕様や設定内容などについて説明	1D7M14	¥7,000
GOT1000シリーズ 接続マニュアル	GOT1000シリーズで使用できる接続形態のシステム構成、ケーブルの作成方法などを説明	1D7M15	¥3,000
GOT1000シリーズ 拡張機能・オプション機能マニュアル	GOTで使用できる機能拡張・オプション機能について説明	1D7M35	¥3,000
GOT1000シリーズ ゲートウェイ機能マニュアル	ゲートウェイ機能の仕様、システム構成、設定方法などについて説明	1D7M36	¥1,500
GOT1000シリーズ MESインタフェース機能マニュアル	MESインタフェース機能の仕様、システム構成、設定方法などについて説明	1D7M53	¥3,000
GT16本体取扱説明書	GT16の本体の各部名称、外形寸法、取付け、電源配線、仕様およびオプション機器の紹介などハードウェアに関する内容を説明	1D7M78	¥4,000
GT15本体取扱説明書	GT15の本体の各部名称、外形寸法、取付け、電源配線、仕様およびオプション機器の紹介などハードウェアに関する内容を説明	1D7M12	¥3,000
GT11本体取扱説明書	GT11の本体の各部名称、外形寸法、取付け、電源配線、仕様およびオプション機器の紹介などハードウェアに関する内容を説明	09R814	¥2,400
ハンディGOT本体取扱説明書	ハンディGOTの各部名称、外形寸法、配線、仕様およびオプション機器の紹介などハードウェアに関する内容と、ユーティリティ、システム構成、ケーブルの作成方法などを説明	09R816	¥3,000
GT10本体取扱説明書	GT10の本体の各部名称、外形寸法、取付け、電源配線、仕様およびオプション機器の紹介などハードウェアに関する内容を説明	09R818	¥2,100
GT SoftGOT1000 Version2 操作マニュアル	GT SoftGOT1000の画面構成、機能、使用方法などを説明	1D7M46	¥3,000
GT Simulator2 Version2 操作マニュアル	GT Simulator2のシステム構成、操作方法などについて説明	1D7M37	¥3,000
GT Converter2 Version2 操作マニュアル	GT Converter2の操作方法などについて説明	1D7M16	¥1,500

上記価格に消費税は含まれておりません。

機器一覧

ケーブル

品名		形名	ケーブル長	紹介品 *1	用途	対応機種 *2 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
QCPU（Qモード）用バス接続ケーブル	QCPU増設ケーブル GOT間接続ケーブル	GT15-QC06B	0.6m	○	QCPU⇔GOT接続用 GOT⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥7,000	○
		GT15-QC12B	1.2m								¥10,000	○
		GT15-QC30B	3m								¥16,000	○
		GT15-QC50B	5m								¥24,000	○
		GT15-QC100B	10m								¥40,000	○
	QCPU長距離接続ケーブル GOT間長距離接続ケーブル	GT15-QC150BS	15m	○	QCPU⇔GOT長距離（13.2m以上）接続用（A9GT-QCNBが必要） GOT⇔GOT長距離接続用	●	●	●	–	–	¥44,000	○
		GT15-QC200BS	20m								¥53,000	○
		GT15-QC250BS	25m								¥63,000	○
		GT15-QC300BS	30m								¥73,000	○
		GT15-QC350BS	35m								¥84,000	○
バス延長コネクタボックス		A9GT-QCNB	–	–	QCPU長距離（13.2m以上）バス接続時に使用	●	●	●	–	–	¥12,000	○
QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）用バス接続ケーブル	大形CPU増設ケーブル	GT15-C12NB	1.2m	○	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ・増設ベース） ⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥15,000	○
		GT15-C30NB	3m								¥23,000	○
		GT15-C50NB	5m								¥25,000	○
		GT15-AC06B	0.6m	○	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ・増設ベース） ⇔A7GT-CNB接続用	●	●	●	–	–	¥10,000	○
		GT15-AC12B	1.2m								¥15,000	○
		GT15-AC30B	3m								¥20,000	○
		GT15-AC50B	5m								¥25,000	○
		GT15-A370C12B-S1	1.2m	○	モーションコントローラCPU（Aシリーズ・基本ベース） ⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥24,000	△
		GT15-A370C25B-S1	2.5m								¥47,000	△
		GT15-A370C12B	1.2m	○	モーションコントローラCPU（Aシリーズ・基本ベース） ⇔A7GT-CNB接続用	●	●	●	–	–	¥24,000	○
		GT15-A370C25B	2.5m								¥47,000	○
	小形CPU増設ケーブル	GT15-A1SC07B	0.7m	○	QnAS/AnSCPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ） ⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥7,000	○
		GT15-A1SC12B	1.2m								¥10,000	○
		GT15-A1SC30B	3m								¥16,000	○
		GT15-A1SC50B	5m	○	QnAS/AnSCPU⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥24,000	○
	小形CPU増設ケーブル	GT15-A1SC05NB	0.45m	○	QnAS/AnSCPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ） ⇔A7GT-CNB接続用	●	●	●	–	–	¥10,000	○
		GT15-A1SC07NB	0.7m								¥12,000	○
		GT15-A1SC30NB	3m								¥23,000	○
		GT15-A1SC50NB	5m	○	QnAS/AnSCPU⇔A7GT-CNB接続用	●	●	●	–	–	¥26,000	○
	小形CPU長距離接続ケーブル	GT15-C100EXSS-1	10.6m	○	QnAS/AnSCPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ） ⇔GOT長距離接続用 A7GT-CNB⇔GOT長距離接続用 ※GT15-EXCNBとGT15-C□BSの組合せ品	●	●	●	–	–	¥43,000	○
		GT15-C200EXSS-1	20.6m								¥63,000	○
		GT15-C300EXSS-1	30.6m								¥83,000	○
	GOT間接続ケーブル	GT15-C07BS	0.7m	○	GOT⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥7,000	○
		GT15-C12BS	1.2m								¥10,000	○
		GT15-C30BS	3m								¥16,000	○
		GT15-C50BS	5m								¥24,000	○
	GOT間長距離接続ケーブル	GT15-C100BS	10m	○	GOT⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥30,000	○
		GT15-C200BS	20m								¥50,000	○
		GT15-C300BS	30m								¥70,000	○
	A0J2HCPU接続ケーブル	GT15-J2C10B	1m	○	A0J2HCPU用電源ユニット（A0J2-PW）⇔GOT接続用	●	●	●	–	–	¥8,000	○
バスコネクタ変換ボックス		A7GT-CNB	–	–	QnA/ACPU長距離バス接続時に使用	●	●	●	–	–	¥12,000	○
バッファ回路ケーブル		GT15-EXCNB	0.5m	○	GT15-C□BSと組合せて、GT15-C□EXSS-1として使用可	●	●	●	–	–	¥13,000	○
Qバスケーブル用フェライトコアセット（2個入り）		GT15-QFC	–	○	既設GOT-A900バスケーブル⇒GOT1000用バスケーブル 置換え用フェライトコア	●	●	●	–	–	¥4,800	○
Aバスケーブル用フェライトコアセット（2個入り）		GT15-AFC	–								¥4,800	○
RS-422変換ケーブル		GT16-C02R4-9S	0.2m	○	RS-422/485（コネクタ）⇔RS-422ケーブル（Dサブ9ピン）	●	–	–	–	–	¥12,000	○
RS-485端子台変換ユニット		FA-LTBGTR4CBL05	0.5m	○	RS-422/485（コネクタ）⇔端子台変換ケーブル	●	–	–	–	–	¥9,000	○
		FA-LTBGTR4CBL10	1m								¥9,300	○
		FA-LTBGTR4CBL20	2m								¥9,900	○
RS-422ケーブル	QnA/A/FXCPU直接接続ケーブル 計算機リンク接続ケーブル	GT01-C30R4-25P	3m	–	QnA/ACPU/モーションコントローラCPU（Aシリーズ）/ FXCPU（Dサブ25ピンコネクタ）⇔GOT接続用 FA-CNV□CBL⇔GOT接続用 シリアルコミュニケーションユニット⇔GOT接続用 AJ65BT-G4-S3⇔GOT接続用	●	●	●	●*3	●*4	¥17,000	○
		GT01-C100R4-25P	10m								¥20,000	○
		GT01-C200R4-25P	20m						–		¥22,000	○
		GT01-C300R4-25P	30m								¥25,000	○
		GT10-C30R4-25P	3m	–	QnA/A/FXCPU(Dサブ25ピンコネクタ)⇔GOT接続用 シリアルコミュニケーションユニット（AJ71QC24(N)-R4）⇔GOT接続用	–	–	–	–	●*5	¥3,000	○
		GT10-C100R4-25P	10m								¥5,500	○
		GT10-C200R4-25P	20m								¥11,000	○
		GT10-C300R4-25P	30m								¥21,000	○
	計算機リンク接続ケーブル	GT09-C30R4-6C	3m	○	シリアルコミュニケーションユニット⇔GOT接続用 計算機リンクユニット⇔GOT接続用	●	●	●	●*3	●*4	¥15,000	○
		GT09-C100R4-6C	10m								¥22,000	○
		GT09-C200R4-6C	20m						–		¥32,000	○
		GT09-C300R4-6C	30m								¥42,000	○
	FXCPU直接接続ケーブル FX通信機能拡張ボード接続ケーブル	GT01-C10R4-8P	1m	–	FXCPU（MINI-DIN8ピンコネクタ）⇔GOT接続用 FXCPU通信機能拡張ボード⇔GOT接続用	●	●	●	●*3	●*4	¥10,000	○
		GT01-C30R4-8P	3m								¥12,000	○
		GT01-C100R4-8P	10m								¥20,000	○
		GT01-C200R4-8P	20m						–		¥22,000	○
		GT01-C300R4-8P	30m								¥25,000	○
		GT10-C10R4-8P	1m			–	–	–	–	●*5	¥2,100	○
		GT10-C30R4-8P	3m								¥3,000	○
		GT10-C100R4-8P	10m								¥5,500	○
		GT10-C200R4-8P	20m								¥11,000	○
		GT10-C300R4-8P	30m								¥21,000	○
		GT10-C10R4-8PL	1m	–	FXCPU（MINI-DIN8ピンコネクタ）⇔GOT接続用 FXCPU通信機能拡張ボード⇔GOT接続用 ※FX1NC、FX2NC、FX3UC-D/DSS、FX3Gには使用できません。						¥2,100	○
RS-232ケーブル	QCPU直接接続ケーブル データ転送用ケーブル	GT01-C30R2-6P	3m	–	QCPU⇔GOT、パソコン（GT SoftGOT1000）（Dサブ9ピン）接続用	●	●	●	–	●*4	¥10,000	○
				–	パソコン（作画ソフトウェア）（Dサブ9ピン:メス） ⇔GOT接続用（MINI-DIN6ピン:オス）	–	–	–	●	●*5		
		GT10-C30R2-6P	3m	–	QCPU⇔GOT接続用、GOT⇔GOT接続用	–	–	–	–	●*5	¥3,000	○
		GT11H-C30R2-6P	3m		QCPU⇔ハンディGOT用コネクタ変換ボックス	–	–	–	●	–	¥10,000	○
	FX通信機能拡張ボード接続、FX通信特殊アダプタ接続、データ転送用ケーブル	GT01-C30R2-9S	3m	–	FXCPU通信機能拡張ボード（Dサブ9ピンコネクタ） ⇔GOT、パソコン（GT SoftGOT1000）（Dサブ9ピン）接続用 FXCPU通信特殊アダプタ（Dサブ9ピンコネクタ）⇔GOT接続用 パソコン（作画ソフトウェア）（Dサブ9ピン:メス） ⇔GOT接続用（Dサブ9ピン:メス）	●	●	●	●*3	●*4	¥17,000	○
				–								

上記価格に消費税は含まれておりません。

ケーブル

品名		形名	ケーブル長	紹介品 *1	用途	対応機種 *2 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
RS-232ケーブル	FX通信特殊アダプタ接続ケーブル	GT01-C30R2-25P	3m	–	FXCPU通信特殊アダプタ（Dサブ25ピンコネクタ） ⇔GOT、パソコン（GT SoftGOT1000）（Dサブ9ピン）接続用	●	●	●	●*3	●*4	¥17,000	○
	計算機リンク接続ケーブル	GT09-C30R2-9P	3m	○	シリアルコミュニケーションユニット⇔GOT接続用 計算機リンクユニット⇔GOT接続用 AJ65BT-R2N⇔GOT接続用（GT09-C30R2-9Pのみ）	●	●	●	●*3	●*4	¥15,000	○
		GT09-C30R2-25P	3m								¥15,000	○
ハンディGOT用コネクタ変換ボックス		GT11H-CNB-37S	–	–	Dサブ37ピンコネクタを端子台とDサブ9ピンコネクタへ変換時に使用	–	–	–	●	–	¥17,000	○
外部接続ケーブル	FA機器・電源・操作スイッチ接続ケーブル	GT11H-C30-37P	3m	–	FA機器接続用中継ケーブル⇔GOT接続用	–	–	–	●	–	¥12,000	○
		GT11H-C60-37P	6m								¥17,000	○
		GT11H-C100-37P	10m								¥20,000	○
		GT11H-C30	3m	–	FA機器・電源・操作スイッチ⇔GOT接続用	–	–	–	●	–	¥12,000	○
		GT11H-C60	6m								¥17,000	○
		GT11H-C100	10m								¥20,000	○
FA機器接続用中継ケーブル	RS-422・電源・操作スイッチ接続ケーブル	GT11H-C15R4-8P	1.5m	–	FXCPU⇔GOT接続用 電源・操作スイッチ⇔GOT接続用	–	–	–	●	–	¥7,000	○
		GT11H-C15R4-25P	1.5m	–	A/QnACPU⇔GOT接続用 電源・操作スイッチ⇔GOT接続用	–	–	–	●	–	¥7,000	○
	RS-232・電源・操作スイッチ接続ケーブル	GT11H-C15R2-6P	1.5m	–	QCPU⇔GOT接続用 電源・操作スイッチ⇔GOT接続用	–	–	–	●	–	¥7,000	○
	CC-Linkインタフェースユニット専用ケーブル	GT11H-C30-32P NEW	3m	–	CC-Linkインタフェースユニット⇔ハンディGOT接続用	–	–	–	●	–	¥12,000	○
		GT11H-C50-32P NEW	5m								¥16,000	○
		GT11H-C80-32P NEW	8m								¥18,000	○
バーコード接続用ケーブル		GT10-C02H-6PT9P	0.3m	–	バーコードリーダ（Dサブ9ピン:メス）⇔GOT（MINI-DIN6ピン:メス） RS-232接続用	–	–	–	–	●*5	¥6,000	○
外部入出力ユニット接続用変換ケーブル		GT15-C03HTB	0.3m	○	GOT1000（外部入出力ユニット）⇔GOT-A900用外部入出力インタフェースユニット接続ケーブル（A8GT-C05TK・A8GT-C30TB・ユーザ作成ケーブル）	●	●	–	–	–	¥18,000	△
アナログRGBケーブル		GT15-C50VG	5m	○	外部モニタ、パソコン、ビジョンセンサ等⇔GOT接続用	●	●	–	–	–	¥25,000	○
USBケーブル	データ転送用 RS-232/USB変換アダプタ	GT10-RS2TUSB-5S	–	–	パソコン（USB）⇔GOT（RS-232）接続用 （アダプタとパソコン間はGT09-C30USB-5Pで接続）	–	–	–	–	●*5	¥15,000	○
	データ転送用ケーブル	GT09-C30USB-5P	3m	○	パソコン（USB）⇔GOT（USB mini-B）接続用 QnUCPU（USB mini-B）⇔パソコン（GT SoftGOT1000）接続用	●	●	●	●	●*4	¥13,500	○
					プリンタ⇔GOT（プリンタユニット）接続用	●	●	–	–	–		

上記価格に消費税は含まれておりません。

*1:FA-LTBGTR4CBL□は、三菱電機エンジニアリング（株）（URL http:// www.mee.co.jp/）より、ご購入ください。
その他の紹介品は、三菱電機システムサービス（株）（URL http://www.melsc.co.jp/）より、ご購入ください。
*2:GOT本体によって、使用できる接続形態やケーブルが異なります。詳細は「GOT1000シリーズハンドブック」および「GOT1000シリーズ接続マニュアル」をご参照ください。
*3:ハンディGOT用コネクタ変換ボックス併用時に使用できます。
*4:GT105□/GT104□のみ使用可能
*5:GT1030/GT1020のみ使用可能

他社FA機器接続ケーブル

品名		形名	ケーブル長	紹介品 *1	GOT接続先	対応機種 *2 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
RS-232ケーブル	オムロン（株）製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20101-9P	3m	○	シーケンサCPU:CQM1/CQM1H/CS1/CJ1/CV500/CV1000/CV2000/CVM1 シリアルコミュニケーションユニット:CS1W-SCU21/CJ1W-SCU41 コミュニケーションボード:C200HW-COM02/COM05/COM06 シリアルコミュニケーションボード:CQM1-SCB41/CS1W-SCB41/CS1W-SCB21	●	●	●	●	●*4	¥15,000	○
		GT09-C30R20102-25S	3m		接続ケーブル:CQM1-CIF01							△
		GT09-C30R20103-25P	3m		ベース取付タイプ上位リンクユニット:C500-LK201-V1							○
	（株）キーエンス製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R21101-6P	3m		シーケンサCPU:KV-700/1000							△
		GT09-C30R21102-9S	3m		マルチコミュニケーションユニット:KV-L20/L20RポートI							△
		GT09-C30R21103-3T	3m		マルチコミュニケーションユニット:KV-L20/L20RポートII							△
	シャープマニファクチャリングシステム（株）製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20601-15P	3m		シーケンサCPU:JW-22CU/70CUH/100CUH/100CU							△
		GT09-C30R20602-15P	3m		シーケンサCPU:JW-32CUH/33CUH							△
	（株）ジェイテクト製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R21201-25P	3m		RS232-RS422変換器:TXU-2051							△
	神港テクノス（株）製指示調節計用ケーブル	GT09-C30R21401-4T	3m		指示調節計:FCR-100/FCD-100/FCR-23A/PC-900/FIRシリーズ							△
	（株）東芝製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20501-9P	3m		シーケンサCPU:T2E							△
		GT09-C30R20502-15P	3m		シーケンサCPU:T2N							△
	（株）日立産機システム製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20401-15P	3m		シーケンサCPU:H-4010/Hシリーズボードタイプ/EH-150シリーズ インテリジェントシリアルボードモジュール:COMM-H/COMM-2H							○
		GT09-C30R20402-15P	3m		シーケンサCPU:H-4010/EH-150シリーズ							○
	（株）日立製作所製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R21301-9S	3m		通信モジュール:LQE560/LQE060/LQE160							△
	富士電機機器制御（株）製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R21003-25P	3m	○	RS-232Cインタフェースカード:NV1L-RS2 RS-232C/485インタフェースカプセル:FFK120A-C10 汎用インタフェースモジュール:NC1L-RS2/FFU120B	●	●	●	●*3	–	¥15,000	△
	パナソニック電工（株）製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20901-25P	3m		RS422→232変換アダプタ:AFP8550							△
		GT09-C30R20902-9P	3m		シーケンサCPU:FP2/FP2SH/FP10（S）/FP10SH/FP-M コンピュータコミュニケーションユニット:AFP2462/AFP3462/AFP5462							△
		GT09-C30R20903-9P	3m		シーケンサCPU:FP1-C24C/C40C							△
		GT09-C30R20904-3C	3m		シーケンサCPU:FP1-C16CT/C32CT							△
	（株）安川電機製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20201-9P	3m		シーケンサCPU:PROGIC-8/MP-920/MP-930					●*4		○
		GT09-C30R20202-15P	3m		シーケンサCPU:PROGIC-8							△
		GT09-C30R20203-9P	3m		シーケンサCPU:CP-9300MS MEMOBUSモジュール:CP-217IF（CN1接続時）							△
		GT09-C30R20204-14P	3m		シーケンサCPU:MP-940							△
		GT09-C30R20205-25P	3m		MEMOBUSモジュール:CP-217IF（CN2接続時） 横河電機製パソコンモジュール:LC01-0N/LC02-0N							○
	横河電機（株）製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20301-9P	3m		CPUポート/D-サブ9ピン変換ケーブル:KM10-0C							△
		GT09-C30R20302-9P	3m		パソコンリンクモジュール:F3LC01-1N/F3LC11-1N/F3LC11-1F/F3LC12-1F							○
		GT09-C30R20305-9S	3m		シーケンサCPU:NFCP1000/NFJT100					–		△
	横河電機（株）製温度調節器用ケーブル	GT09-C30R20304-9S	3m		変換器:ML2-□							△
	Allen-Bradley（Rockwell Automation,inc）製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20701-9S	3m		シーケンサCPU:SL500シリーズ　コンバータ:1761-NET-AIC					●*4		△
	Siemens AG製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R20801-9S	3m		HMIアダプタ							○

上記価格に消費税は含まれておりません。

*1:紹介品は、三菱電機システムサービス（株）（URL http://www.melsc.co.jp/）よりご購入ください。
*2:GOT本体によって、使用できる接続形態やケーブルが異なります。詳細は「GOT1000シリーズハンドブック」および「GOT1000シリーズ接続マニュアル」をご参照ください。
*3:10m以下のRS-422ケーブル、および3m以下のRS-232ケーブルは、ハンディGOT用コネクタ変換ボックス併用時に使用できます。
*4:GT105□/GT104□のみ使用可能。

他社FA機器接続ケーブル

品名		形名	ケーブル長	紹介品 *1	GOT接続先	対応機種 *2 GT16	GT15	GT11	ハンディGOT	GT10	参考標準価格	納期
RS-422ケーブル	オムロン(株)製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R40101-9P	3m		シーケンサCPU:CV500/CV1000/CV2000/CVM1 シリアルコミュニケーションユニット:CJ1W-SCU41 シリアルコミュニケーションボード:CQM1-SCB41/CS1W-SCB41						¥15,000	
		GT09-C100R40101-9P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40101-9P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40101-9P	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40102-9P	3m		ベース取付タイプ上位リンクユニット:C200H-LK202-V1/C500-LK201-V1 コミニュケーションボード:C200HW-COM03/COM06						¥15,000	
		GT09-C100R40102-9P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40102-9P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40102-9P	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40103-5T	3m		コミュニケーションボード:CP1W-CIF11					●*4	¥15,000	
		GT09-C100R40103-5T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40103-5T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40103-5T	30m								¥42,000	
	(株)キーエンス製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R41101-5T	3m		マルチコミュニケーションユニット:KV-L20/L20Rポート2						¥15,000	
		GT09-C100R41101-5T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R41101-5T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R41101-5T	30m								¥42,000	
	シャープマニファクチャリングシステム(株)製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R40601-15P	3m		シーケンサCPU:JW-22CU/70CUH/100CUH/100CU						¥15,000	
		GT09-C100R40601-15P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40601-15P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40601-15P	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40602-15P	3m		シーケンサCPU:JW-32CUH/33CUH						¥15,000	
		GT09-C100R40602-15P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40602-15P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40602-15P	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40603-6T	3m		リンクユニット:JW-21CM/10CM/ZW-10CM						¥15,000	
		GT09-C100R40603-6T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40603-6T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40603-6T	30m								¥42,000	
	(株)ジェイテクト製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R41201-6C	3m		シーケンサCPU:PC3J/PC3JL 通信モジュール:PC/CMP2-LINK						¥15,000	
		GT09-C100R41201-6C	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R41201-6C	20m								¥32,000	
		GT09-C300R41201-6C	30m								¥42,000	
	(株)東芝製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R40501-15P	3m		シーケンサCPU:T2/T3/T3H/model3000(S3)						¥15,000	
		GT09-C100R40501-15P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40501-15P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40501-15P	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40502-6C	3m		シーケンサCPU:T2E/model2000(S2)						¥15,000	
		GT09-C100R40502-6C	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40502-6C	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40502-6C	30m	○		●	●	●	●*3	–	¥42,000	
		GT09-C30R40503-15P	3m		シーケンサCPU:T2N						¥15,000	
		GT09-C100R40503-15P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40503-15P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40503-15P	30m								¥42,000	
	(株)日立産機システム製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R40401-7T	3m		インテリジェントシリアルポートモジュール:COMM-H/COMM-2H						¥15,000	
		GT09-C100R40401-7T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40401-7T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40401-7T	30m								¥42,000	
	(株)日立製作所製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R41301-9S	3m		シーケンサCPU:LQP510 通信モジュール:LQE565/LQE165						¥15,000	
		GT09-C100R41301-9S	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R41301-9S	20m								¥32,000	
		GT09-C300R41301-9S	30m								¥42,000	
	富士電機機器制御(株)製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R41001-6T	3m		RS-232C/485インタフェースカプセル:FFK120A-C10 汎用インタフェースモジュール:NC1L-RS4/FFU120B						¥15,000	
		GT09-C100R41001-6T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R41001-6T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R41001-6T	30m								¥42,000	
	(株)安川電機製シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R40201-9P	3m		MEMOBUSモジュール:JAMSC-120NOM27100/JAMSC-IF612						¥15,000	
		GT09-C100R40201-9P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40201-9P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40201-9P	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40202-14P	3m		シーケンサCPU:MP940					●*4	¥15,000	
		GT09-C100R40202-14P	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40202-14P	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40202-14P	30m								¥42,000	
	横河電機(株)製 シーケンサ用ケーブル	GT09-C30R40301-6T	3m		パソコンリンクモジュール:F3LC11-2N						¥15,000	
		GT09-C100R40301-6T	10m								¥22,000	○
		GT09-C200R40301-6T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40301-6T	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40302-6T	3m		パソコンリンクモジュール:LC02-0N						¥15,000	
		GT09-C100R40302-6T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40302-6T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40302-6T	30m							–	¥42,000	
	温度調節器用ケーブル	GT09-C30R40303-6T	3m		温度調節器:GREENシリーズ						¥15,000	
		GT09-C100R40303-6T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40303-6T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40303-6T	30m								¥42,000	
		GT09-C30R40304-6T	3m		温度調節器:UT2000シリーズ						¥15,000	
		GT09-C100R40304-6T	10m								¥22,000	△
		GT09-C200R40304-6T	20m								¥32,000	
		GT09-C300R40304-6T	30m								¥42,000	

*1:紹介品は、三菱電機システムサービス(株)(URL http://www.melsc.co.jp/)よりご購入ください。
*2:GOT本体によって、使用できる接続形態やケーブルが異なります。詳細は「GOT1000シリーズハンドブック」および「GOT1000シリーズ接続マニュアル」をご参照ください。
*3:10m以下のRS-422ケーブル、および3m以下のRS-232ケーブルは、ハンディGOT用コネクタ変換ボックス併用時に使用できます。
*4:GT105□/GT104□のみ使用可能。

上記価格に消費税は含まれておりません。

GOT機種選定システムについて

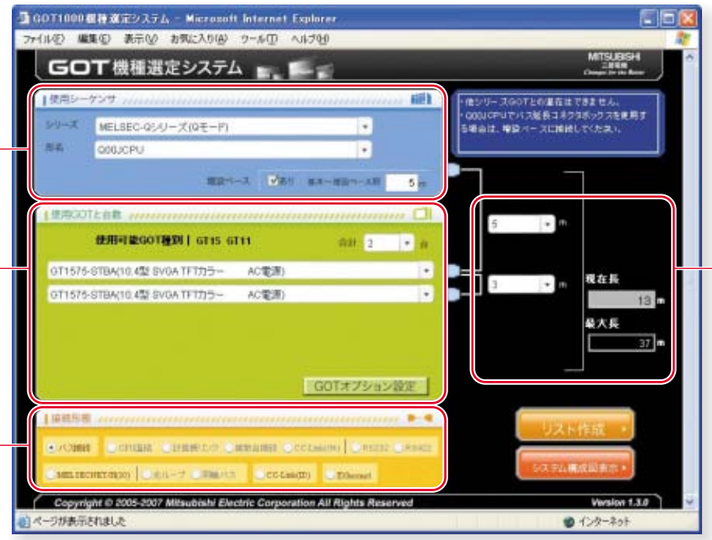
インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービスであるMELFANSwebホームページ(http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb)では、GOT機種選定システムを用意しています。
GOT機種選定システムは、MELSECシーケンサに対応するGOTの機種を選定するのに必要な項目を選択していただくと、選択した内容に合わせた、システム構成や必要な機器のリストが作成できます。
「どのGOTを選定すればいいのか?」「GOTを設置するには何が必要なのか?」が簡単にわかります。

①GOTと接続したいシーケンサを選択します。

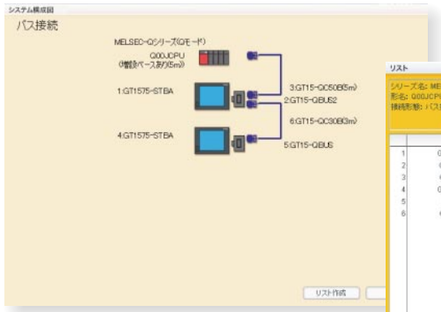
②GOTの台数、機種を選択します。

GOTで使用する機能(拡張機能・オプション機能)も選択できます。

③接続形態を選択します。



④必要なケーブル長を選択します。



選択したシステム構成の結線図が表示されます。

選択したシステム構成に必要な機器のリストが表示されます。

MELSECシーケンサ以外のシーケンサとの接続や、サーボアンプ・インバータ・温度調節器などの各種FA機器との接続につきましては、「GOT1000シリーズハンドブック」をご活用いただくのが便利です。
「GOT1000シリーズハンドブック」では、このような接続機器・ケーブルについての詳細のほか、GOTで使える各種の便利な機能についての概要や、その機能はどのマニュアルを参照したらよいか(マニュアルナビ)などがわかりやすく記載されておりますので是非ご使用ください。
「GOT1000シリーズハンドブック」は最寄の支社へご用命ください。
またMELFANSwebホームページ(http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb)にてダウンロードも可能です。

保証について

ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

無償保証期間と無償保証範囲

無償保証期間中に、製品に当社側の責任による故障や瑕疵（以下併せて「故障」と呼びます）が発生した場合、当社はお買い上げいただきました販売店または当社サービス会社を通じて、無償で製品を修理させていただきます。
ただし、国内および海外における出張修理が必要な場合は、技術者派遣に要する実費を申し受けます。また、故障ユニットの取替えに伴う現地再調整・試運転は当社責務外とさせていただきます。

■無償保証期間

製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後36ヶ月とさせていただきます。
ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から42ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。また、修理品の無償保証期間は、修理前の無償保証期間を超えて長くなることはありません。

■無償保証範囲

(1) 一次故障診断は、原則として貴社にて実施をお願い致します。
ただし、貴社要請により当社、または当社サービス網がこの業務を有償にて代行することができます。
この場合、故障原因が当社側にある場合は無償と致します。
(2) 使用状態・使用方法、および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーズマニュアル、製品本体注意ラベルなどに記載された条件・注意事項などにしたがった正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。
(3) 無償保証期間内であっても、以下の場合には有償修理とさせていただきます。
①お客様における不適切な保管や取扱い、不注意、過失などにより生じた故障およびお客様のハードウェアまたはソフトウェア設計内容に起因した故障。
②お客様にて当社の了解なく製品に改造などの手を加えたことに起因する故障。
③当社製品がお客様の機器に組み込まれて使用された場合、お客様の機器が受けている法的規制による安全装置または業界の通念上備えられているべきと判断される機能・構造などを備えていれば回避できたと認められる故障。
④取扱説明書などに指定された消耗部品が正常に保守・交換されていれば防げたと認められる故障。
⑤消耗部品（バッテリ、バックライト、ヒューズなど）の交換。
⑥火災、異常電圧などの不可抗力による外部要因および地震、雷、風水害などの天変地異による故障。
⑦当社出荷当時の科学技術の水準では予見できなかった事由による故障。
⑧その他、当社の責任外の場合またはお客様が当社責任外と認めた故障。

生産中止後の有償修理期間

(1) 当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。
生産中止に関しましては、当社テクニカルニュースなどにて報じさせていただきます。
(2) 生産中止後の製品供給（補用品を含む）はできません。

海外でのサービス

海外においては、当社の各地域FAセンターで修理受付をさせていただきます。ただし、各FAセンターでの修理条件などが異なる場合がありますのでご了承ください。

機会損失、二次損失などへの保証責務の除外

無償保証期間の内外を問わず、当社の責に帰すことができない事由から生じた障害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷、およびお客様による交換作業、現地機械設備の再調整、立上げ試運転その他の業務に対する補償については、当社責務外とさせていただきます。

製品仕様の変更

カタログ、マニュアルもしくは技術資料などに記載の仕様は、お断りなしに変更させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

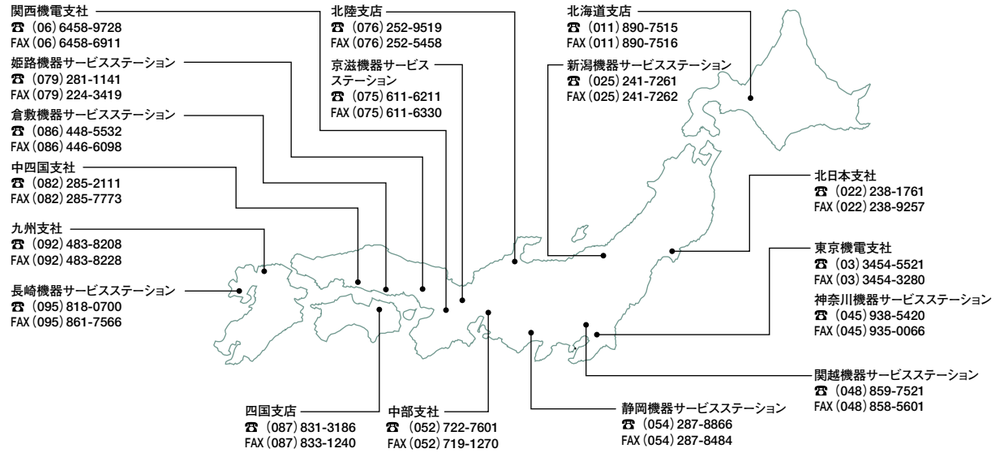
製品の適用について

(1) 当社グラフィックオペレーションターミナルをご使用いただくにあたりましては、万一グラフィックオペレーションターミナルに故障・不具合などが発生した場合でも重大な事故にいたらない用途であること、および故障・不具合発生時にはバックアップやフェールセーフ機能が機器外部でシステム的に実施されていることをご使用の条件とさせていただきます。
(2) 当社グラフィックオペレーションターミナルは、一般工業などへの用途を対象とした汎用品として設計・製作されています。
したがいまして、各電力会社殿の原子力発電所およびその他発電所向けなどの公共への影響が大きい用途や、鉄道各社殿および官公庁殿向けの用途などで、特別品質保証体制をご要求になる用途には、グラフィックオペレーションターミナルの適用を除外させていただきます。
また、航空、医療、鉄道、燃焼・燃料装置、有人搬送装置、娯楽機械、安全機械など人命や財産に大きな影響が予測される用途へのご使用についても、当社グラフィックオペレーションターミナルの適用を除外させていただきます。
ただし、これらの用途であっても、使途を限定して特別な品質をご要求されないことをお客様にご了承いただく場合には、適用可否について検討致しますので当社窓口へご相談ください。

サービスネットワーク

三菱電機システムサービス株式会社が365日24時間受付体制にてお応えします。

●サービスネットワーク（三菱電機システムサービス株式会社）



●サービス網一覧表

アフターサービス拠点名		住　所	代表電話	FA機器 ※1 夜間・休日専用電話	FAX番号
北日本支社	機電営業課	〒984-0042　仙台市若林区大和町2-18-23	022-238-1761	022-235-9427	022-238-9257
北日本支社 北海道支店	機電営業課	〒004-0041　北海道札幌市厚別区大谷地東2-1-18	011-890-7515	011-890-7729	011-890-7516
東京機電支社	フィールドサービス課	〒108-0022　東京都港区海岸3-19-22＜三菱倉庫芝浦ビル＞	03-3454-5521	03-5476-1815	03-3454-3280
	神奈川機器サービスステーション	〒224-0053　神奈川県横浜市都築区池辺町3963-1	045-938-5420	045-938-5421	045-935-0066
	関越機器サービスステーション	〒338-0822　さいたま市桜区中島2-21-10	048-859-7521	048-858-5602	048-858-5601
	新潟機器サービスステーション	〒950-8504　新潟市中央区東大通2-4-10 日本生命ビル6F	025-241-7261	025-241-7267	025-241-7262
中部支社	フィールドサービス課	〒461-8675　名古屋市東区矢田南5-1-14	052-722-7601	052-711-0904	052-719-1270
	静岡機器サービスステーション	〒422-8058　静岡市駿河区中原877-2	054-287-8866	054-287-6638	054-287-8484
中部支社 北陸支店	機電営業課	〒920-0811　金沢市小坂町北255	076-252-9519	076-252-5234	076-252-5458
関西機電支社	フィールドサービス課	〒531-0076　大阪市北区大淀中1-4-13	06-6458-9728	06-6458-0120	06-6458-6911
	京滋機器サービスステーション	〒612-8444　京都市伏見区竹田田中宮町 8 番地	075-611-6211	075-611-6650	075-611-6330
	姫路機器サービスステーション	〒670-0836　姫路市神屋町6-76	079-281-1141	06-6458-0120	079-224-3419
中四国支社	機電営業課	〒732-0802　広島市南区大州4-3-26	082-285-2111	082-284-6011	082-285-7773
	倉敷機器サービスステーション	〒712-8011　倉敷市連島町連島445-4	086-448-5532	086-448-3894	086-446-6098
中四国支社 四国支店	機電営業課	〒760-0072　高松市花園町1-9-38	087-831-3186	087-835-1421	087-833-1240
九州支社	フィールドサービス課	〒812-0007　福岡市博多区東比恵3-12-16	092-483-8208	092-452-1754	092-483-8228
	長崎機器サービスステーション	〒850-8652　長崎市丸尾町4番4号	095-818-0700	092-452-1754	095-861-7566

※1 平日:19:00～翌 9:00、休日（土日祝祭日）：終日 受付対応。
但し、土曜日:9:00～17:30全国支社・支店（除くサービスステーション）は、通常の電話番号にて受付対応。
日曜祝祭日:9:00～17:30東京機電支社・中部支社・関西機電支社（除くサービスステーション）は、通常の電話番号にて受付対応。

三菱電機 FAテクニカルセンター

全国10ヶ所に三菱FA機器テクニカルセンタを設けて、シーケンサをはじめとする三菱FA関連製品の展示とトレーニングスクールの定期開催を実施しております。これは最近の市場ニーズにお応えして、解りやすくFA機器製品についてのご説明を行い、また手にとっての実習などを通じまして、三菱FA機器製品をご理解していただくのが狙いです。是非、最寄りの会場をご利用ください。

＊**東京FATEC**
東京都品川区大崎1-6-3日精ビル
TEL.（03）3491-9380
札幌FATEC　TR／札幌市中央区北二条西4-1北海道ビル
TEL.（011）212-3794（北海道支社）
＊**仙台FATEC**　TR／仙台市青葉区上杉1-17-7仙台上杉ビル
TEL.（022）216-4553（東北支社）
＊**名古屋FATEC**
三菱電機名古屋製作所FAコミュニケーションセンター
名古屋市東区矢田南5-1-14
TEL.（052）721-2403
金沢FATEC　TR／金沢市広岡1-2コーワビル3F
TEL.（076）233-5501（北陸支社）
＊**大阪FATEC**
大阪市北区堂島2-2-2（近鉄堂島ビル）
TEL.（06）6347-2970
＊**広島FATEC**　TR／広島市中区中町7-32ニッセイ広島ビル
TEL.（082）248-5348（中国支社）
＊**高松FATEC**　TR／高松市寿町1-1-8日本生命高松駅前ビル
TEL.（087）825-0055（四国支社）
＊**福岡FATEC**　TR／福岡市博多区東比恵3-12-16東比恵スクエアビル
三菱電機システムサービス九州支社内
TEL.（092）721-2224（九州支社）
福山製作所会場
広島県福山市緑町1-8
TEL.（084）926-8005
＊GOTトレーニングスクールの実施会場

開催日：土、日、祭日を除く毎日　午前9:30～午後5:30
TR：テクニカルルーム

三菱グラフィックオペレーションターミナル

商標、登録商標などについて
Microsoft®、Windows®、Windows NT®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe®、Adobe® Reader®は、Adobe Systems Incorporatedの登録商標です。
Pentium®、Celeron®は、Intel Corporationの米国およびその他の各国における商標および登録商標です。
Ethernetは、米国Xerox.co.ltdの登録商標です。
MODBUS®は、Schneider Electric SAの登録商標です。
PC-9800、PC98-NXは、日本電気株式会社の登録商標です。
その他、本文中における会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

写真の色等は印刷のため、実物と若干異なる場合があります。
また画面においても、はめ込み合成のため実際の表示と異なる場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3（東京ビル）

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部 …… 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3（東京ビル）…… (03)3218-6760
北海道支社 …… 〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1（北海道ビル）…… (011)212-3794
東北支社 …… 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7（仙台上杉ビル）…… (022)216-4546
関越支社 …… 〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2（明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー）…… (048)600-5835
新潟支店 …… 〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10（日本生命ビル）…… (025)241-7227
神奈川支社 …… 〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1（横浜ランドマークタワー）…… (045)224-2624
北陸支社 …… 〒920-0031 金沢市広岡3-1-1（金沢パークビル）…… (076)233-5502
中部支社 …… 〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12（大名古屋ビル）…… (052)565-3314
豊田支店 …… 〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10（矢作豊田ビル）…… (0565)34-4112
関西支社 …… 〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2（近鉄堂島ビル）…… (06)6347-2882
中国支社 …… 〒730-8657 広島市中区中町7-32（ニッセイ広島ビル）…… (082)248-5445
四国支社 …… 〒760-8654 高松市寿町1-1-8（日本生命高松駅前ビル）…… (087)825-0055
九州支社 …… 〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1（天神ビル）…… (092)721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

FAランドでは、GOT機種選定システム、各種ダウンロードサービス、Q&Aサービス等がご利用いただけます。

FA-LAND FAランド MELFANSweb www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb
メンバー登録無料!

GOT機種選定システム
- 使用するシーケンサやGOTの台数・機能などを選択し、システム構成や必要な機器のリストを自動作成!簡単に機種選定できます。

GOT製品検索 New
- GOTの仕様・形名から製品を検索し、製品の詳細情報が確認できます。

充実のダウンロードサービス
- オンラインマニュアル
- 体験版ソフトウェア
- サンプル作画画面 New
- テクニカルライブラリ
- 製品外形CADデータ
- ソフトウェアアップデート
- パーツライブラリ New
- 動画コンテンツ制作ツール

電話技術相談窓口

対象機種		電話番号	受付時間※1
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417	月曜～金曜 9:00～19:00
FGOT/DU表示器	GOT-F900シリーズなど	052-725-2271	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSEC-FX/F	Fシーケンサ全般		
MELSEC-Q/QnA/A シーケンサ	シーケンサ一般（下記以外）	052-711-5111	月曜～金曜 9:00～19:00
	ネットワーク、シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	
	位置決めユニット ※2	052-712-6607	
	アナログ、温調、温度入力、高速カウンタユニット	052-712-2579	
	C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSOFTシーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□IVD-GPPA/GPPQなど	052-711-0037	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど		
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU 二重化CPU MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830	
MELSEC Safety	安全シーケンサ（MELSEC-QSシリーズ）	052-712-3079	
ACサーボ	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	月曜～金曜 9:00～19:00
モーションコントローラ	モーションCPU（Q/Aシリーズ） MELSOFT MTシリーズなど		
インバータ	FREQROLシリーズ	052-722-2182	

FAX技術相談窓口

対象機種	FAX番号	受付時間※1
上記対象機種	052-719-6762	9:00～16:00（受信は常時※3）

※1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
※2: ACサーボ、モーション窓口にて対応します
※3: 春期・夏期・年末年始の休日を除く

三菱電機トレーニングスクール

東京・大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・高松の各FATEC（FAテクニカルセンタ）でGOTのスクールを開校しています。
GOTの作画／プログラミングを初歩から勉強したい方におすすめです。（FATEC連絡先は、P.97を参照ください。）

三菱電機GOT作画サポート

お客様の画面作成をサポートいたします。
今まで他社の表示器をお使いだった方を含め、GOTを初めて使用する方に導入当初に作画のサポートをいたします。
最寄の支社へお問い合わせください。

ご採用に際してのご注意

このカタログは、GOT1000シリーズの代表的な特長機能を説明した資料です。使用上の制約事項、ユニットの組合わせによる制約事項などがすべて記載されているわけではありません。ご使用にあたりましては、必ず製品のユーザーズマニュアルをお読みいただきますようお願い申し上げます。
当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。

⚠安全にお使いいただくために

- このカタログに記載された製品を正しくお使いいただくために、ご使用の前に必ず「マニュアル」をお読み下さい。
- この製品は一般工業等を対象とした汎用品として製作されたもので、人命にかかわるような状況下で使用される機器あるいはシステムに用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。
- この製品を原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなど特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業担当窓口までご照会ください。
- この製品は厳重な品質管理体制の下に製造しておりますが、この製品の故障により重大な事故または損失の発生が予測される設備への適用に際しては、バックアップやフェールセーフ機能をシステム的に設置してください。

L（名）08037-R 0901（MDOC）

この印刷物は、2009年1月の発行です。なお、この印刷物に掲載した内容は、改善のために予告なく変更する場合がありますので、ご採用の節には、事前に弊社までお問い合わせください。

2009年1月作成